

芦屋市
教育振興に関するアンケート調査
調査結果報告書

平成 27 年 9 月

芦 屋 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
1	一般	3
	(1) あなた自身のことについておうかがいします。	3
	(2) 教育や学習に関する取組についておうかがいします。	6
	(3) 地域や家庭で行う学習活動などについておうかがいします。	38
2	小学生・中学生	50
	(1) あなた自身のことについて聞かせてください。	50
	(2) 学校生活について聞かせてください。	51
	(3) 家庭や地域での生活について聞かせてください。	65
3	小学校教諭・中学校教諭	82
	(1) あなた自身のことについておうかがいします。	82
	(2) 職場環境についておうかがいします。	84
	(3) 教育や学習に関する取組についておうかがいします。	88

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第2期芦屋市教育振興基本計画」を策定するにあたり、芦屋市の教育施策全般にわたる満足度や計画の柱となる学校教育、家庭教育、社会教育のそれぞれの活動に対する意識を把握することとともに、施策の方向性の検討に向け、市民が望む施策（重点をおくべき施策）の把握を目的に市民意識調査（アンケート調査）として調査を実施するものです。

2 調査対象

- ①一般市民：芦屋市在住の20歳以上の3,600件を無作為抽出
- ②児童生徒：小学生5年生と中学生2年の1,318件
- ③小中学校の教職員：304件

3 調査期間

平成27年7月1日から平成27年7月21日

4 調査方法

- ①一般市民：郵送による配布・回収
- ②児童生徒：学校を通じて直接配布・回収
- ③小中学校の教職員：学校を通じて直接配布・回収

5 回収状況

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
一般	3,600通	1,214通	1,209通	33.6%
子ども	1,318通	1,265通 (小学生：772通) (中学生：493通)	1,265通 (小学生：772通) (中学生：493通)	96.0%
教職員	304通	286通 (小学教職員：190通) (中学教職員：96通)	286通 (小学教職員：190通) (中学教職員：96通)	94.1%

6 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

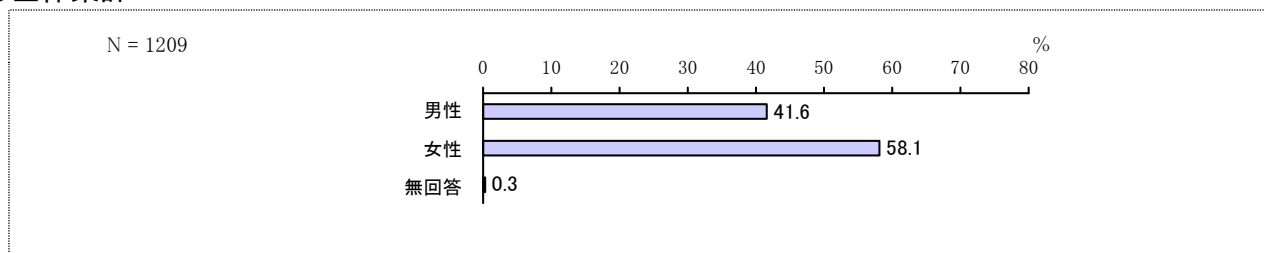
1 一般

(1) あなた自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

「男性」の割合が41.6%、「女性」の割合が58.1%となっています。

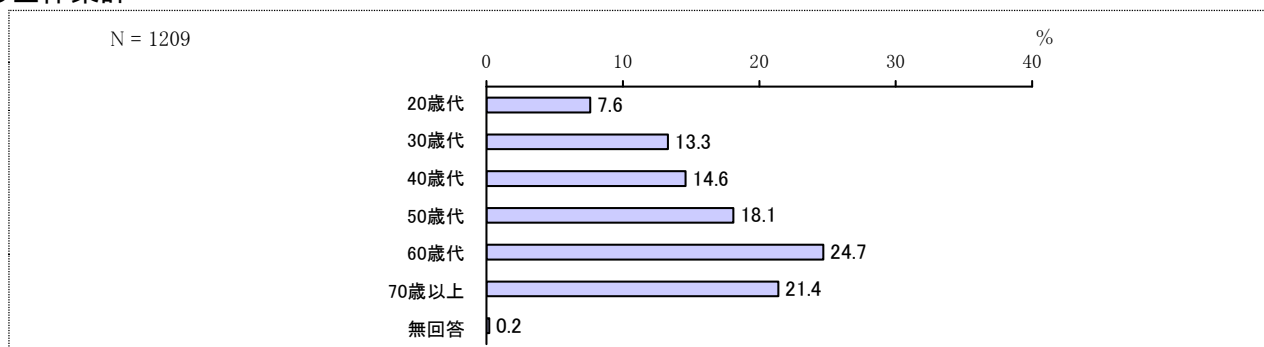
○全体集計



問2 あなたの年齢を教えてください。(平成27年4月1日現在)(ひとつだけに○)

「60歳代」の割合が24.7%と最も高く、次いで「70歳以上」の割合が21.4%、「50歳代」の割合が18.1%となっています。

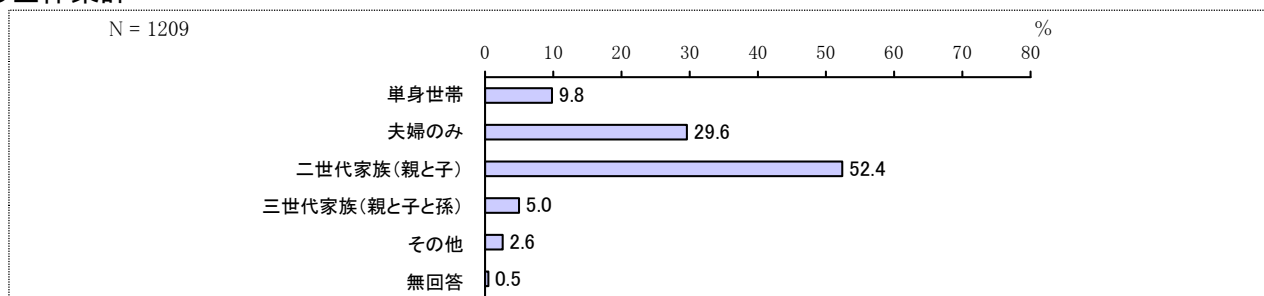
○全体集計



問3 あなたと一緒に暮らしている家族構成は次のうちどれですか。(ひとつだけに○)

「二世世代家族(親と子)」の割合が52.4%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が29.6%となっています。

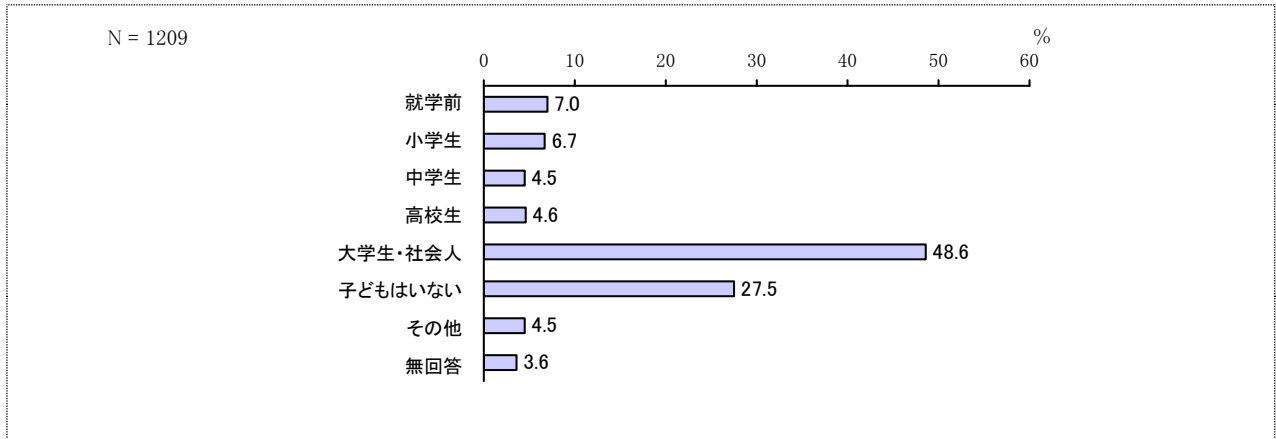
○全体集計



問4 あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(あてはまるすべてに○) 高校生までのお子さんがいらっしゃる場合は、お子さんの年齢(平成27年4月1日現在)を教えてください。(お子さんが複数名いらっしゃる場合は、最年少のお子さんの年齢を教えてください。)

「大学生・社会人」の割合が48.6%と最も高く、次いで「子どもはいない」の割合が27.5%となっています。

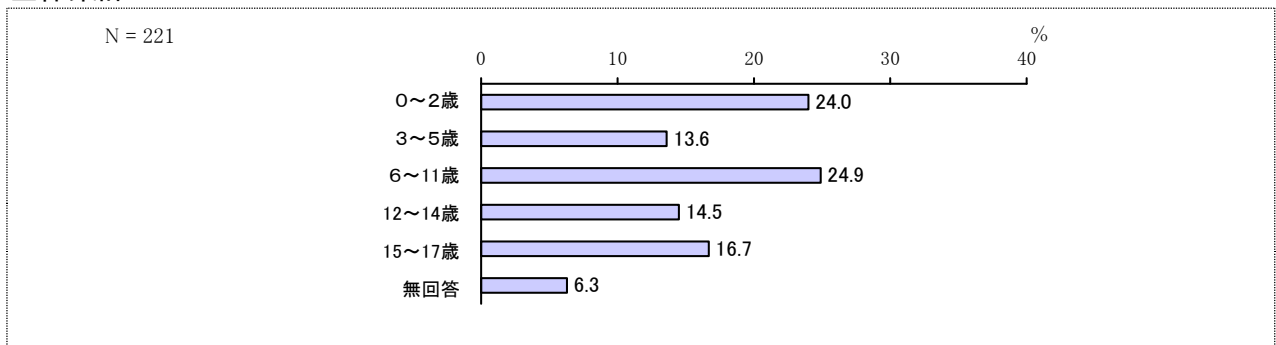
○全体集計



① 最年少のお子さんの年齢

「6～11歳」の割合が24.9%と最も高く、次いで「0～2歳」の割合が24.0%、「15～17歳」の割合が16.7%となっています。

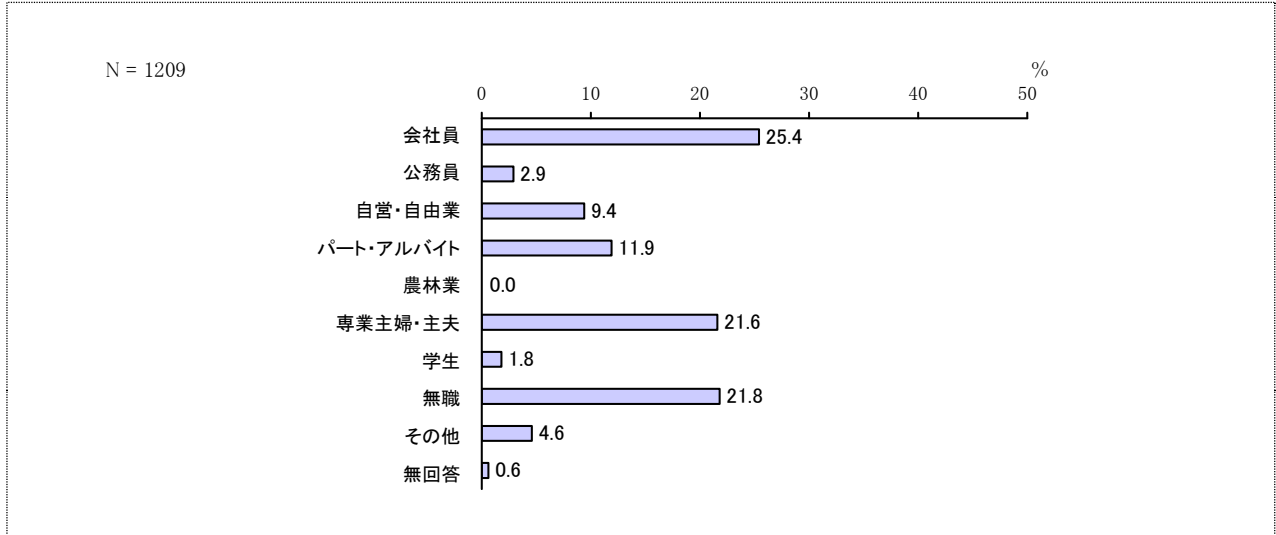
○全体集計



問5 あなたの現在の職業は何ですか。(ひとつだけに○)

「会社員」の割合が25.4%と最も高く、次いで「無職」の割合が21.8%、「専業主婦・主夫」の割合が21.6%となっています。

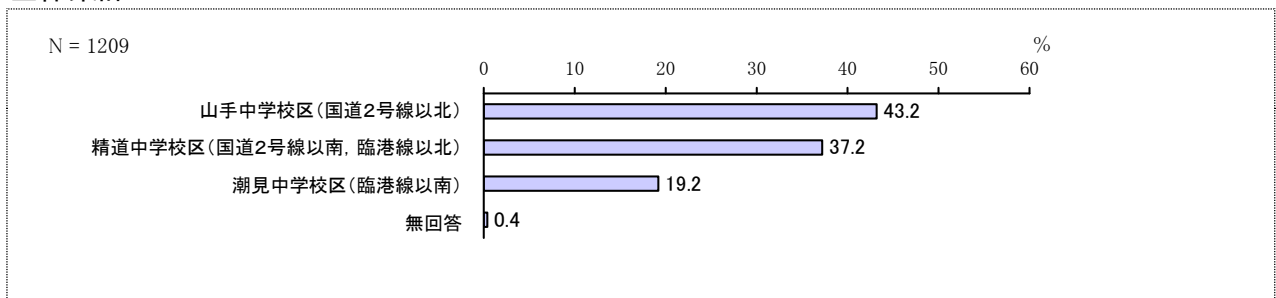
○全体集計



問6 あなたのお住まいの地域（公立中学校区）はどこですか。(ひとつだけに○)

「山手中学校区（国道2号線以北）」の割合が43.2%と最も高く、次いで「精道中学校区（国道2号線以南，臨港線以北）」の割合が37.2%、「潮見中学校区（臨港線以南）」の割合が19.2%となっています。

○全体集計

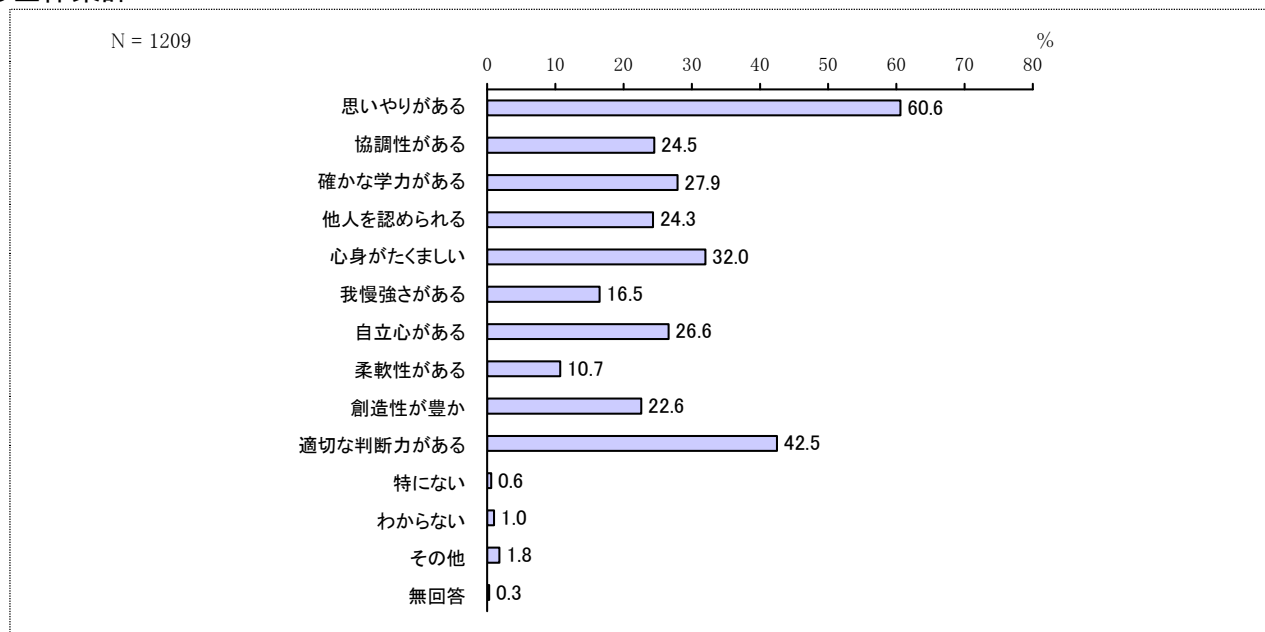


(2) 教育や学習に関する取組についておうかがいします。

問7 あなたは、芦屋市の子どもたちに、どのような子どもになってほしいと思いますか。
(主なもの3つに○)

「思いやりがある」の割合が60.6%と最も高く、次いで「適切な判断力がある」の割合が42.5%、「心身がたくましい」の割合が32.0%となっています。

○全体集計



○子どもの年代別

子どもの年代別でみると、他と比べ、就学前と小学生で「心身がたくましい」が、中学生で「適切な判断力がある」の割合が高くなっています。また、高校生、大学生・社会人では「自立心がある」の割合が高くなっています。

単位：%

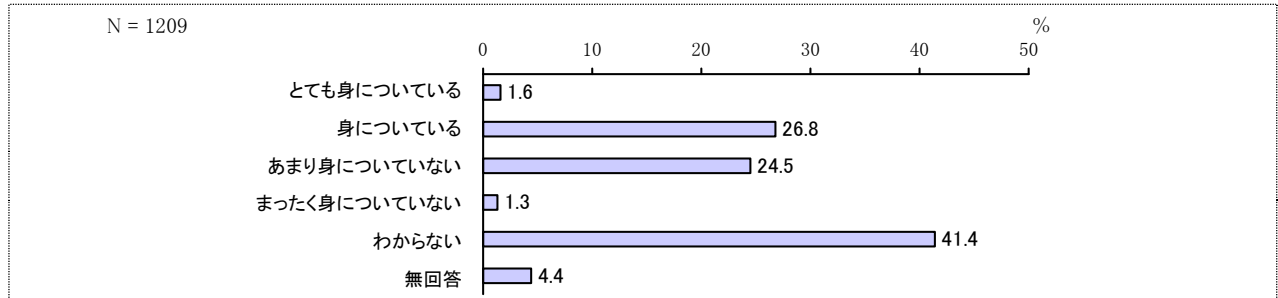
区分	有効回答数(件)	思いやりがある	協調性がある	確かな学力がある	他人を認められる	心身がたくましい	我慢強さがある	自立心がある	柔軟性がある	創造性が豊か	適切な判断力がある	特にない	わからない	その他	無回答
就学前	85	65.9	25.9	31.8	22.4	41.2	11.8	23.5	9.4	29.4	37.6	—	—	—	—
小学生	81	70.4	18.5	37.0	21.0	38.3	13.6	23.5	9.9	21.0	39.5	—	—	3.7	—
中学生	55	69.1	20.0	34.5	27.3	32.7	20.0	20.0	7.3	18.2	45.5	—	—	1.8	—
高校生	56	69.6	16.1	30.4	19.6	35.7	14.3	32.1	8.9	23.2	39.3	1.8	—	—	—
大学生・社会人	588	58.7	23.5	29.3	24.1	30.4	16.2	30.3	9.0	25.0	43.4	0.3	0.5	1.7	0.3
子どもはいない	332	60.2	24.4	22.9	26.2	31.3	17.5	23.2	16.0	19.3	41.9	0.9	2.1	2.7	0.3
その他	55	69.1	30.9	27.3	23.6	29.1	21.8	20.0	9.1	18.2	41.8	1.8	—	—	—

問8 教育を通じて、芦屋市の子どもたちには、次のような能力や態度が実際に身についていると思いますか。(①～⑩の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 自ら学び、考え、主体的に行動する力

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が28.4%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が25.8%となっています。

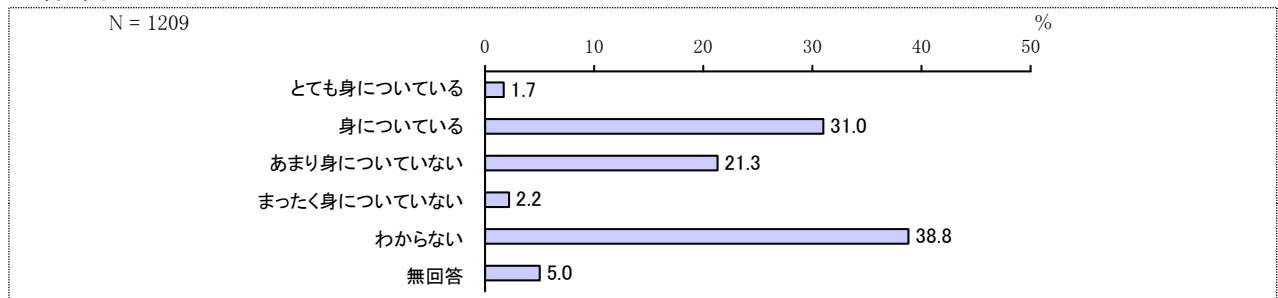
○全体集計



② 表現力やコミュニケーション力

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が32.7%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が23.5%となっています。

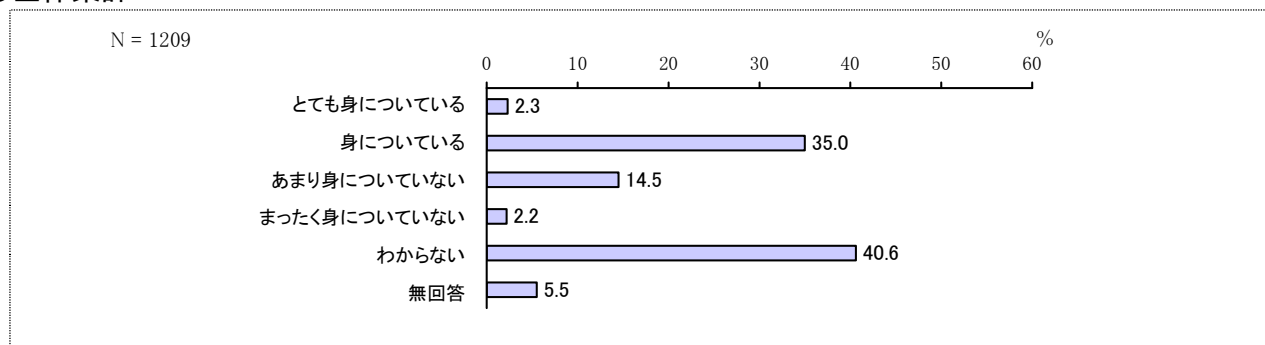
○全体集計



③ 教科の基礎的な学力

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が 37.3%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が 16.7%となっています。

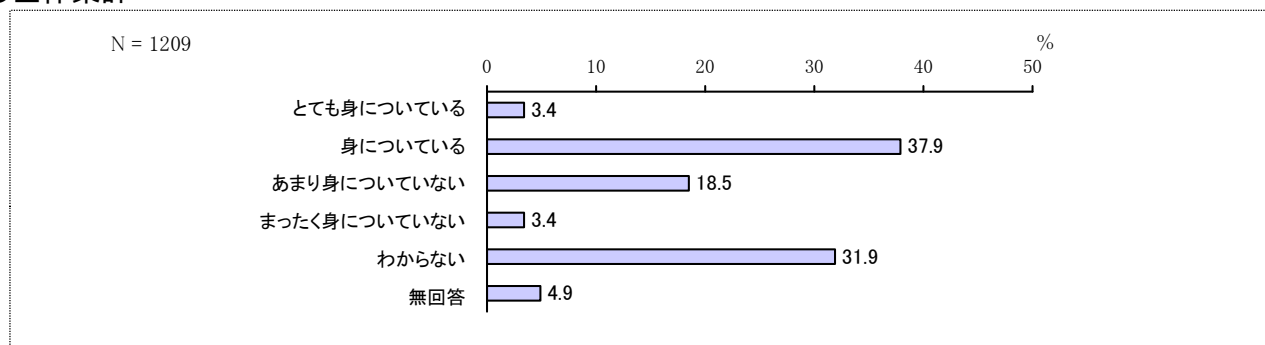
○全体集計



④ 思いやりの心や善悪の判断などの道徳心

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が 41.3%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が 21.9%となっています。

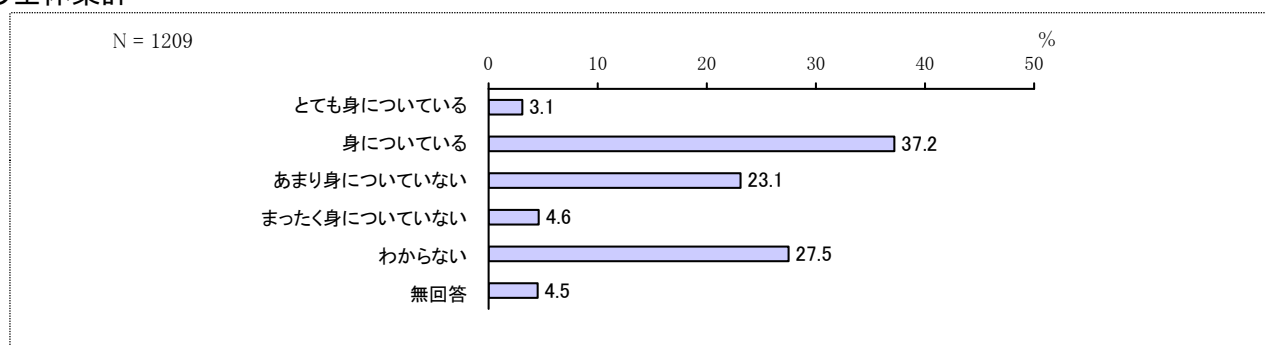
○全体集計



⑤ 社会生活に必要な常識やマナー

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が 40.3%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が 27.7%となっています。

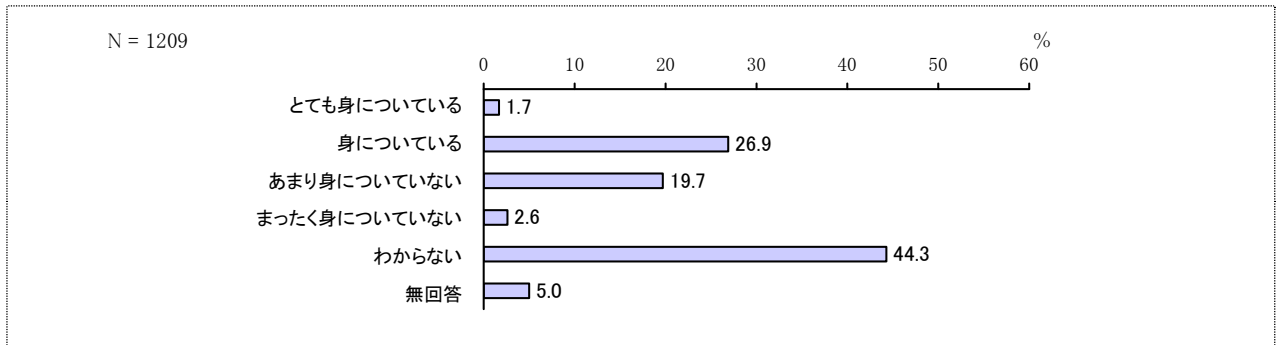
○全体集計



⑥ いじめ・暴力行為を許さない心

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が28.6%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が22.3%となっています。

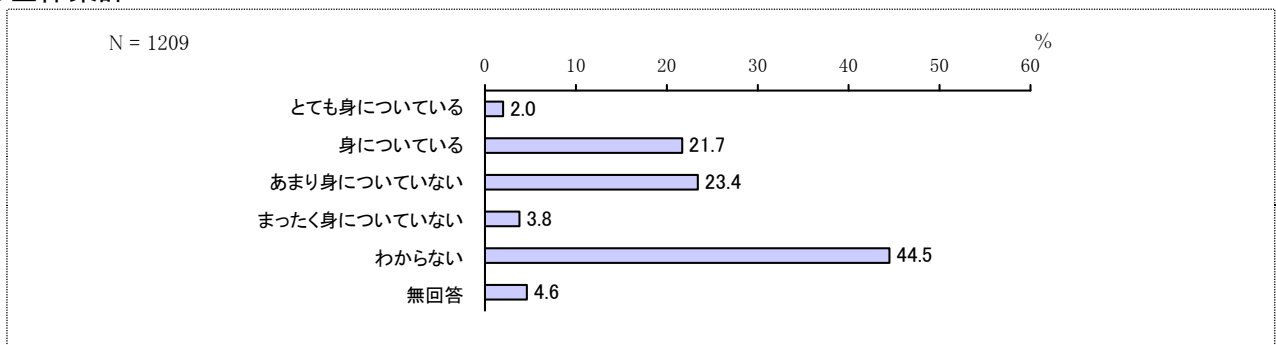
○全体集計



⑦ 生き方や進路について考える力

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が23.7%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が27.2%となっています。

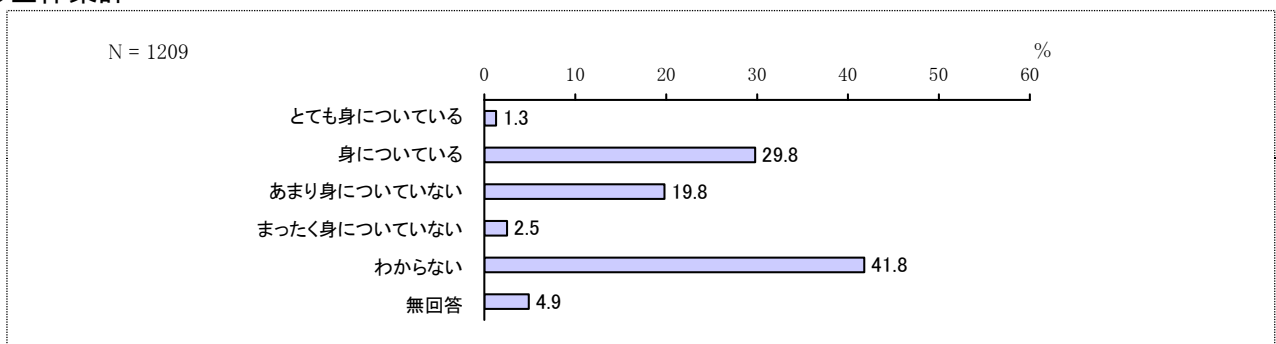
○全体集計



⑧ 互いに認め合い、共に生きる姿勢

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が31.1%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が22.3%となっています。

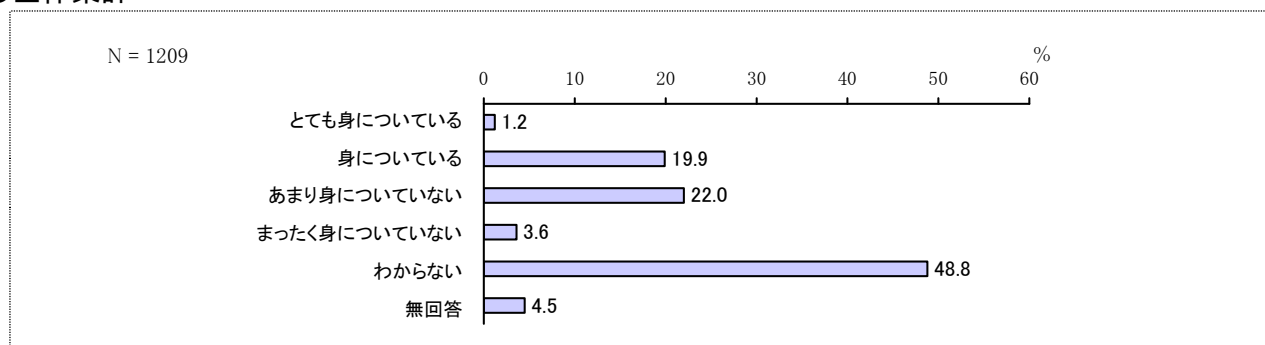
○全体集計



⑨ 偏見や差別を許さず，人権にかかわる課題解決に向けて行動する力

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が 21.1%，「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が 25.6%となっています。

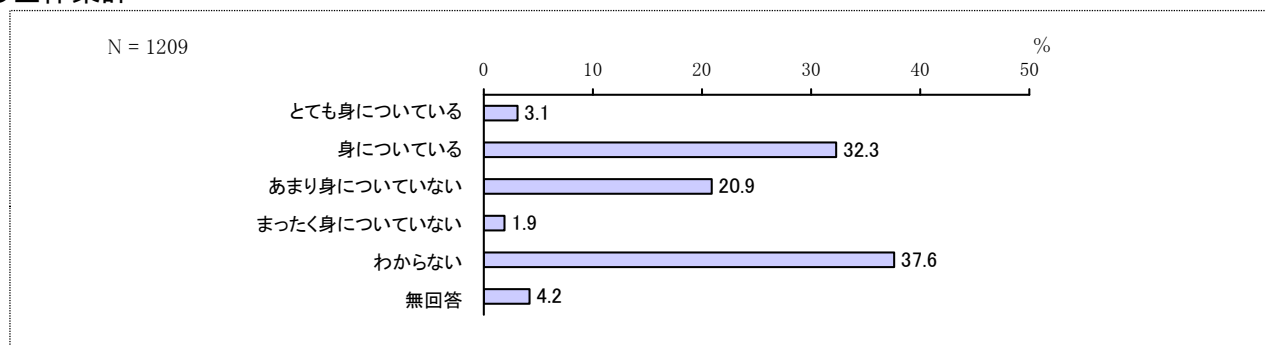
○全体集計



⑩ 体力を向上させ，健康的に生きようとする姿勢

「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が 35.4%，「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が 22.8%となっています。

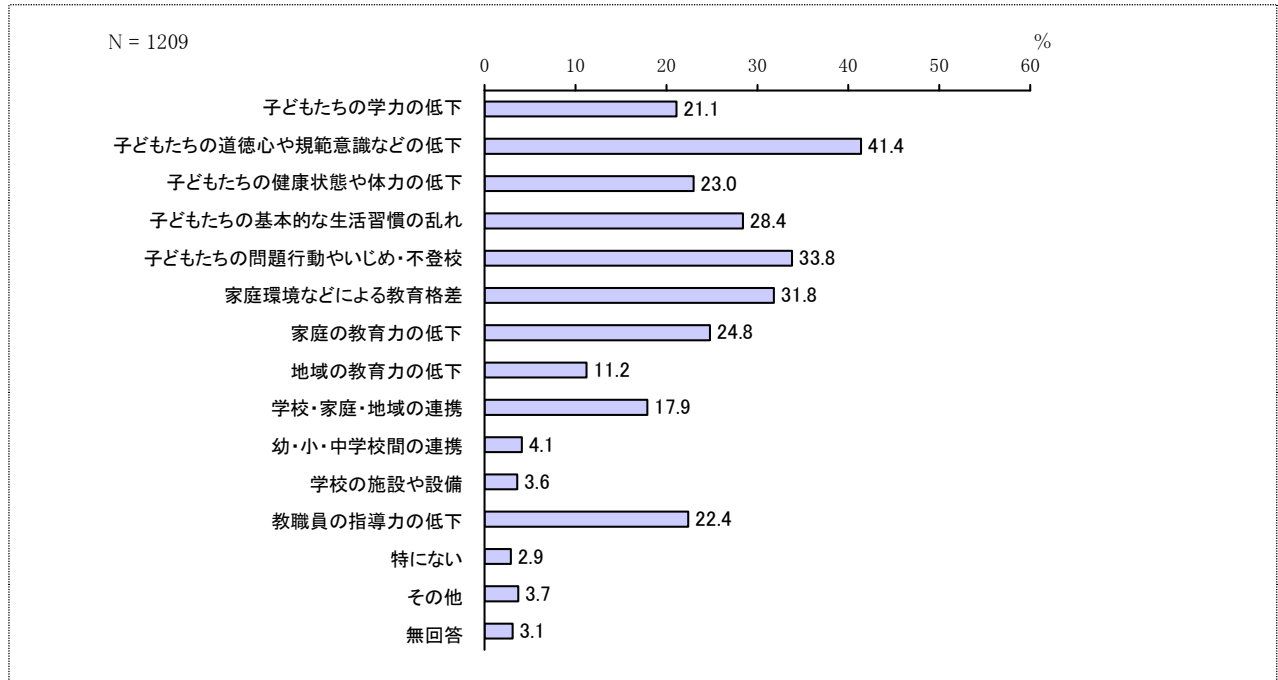
○全体集計



問9 あなたが子どもたちや教育について課題と感じていることは何ですか。(主なものを3つに〇)

「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」の割合が41.4%と最も高く、次いで「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」の割合が33.8%、「家庭環境などによる教育格差」の割合が31.8%となっています。

〇全体集計



○子どもの年代別

子どもの年代別でみると、他と比べ、就学前で「子どもたちの問題行動やいじめ・不登校」が、小学生と中学生で「子どもたちの健康状態や体力の低下」の割合が高くなっています。また、高校生では「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」と「地域の教育力の低下」が、大学生・社会人では「家庭の教育力の低下」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	子どもたちの学力の低下	子どもたちの道徳心や規範意識などの低下	子どもたちの健康状態や体力の低下	子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ	子どもたちの問題行動やいじめ・不登校	家庭環境などによる教育格差	家庭の教育力の低下	地域の教育力の低下	携学校・家庭・地域の連携	携幼・小・中学校間の連携	学校の施設や設備	教職員の指導力の低下	特にない	その他	無回答
就学前	85	23.5	45.9	23.5	28.2	42.4	28.2	14.1	10.6	20.0	7.1	9.4	20.0	1.2	3.5	2.4
小学生	81	25.9	30.9	33.3	30.9	35.8	30.9	14.8	13.6	11.1	4.9	13.6	21.0	2.5	3.7	1.2
中学生	55	23.6	32.7	36.4	25.5	34.5	30.9	20.0	14.5	18.2	5.5	3.6	25.5	1.8	—	—
高校生	56	23.2	25.0	23.2	37.5	30.4	32.1	21.4	23.2	16.1	7.1	5.4	33.9	—	—	—
大学生・社会人	588	20.9	41.7	20.4	27.0	30.8	32.7	26.0	11.9	20.9	3.2	2.6	24.1	3.6	3.7	3.1
子どもはいない	332	19.6	44.3	22.9	29.8	38.6	32.2	27.7	9.6	13.0	3.9	2.7	19.3	2.7	3.9	3.9
その他	55	16.4	45.5	21.8	29.1	27.3	29.1	23.6	5.5	21.8	9.1	3.6	18.2	3.6	7.3	1.8

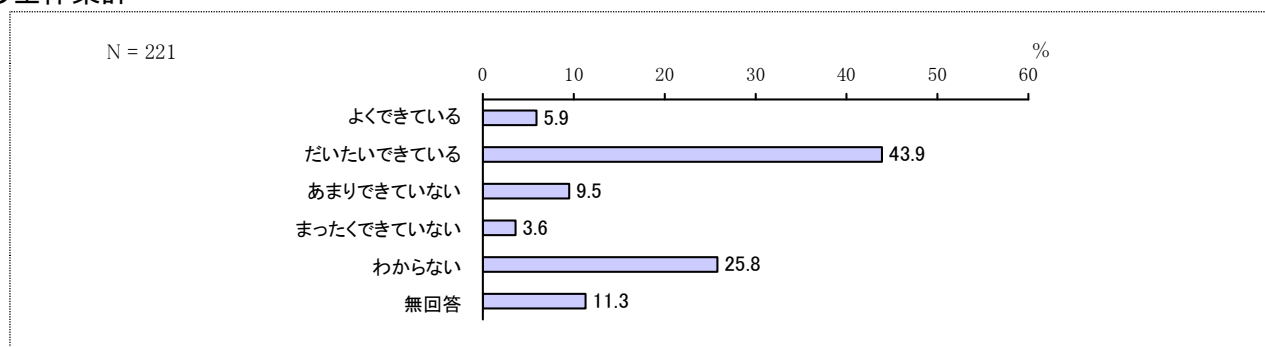
[問 10～問 18 については、高校生までの子どもがいる方のみ回答してください。それ以外の方は、問 19 以降を回答してください]

問 10 芦屋市の学校教育において、次のような取組について、できていると思いますか。
(①～⑮の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 教職員がわかりやすい授業を行っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 49.8%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 13.1%となっています。

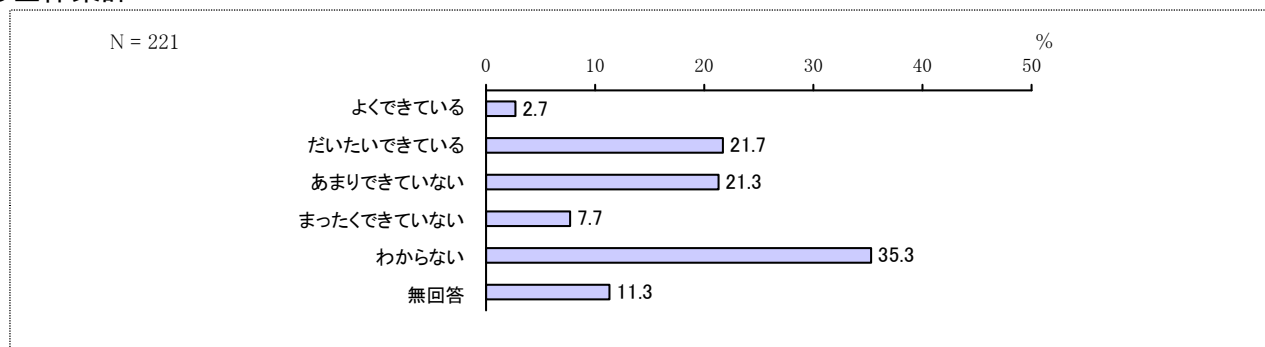
○全体集計



② 教職員が教育の専門家としての高い専門性を身につけている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 24.4%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 29.0%となっています。

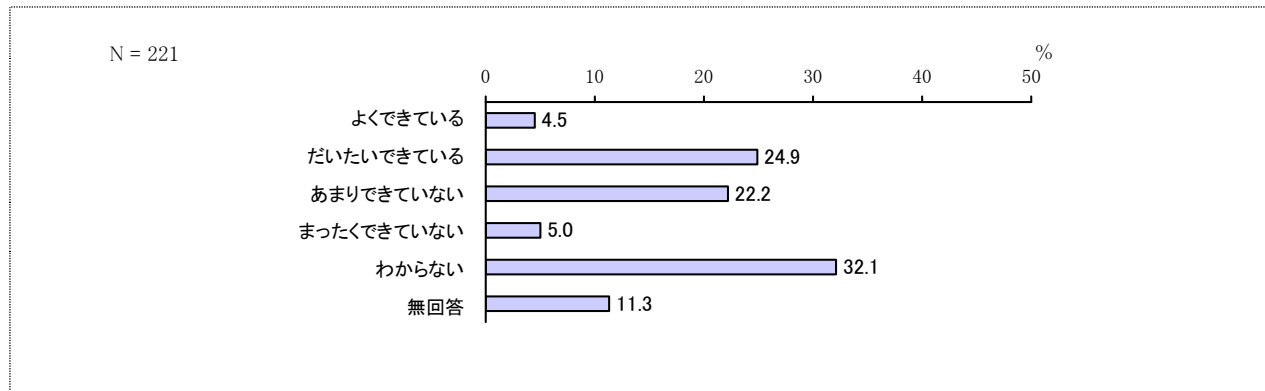
○全体集計



③ コンピュータなどのICT機器を整備し、活用している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が29.4%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が27.2%となっています。

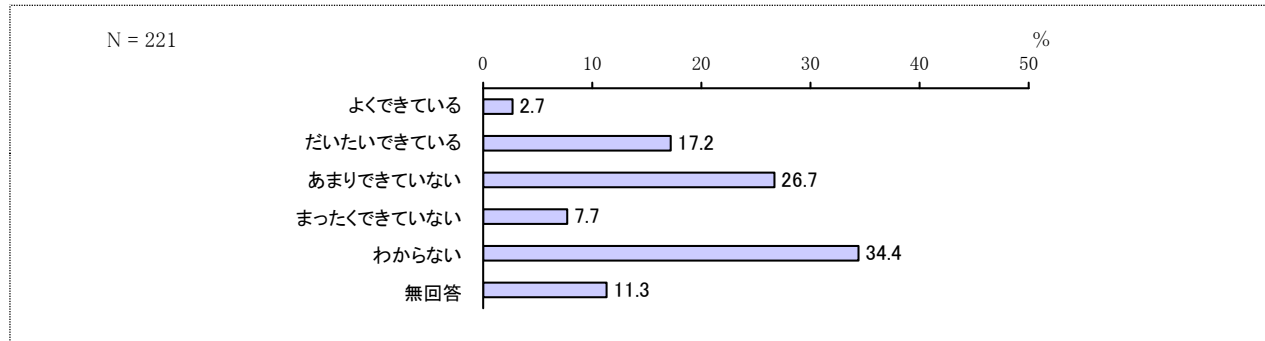
○全体集計



④ 地域の指導者等（地域人材）を活用した授業を行っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が19.9%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が34.4%となっています。

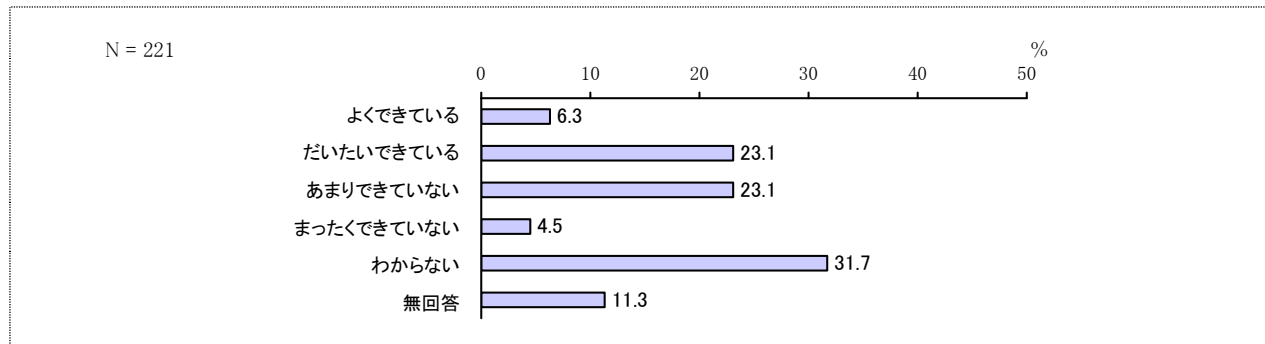
○全体集計



⑤ 学校図書館を活用した授業を行っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が29.4%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が27.6%となっています。

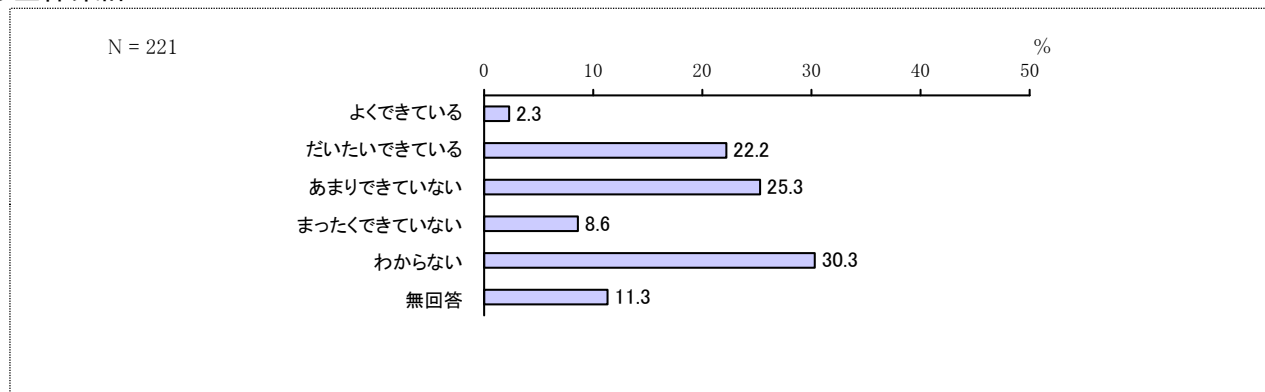
○全体集計



⑥ 少人数指導, 習熟度別指導など, 学習形態を工夫している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が24.5%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が33.9%となっています。

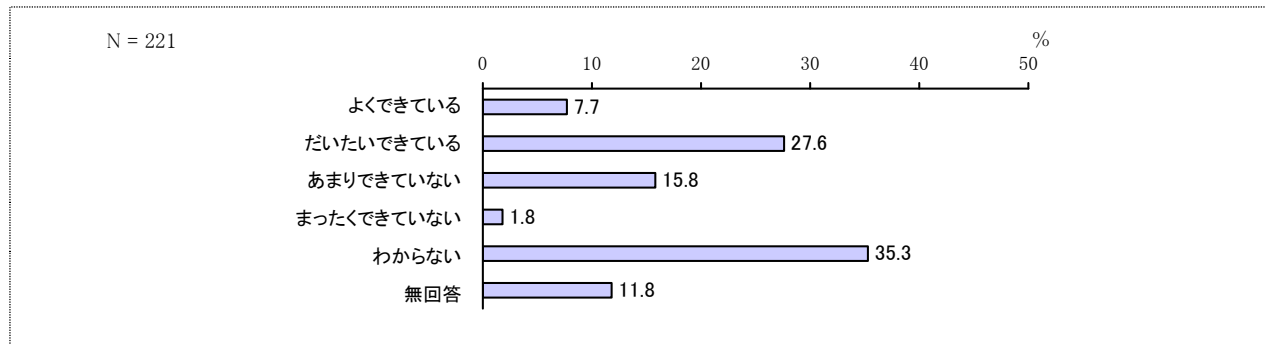
○全体集計



⑦ 子どもの障がいの状態や教育的ニーズに応じた指導を行っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が35.3%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が17.6%となっています。

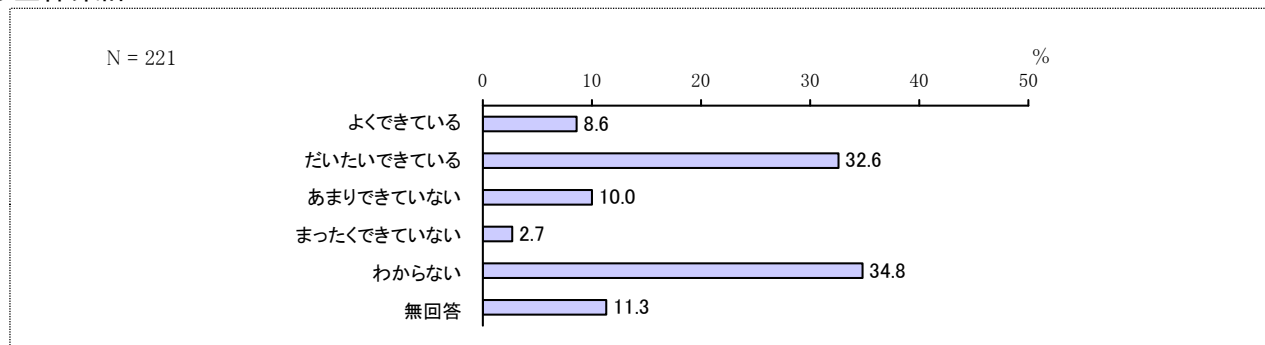
○全体集計



⑧ 障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みを作っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が41.2%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が12.7%となっています。

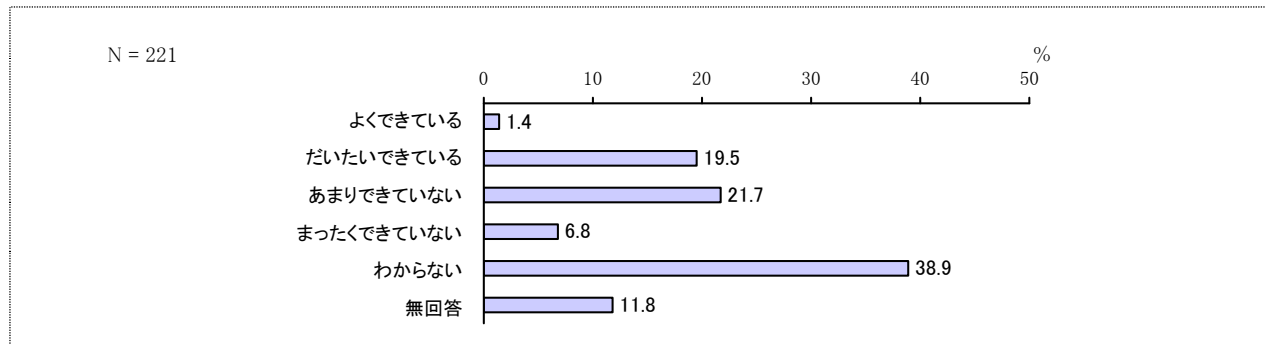
○全体集計



⑨ 「いじめ」「暴力行為」に対する指導が充実している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が20.9%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が28.5%となっています。

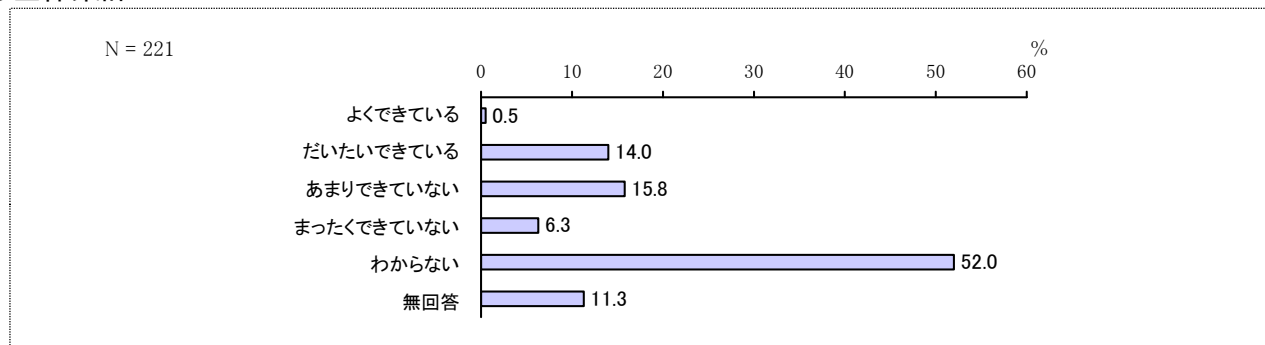
○全体集計



⑩ 不登校児童生徒へのケアや支援が充実している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が14.5%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が22.1%となっています。

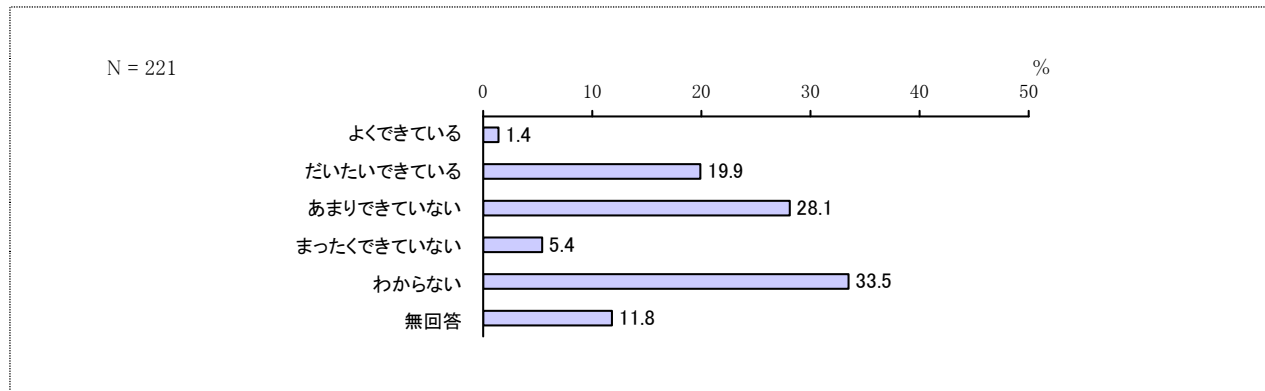
○全体集計



⑪ 体力向上を目指した指導について研究し実践している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が21.3%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が33.5%となっています。

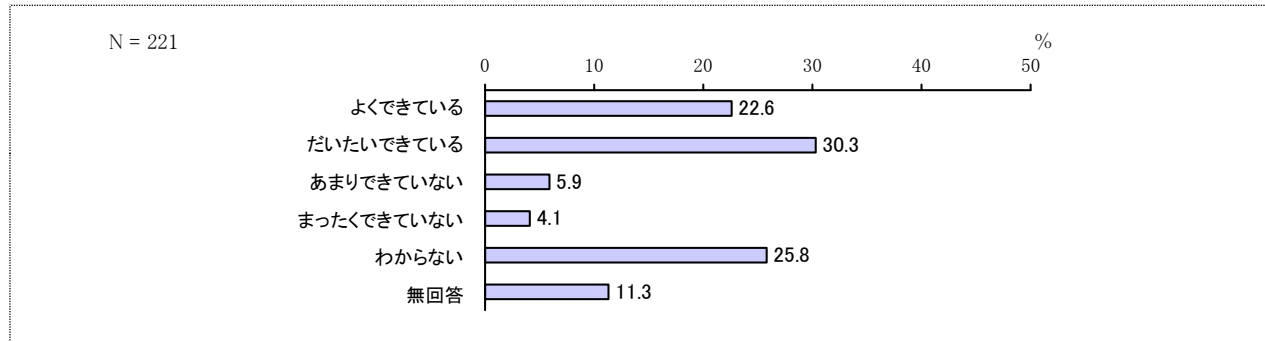
○全体集計



⑫ 学校給食を活用した食育を推進している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が52.9%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が10.0%となっています。

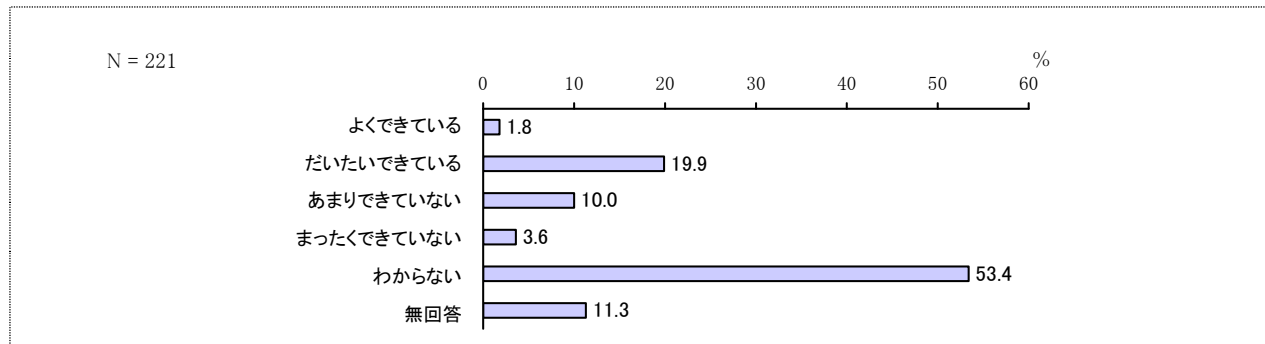
○全体集計



⑬ 教職員が専門性の向上を目指して研修を行っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が21.7%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が13.6%となっています。

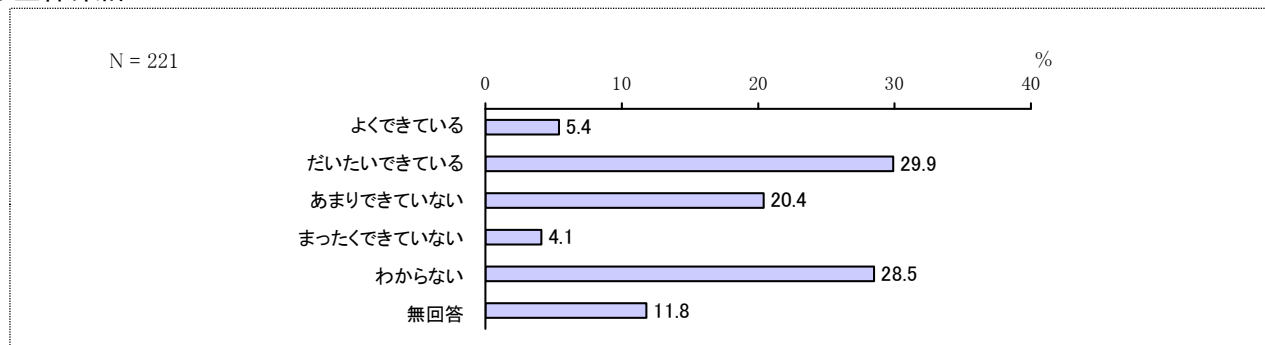
○全体集計



⑭ 学校の教育活動や取組内容を保護者や地域に発信している

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が35.3%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が24.5%となっています。

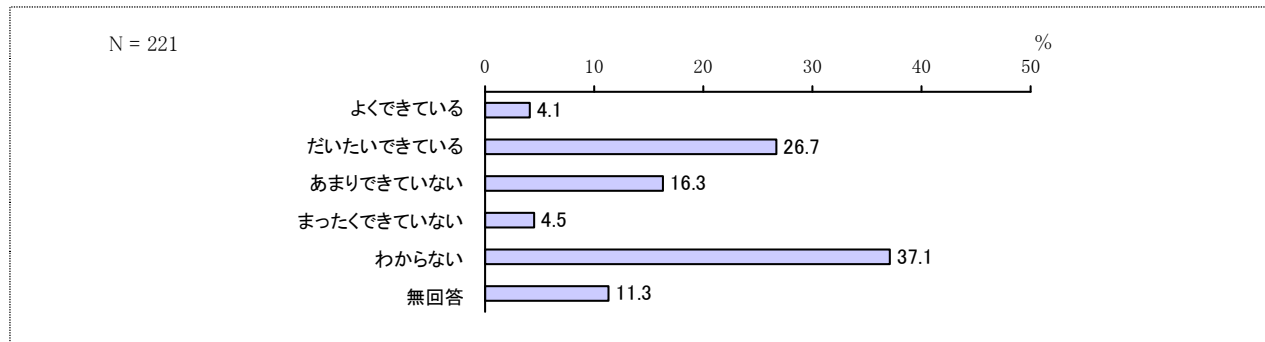
○全体集計



⑮ 教職員が連携して子どもたちへの教育活動を行っている

「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が30.8%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が20.8%となっています。

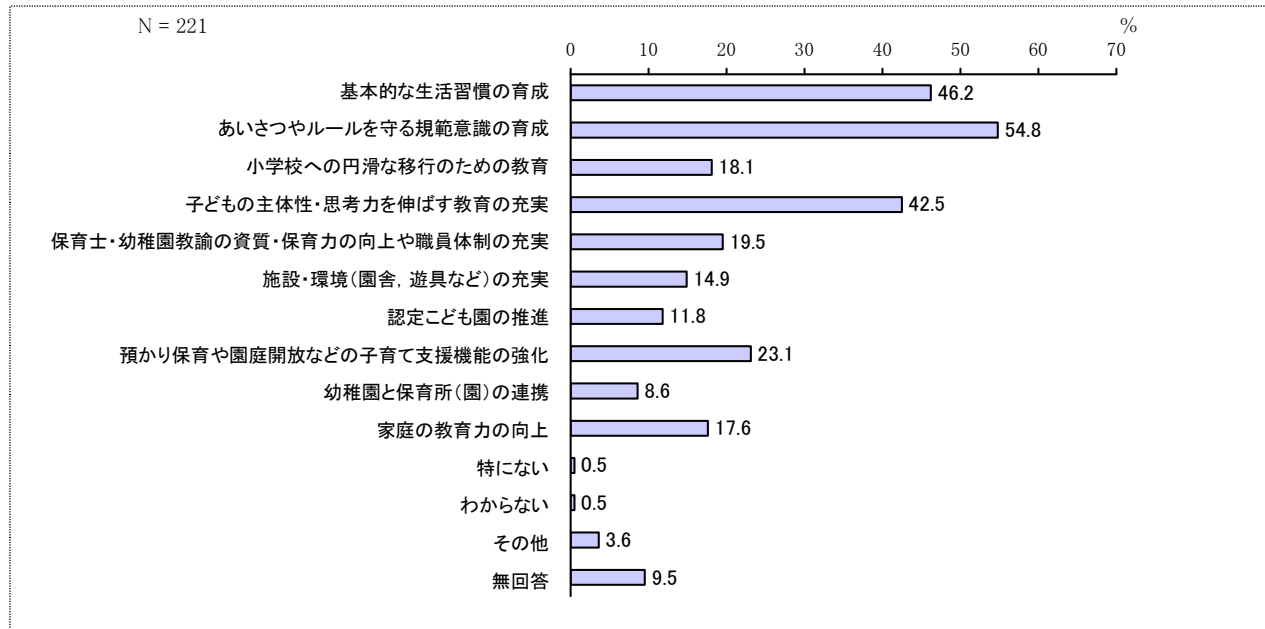
○全体集計



問 11 あなたは、芦屋市の就学前教育の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(主なものを3つに○)

「あいさつやルールを守る規範意識の育成」の割合が54.8%と最も高く、次いで「基本的な生活習慣の育成」の割合が46.2%、「子どもの主体性・思考力を伸ばす教育の充実」の割合が42.5%となっています。

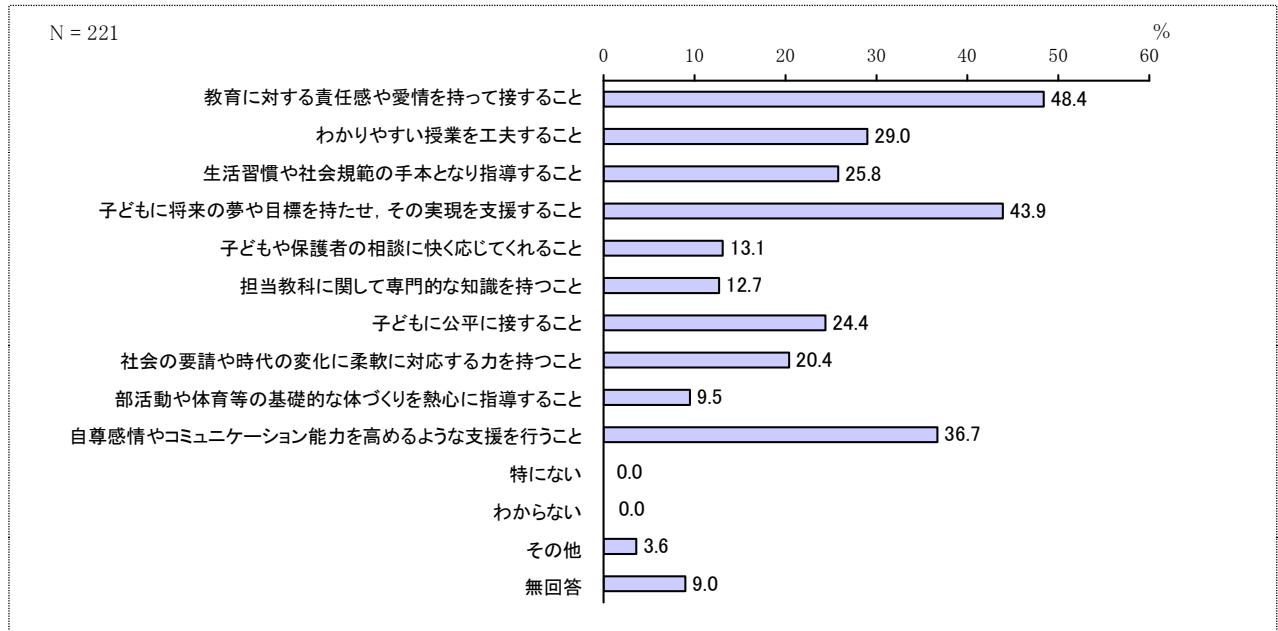
○全体集計



問 12 あなたは小・中学校に対してどのようなことを望みますか。(主なもの3つに○)

「教育に対する責任感や愛情を持って接すること」の割合が48.4%と最も高く、次いで「子どもに将来の夢や目標を持たせ、その実現を支援すること」の割合が43.9%、「自尊感情やコミュニケーション能力を高めるような支援を行うこと」の割合が36.7%となっています。

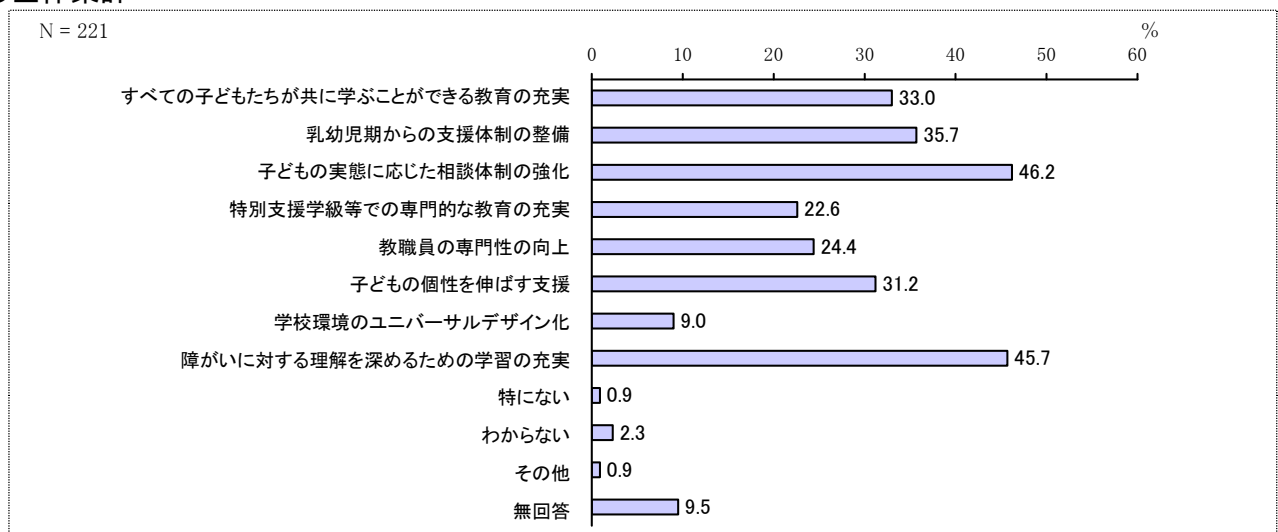
○全体集計



問 13 あなたは、特別支援教育の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(主なもの3つに○)

「子どもの実態に応じた相談体制の強化」の割合が46.2%と最も高く、次いで「障がいに対する理解を深めるための学習の充実」の割合が45.7%、「乳幼児期からの支援体制の整備」の割合が35.7%となっています。

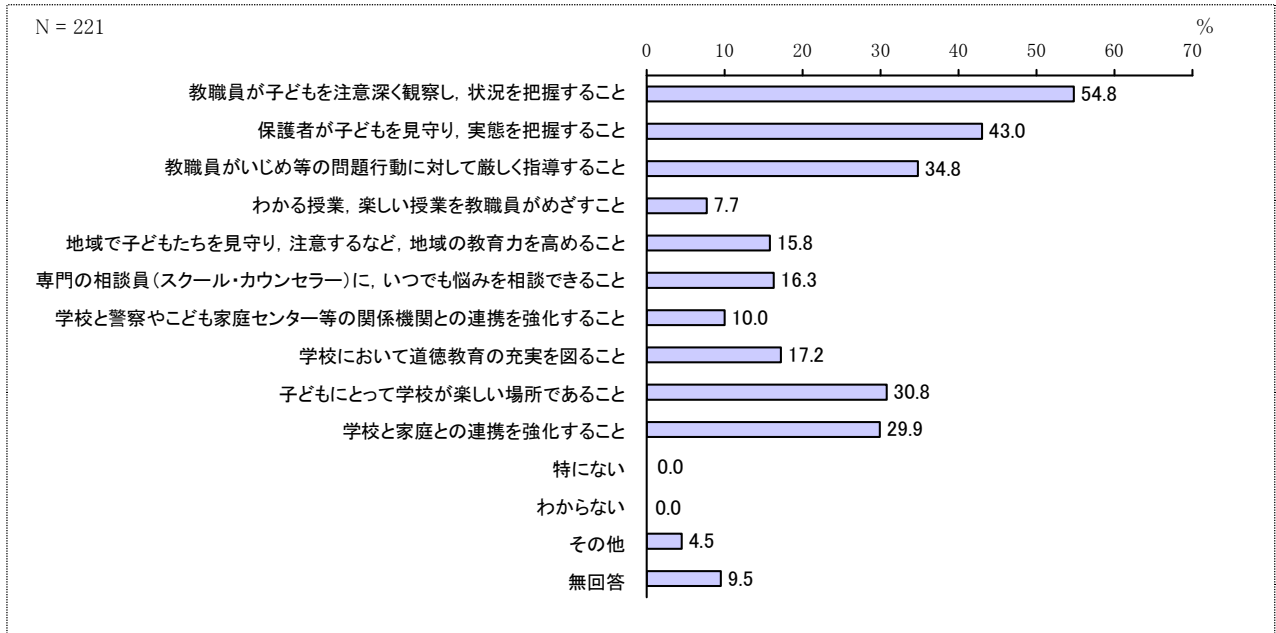
○全体集計



問 14 あなたは、いじめや不登校などの問題を防止するためにはどのようなことが必要だと思いますか。(主なもの3つに○)

「教職員が子どもを注意深く観察し、状況を把握すること」の割合が54.8%と最も高く、次いで「保護者が子どもを見守り、実態を把握すること」の割合が43.0%、「教職員がいじめ等の問題行動に対して厳しく指導すること」の割合が34.8%となっています。

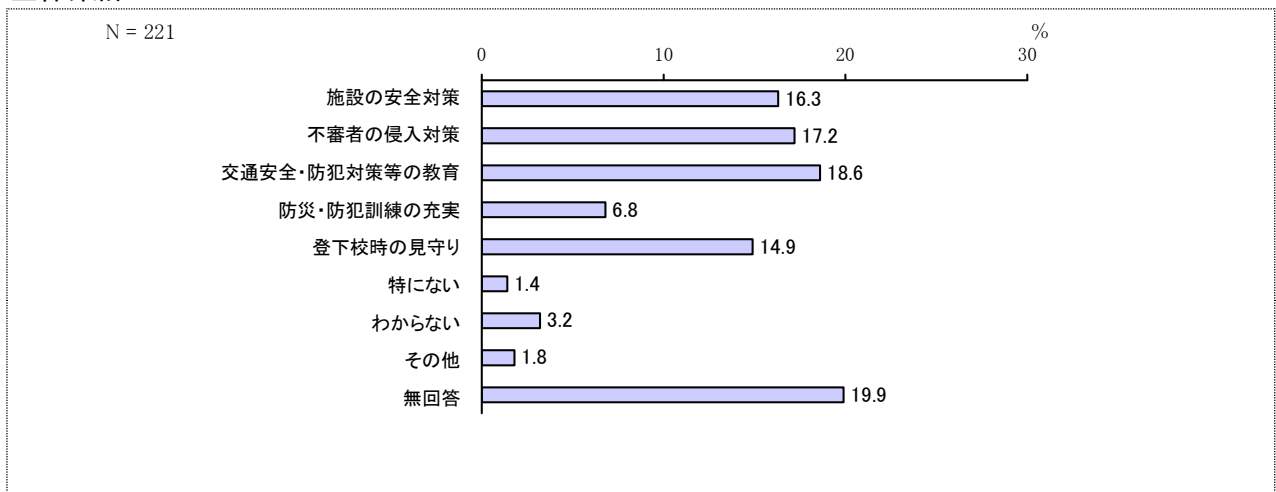
○全体集計



問 15 あなたは、安全・安心な学校や幼稚園・保育所(園)生活のために、今後特に力を入れていくべきものは何だと思いますか。(ひとつだけに○)

「交通安全・防犯対策等の教育」の割合が18.6%と最も高く、次いで「不審者の侵入対策」の割合が17.2%、「施設の安全対策」の割合が16.3%となっています。

○全体集計

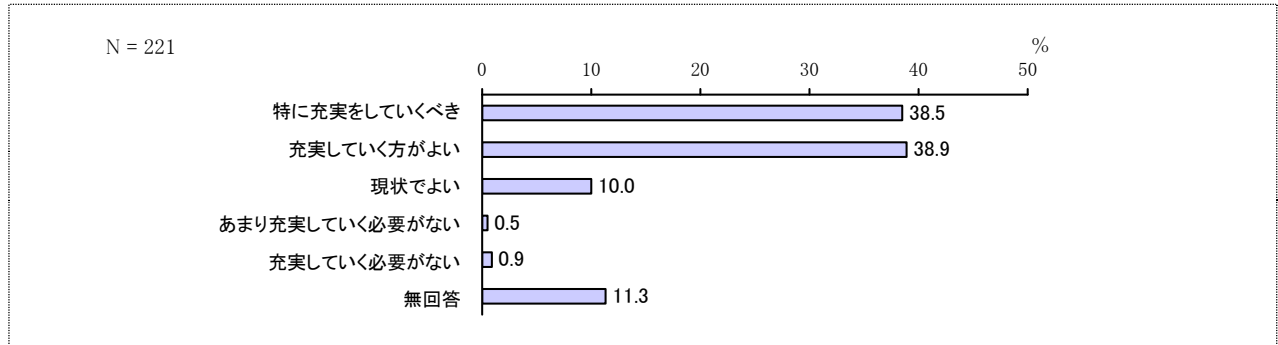


問 16 次の教育施策や教育事業について、あなたは、今後芦屋市で力を入れて行う必要があると思いますか。(①～⑯の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 子どもたちが、「わかる」と実感できる授業の実施

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 77.4%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.4%となっています。

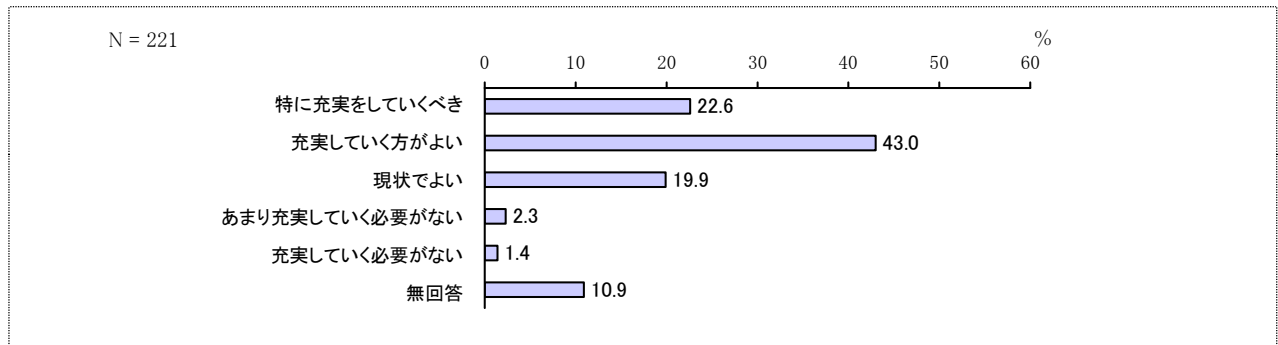
○全体集計



② 少人数・習熟度別学習など、多様な形態での学習の実施

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 65.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 3.7%となっています。

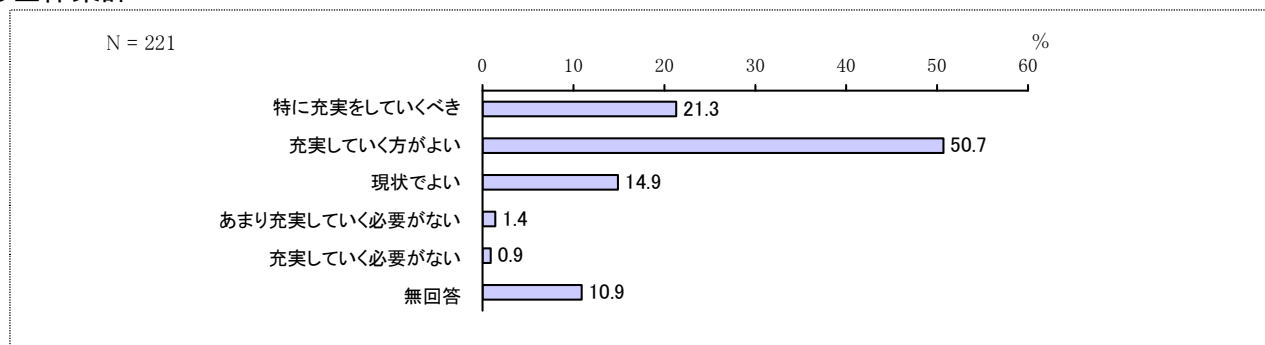
○全体集計



③ コンピュータなどのICT機器を活用した授業の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が72.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.3%となっています。

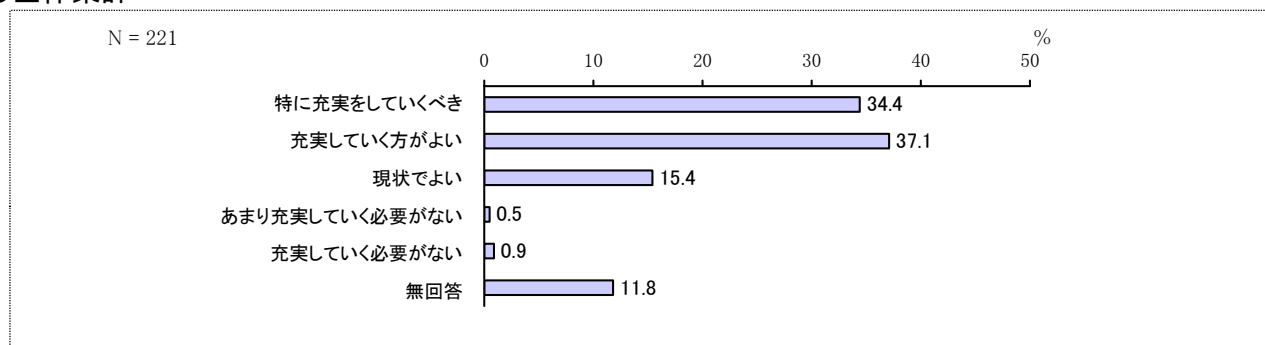
○全体集計



④ 情報モラル教育の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が71.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.4%となっています。

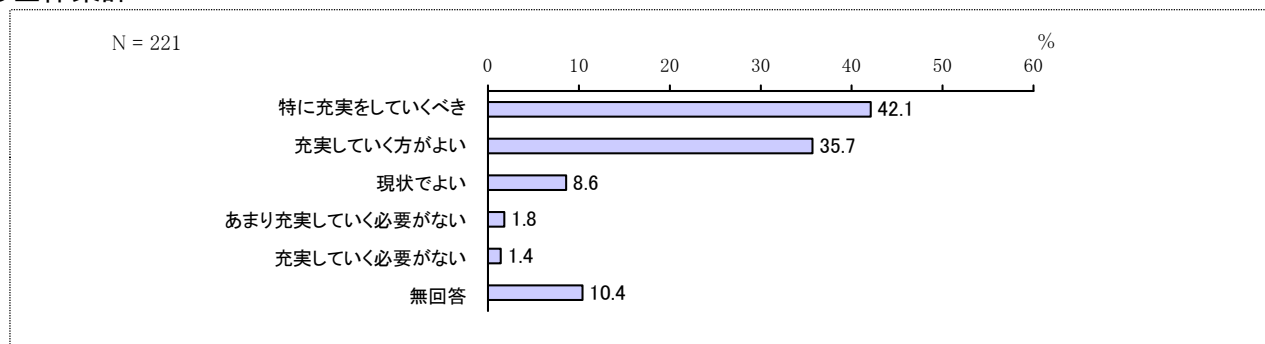
○全体集計



⑤ 外国語教育の充実

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が77.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が3.2%となっています。

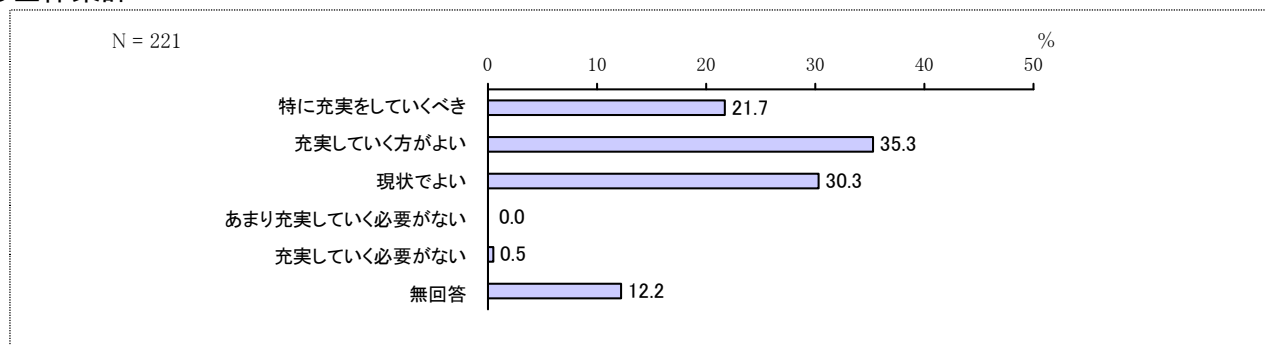
○全体集計



⑥ 学校園における読書の取組の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 57.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 0.5%となっています。

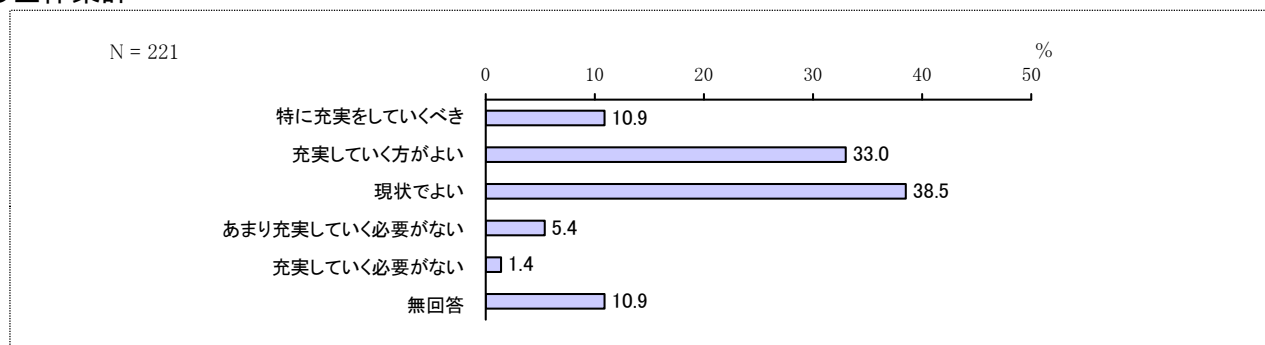
○全体集計



⑦ 家庭・地域と一体となった「読書のまちづくり」の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 43.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 6.8%となっています。

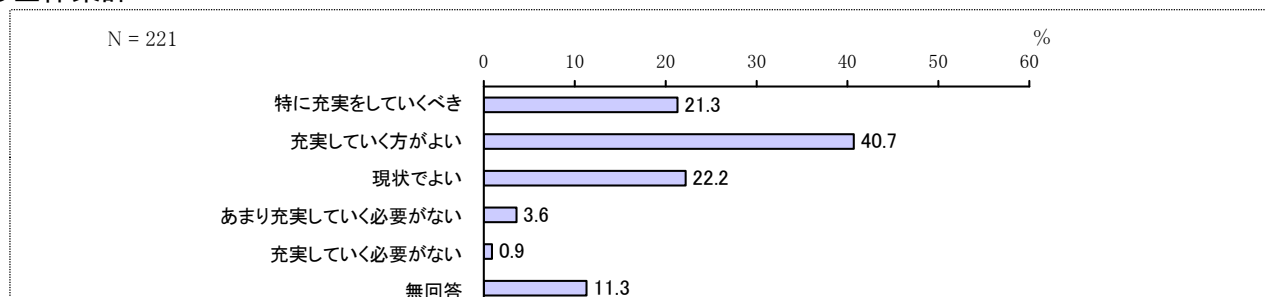
○全体集計



⑧ 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 62.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 4.5%となっています。

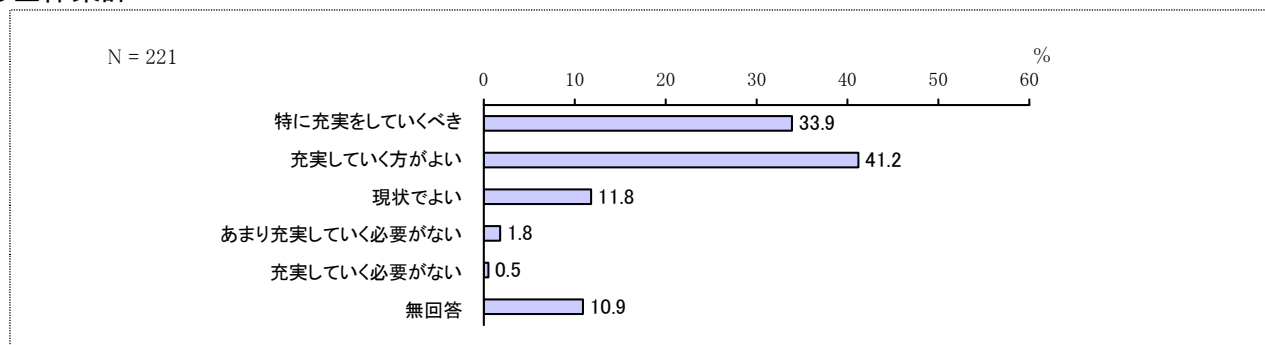
○全体集計



⑨ いじめや暴力行為などの解消を図る取組の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が75.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.3%となっています。

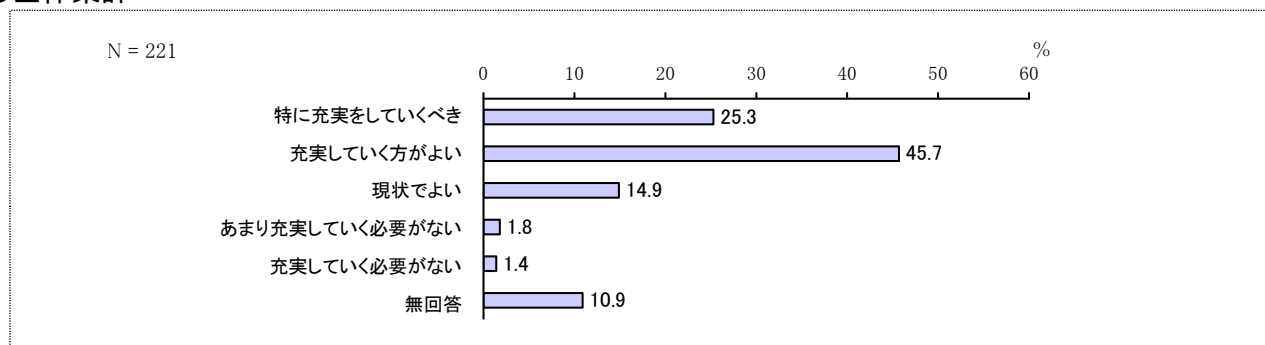
○全体集計



⑩ 不登校児童生徒へのケアや支援の充実

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が71.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が3.2%となっています。

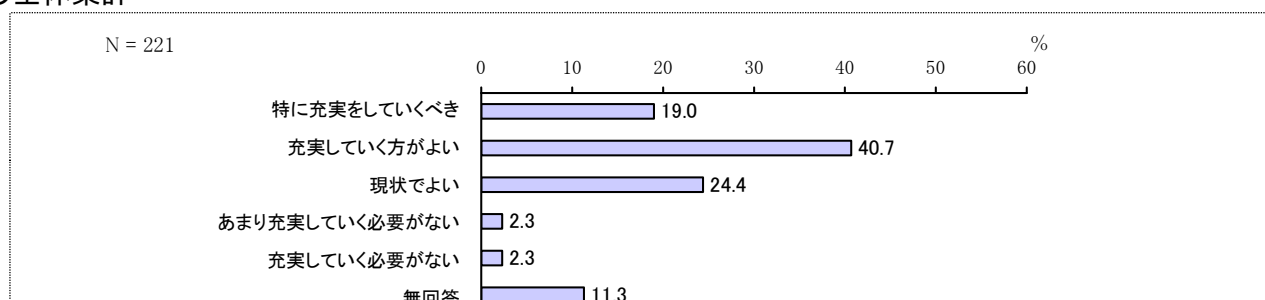
○全体集計



⑪ 障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が59.7%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が4.6%となっています。

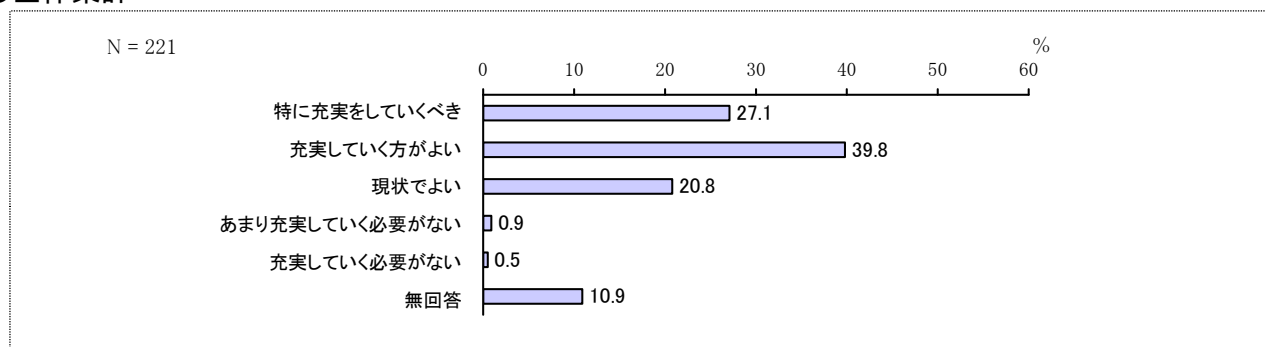
○全体集計



⑫ 子どもの体力向上の取組の充実

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 66.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.4%となっています。

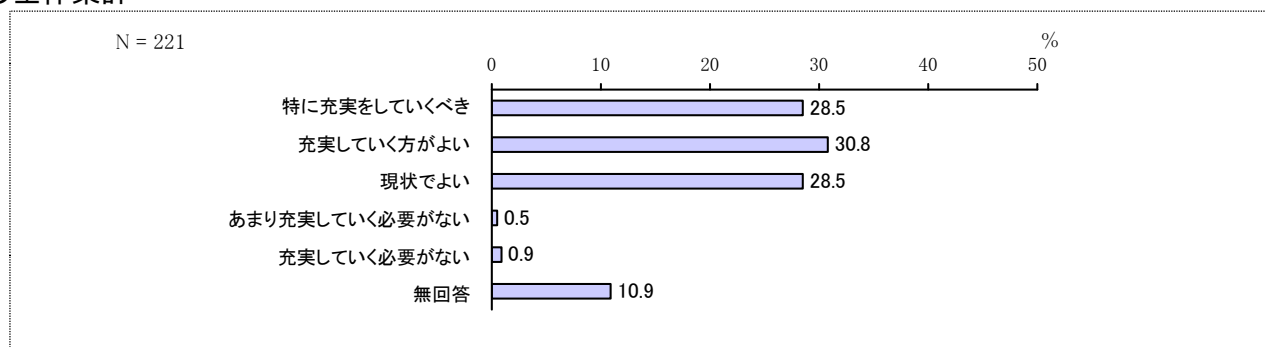
○全体集計



⑬ 学校給食の充実（食育や中学校給食を含む）

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 59.3%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.4%となっています。

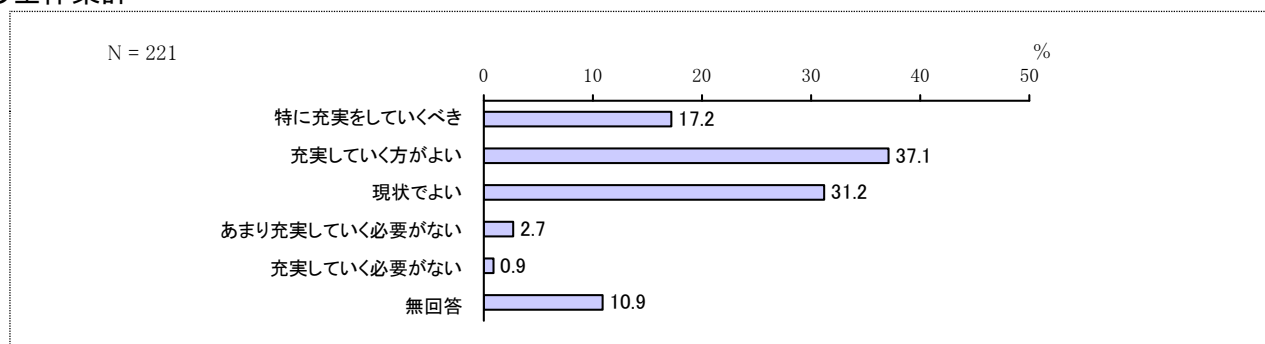
○全体集計



⑭ 小学校と中学校との連携の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 54.3%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 3.6%となっています。

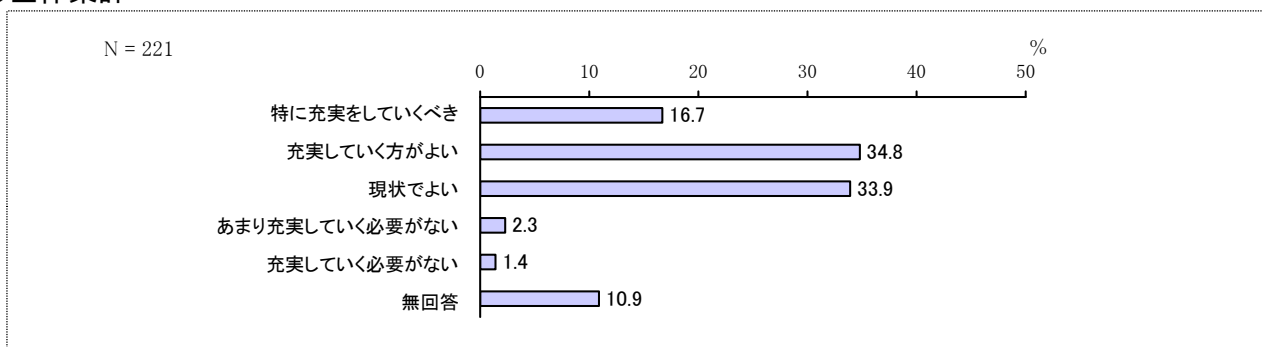
○全体集計



⑮ 幼稚園、保育所(園)と小学校との連携の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 51.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 3.7%となっています。

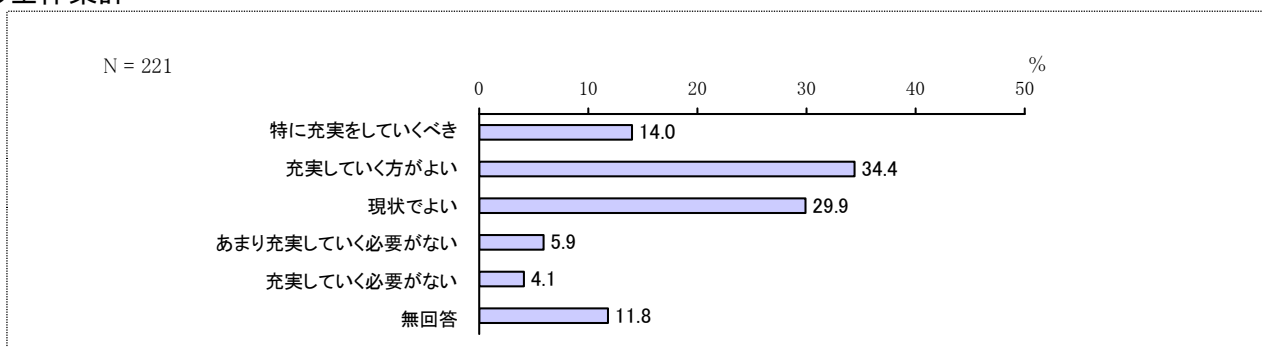
○全体集計



⑯ 認定こども園の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 48.4%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 10.0%となっています。

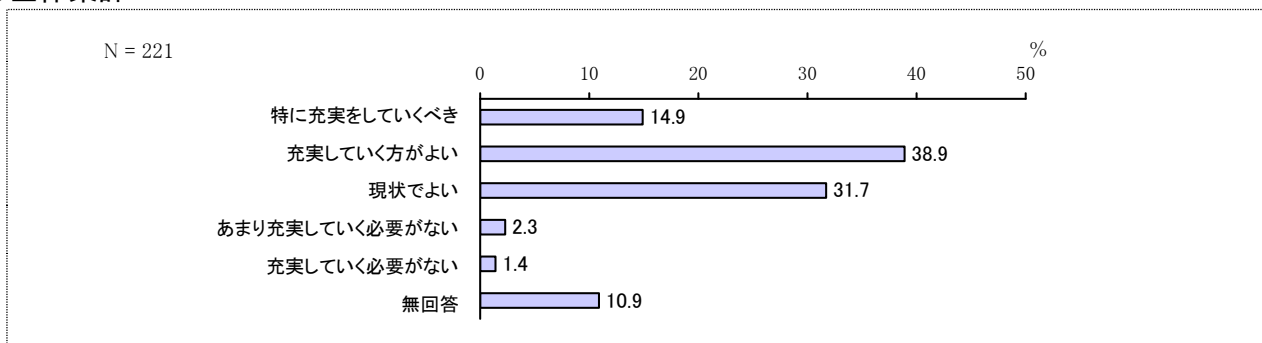
○全体集計



⑰ 発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 53.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 3.7%となっています。

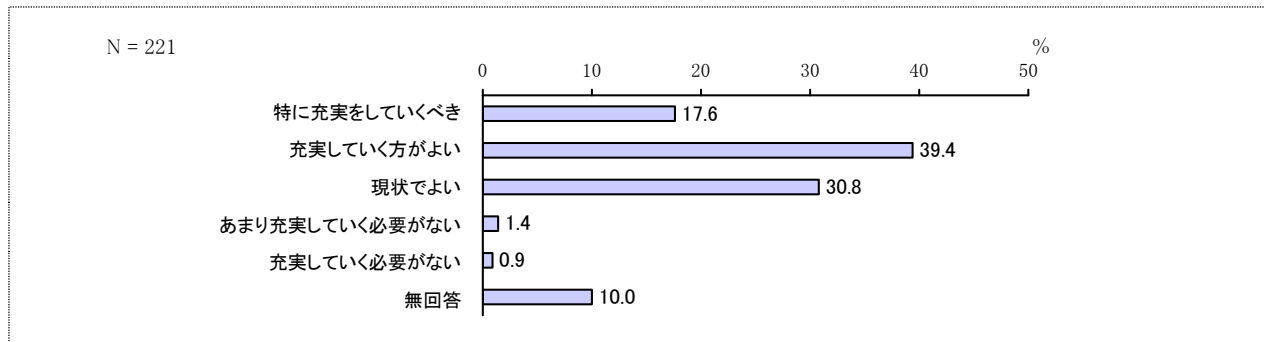
○全体集計



⑱ 学校園・家庭・地域が連携して子育てをしていくための取組の充実

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が57%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.3%となっています。

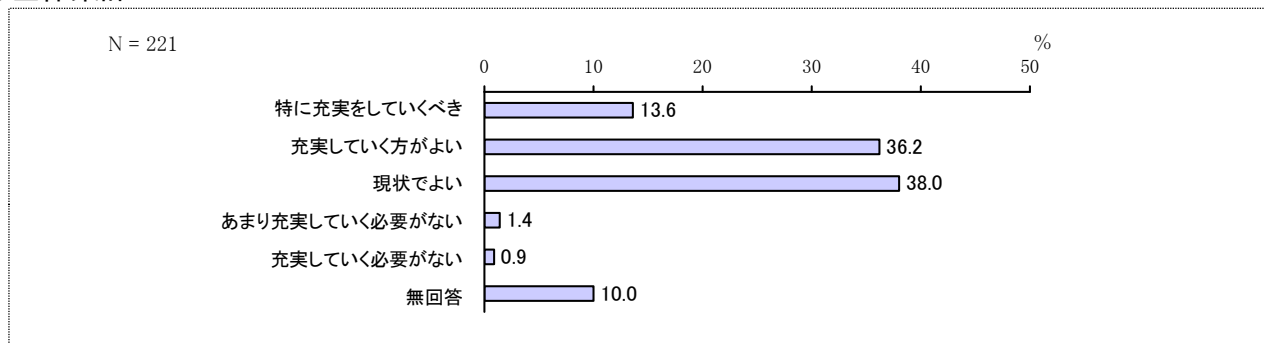
○全体集計



⑲ 地域や児童生徒の実態や課題に応じた人権教育の推進

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が49.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.3%となっています。

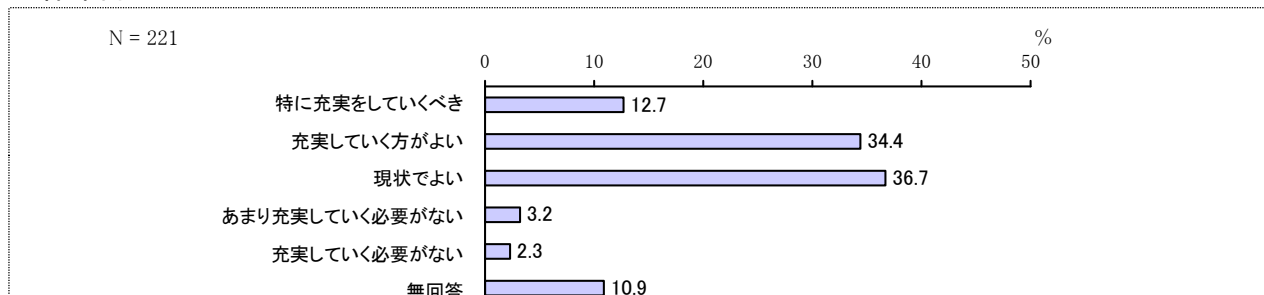
○全体集計



⑳ 地域の指導者等を活用した授業の実施

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が47.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が5.5%となっています。

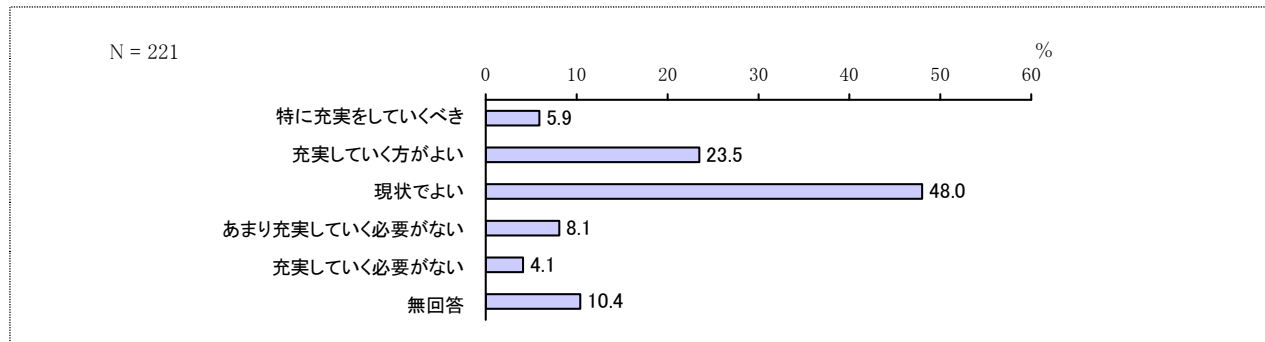
○全体集計



②① 家庭・地域の教育力向上を図るための講演会，講座，フォーラムの充実

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 29.4%，「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 12.2%となっています。

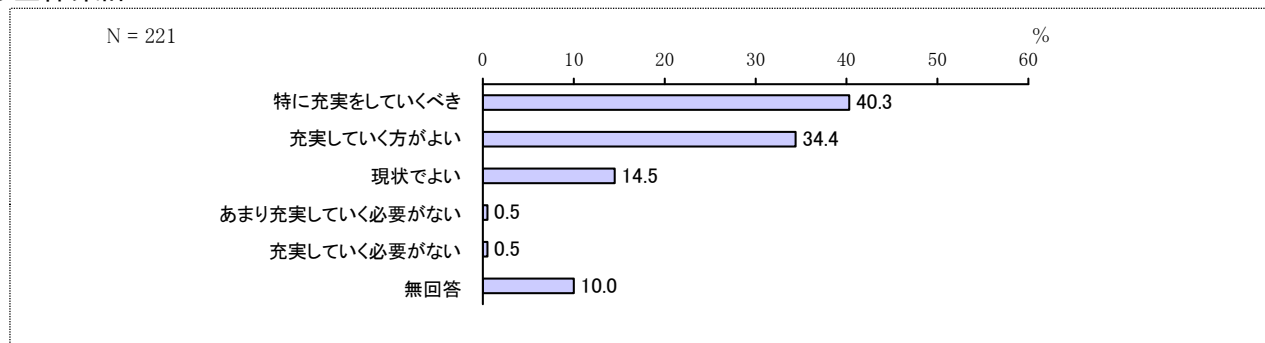
○全体集計



②② 教職員の資質や指導力の向上

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 74.7%，「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.0%となっています。

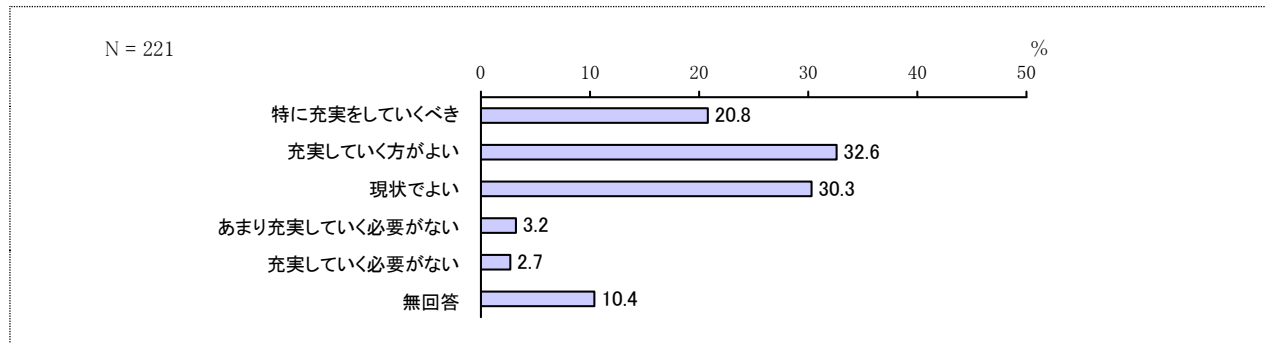
○全体集計



②③ 放課後や土曜日などを活用した教育活動の実施

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 53.4%，「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 5.9%となっています。

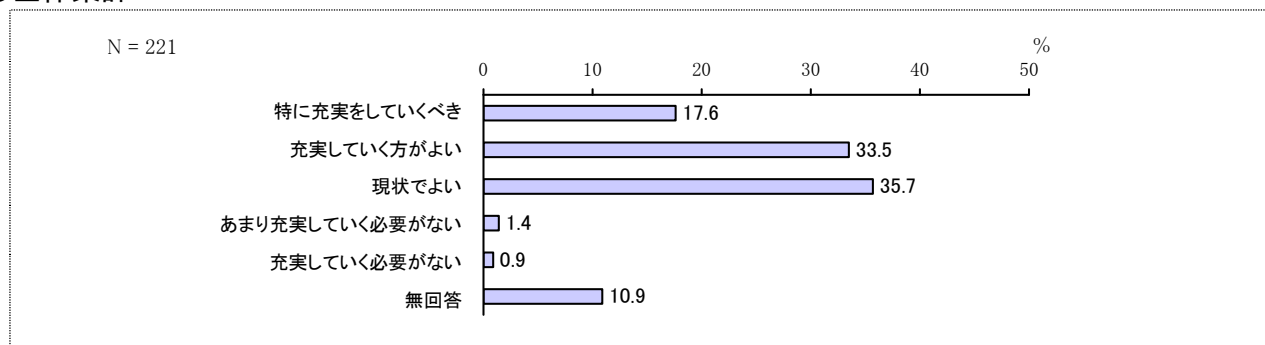
○全体集計



㊸ 学校園の適正規模や適正配置についての検討

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 51.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 2.3%となっています。

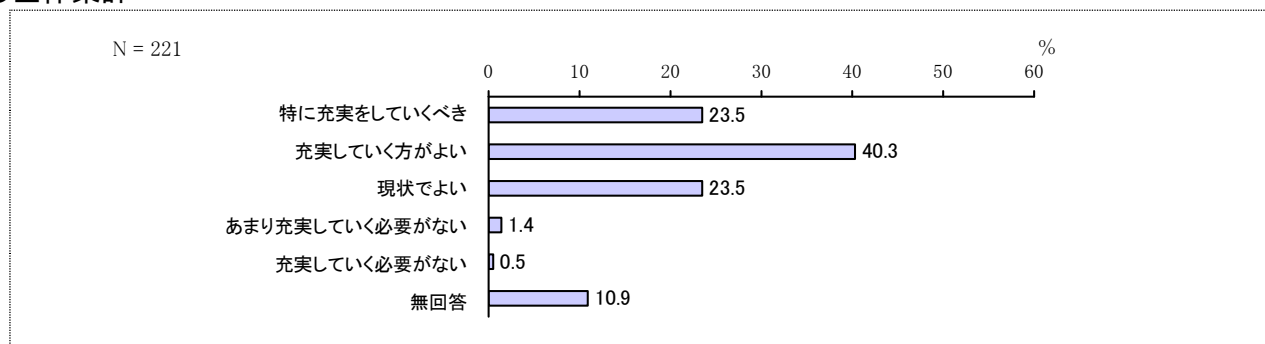
○全体集計



㊸ 学校校舎・施設の老朽化対策の実施

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 63.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.9%となっています。

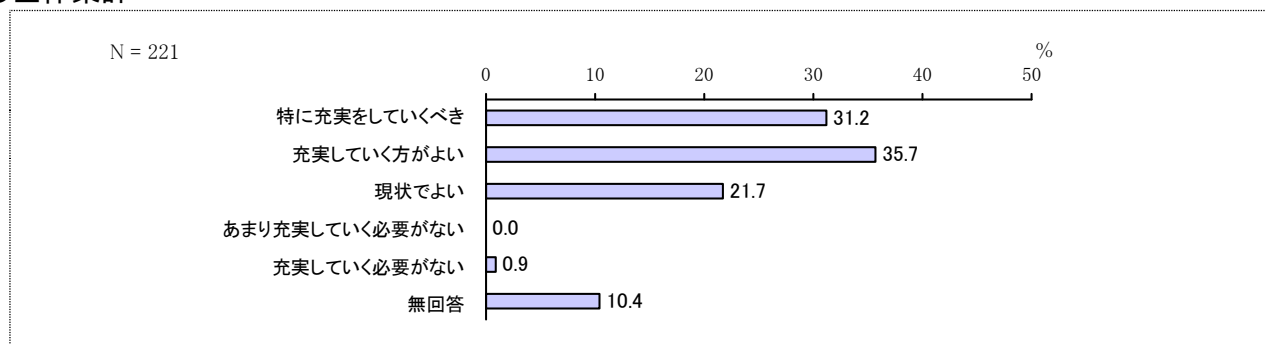
○全体集計



㊸ 子どもの通学路の安全確保に係る取組の実施

「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 66.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 0.9%となっています。

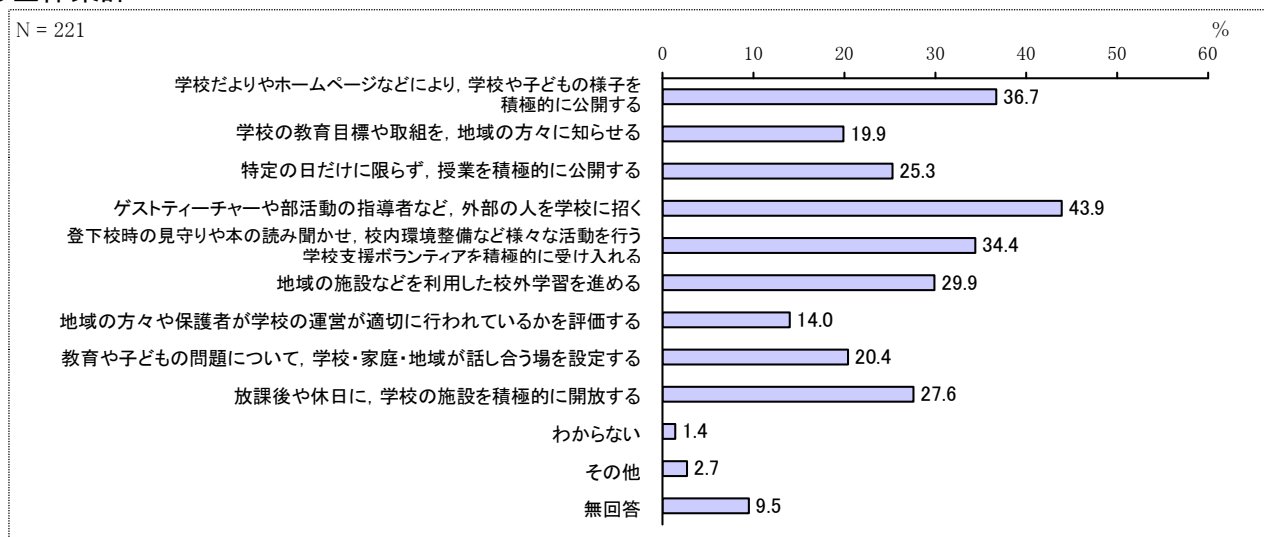
○全体集計



問 17 地域に開かれた学校にするために、あなたは何が大切だと思いますか。
(主なもの3つに○)

「ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く」の割合が43.9%と最も高く、次いで「学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する」の割合が36.7%、「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」の割合が34.4%となっています。

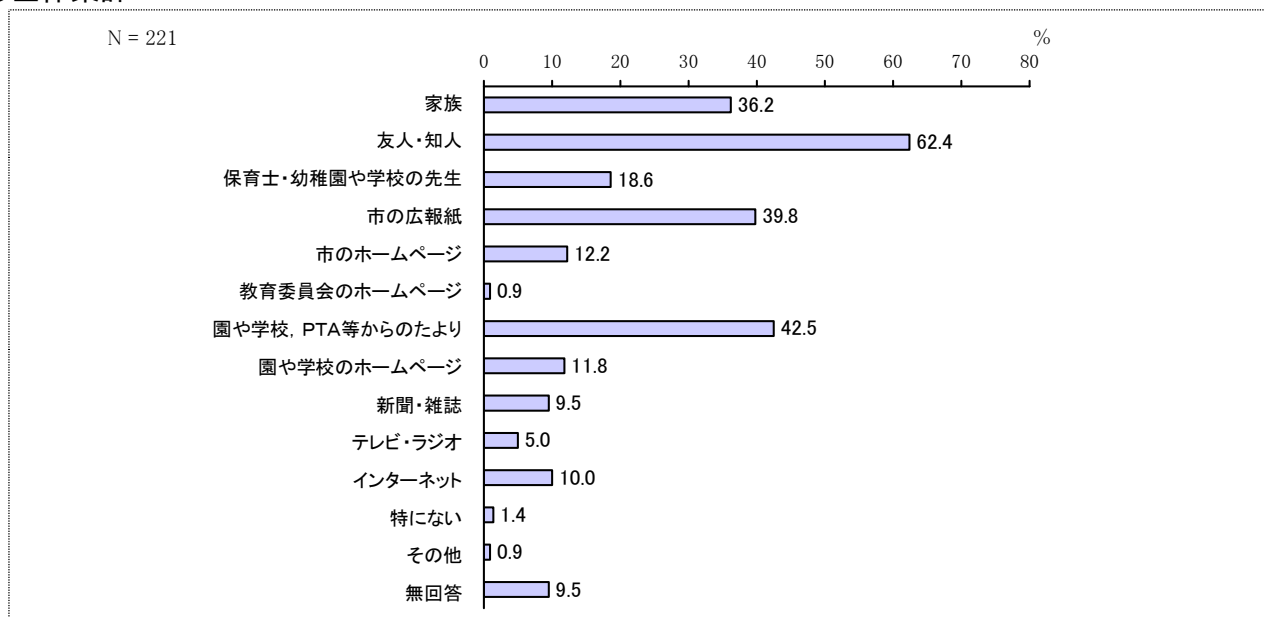
○全体集計



問 18 あなたは、芦屋市の教育や子育てに関する情報をどこで得ていますか。
(あてはまるすべてに○)

「友人・知人」の割合が62.4%と最も高く、次いで「園や学校、PTA等からのたより」の割合が42.5%、「市の広報紙」の割合が39.8%となっています。

○全体集計



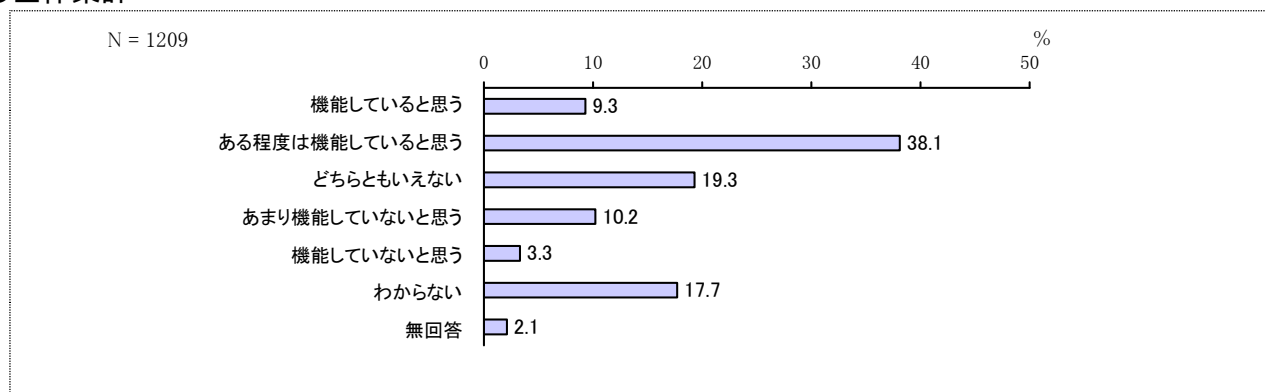
[ここからはすべての方が回答してください]

問 19 あなたの周囲では、家庭教育、地域の教育力が機能していると思いますか。
(①、②の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 家庭教育

「機能していると思う」と「ある程度は機能していると思う」をあわせた“機能していると思う”の割合が 47.4%、「あまり機能していないと思う」と「機能していないと思う」をあわせた“機能していないと思う”の割合が 13.5%となっています。

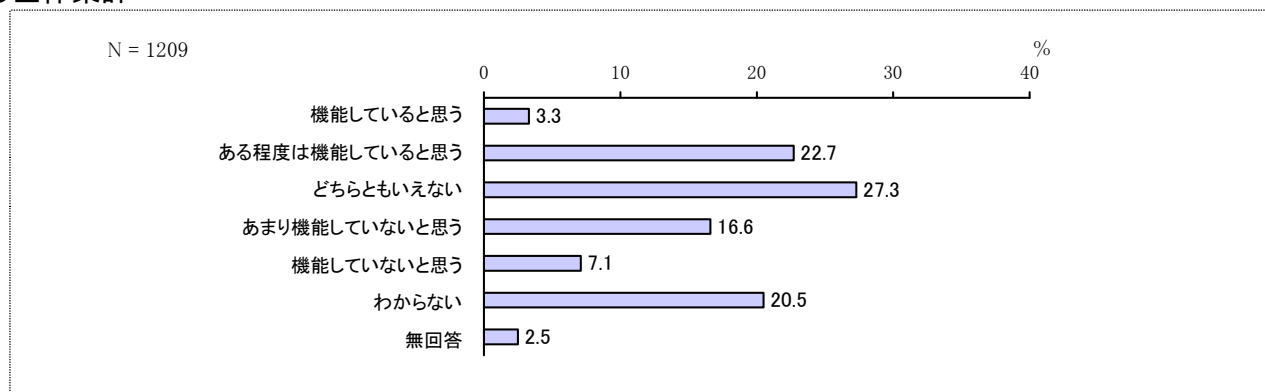
○全体集計



② 地域の教育力

「機能していると思う」と「ある程度は機能していると思う」をあわせた“機能していると思う”の割合が 26.0%、「あまり機能していないと思う」と「機能していないと思う」をあわせた“機能していないと思う”の割合が 23.7%となっています。

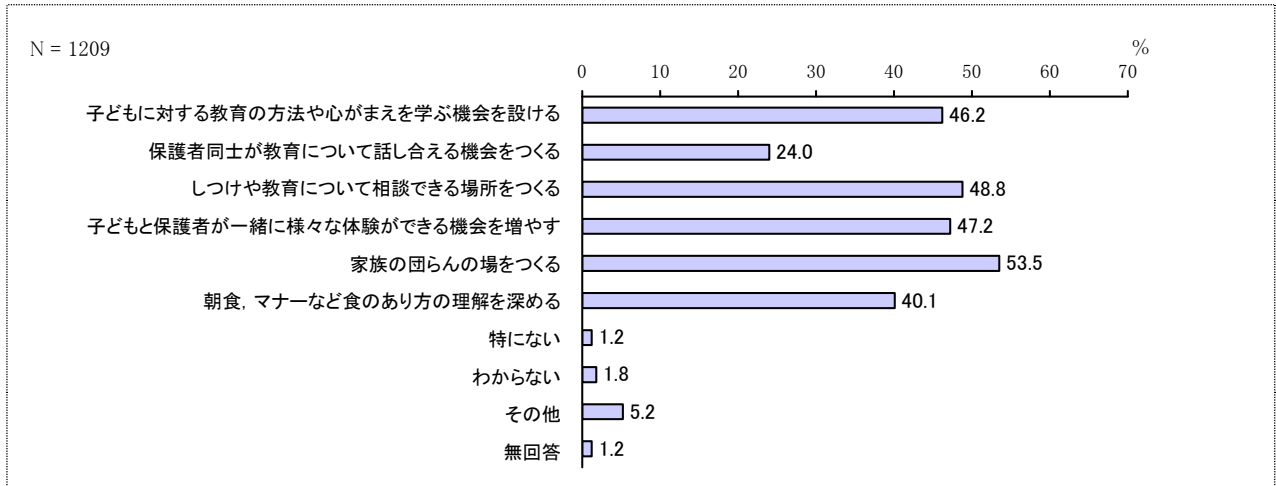
○全体集計



問 20 あなたは、家庭教育にとってどのような取組が必要だと思いますか。
(主なもの3つに○)

「家族の団らんの場をつくる」の割合が53.5%と最も高く、次いで「しつけや教育について相談できる場所をつくる」の割合が48.8%、「子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やす」の割合が47.2%となっています。

○全体集計



○年代別

年代別でみると、他と比べ、50歳代で「しつけや教育について相談できる場所をつくる」の割合が高く、6割近くになっています。

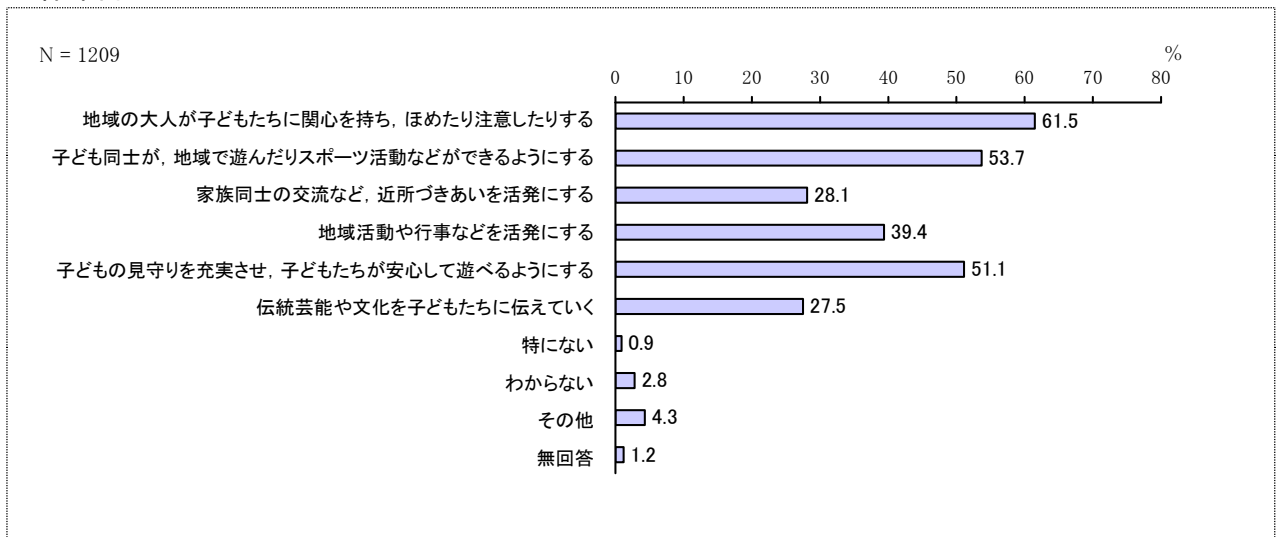
単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ機会を設ける	保護者同士が教育について話し合える機会をつくる	しつけや教育について相談できる場所をつくる	子どもと保護者が一緒に様々な体験ができる機会を増やす	家族の団らんの場をつくる	朝食、マナーなど食のあり方の理解を深める	特にない	わからない	その他	無回答
20歳代	92	44.6	22.8	46.7	51.1	60.9	38.0	1.1	2.2	4.3	—
30歳代	161	46.0	21.7	44.1	52.8	58.4	42.2	1.9	0.6	6.8	—
40歳代	177	48.6	22.6	47.5	44.1	57.6	42.4	0.6	1.7	6.2	1.7
50歳代	219	46.1	26.9	58.9	42.9	51.1	37.9	1.4	0.9	6.8	0.5
60歳代	299	47.8	23.4	49.2	48.2	49.5	39.8	1.0	2.0	5.7	0.3
70歳以上	259	44.0	25.1	44.0	47.5	51.7	39.8	1.5	3.1	1.9	3.5

問 21 あなたは、「地域の教育力」を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。
(主なもの3つに○)

「地域の大人が子どもたちに関心を持ち、ほめたり注意したりする」の割合が61.5%と最も高く、次いで「子ども同士が、地域で遊んだりスポーツ活動などができるようにする」の割合が53.7%、「子どもの見守りを充実させ、子どもたちが安心して遊べるようにする」の割合が51.1%となっています。

○全体集計



○年代別

年代別でみると、他と比べ、40歳代と60歳代で「家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする」の割合が低く、約2割となっています。また、20歳代では「伝統芸能や文化を子どもたちに伝えていく」の割合が低く、約2割となっています。

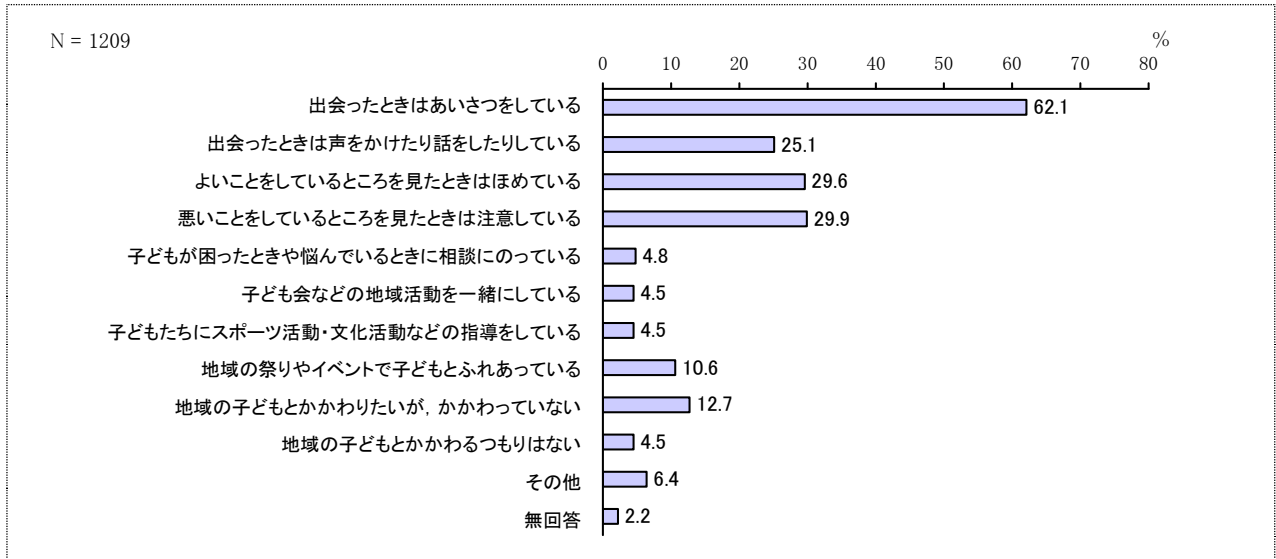
単位：%

区分	有効回答数(件)	地域の大人が子どもたちに関心を持ち、ほめたり注意したりする	子ども同士が、地域で遊んだりスポーツ活動などができるようにする	家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする	地域活動や行事などを活発にする	子どもの見守りを充実させ、子どもたちが安心して遊べるようにする	伝統芸能や文化を子どもたちに伝えていく	特にない	わからない	その他	無回答
20歳代	92	51.1	56.5	32.6	41.3	57.6	20.7	2.2	3.3	4.3	1.1
30歳代	161	54.7	55.3	35.4	39.8	54.7	30.4	1.9	1.2	6.2	—
40歳代	177	58.2	52.5	18.6	43.5	52.0	29.4	—	4.0	4.5	0.6
50歳代	219	66.2	49.3	31.1	40.2	48.4	25.1	0.9	2.7	5.0	0.5
60歳代	299	64.5	56.5	23.7	39.5	52.8	28.8	0.3	2.7	3.7	0.7
70歳以上	259	64.1	52.9	30.5	35.1	46.3	27.4	1.2	3.1	3.1	3.5

問 22 普段、あなたは地域の子どもとどのように接していますか。
 (あてはまるすべてに○)

「出会ったときはあいさつをしている」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「悪いことをしているところを見たときは注意している」の割合が 29.9%、「よいことをしているところを見たときはほめている」の割合が 29.6%となっています。

○全体集計



○年代別

年代別でみると、他と比べ、20歳代で「地域の子どもとかかわりたいが、かかわっていない」の割合が高く、40歳代で「悪いことをしているところを見たときは注意している」の割合が高くなっています。また、60歳代、70歳以上では「出会ったときは声をかけたり話をしたりしている」と「よいことをしているところを見たときはほめている」、「悪いことをしているところを見たときは注意している」の割合が高くなっています。

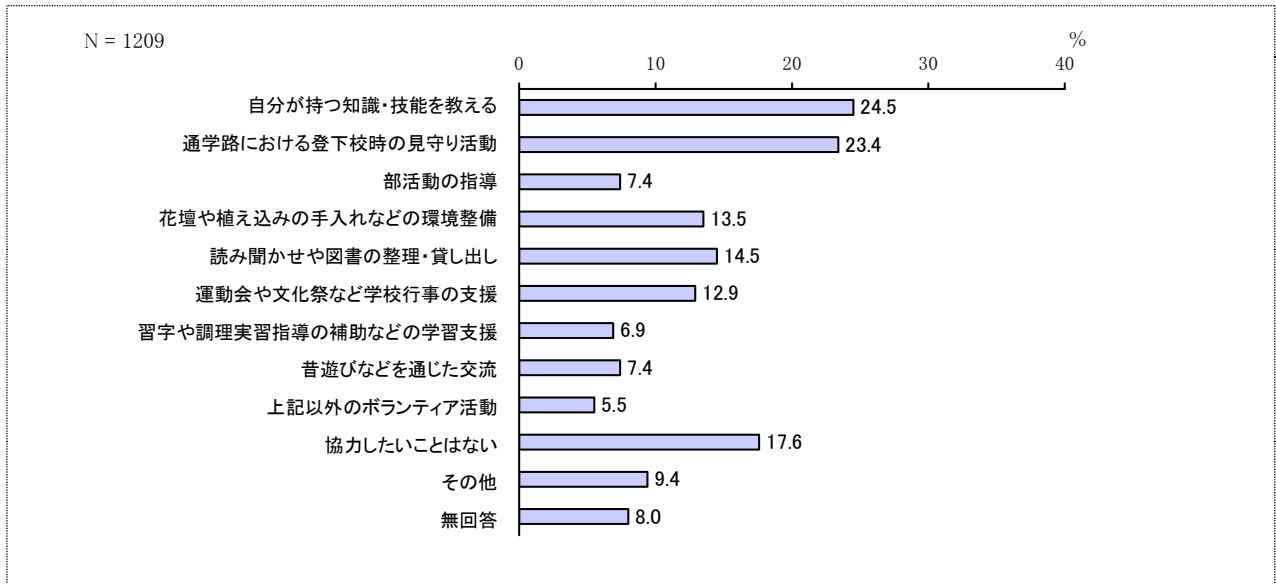
単位：%

区分	有効回答数(件)	出会ったときはあいさつをしている	出会ったときは声をかけたり話をしたりしている	よいことをしているところを見たときはほめている	悪いことをしているところを見たときは注意している	子どもが困ったときや悩んでいるときに相談にのっている	子ども会などの地域活動を一緒にしている	子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている	地域の祭りやイベントで子どもとふれあっている	地域の子どもとかかわりたいが、かかわっていない	地域の子どもとかかわるつもりはない	その他	無回答
20歳代	92	44.6	9.8	7.6	9.8	2.2	2.2	1.1	8.7	30.4	12.0	7.6	—
30歳代	161	55.9	16.8	12.4	19.9	5.0	5.6	5.6	12.4	16.8	11.8	5.6	0.6
40歳代	177	67.8	27.1	25.4	33.3	6.2	5.6	5.1	7.9	13.0	4.5	4.5	1.7
50歳代	219	64.8	24.2	25.6	26.5	5.5	2.3	5.9	12.3	11.9	3.7	5.9	1.8
60歳代	299	62.9	25.8	37.8	33.1	4.0	4.0	4.0	10.0	13.0	1.0	7.4	1.0
70歳以上	259	64.9	34.4	45.2	39.8	5.0	6.6	4.2	11.2	4.2	1.9	6.9	6.2

問 23 あなたは、今後、地域の学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。
(あてはまるすべてに○)

「自分が持つ知識・技能を教える」の割合が 24.5%と最も高く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」の割合が 23.4%となっています。

○全体集計



○年代別

年代別でみると、20歳代から50歳代で「自分が持つ知識・技能を教える」の割合が高く、60歳代、70歳以上で「通学路における登下校時の見守り活動」の割合が高くなっています。

単位：%

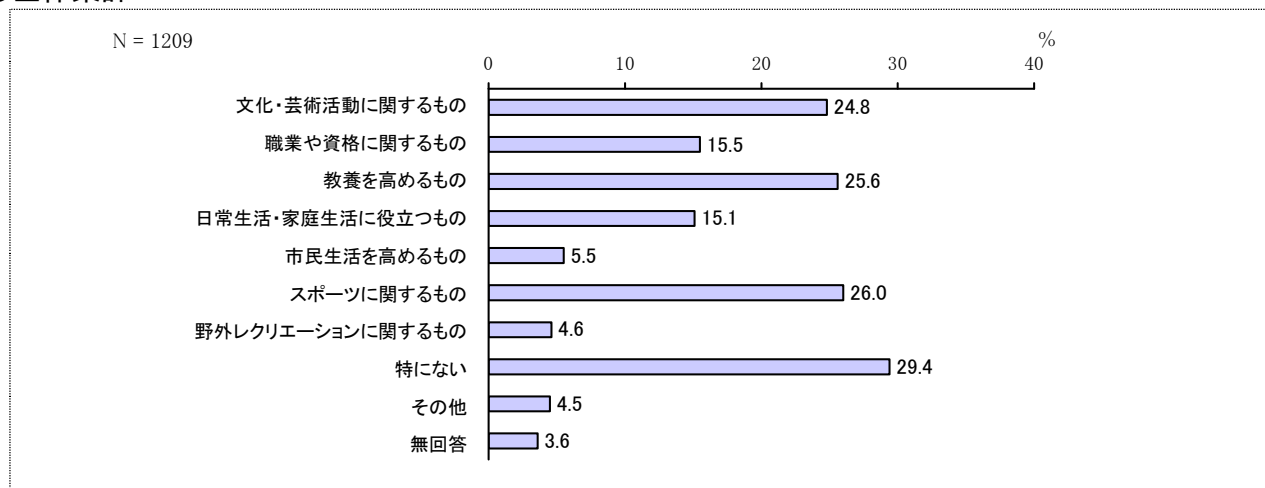
区分	有効回答数(件)	自分が持つ知識・技能を教える	通学路における登下校時の見守り活動	部活動の指導	花壇や植え込みの手入れなどの環境整備	読み聞かせや図書の整理・貸し出し	運動会や文化祭など学校行事の支援	習字や調理実習指導の補助などの学習支援	昔遊びなどを通じた交流	上記以外のボランティア活動	協力したいことはない	その他	無回答
20歳代	92	30.4	18.5	12.0	12.0	15.2	17.4	7.6	4.3	3.3	22.8	5.4	4.3
30歳代	161	28.0	20.5	11.8	9.3	18.6	16.1	9.9	7.5	6.8	19.9	8.1	1.2
40歳代	177	28.2	20.9	4.5	10.7	14.7	11.9	9.6	4.0	3.4	16.9	7.9	3.4
50歳代	219	26.9	24.7	7.8	16.9	17.8	12.3	7.3	5.5	7.8	15.5	4.6	8.2
60歳代	299	23.7	29.8	6.7	15.7	15.1	11.7	7.0	10.0	6.0	15.7	10.0	7.4
70歳以上	259	16.2	20.5	5.4	12.7	7.7	12.0	2.7	9.3	4.6	18.9	16.2	17.4

(3) 地域や家庭で行う学習活動などについておうかがいします。

問 24 あなたは現在、仕事や家事、学業のほかに、学んだり活動していることがありますか。(あてはまるすべてに○)

「特にない」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「スポーツに関するもの」の割合が 26.0%、「教養を高めるもの」の割合が 25.6%となっています。

○全体集計



○年代別にみた継続的に行っている学習活動

年代別でみると、他と比べ、20歳代で「職業や資格に関するもの」が、50歳代と60歳代で「スポーツに関するもの」が、70歳以上で「教養を高めるもの」の割合が高くなっています。

単位：%

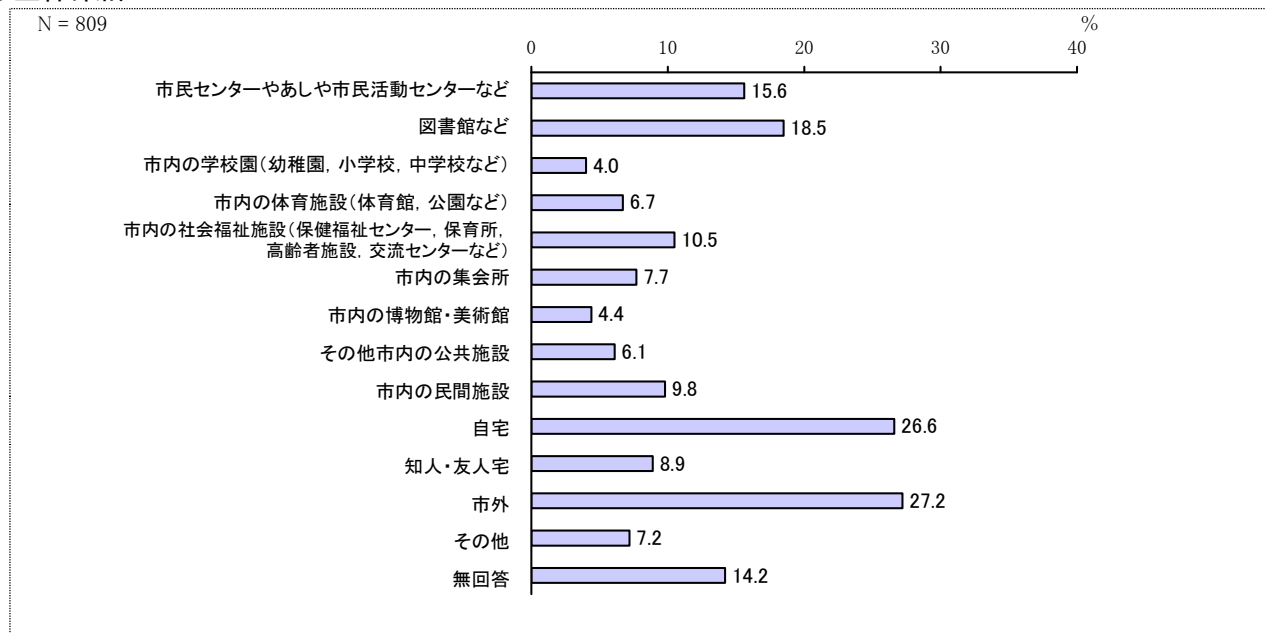
区分	有効回答数(件)	文化・芸術活動に関するもの	職業や資格に関するもの	教養を高めるもの	日常生活・家庭生活に役立つもの	市民生活を高めるもの	スポーツに関するもの	野外レクリエーションに関するもの	特にない	その他	無回答
20歳代	92	23.9	33.7	21.7	14.1	2.2	18.5	5.4	31.5	3.3	2.2
30歳代	161	20.5	24.2	21.7	14.3	2.5	23.0	3.7	36.0	1.2	1.9
40歳代	177	21.5	21.5	26.6	11.9	5.1	23.7	1.7	34.5	2.8	2.8
50歳代	219	24.7	20.1	19.6	16.4	2.7	31.1	3.7	26.0	4.6	3.7
60歳代	299	26.8	8.0	26.8	17.4	7.7	28.8	4.0	26.1	7.0	1.7
70歳以上	259	28.2	4.2	32.4	14.7	8.9	24.3	8.5	27.8	5.0	8.1

[学習活動を行っている人のおうかがいします]

問 24-1 あなたは、どのような場所で学習や活動をされていますか。
(あてはまるすべてに○)

「市外」の割合が 27.2%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 26.6%、「図書館など」の割合が 18.5%となっています。

○全体集計



○年代別にみた学習活動をしている場所

年代別でみると、他と比べ、20歳代と30歳代で「自宅」が、70歳以上で「市民センターやあしや市民活動センターなど」の割合が高くなっています。一方、50歳代では「図書館など」の割合が低く、1割未満となっています。

単位：%

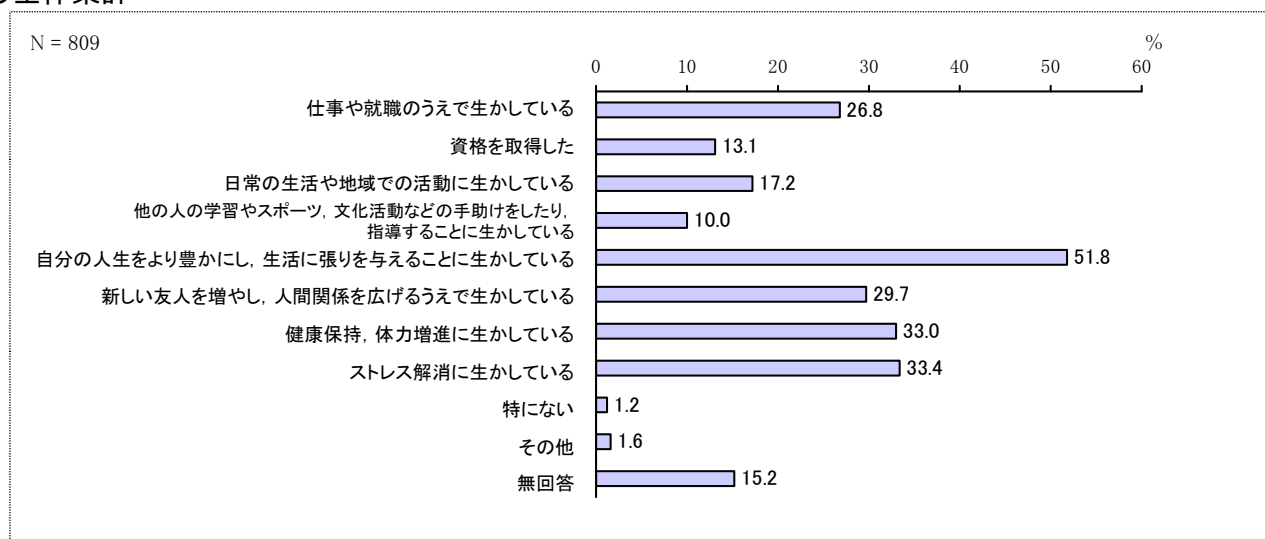
区分	有効回答数(件)	市民センターやあしや市民活動センターなど	図書館など	市内の学校園(幼稚園、小学校、中学校など)	市内の体育施設(体育館、公園など)	市内の社会福祉施設(保健福祉センター、保育所、高齢者施設、交流センターなど)	市内の集会所	市内の博物館・美術館	その他市内の公共施設	市内の民間施設	自宅	知人・友人宅	市外	その他	無回答
20歳代	61	4.9	23.0	—	4.9	4.9	—	4.9	9.8	—	57.4	8.2	32.8	9.8	9.8
30歳代	100	7.0	18.0	3.0	4.0	4.0	1.0	2.0	1.0	11.0	41.0	7.0	36.0	4.0	10.0
40歳代	111	9.0	23.4	2.7	6.3	8.1	2.7	6.3	6.3	5.4	33.3	11.7	28.8	10.8	11.7
50歳代	154	7.8	9.1	3.9	4.5	4.5	4.5	2.6	5.8	14.3	24.0	13.0	29.2	13.0	14.3
60歳代	216	19.9	18.5	5.1	6.9	14.4	9.3	3.7	5.6	13.0	19.0	8.8	26.4	5.1	13.4
70歳以上	166	30.7	22.9	5.4	10.8	18.7	18.7	7.2	8.4	7.2	14.5	4.8	18.1	2.4	21.1

〔学習活動を行っている人のおうかがいします〕

問 24-2 あなたは、学習や活動を通じて身につけた知識や技能、経験をどのように生かしていますか。(あてはまるすべてに○)

「自分の人生をより豊かにし、生活に張りを与えることに生かしている」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「ストレス解消に生かしている」の割合が 33.4%、「健康保持、体力増進に生かしている」の割合が 33.0%となっています。

○全体集計



○年代別にみた学んだと事の地域還元の状況

年代別でみると、他と比べ、20歳代と30歳代で「仕事や就職のうえで生かしている」の割合が高く、5割を超えています。また、60歳代と70歳以上では「自分の人生をより豊かにし、生活に張りを与えることに生かしている」の割合が高くなっています。

単位：%

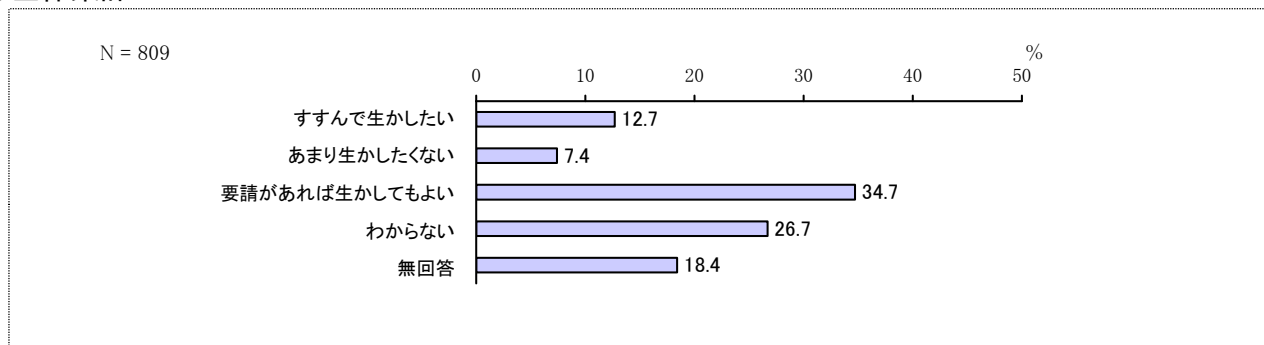
区分	有効回答数(件)	仕事や就職のうえで生かしている	資格を取得した	日常生活や地域での活動に生かしている	他の人の学習やスポーツ、文化活動などの手助けをしたり、指導することに生かしている	自分の人生をより豊かにし、生活に張りを与えることに生かしている	新しい友人を増やし、人間関係を広げるうえで生かしている	健康保持、体力増進に生かしている	ストレス解消に生かしている	特にない	その他	無回答
20歳代	61	52.5	21.3	18.0	9.8	50.8	21.3	18.0	34.4	—	1.6	8.2
30歳代	100	52.0	22.0	16.0	9.0	43.0	34.0	28.0	33.0	1.0	—	11.0
40歳代	111	39.6	17.1	11.7	5.4	41.4	20.7	33.3	28.8	1.8	2.7	14.4
50歳代	154	33.8	16.2	19.5	14.9	51.3	26.0	34.4	35.7	0.6	1.3	14.3
60歳代	216	13.0	8.8	21.3	11.6	56.9	34.7	33.3	36.1	0.9	1.4	15.7
70歳以上	166	5.4	4.8	13.9	7.2	58.4	33.1	39.8	30.7	2.4	2.4	20.5

〔学習活動を行っている人のおうかがいします〕

問 24-3 学習成果をボランティアとして生かすことについてどのように考えますか。
(ひとつだけに○)

「要請があれば生かしてもよい」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 26.7%、「すすんで生かしたい」の割合が 12.7%となっています。

○全体集計



○年代別にみた学んだことをボランティアとして生かすこと

年代別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

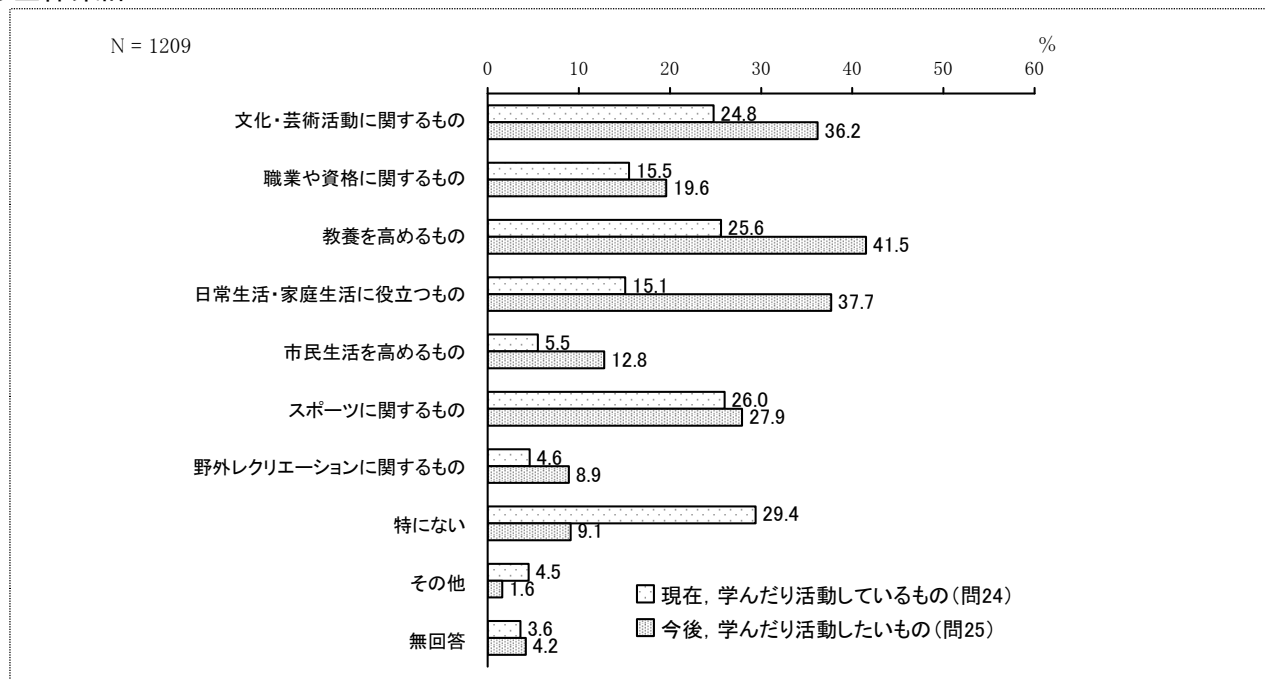
区分	有効回答数 (件)	すすんで生かした	あまり生かしたくない	要請があれば生かしてもよい	わからない	無回答
20 歳代	61	18.0	11.5	41.0	19.7	9.8
30 歳代	100	14.0	7.0	44.0	23.0	12.0
40 歳代	111	11.7	6.3	28.8	38.7	14.4
50 歳代	154	14.9	4.5	48.1	17.5	14.9
60 歳代	216	11.6	6.5	31.9	29.2	20.8
70 歳以上	166	10.2	10.8	22.3	28.3	28.3

[ここからはすべての方が回答してください]

問 25 あなたは今後、仕事や家事、学業のほかに、学んだり活動したいと思うものはどのようなことですか。(あてはまるすべてに○)

「教養を高めるもの」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「日常生活・家庭生活に役立つもの」の割合が 37.7%、「文化・芸術活動に関するもの」の割合が 36.2%となっています。

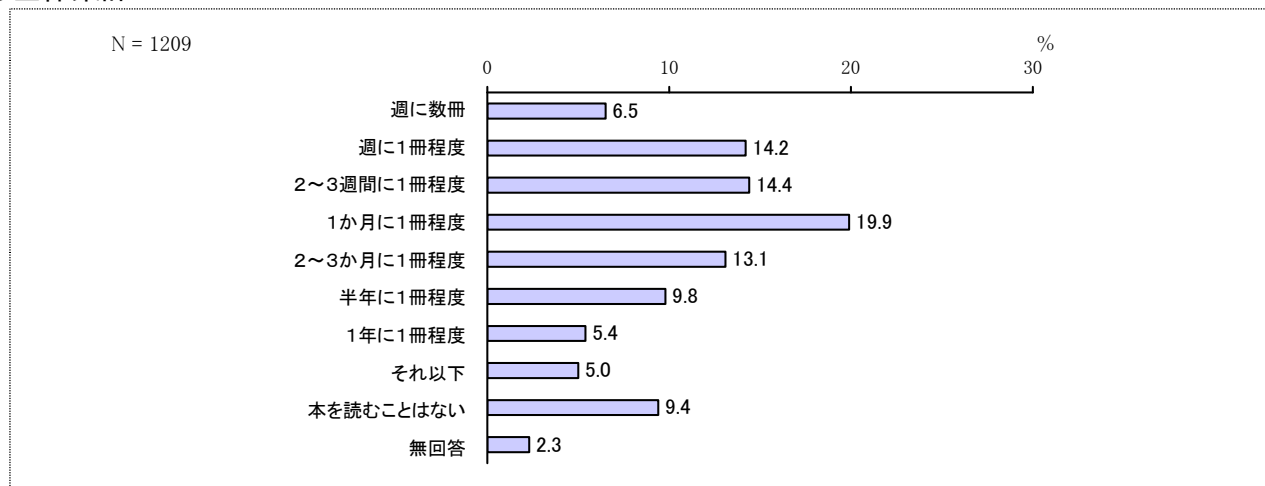
○全体集計



問 26 普段、平均してどれくらい本を読みますか(電子書籍を含む)(雑誌、漫画は除く)(ひとつだけに○)

「1か月に1冊程度」の割合が 19.9%と最も高く、次いで「2～3週間に1冊程度」の割合が 14.4%、「週に1冊程度」の割合が 14.2%となっています。

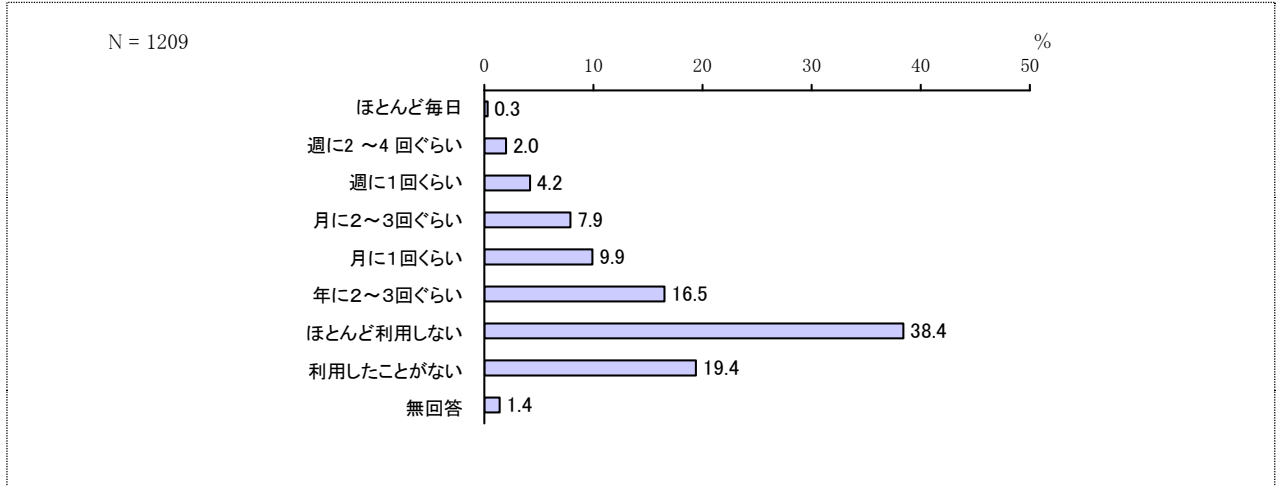
○全体集計



問 27 芦屋市内の図書館をどのくらい利用しますか。(ひとつだけに○)

「ほとんど利用しない」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「利用したことがない」の割合が 19.4%、「年に2～3回ぐらい」の割合が 16.5%となっています。

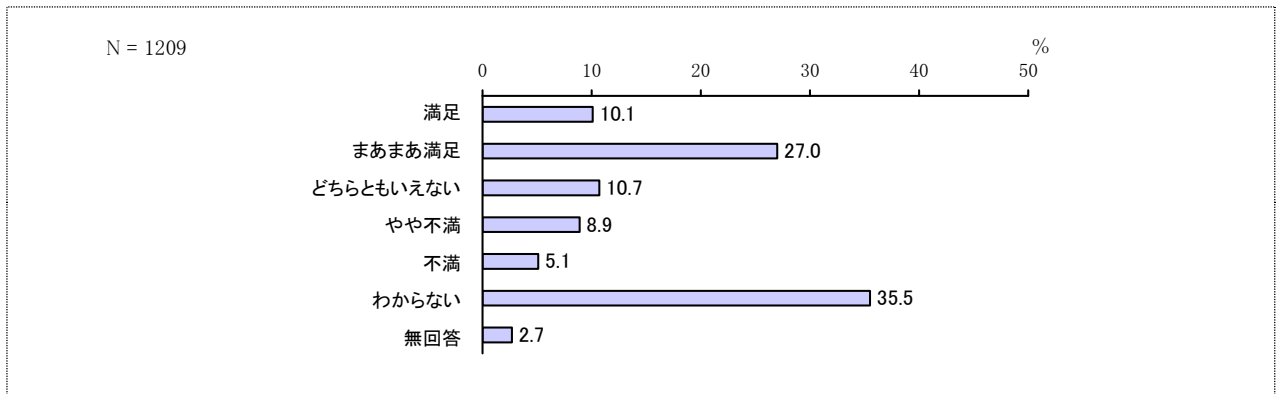
○全体集計



問 28 芦屋市内の図書館の満足度を教えてください。(ひとつだけに○)

「満足」と「まあまあ満足」をあわせた“満足”の割合が 37.1%、「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が 14.0%となっています。

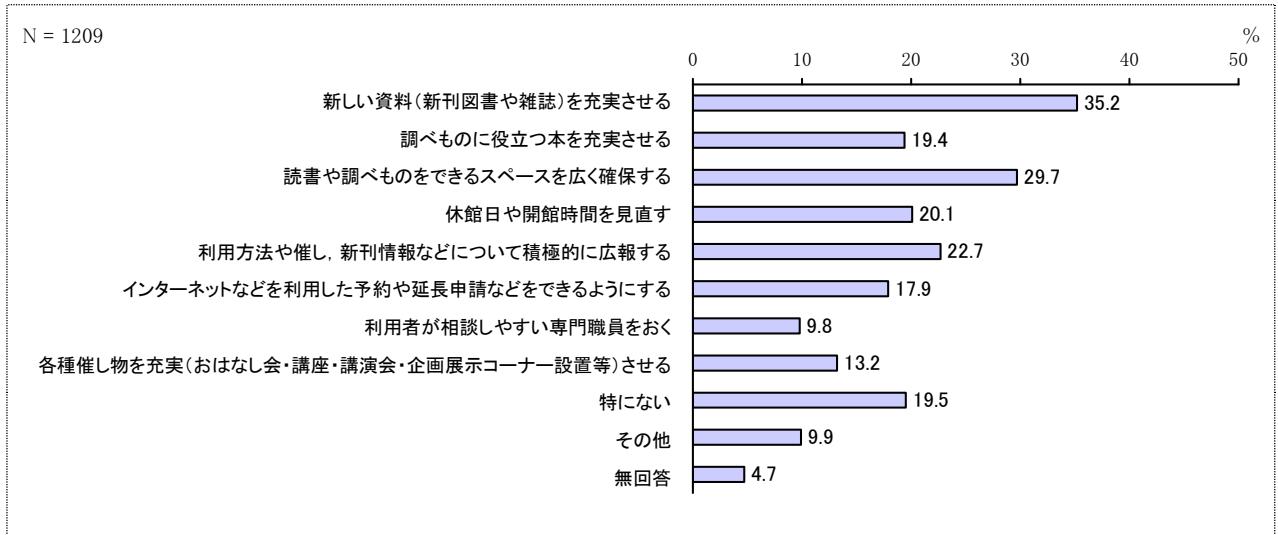
○全体集計



問 29 芦屋市立図書館を利用しやすくするために必要だと思うことは何ですか。
(主なもの3つに○)

「新しい資料（新刊図書や雑誌）を充実させる」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「読書や調べものをできるスペースを広く確保する」の割合が 29.7%、「利用方法や催し、新刊情報などについて積極的に広報する」の割合が 22.7%となっています。

○全体集計



問 30 芦屋市の教育施策や事業に関して、現状の取組に満足していますか。事業について知らない場合は、「6 知らない」に○をつけてください。

問 31 芦屋市の教育施策や事業に関して、市全体の今後の方向性として、どのように対応していくべきだと考えますか。

(①～⑳の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

【ポートフォリオによる分析の考え方】

市政全般にわたる項目について、満足度と重要度を下表のような配分で点数化し、その点数の合計値を、無回答を除いた各設問の回答総数で割り、重要度・満足度を得点化しました。

さらに、各項目の満足度と重要度の得点の関係を、次ページのとおり分布図を作成し、ポートフォリオ分析により、今後の方向性を分析しました。

【重要度・満足度の得点化の手順】

重要度	得点
特に重点をおくべき	2点
重点をおいた方がよい	1点
現状でよい	0点
あまり重点をおく必要がない	-1点
重点をおく必要がない	-2点
無回答	計算対象外

満足度	得点
満足	2点
やや満足	1点
ふつう・どちらともいえない	0点
やや不満	-1点
不満	-2点
知らない・わからない	計算対象外
無回答	計算対象外

【得点の算出式】

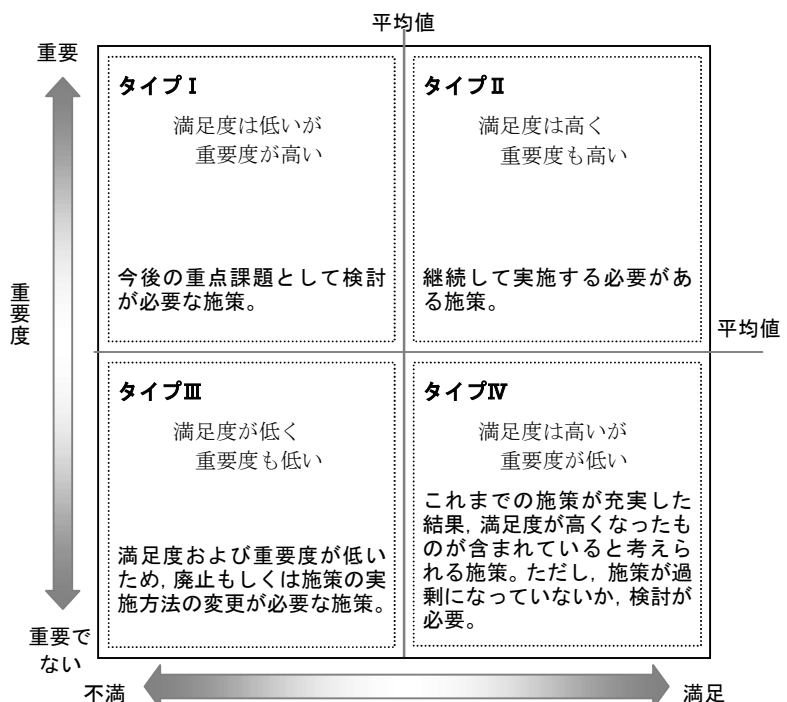
2点×「特に重点をおくべき（満足）」の回答数
 1点×「重点をおいた方がよい（やや満足）」の回答数
 0点×「現状でよい」の回答数
 -1点×「あまり重点をおく必要がない（やや不満）」の回答数
 -2点×「重点をおく必要がない（不満）」の回答数

これらの数値の和

無回答を除いた設問の回答総数

※得点については、小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

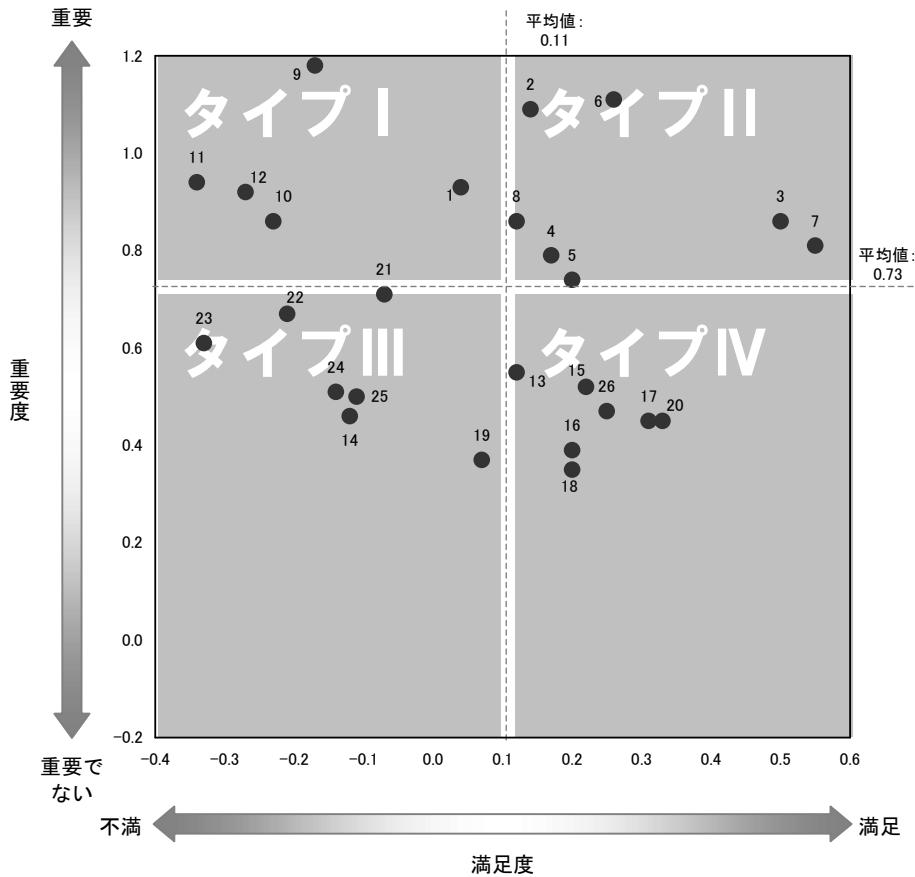
※ポートフォリオとは、各属性についての満足度と総合満足度への影響度を2次元にプロットした図です。それぞれの選択肢を5段階評価で聞き、X軸に各属性の平均満足度、Y軸に重要度（期待度）として総合満足度と各満足度の偏相関係数を表しています。なお、図は4象限にわけられ、象限をわける境界線は、満足度、重要度の各平均値を使用しています。



【ポートフォリオによる現状評価と重要度の評価】

満足度の高い項目としては、「(3) 健康教育・食育など健やかな体を育む取組」, 「(7) 震災の教訓を生かした防災教育」があげられます。

重要度の高い項目としては、「(2) 子どもたちの心の健やかな成長のための道徳教育や体験活動」, 「(6) 自らの命を守る安全教育」, 「(9) 「いじめ」「暴力行為」に対する指導」があげられます。

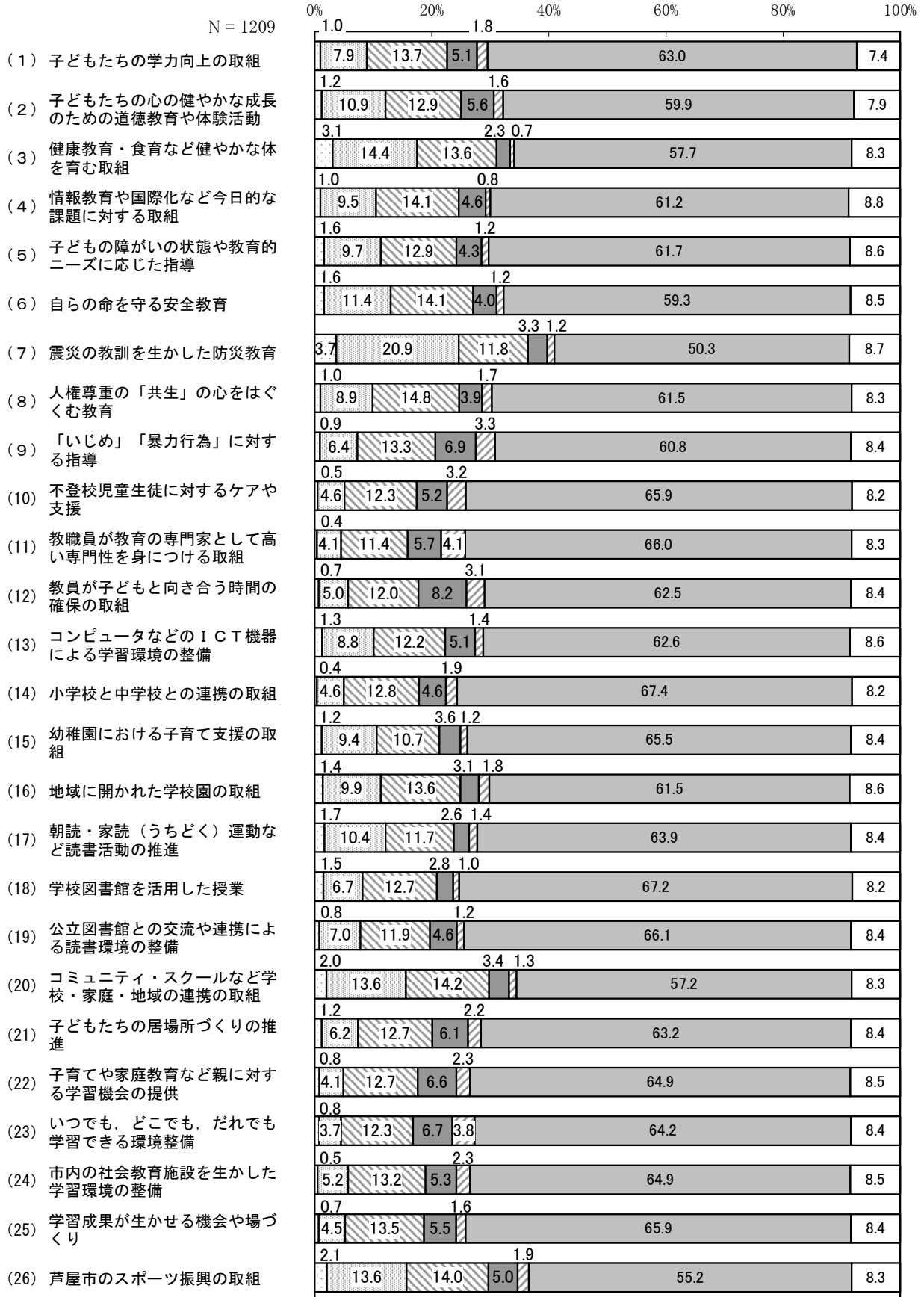


- (1) 子どもたちの学力向上の取組
- (2) 子どもたちの心の健やかな成長のための道徳教育や体験活動
- (3) 健康教育・食育など健やかな体を育む取組
- (4) 情報教育や国際化など今日的な課題に対する取組
- (5) 子どもの障がいの状態や教育的ニーズに応じた指導
- (6) 自らの命を守る安全教育
- (7) 震災の教訓を生かした防災教育
- (8) 人権尊重の「共生」の心をはぐくむ教育
- (9) 「いじめ」「暴力行為」に対する指導
- (10) 不登校児童生徒に対するケアや支援
- (11) 教職員が教育の専門家として高い専門性を身につける取組
- (12) 教員が子どもと向き合う時間の確保の取組
- (13) コンピュータなどのICT機器による学習環境の整備
- (14) 小学校と中学校との連携の取組
- (15) 幼稚園における子育て支援の取組
- (16) 地域に開かれた学校園の取組
- (17) 朝読・家読(うちどく)運動など読書活動の推進
- (18) 学校図書館を活用した授業
- (19) 公立図書館との交流や連携による読書環境の整備
- (20) コミュニティ・スクールなど学校・家庭・地域の連携の取組
- (21) 子どもたちの居場所づくりの推進
- (22) 子育てや家庭教育など親に対する学習機会の提供
- (23) いつでも、どこでも、だれでも学習できる環境整備
- (24) 市内の社会教育施設を生かした学習環境の整備
- (25) 学習成果が生かせる機会や場づくり
- (26) 芦屋市のスポーツ振興の取組

【満足度】

- 満足している
- どちらともいえない
- 満足していない
- 無回答
- どちらかといえば満足している
- あまり満足していない
- 知らない

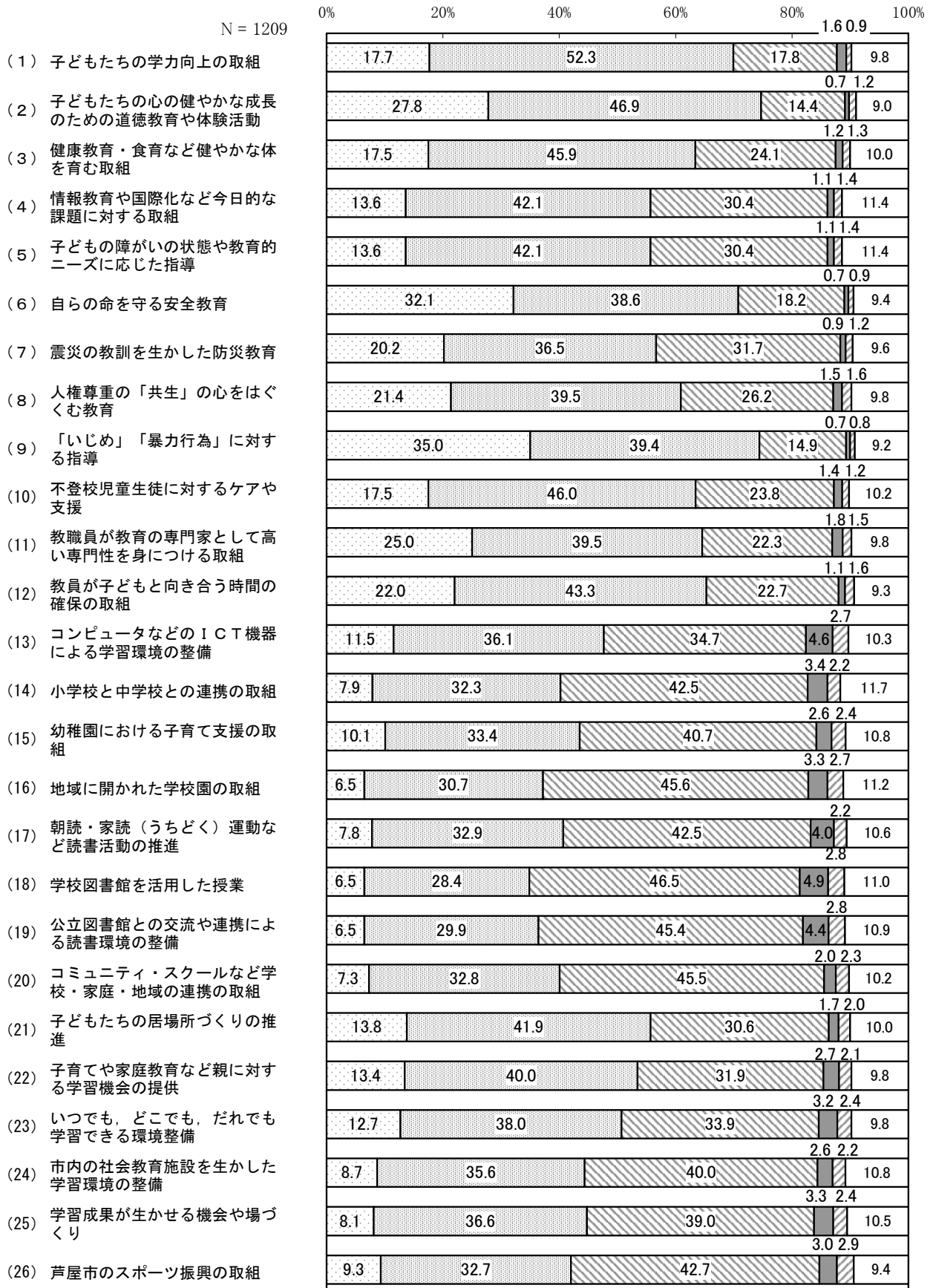
N = 1209



【重要度】

- 特に重点をおくべき
- 重点をおいた方がよい
- 現状でよい
- あまり重点をおく必要がない
- 重点をおく必要がない
- 無回答

N = 1209



2 小学生・中学生

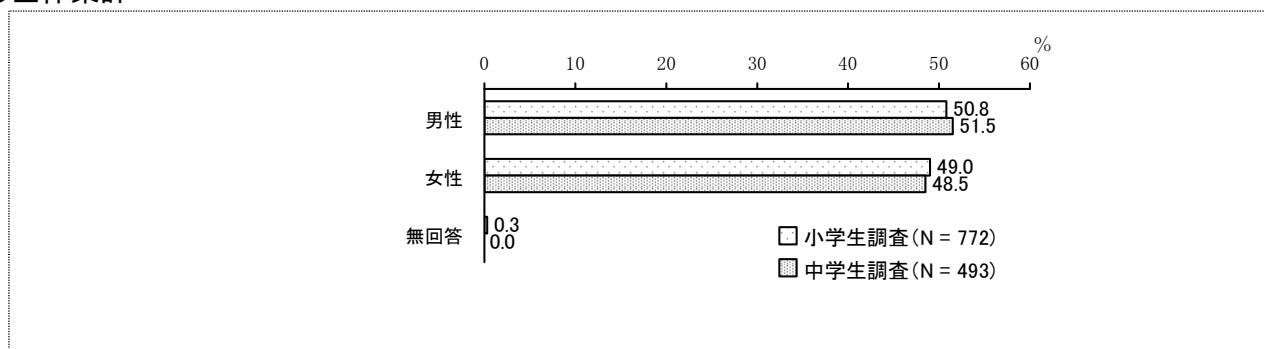
(1) あなた自身のことについて聞かせてください。

問2 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

小学生調査では、「男性」の割合が50.8%、「女性」の割合が49.0%となっています。

中学生調査では、「男性」の割合が51.5%、「女性」の割合が48.5%となっています。

○全体集計

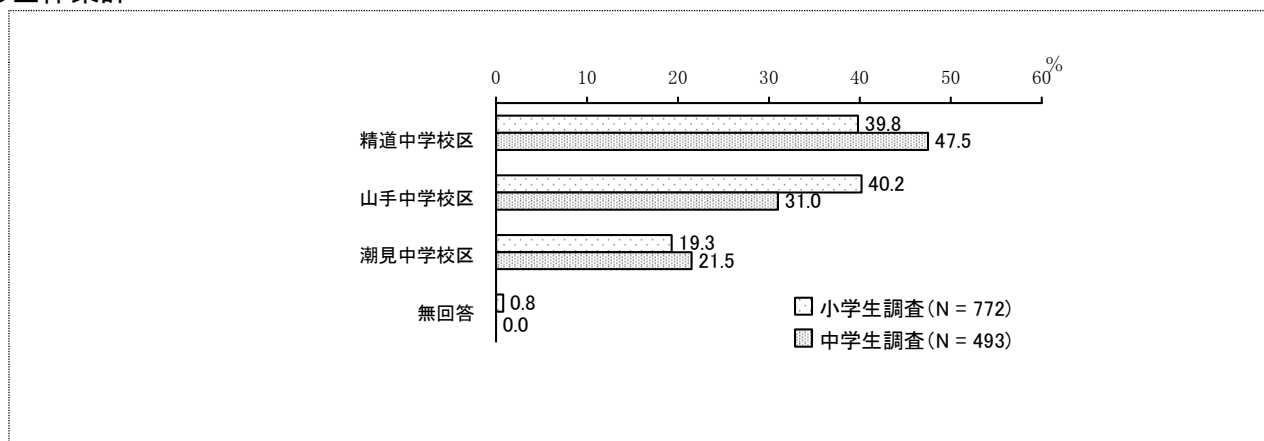


問3 あなたの通っている学校の地域はどこですか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「山手中学校区」の割合が40.2%と最も高く、次いで「精道中学校区」の割合が39.8%、「潮見中学校区」の割合が19.3%となっています。

中学生調査では、「精道中学校区」の割合が47.5%と最も高く、次いで「山手中学校区」の割合が31.0%、「潮見中学校区」の割合が21.5%となっています。

○全体集計



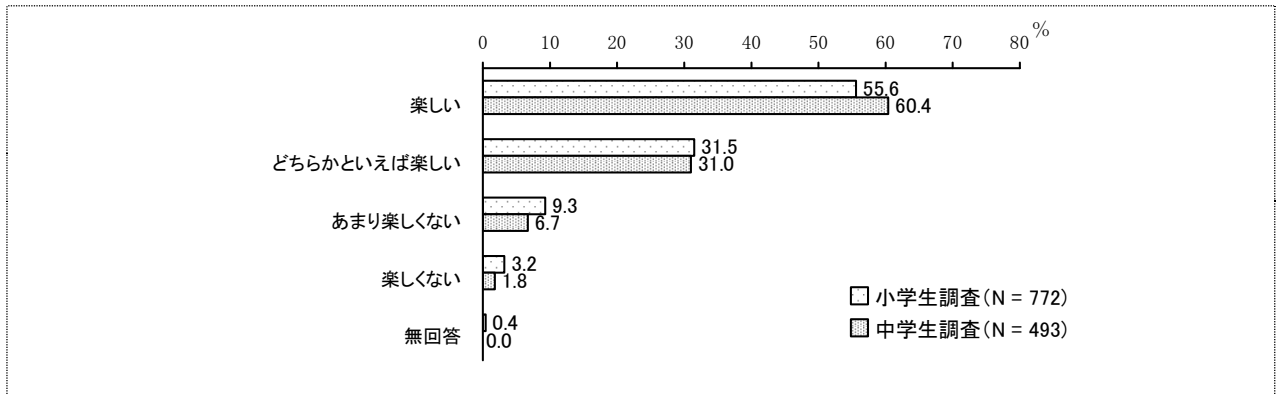
(2) 学校生活について聞かせてください。

問4 あなたは、学校に通うのが楽しいですか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が87.1%、「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が12.5%となっています。

中学生調査では、「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」をあわせた“楽しい”の割合が91.4%、「あまり楽しくない」と「楽しくない」をあわせた“楽しくない”の割合が8.5%となっています。

○全体集計



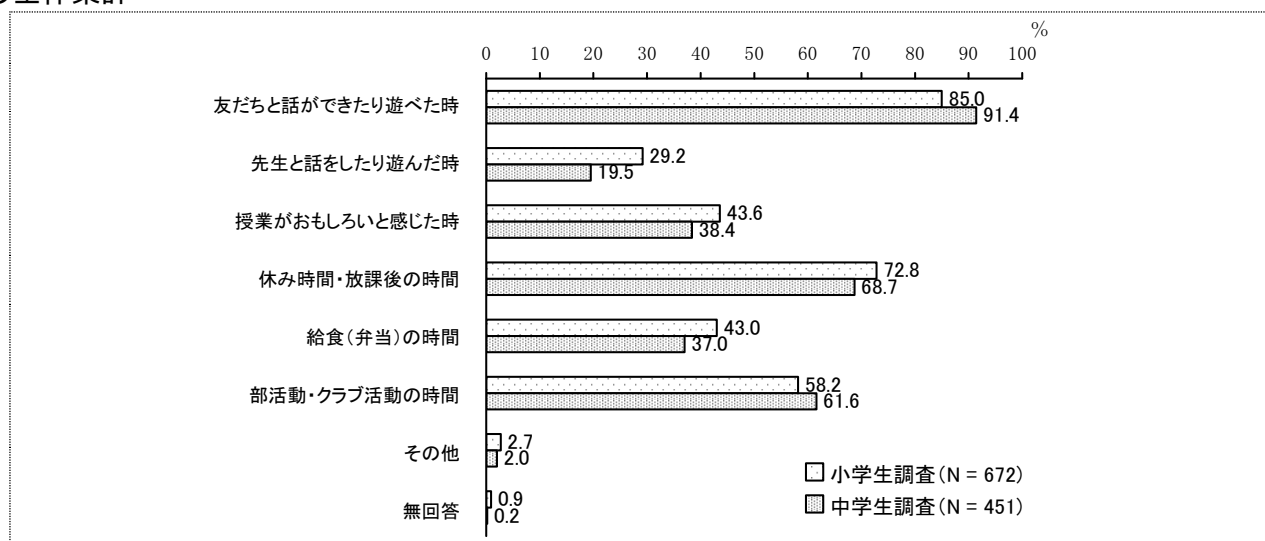
[問4-1は、問4で「1」「2」に○をつけた人だけにたずねます。]

問4-1 楽しいと思ったのはどんな時ですか。(あてはまるすべてに○)

小学生調査では、「友だちと話ができたり遊べた時」の割合が85.0%と最も高く、次いで「休み時間・放課後の時間」の割合が72.8%、「部活動・クラブ活動の時間」の割合が58.2%となっています。

中学生調査では、「友だちと話ができたり遊べた時」の割合が91.4%と最も高く、次いで「休み時間・放課後の時間」の割合が68.7%、「部活動・クラブ活動の時間」の割合が61.6%となっています。

○全体集計



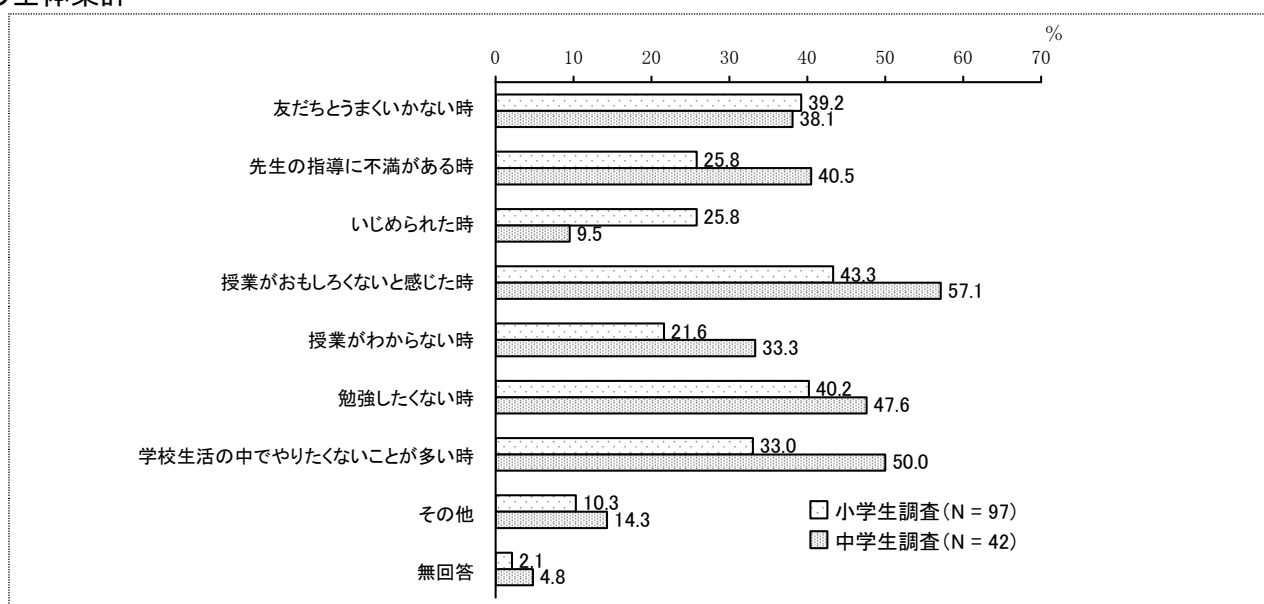
[問4-2は、問4で「3」「4」に○をつけた人だけにたずねます。]

問4-2 楽しくないと思ったのはどんな時ですか。(あてはまるすべてに○)

小学生調査では、「授業がおもしろくないと感じた時」の割合が43.3%と最も高く、次いで「勉強したくない時」の割合が40.2%、「友だちとうまくいかない時」の割合が39.2%となっています。

中学生調査では、「授業がおもしろくないと感じた時」の割合が57.1%と最も高く、次いで「学校生活の中でやりたくないことが多い時」の割合が50.0%、「勉強したくない時」の割合が47.6%となっています。

○全体集計

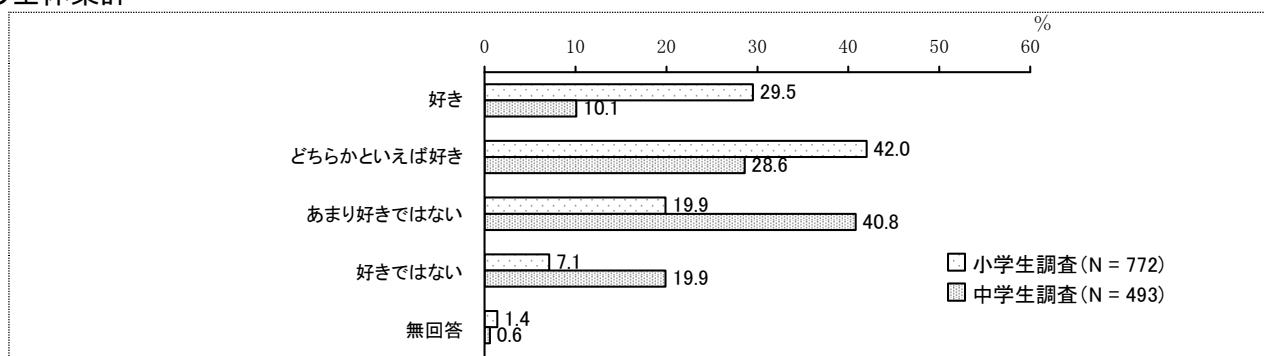


問5 あなたは、勉強が好きですか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が71.5%、「あまり好きではない」と「好きではない」をあわせた“好きではない”の割合が27.0%となっています。

中学生調査では、「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が38.7%、「あまり好きではない」と「好きではない」をあわせた“好きではない”の割合が60.7%となっています。

○全体集計



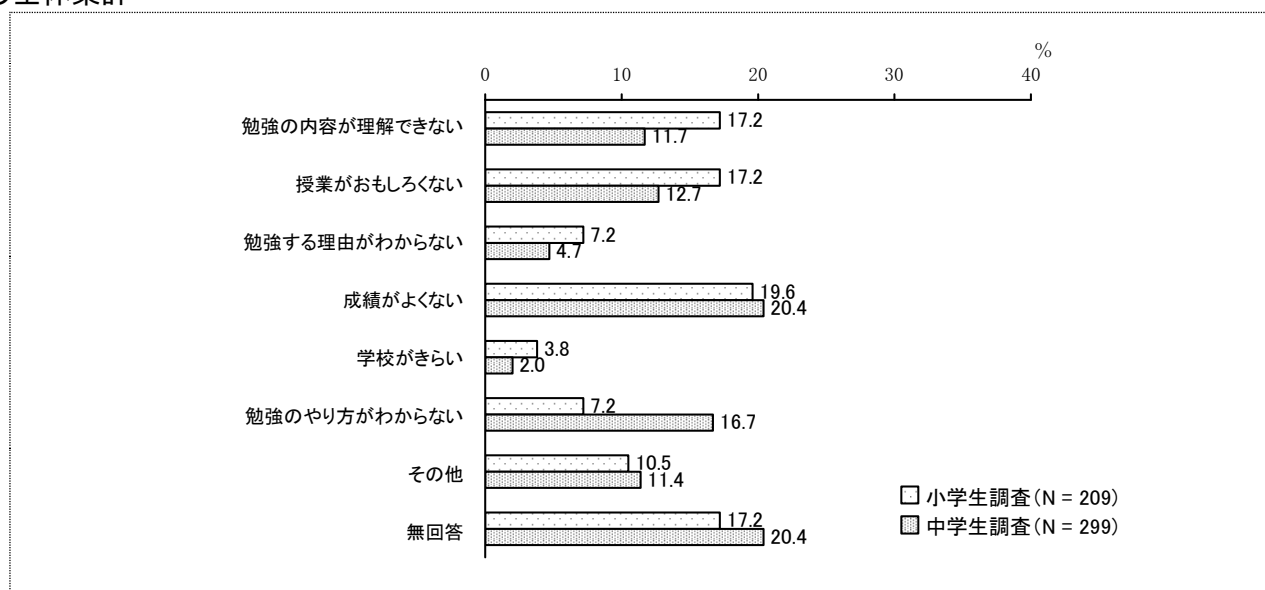
[問5-1は、問5で「3」「4」に○をつけた人だけにたずねます。]

問5-1 勉強が好きではない理由は何ですか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「成績がよくない」の割合が19.6%と最も高く、次いで「勉強の内容が理解できない」、「授業がおもしろくない」の割合が17.2%となっています。

中学生調査では、「成績がよくない」の割合が20.4%と最も高く、次いで「勉強のやり方がわからない」の割合が16.7%、「授業がおもしろくない」の割合が12.7%となっています。

○全体集計

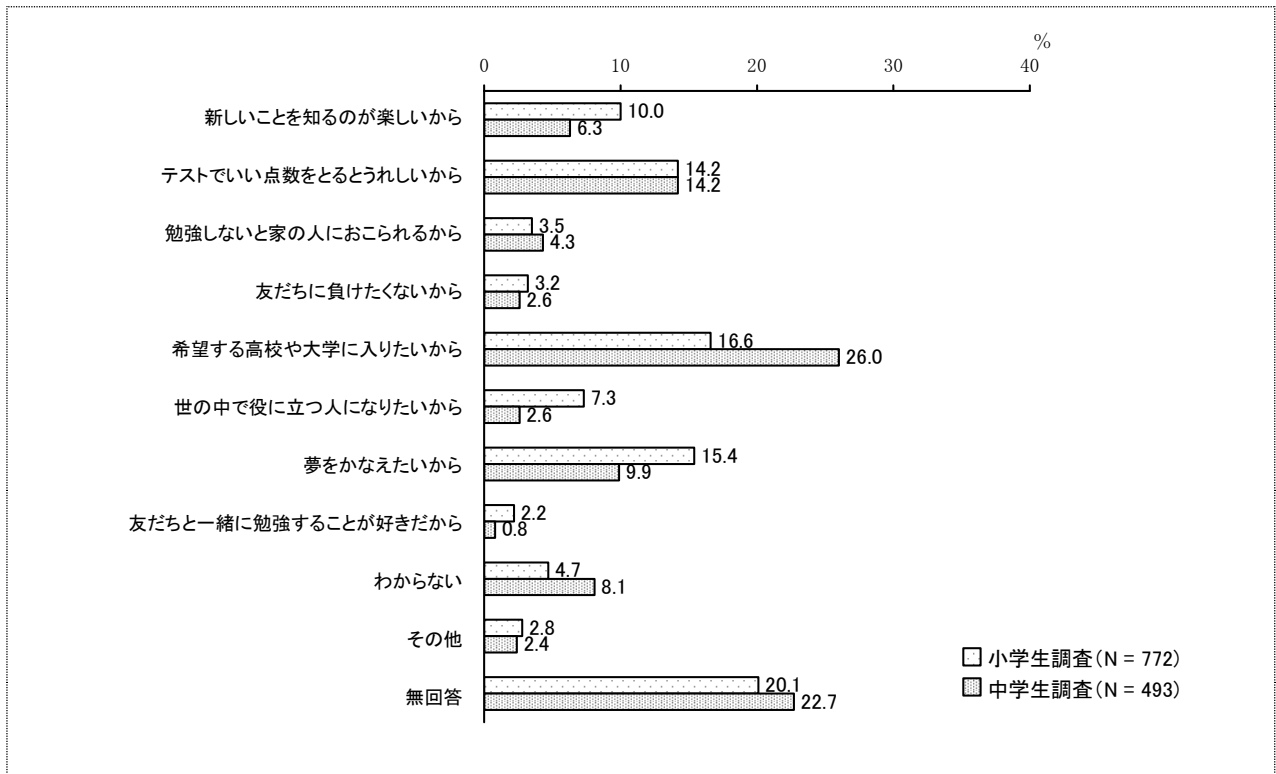


問6 あなたが勉強するのはどうしてですか。勉強する理由を教えてください。
(ひとつだけに○)

小学生調査では、「希望する高校や大学に入りたいから」の割合が16.6%と最も高く、次いで「夢をかなえたいから」の割合が15.4%、「テストでいい点数をとるとうれしいから」の割合が14.2%となっています。

中学生調査では、「希望する高校や大学に入りたいから」の割合が26.0%と最も高く、次いで「テストでいい点数をとるとうれしいから」の割合が14.2%となっています。

○全体集計



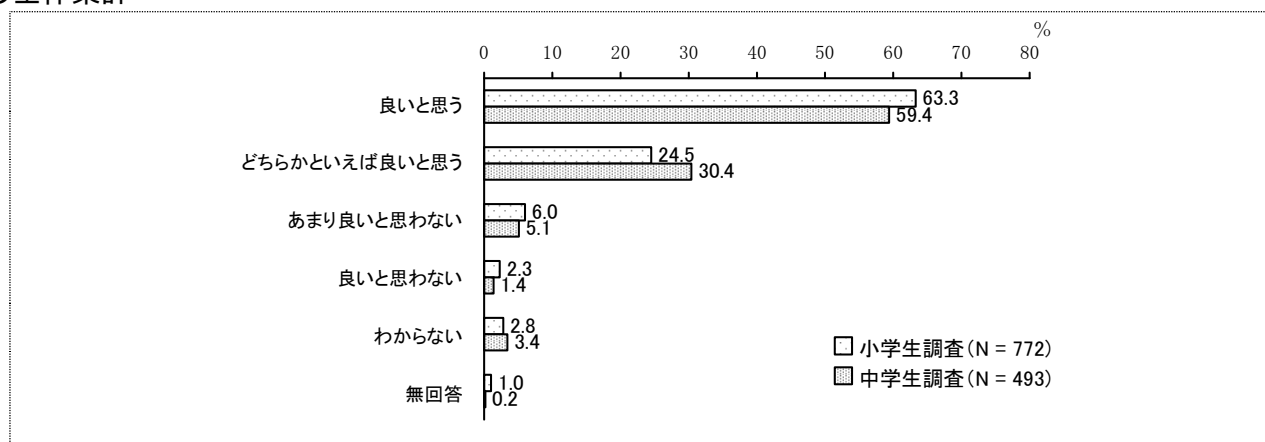
問7 あなたは、学校生活に関する次のようなことについて、どのように感じていますか。
 (①～⑮の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 友だちとの関係

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が87.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が8.3%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が89.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が6.5%となっています。

○全体集計

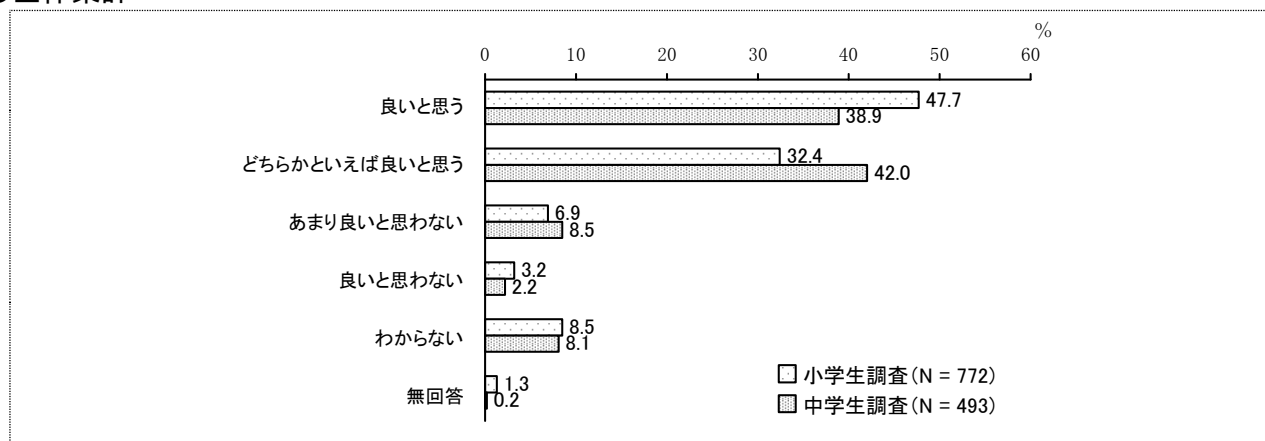


② 先生との関係

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が80.1%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が10.1%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が80.9%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が10.7%となっています。

○全体集計

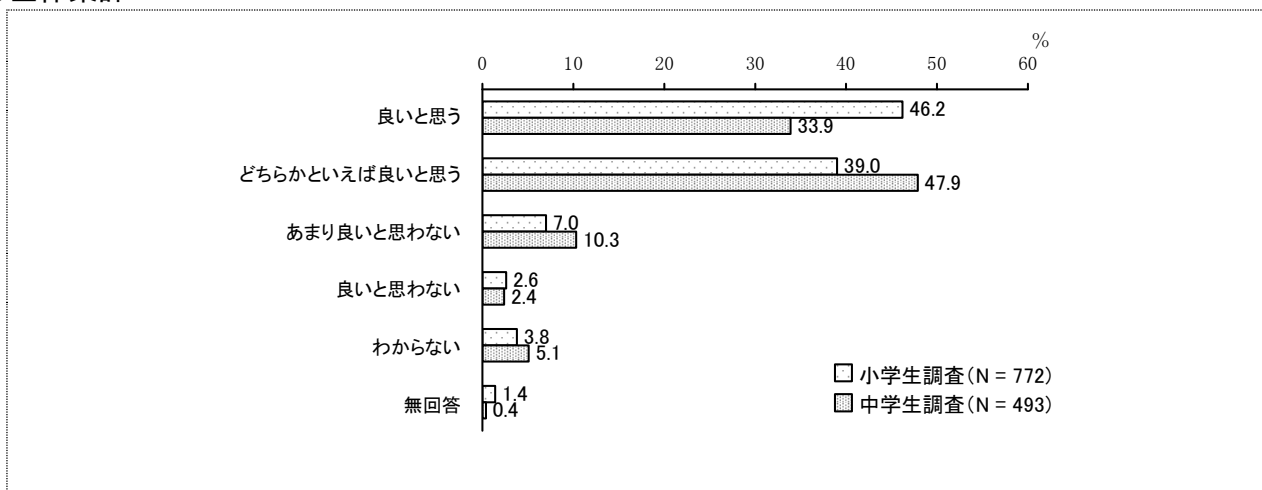


③ 全体的な授業の内容

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が85.2%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が9.6%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が81.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が12.7%となっています。

○全体集計

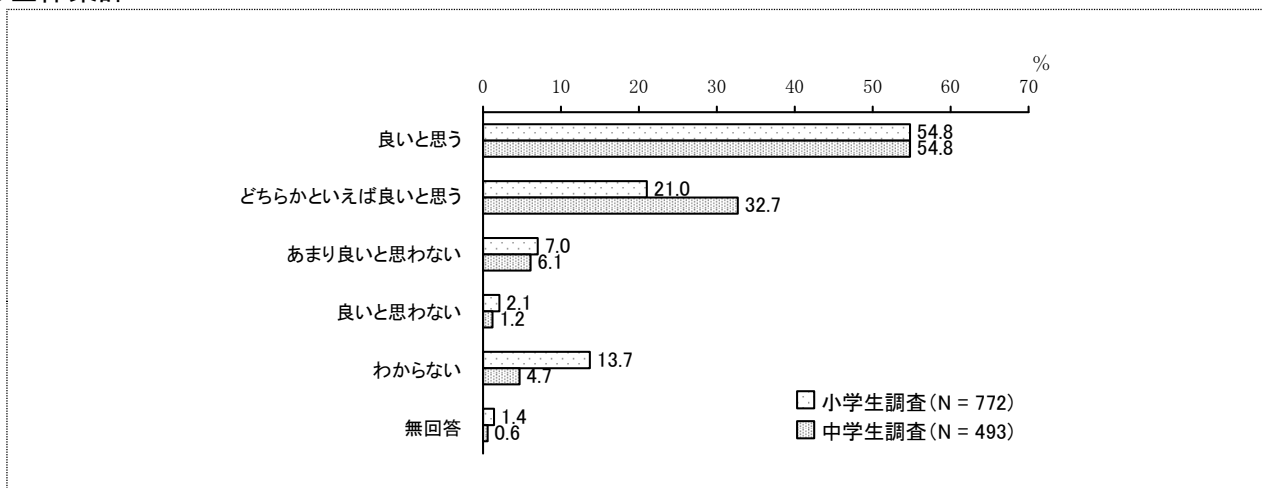


④ コンピュータを使った授業の内容

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が75.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が9.1%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が87.5%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が7.3%となっています。

○全体集計

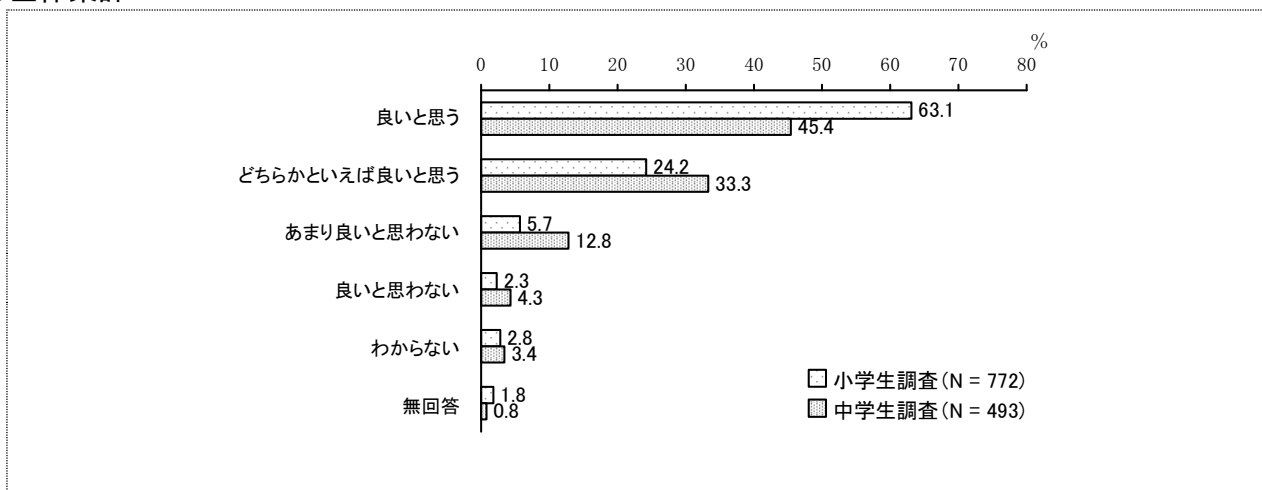


⑤ 外国語、外国語活動の授業の内容

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が87.3%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が8.0%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が78.7%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が17.1%となっています。

○全体集計

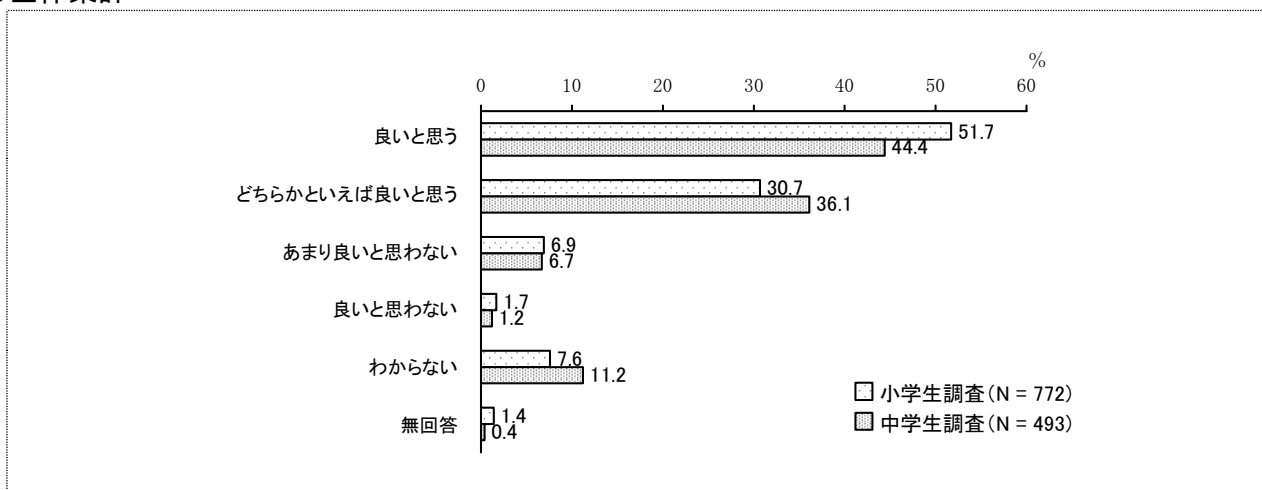


⑥ 環境に関する授業（自然を守るための学習など）の内容

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が82.4%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が8.6%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が80.5%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が7.9%となっています。

○全体集計

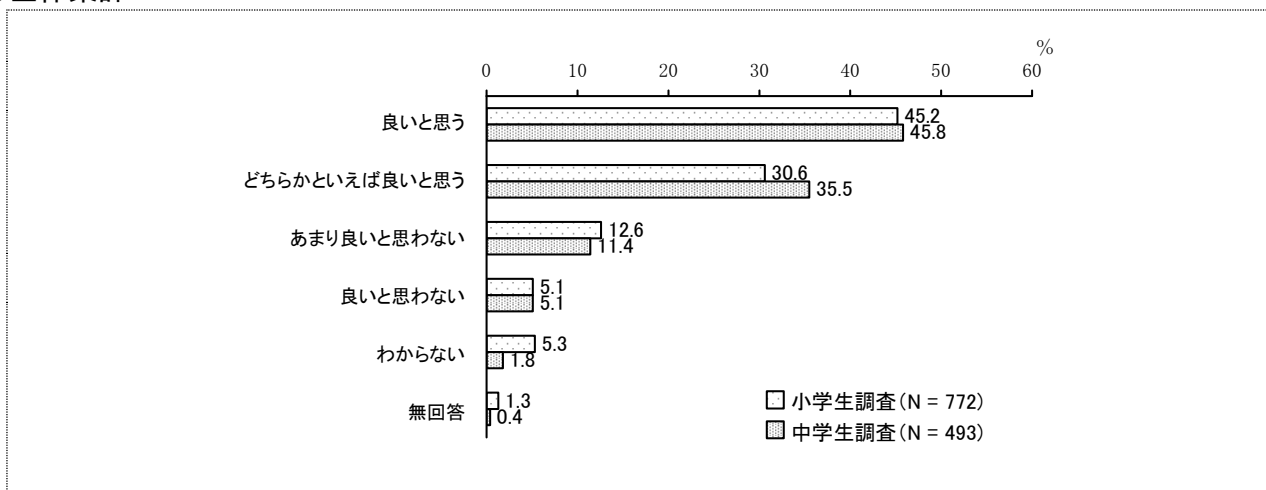


⑦ クラスの雰囲気

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が75.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が17.7%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が81.3%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が16.5%となっています。

○全体集計

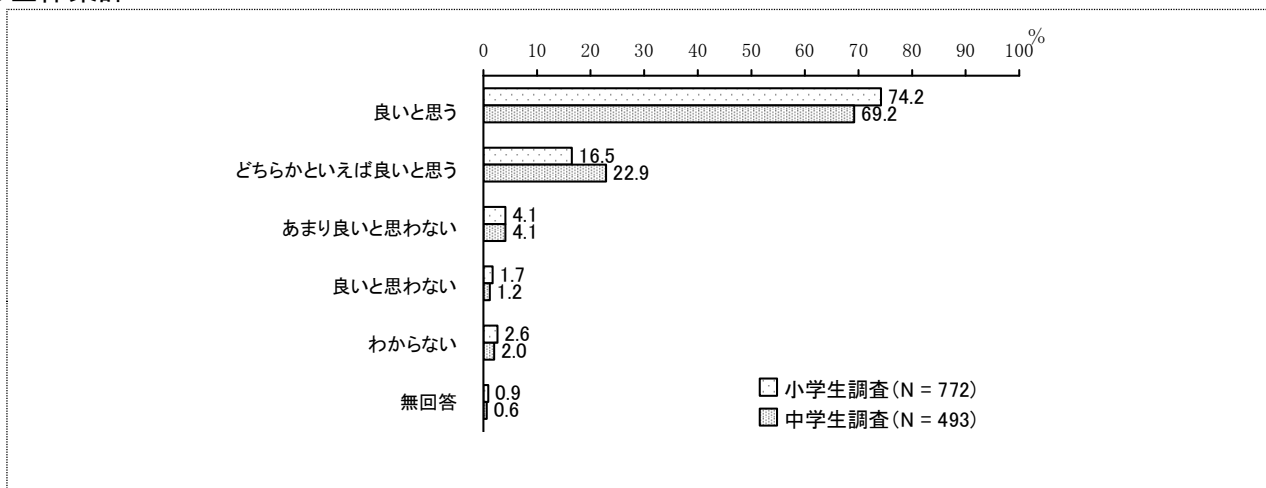


⑧ 学校の行事（遠足や運動会・音楽会など）

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が90.7%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が5.8%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が92.1%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が5.3%となっています。

○全体集計

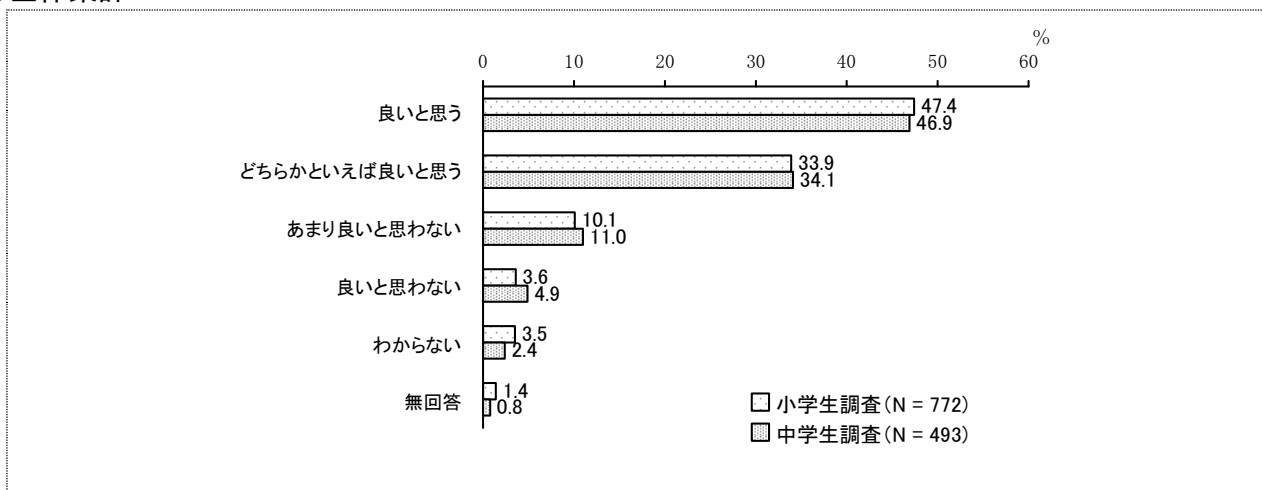


⑨ 学校のきまりやルール

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が81.3%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が13.7%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が81.0%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が15.9%となっています。

○全体集計

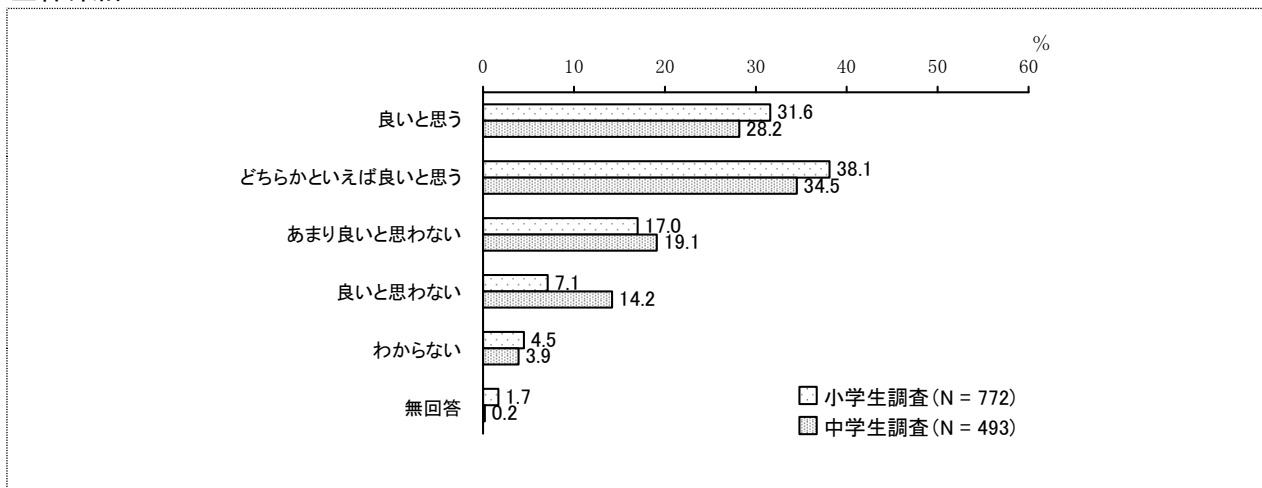


⑩ 校舎や教室のきれいさ

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が69.7%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が24.1%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が62.7%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が33.3%となっています。

○全体集計

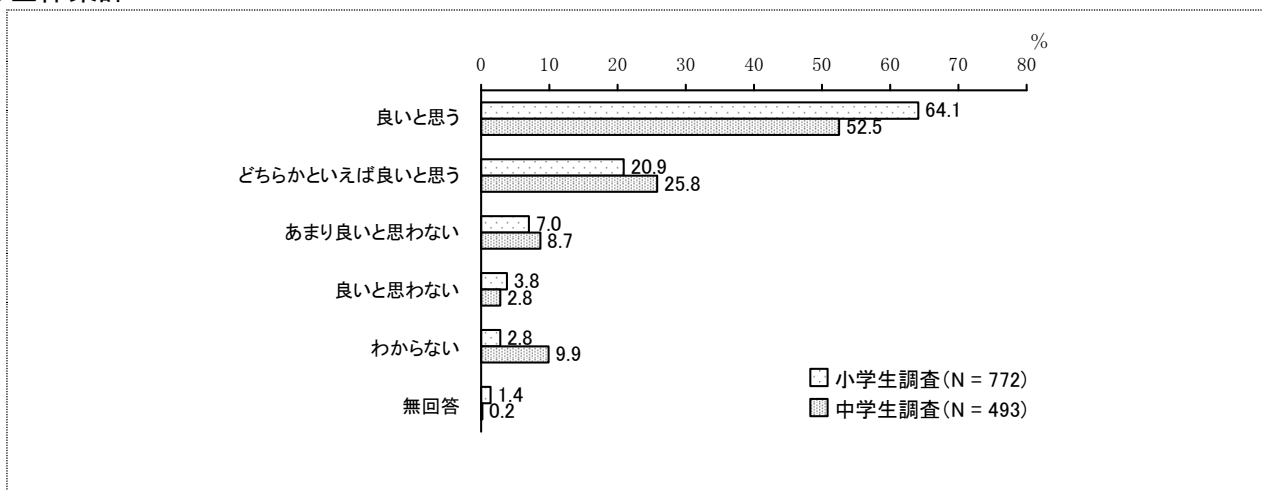


⑪ 学校図書館の利用しやすさ

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が85.0%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が10.8%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が78.3%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が11.5%となっています。

○全体集計

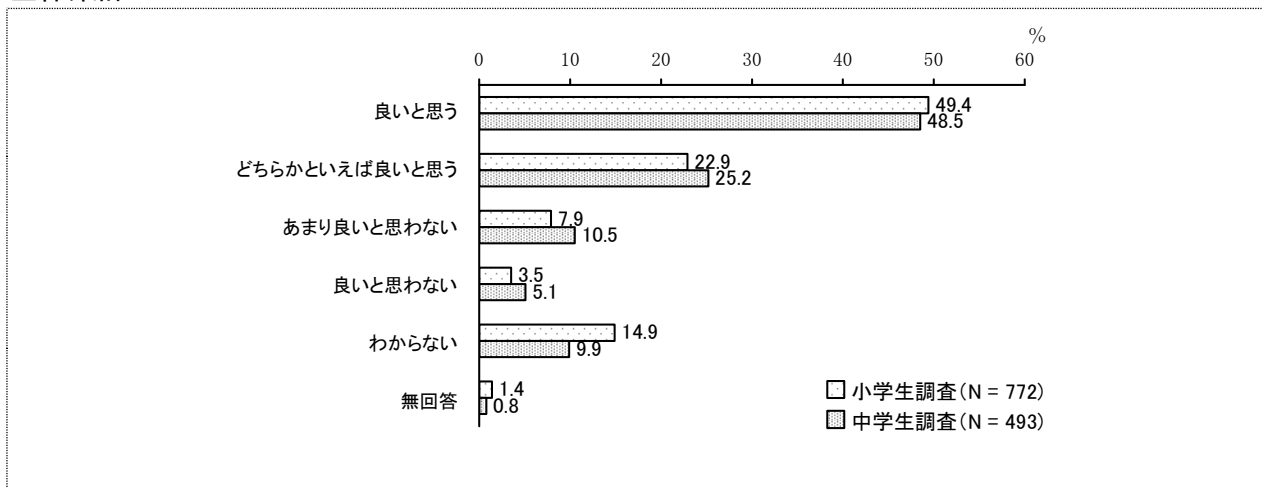


⑫ コンピュータ室の利用しやすさ

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が72.3%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が11.4%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が73.7%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が15.6%となっています。

○全体集計

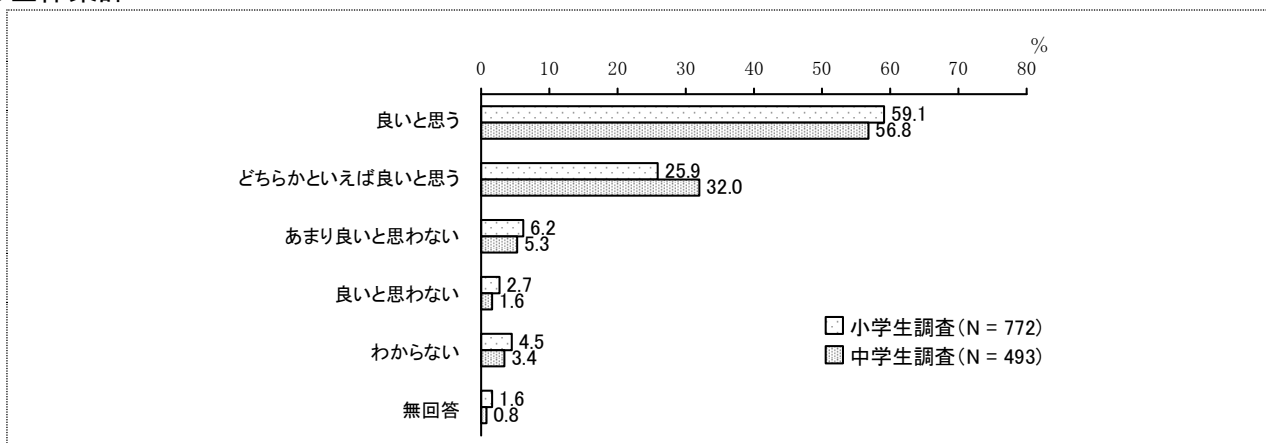


⑬ クラスの係や委員会活動の内容

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が85.0%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が8.9%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が88.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が6.9%となっています。

○全体集計

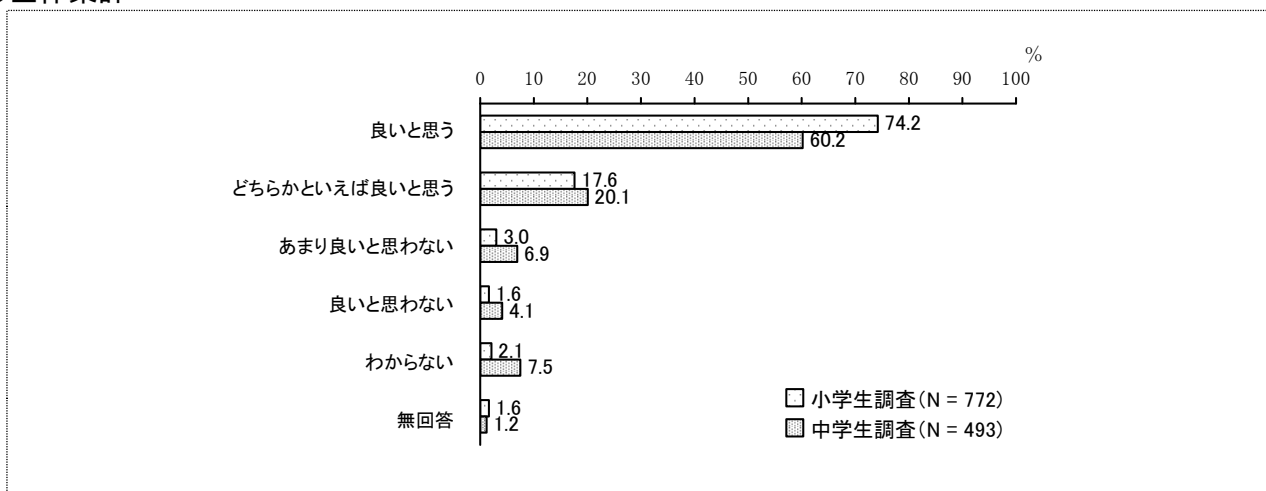


⑭ クラブ活動や部活動の内容

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が91.8%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が4.6%となっています。

中学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が80.3%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が11.0%となっています。

○全体集計

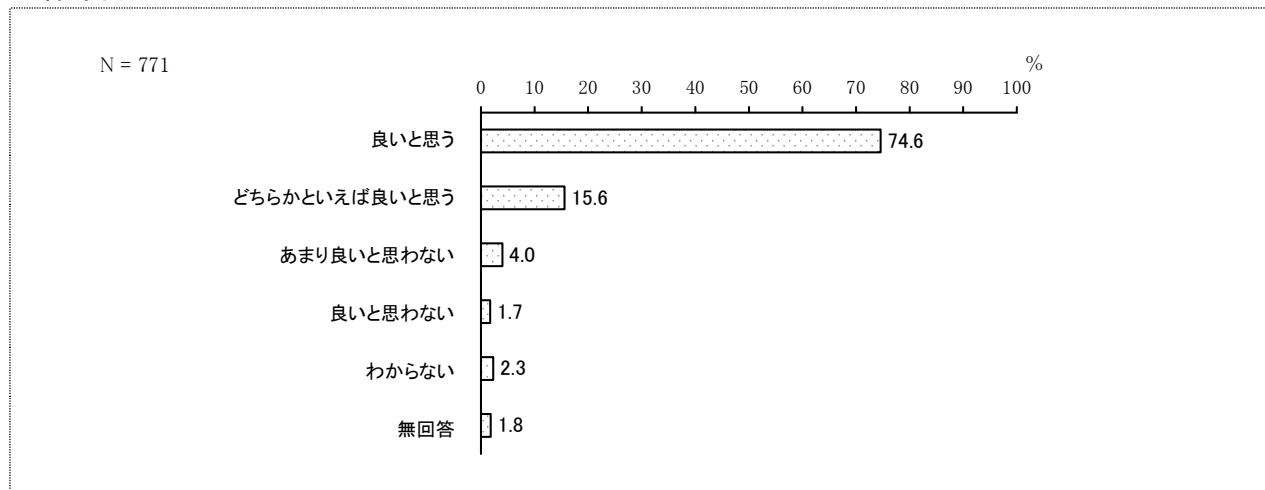


※小学生のみ回答してください

⑮ 学校給食

小学生調査では、「良いと思う」と「どちらかといえば良いと思う」をあわせた“良いと思う”の割合が90.2%、「あまり良いと思わない」と「良いと思わない」をあわせた“良いと思わない”の割合が5.7%となっています。

○全体集計

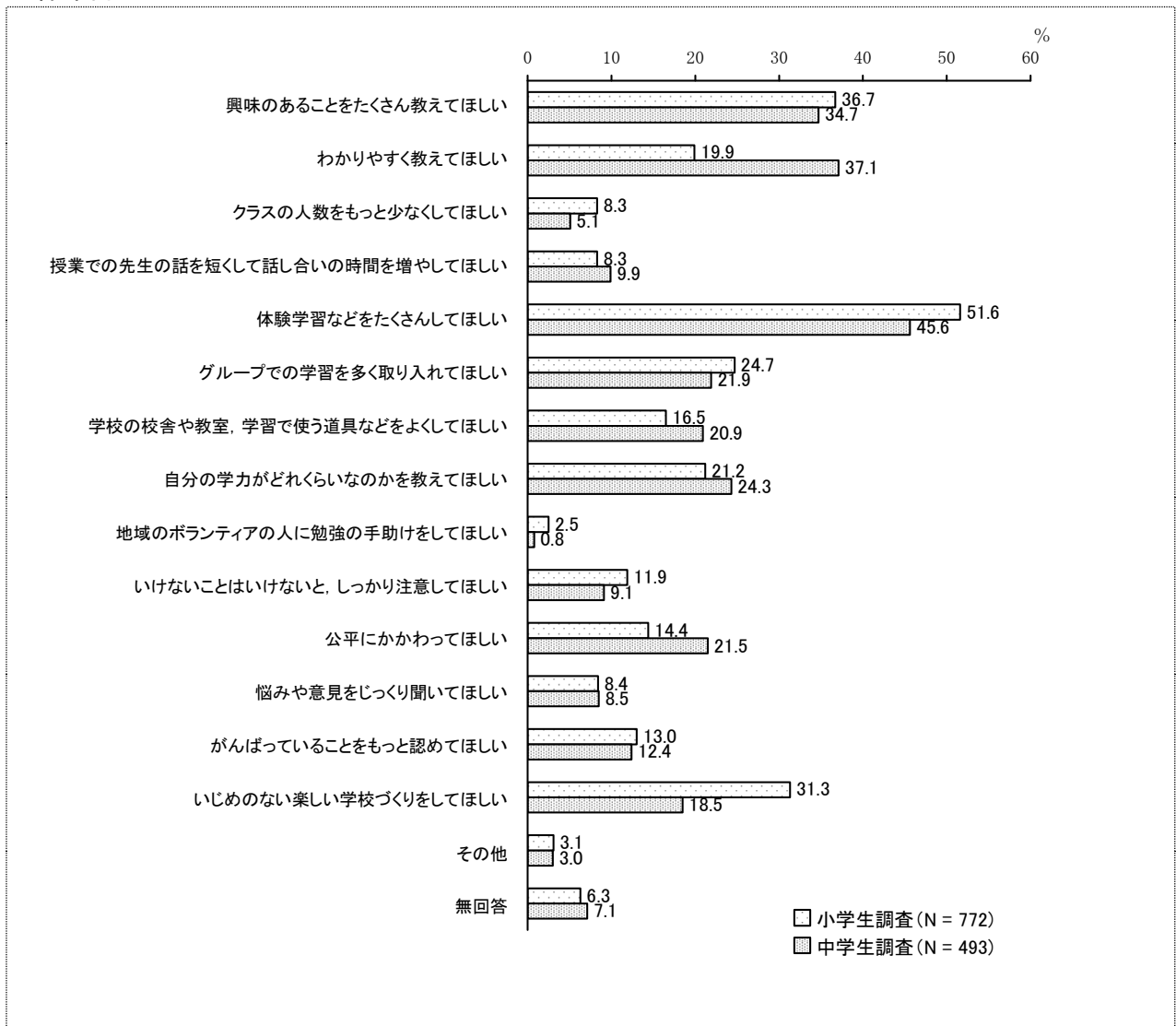


問8 学校や先生に対して、どのようなことを望みますか。(主なもの3つに○)

小学生調査では、「体験学習などをたくさんしてほしい」の割合が51.6%と最も高く、次いで「興味のあることをたくさん教えてほしい」の割合が36.7%、「いじめのない楽しい学校づくりをしてほしい」の割合が31.3%となっています。

中学生調査では、「体験学習などをたくさんしてほしい」の割合が45.6%と最も高く、次いで「わかりやすく教えてほしい」の割合が37.1%、「興味のあることをたくさん教えてほしい」の割合が34.7%となっています。

○全体集計



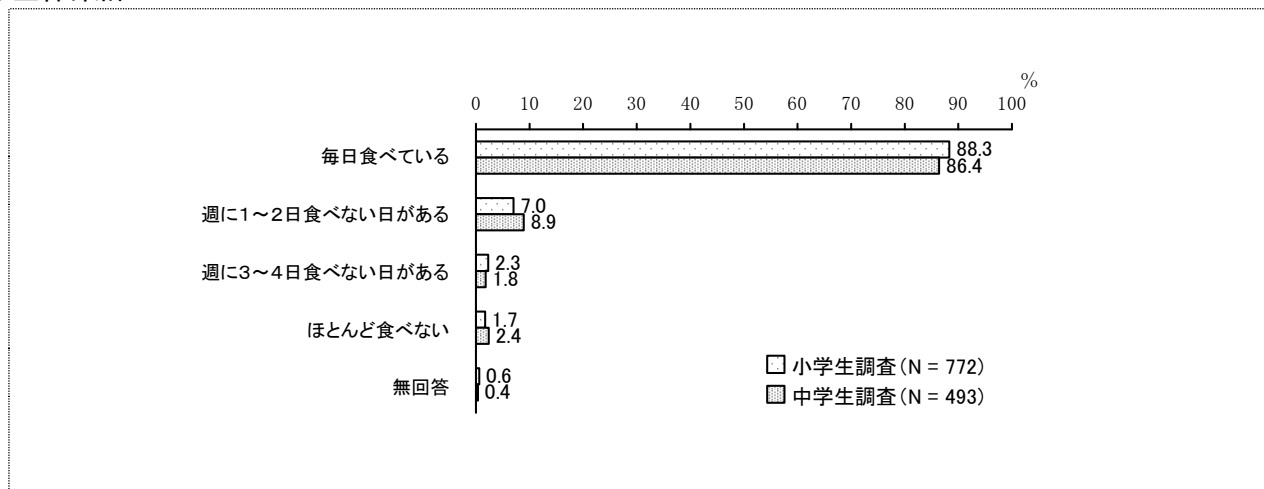
(3) 家庭や地域での生活について聞かせてください。

問9 あなたは、朝食を食べていますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「毎日食べている」の割合が88.3%と最も高くなっています。

中学生調査では、「毎日食べている」の割合が86.4%と最も高くなっています。

○全体集計

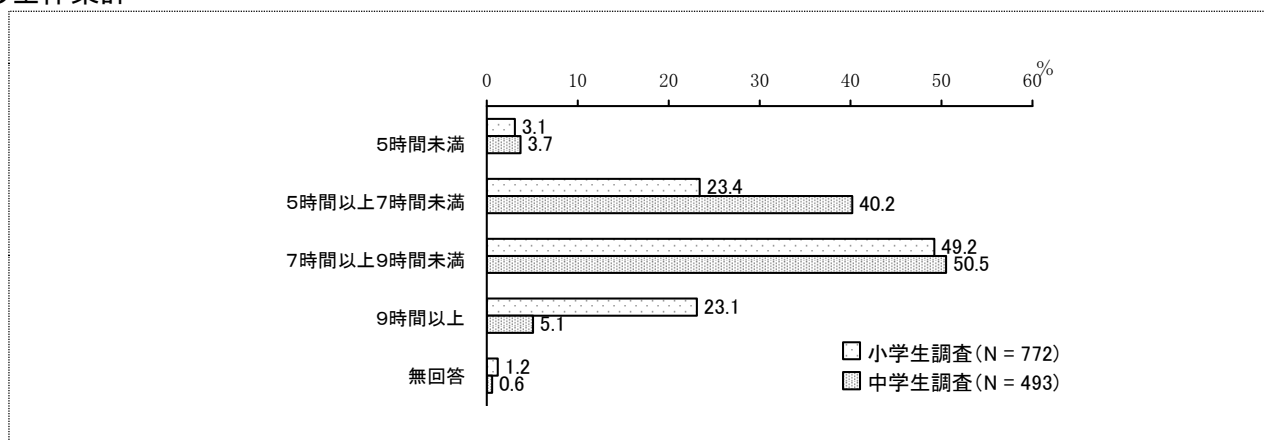


問10 あなたは、ふだん何時間くらい寝ていますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「7時間以上9時間未満」の割合が49.2%と最も高く、次いで「5時間以上7時間未満」の割合が23.4%、「9時間以上」の割合が23.1%となっています。

中学生調査では、「7時間以上9時間未満」の割合が50.5%と最も高く、次いで「5時間以上7時間未満」の割合が40.2%となっています。

○全体集計

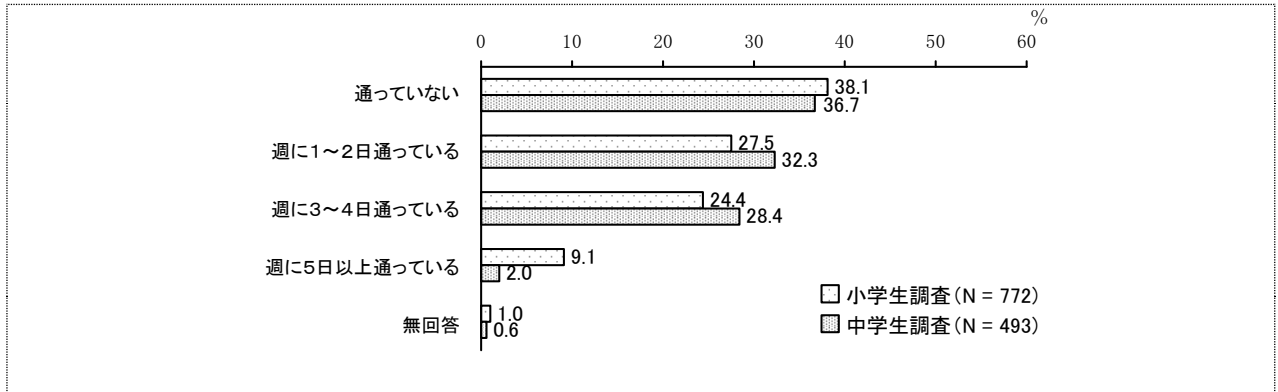


問 11 あなたは、学習塾（家庭教師をふくむ）に通っていますか。（ひとつだけに○）

小学生調査では、「通っていない」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「週に1～2日通っている」の割合が 27.5%、「週に3～4日通っている」の割合が 24.4%となっています。

中学生調査では、「通っていない」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「週に1～2日通っている」の割合が 32.3%、「週に3～4日通っている」の割合が 28.4%となっています。

○全体集計



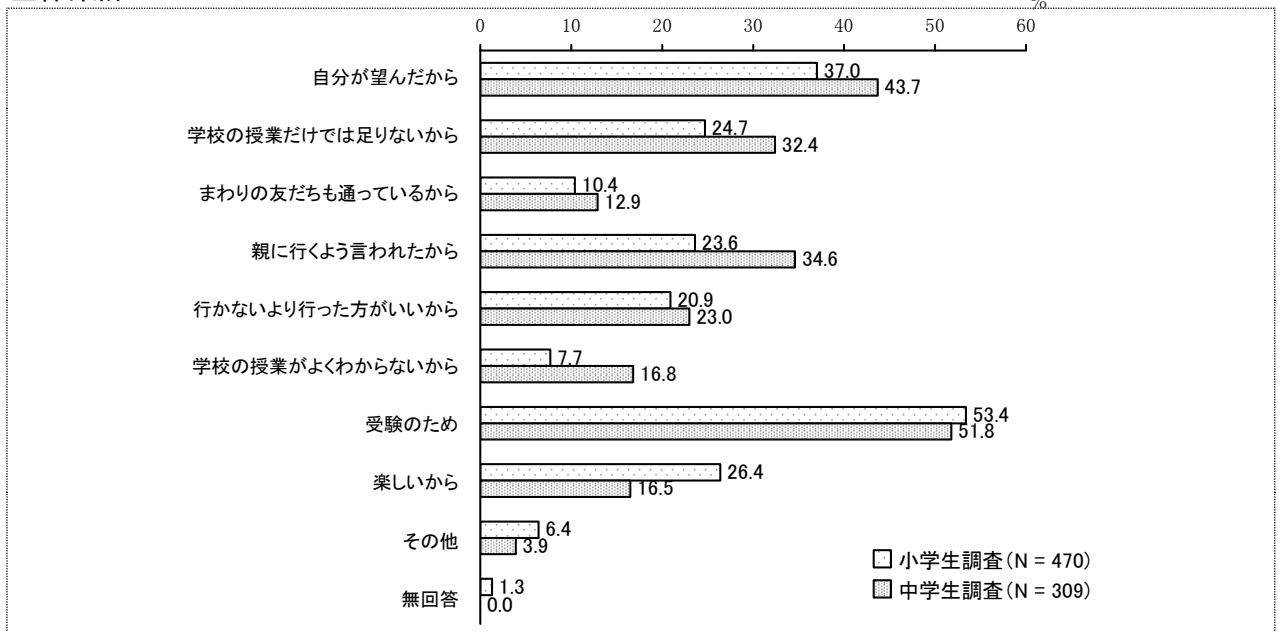
[問 11-1 は、問 11 で学習塾に通っていると答えた人だけにたずねます。]

問 11-1 あなたが、学習塾（家庭教師）に通うのはどうしてですか。（あてはまるすべてに○）

小学生調査では、「受験のため」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「自分が望んだから」の割合が 37.0%、「楽しいから」の割合が 26.4%となっています。

中学生調査では、「受験のため」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「自分が望んだから」の割合が 43.7%、「親に行くよう言われたから」の割合が 34.6%となっています。

○全体集計

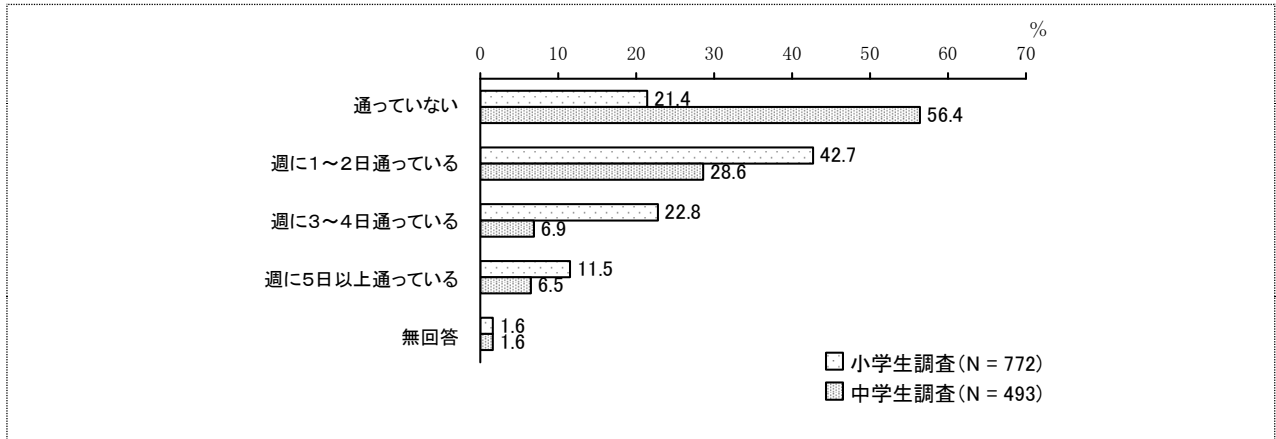


問 12 あなたは、学習塾以外の習い事に通っていますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「週に1～2日通っている」の割合が42.7%と最も高く、次いで「週に3～4日通っている」の割合が22.8%、「通っていない」の割合が21.4%となっています。

中学生調査では、「通っていない」の割合が56.4%と最も高く、次いで「週に1～2日通っている」の割合が28.6%となっています。

○全体集計

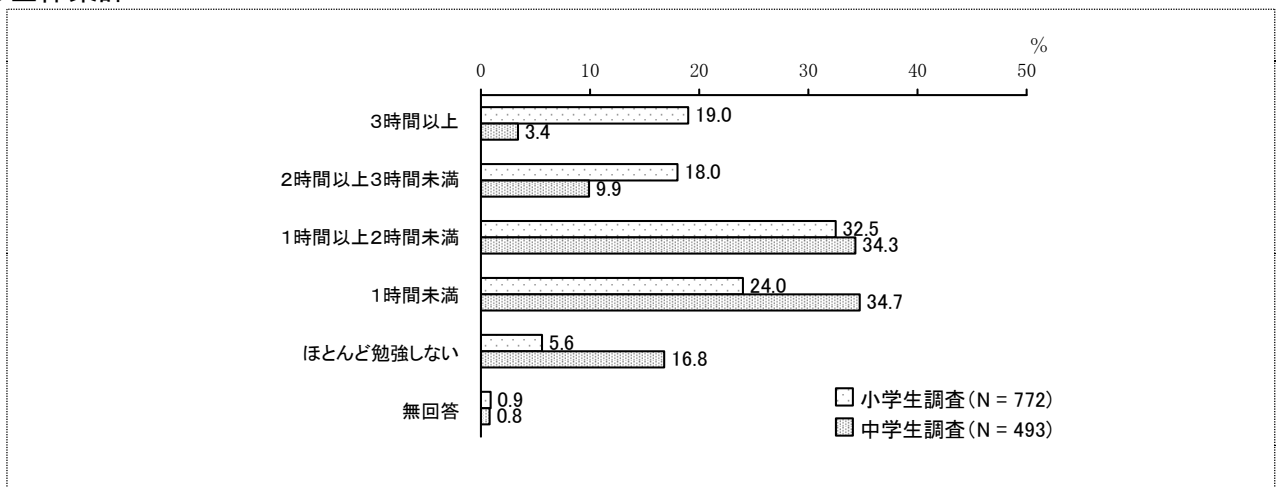


問 13 あなたは、平日は家庭でどのくらい勉強しますか。(学習塾、家庭教師の時間は含まない) (ひとつだけに○)

小学生調査では、「1時間以上2時間未満」の割合が32.5%と最も高く、次いで「1時間未満」の割合が24.0%、「3時間以上」の割合が19.0%となっています。

中学生調査では、「1時間未満」の割合が34.7%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」の割合が34.3%、「ほとんど勉強しない」の割合が16.8%となっています。

○全体集計

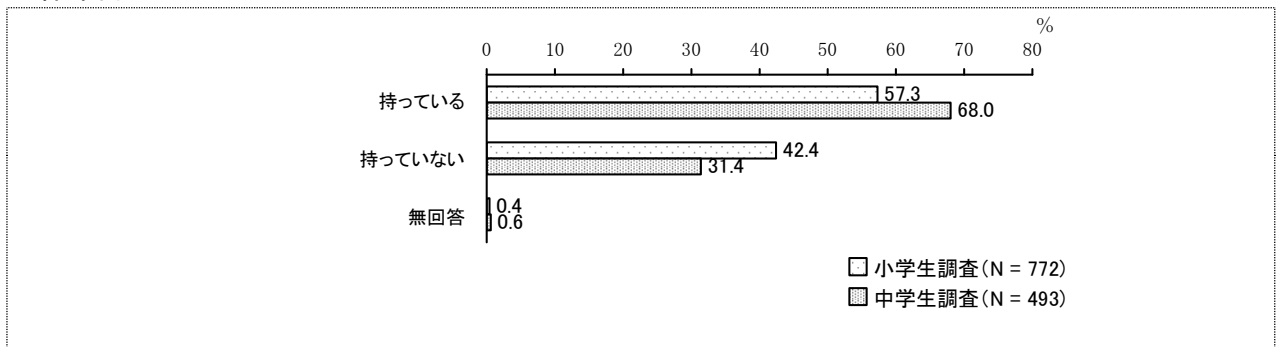


問 14 あなたは、自分だけが使う携帯電話やスマートフォンを持っていますか。
(どちらかに○)

小学生調査では、「持っている」の割合が 57.3%、「持っていない」の割合が 42.4%となっています。

中学生調査では、「持っている」の割合が 68.0%、「持っていない」の割合が 31.4%となっています。

○全体集計



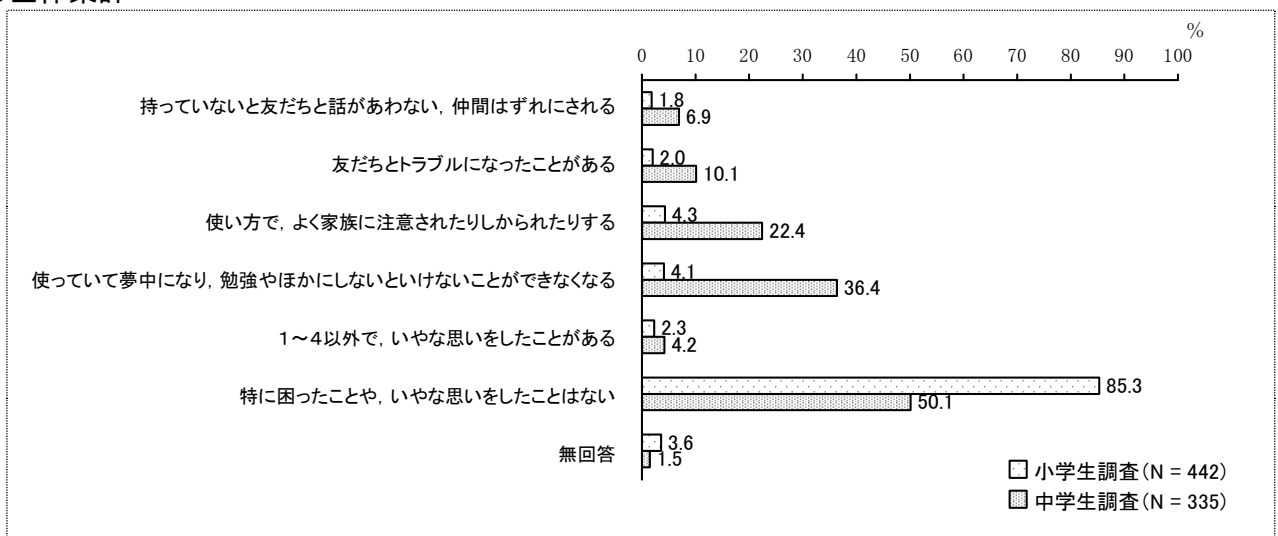
[問 14-1 は、問 14 で「持っている」に○をつけた人だけにたずねます。]

問 14-1 次の中であてはまることはどれですか。(あてはまるすべてに○)

小学生調査では、「特に困ったことや、いやな思いをしたことはない」の割合が 85.3%と最も高くなっています。

中学生調査では、「特に困ったことや、いやな思いをしたことはない」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「使っていて夢中になり、勉強やほかにしないといけないことができなくなる」の割合が 36.4%、「使い方、よく家族に注意されたりしかられたりする」の割合が 22.4%となっています。

○全体集計



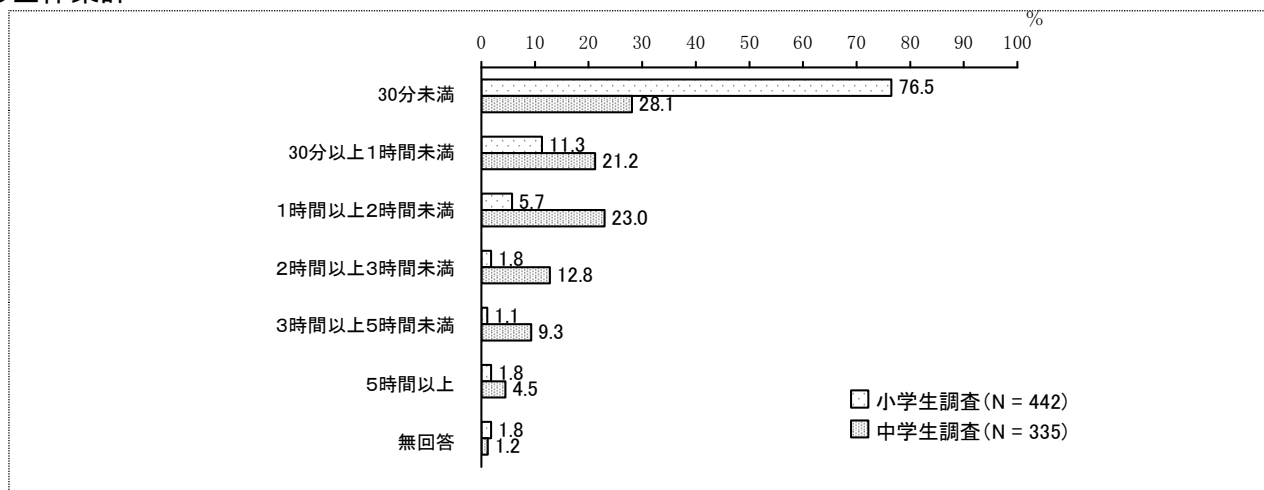
[問 14-2 は、問 14 で「持っている」に○をつけた人だけにたずねます。]

問 14-2 あなたは、平日に携帯電話やスマートフォンを、どのくらいの時間使っていますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「30分未満」の割合が76.5%と最も高く、次いで「30分以上1時間未満」の割合が11.3%となっています。

中学生調査では、「30分未満」の割合が28.1%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」の割合が23.0%、「30分以上1時間未満」の割合が21.2%となっています。

○全体集計

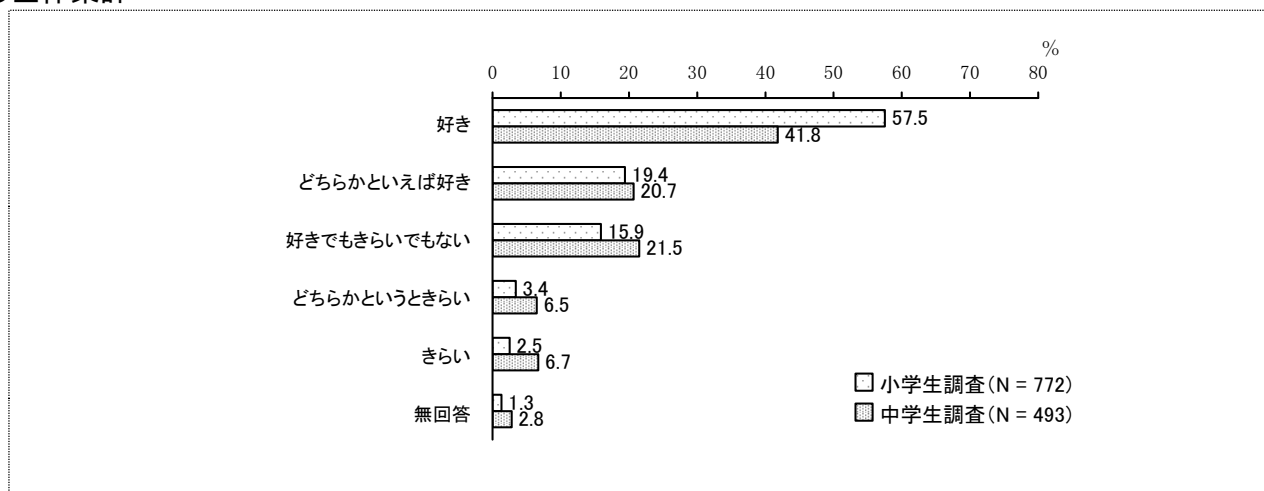


問 15 あなたは、読書が好きですか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が76.9%、「どちらかというときらい」と「きらい」をあわせた“きらい”の割合が5.9%となっています。

中学生調査では、「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が62.5%、「どちらかというときらい」と「きらい」をあわせた“きらい”の割合が13.2%となっています。

○全体集計

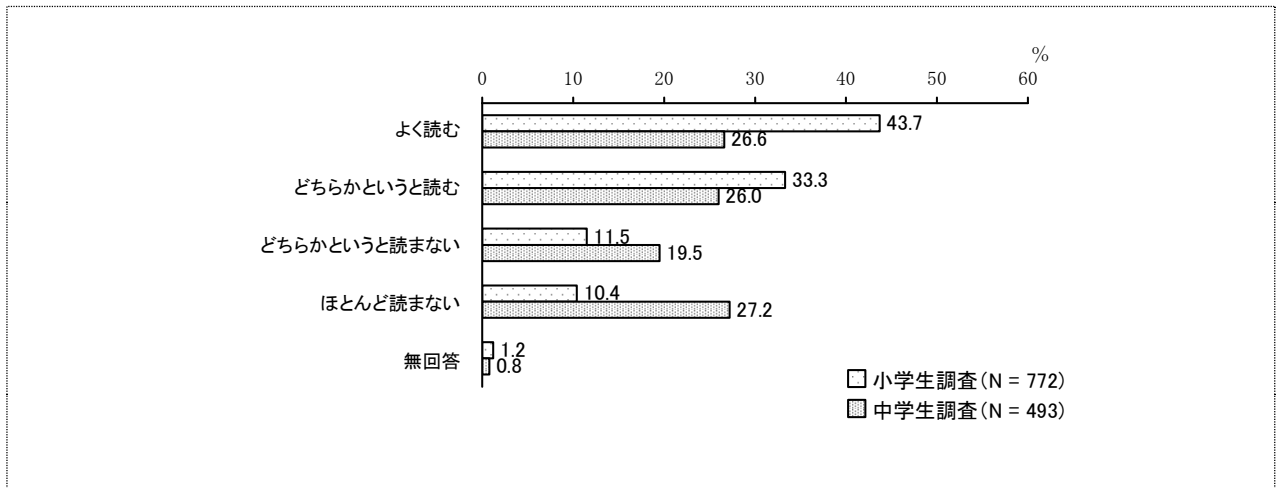


問 16 あなたは、学校以外で本を読みますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「よく読む」と「どちらかという読む」をあわせた“読む”の割合が 77.0%、「どちらかというと読まない」と「ほとんど読まない」をあわせた“読まない”の割合が 21.9%となっています。

中学生調査では、「よく読む」と「どちらかという読む」をあわせた“読む”の割合が 52.6%、「どちらかというと読まない」と「ほとんど読まない」をあわせた“読まない”の割合が 46.7%となっています。

○全体集計

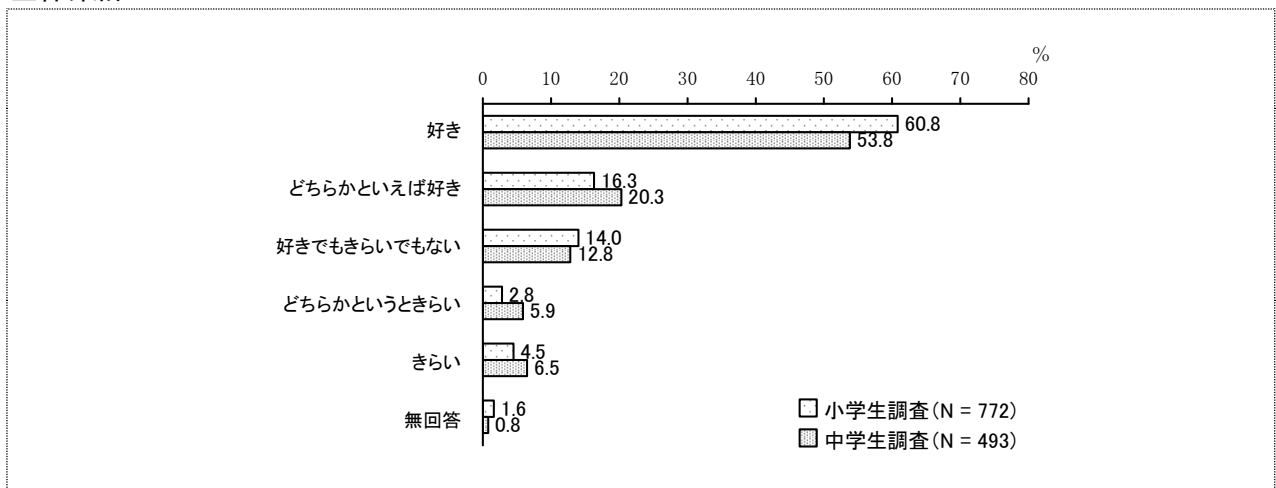


問 17 あなたは、運動することが好きですか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が 77.1%、「どちらかというときらい」と「きらい」をあわせた“きらい”の割合が 7.3%となっています。

中学生調査では、「好き」と「どちらかといえば好き」をあわせた“好き”の割合が 74.1%、「どちらかというときらい」と「きらい」をあわせた“きらい”の割合が 12.4%となっています。

○全体集計

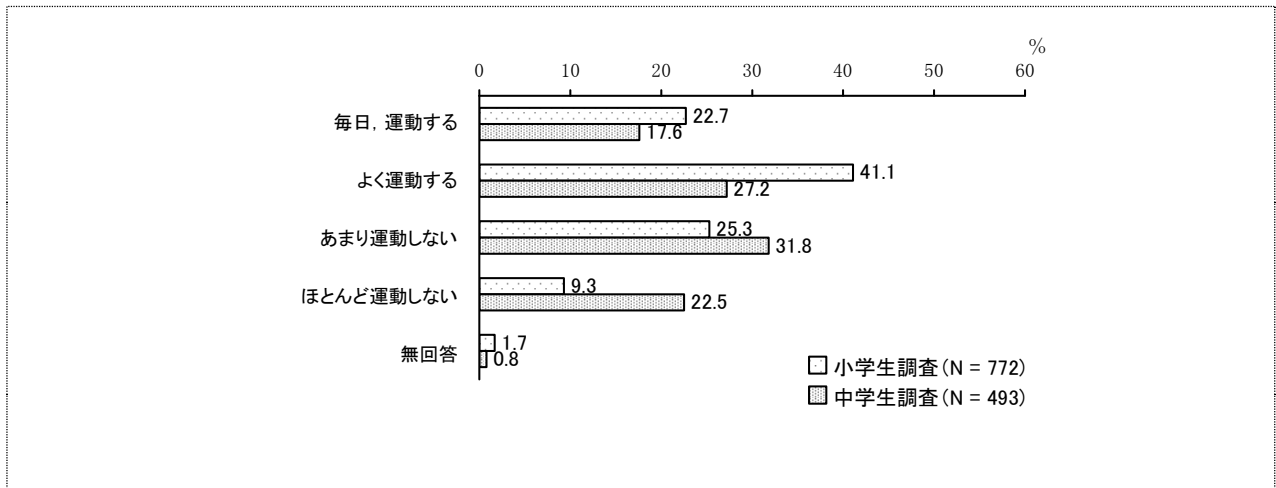


問 18 あなたは、学校の授業や部活動以外で運動をしていますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「毎日、運動する」と「よく運動する」をあわせた“運動する”の割合が 63.8%、「あまり運動しない」と「ほとんど運動しない」をあわせた“運動しない”の割合が 34.6%となっています。

中学生調査では、「毎日、運動する」と「よく運動する」をあわせた“運動する”の割合が 44.8%、「あまり運動しない」と「ほとんど運動しない」をあわせた“運動しない”の割合が 54.3%となっています。

○全体集計

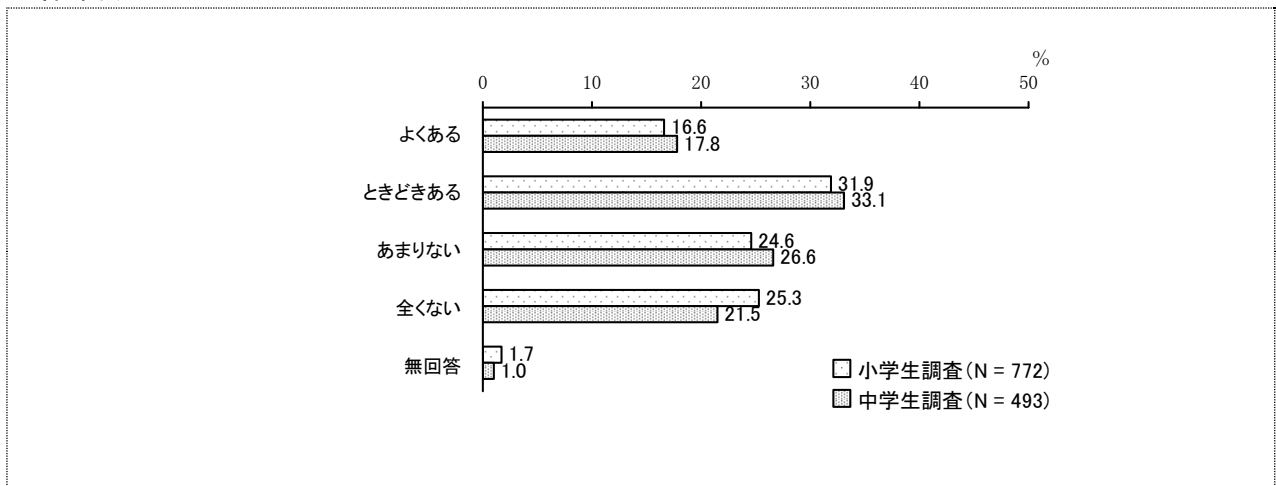


問 19 あなたは、心配なことや悩みがありますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「よくある」と「ときどきある」をあわせた“ある”の割合が 48.5%、「あまりない」と「全くない」をあわせた“ない”の割合が 49.9%となっています。

中学生調査では、「よくある」と「ときどきある」をあわせた“ある”の割合が 50.9%、「あまりない」と「全くない」をあわせた“ない”の割合が 48.1%となっています。

○全体集計

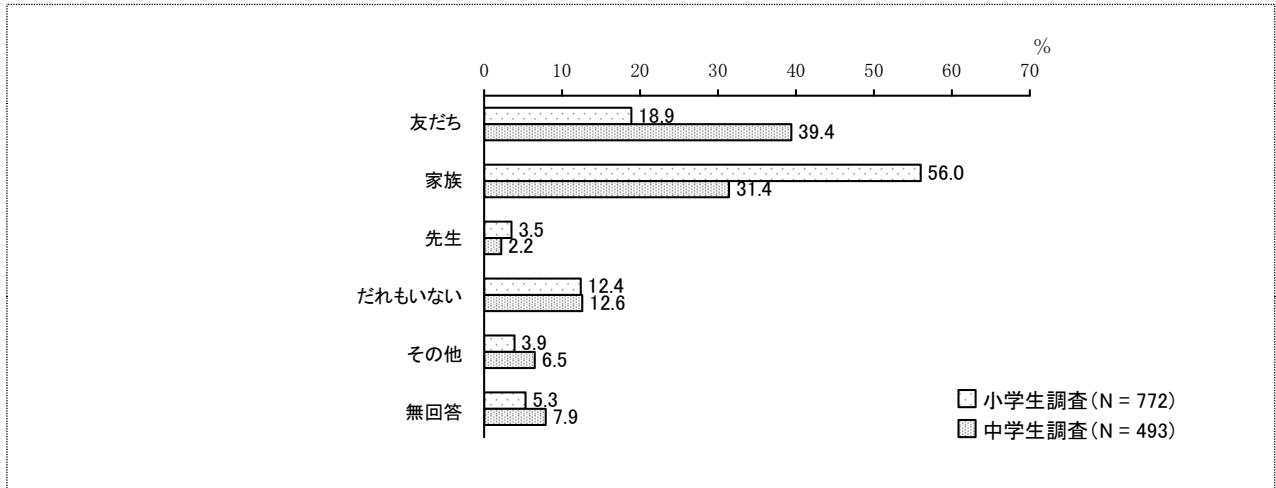


問 20 あなたは心配なことや悩みがあるとき、だれに相談しますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「家族」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「友だち」の割合が 18.9%、「だれもない」の割合が 12.4%となっています。

中学生調査では、「友だち」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「家族」の割合が 31.4%、「だれもない」の割合が 12.6%となっています。

○全体集計

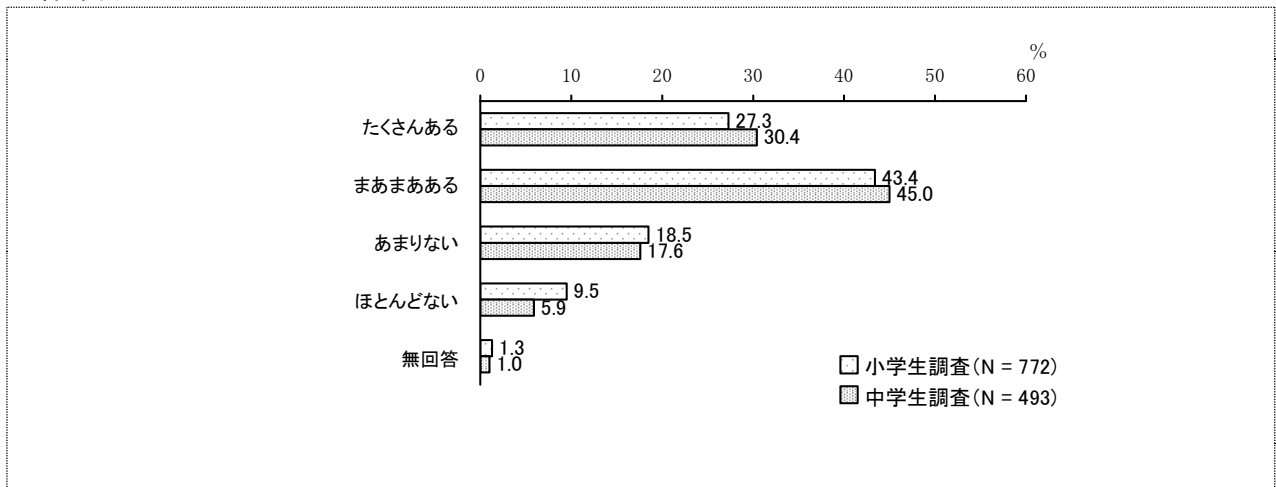


問 21 あなたはふだん、好きなことをしたり、ゆっくり過ごしたりする時間がありますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「たくさんある」と「まあまあある」をあわせた“ある”の割合が 70.7%、「あまりない」と「ほとんどない」をあわせた“ない”の割合が 28.0%となっています。

中学生調査では、「たくさんある」と「まあまあある」をあわせた“ある”の割合が 75.4%、「あまりない」と「ほとんどない」をあわせた“ない”の割合が 23.5%となっています。

○全体集計

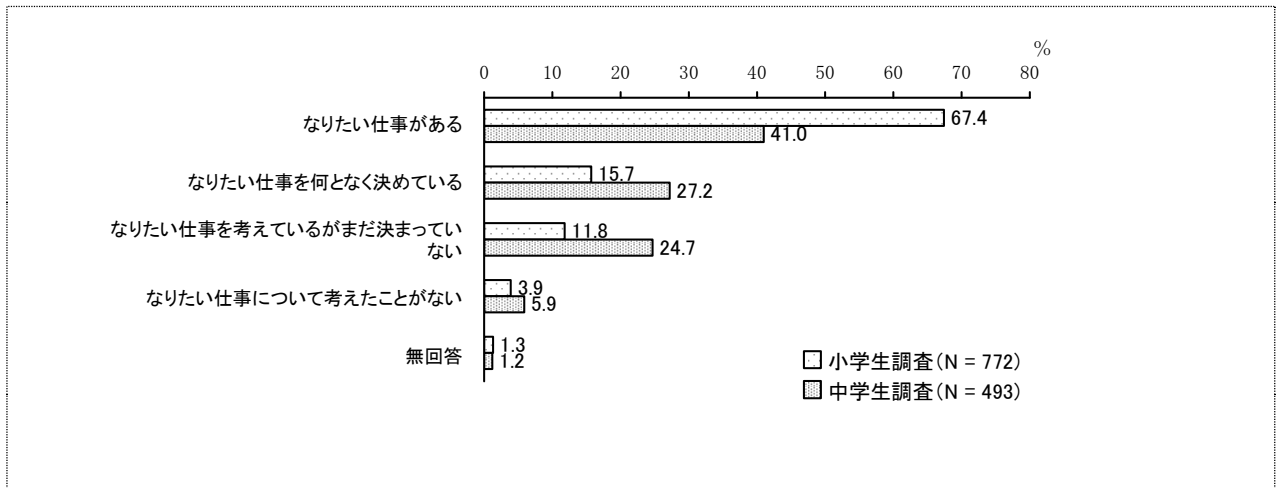


問 22 あなたには、将来なりたい仕事がありますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「なりたい仕事がある」と「なりたい仕事を何となく決めている」をあわせた“ある”の割合が 83.1%、「なりたい仕事を考えているがまだ決まっていない」と「なりたい仕事について考えたことがない」をあわせた“ない”の割合が 15.7%となっています。

中学生調査では、「なりたい仕事がある」と「なりたい仕事を何となく決めている」をあわせた“ある”の割合が 68.2%、「なりたい仕事を考えているがまだ決まっていない」と「なりたい仕事について考えたことがない」をあわせた“ない”の割合が 30.6%となっています。

○全体集計

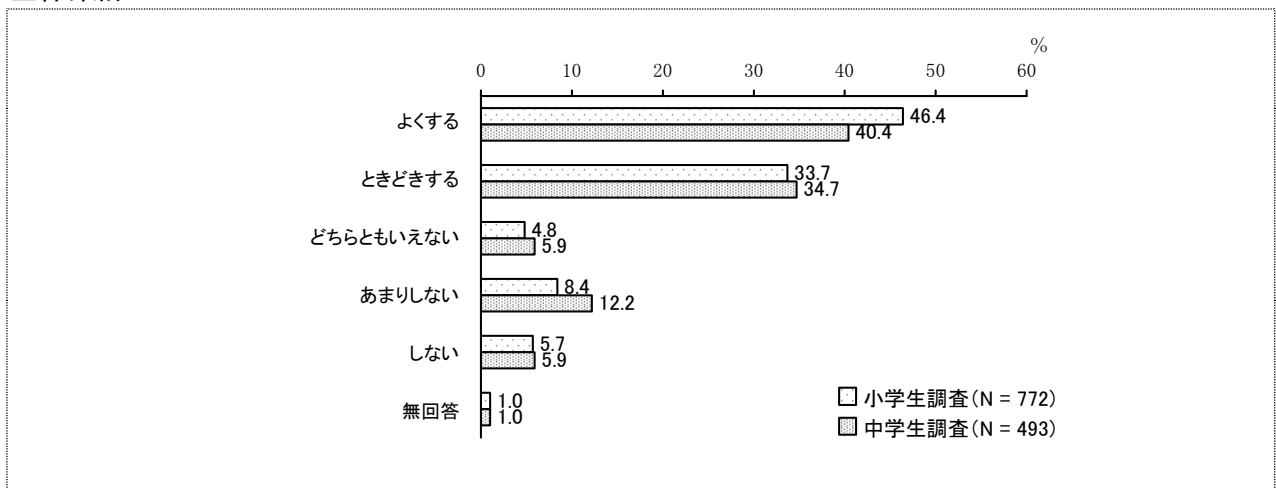


問 23 あなたは、学校であった出来事を家族と話をしますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「よくする」と「ときどきする」をあわせた“する”の割合が 80.1%、「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が 14.1%となっています。

中学生調査では、「よくする」と「ときどきする」をあわせた“する”の割合が 75.1%、「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が 18.1%となっています。

○全体集計

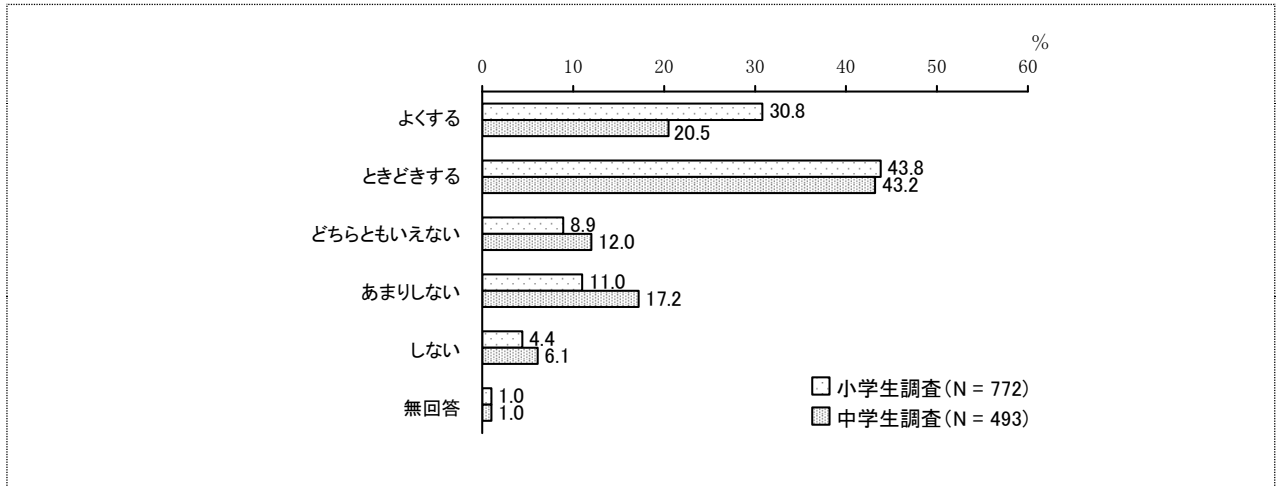


問 24 あなたは、家の手伝いをしますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「よくする」と「ときどきする」をあわせた“する”の割合が74.6%、「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が15.4%となっています。

中学生調査では、「よくする」と「ときどきする」をあわせた“する”の割合が63.7%、「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が23.3%となっています。

○全体集計

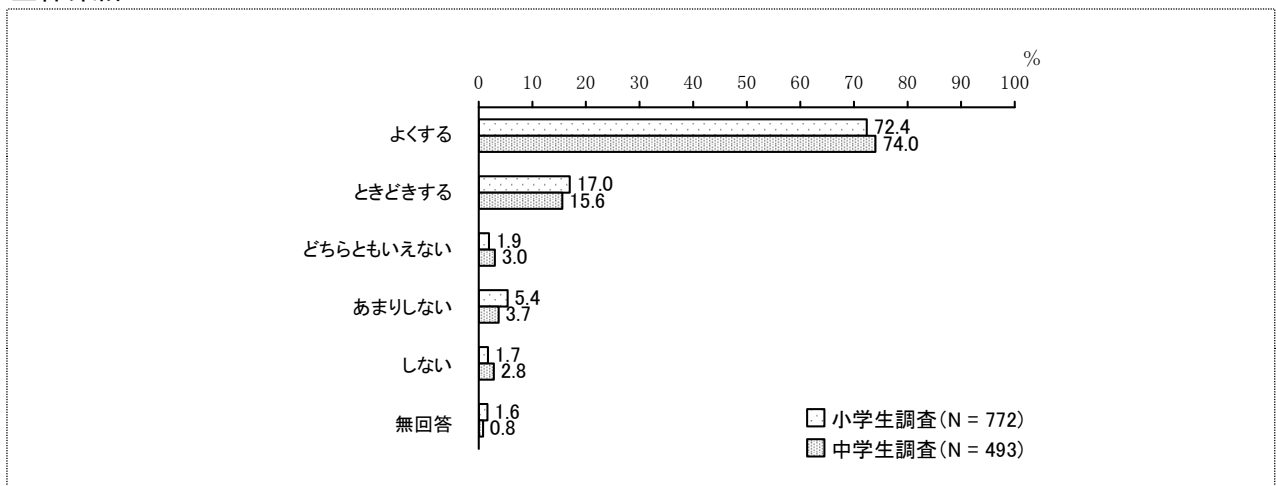


問 25 あなたは、家の人と一緒に食事をしますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「よくする」と「ときどきする」をあわせた“する”の割合が89.4%、「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が7.1%となっています。

中学生調査では、「よくする」と「ときどきする」をあわせた“する”の割合が89.6%、「あまりしない」と「しない」をあわせた“しない”の割合が6.5%となっています。

○全体集計

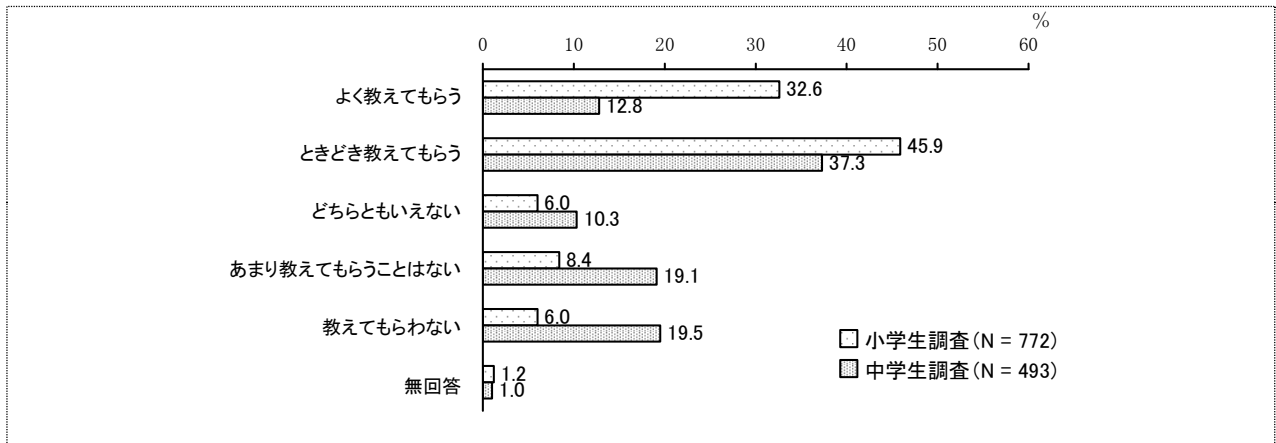


問 26 あなたは、家の人から勉強を教えてもらうことがありますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「よく教えてもらう」と「ときどき教えてもらう」をあわせた“教えてもらう”の割合が78.5%、「あまり教えてもらうことはない」と「教えてもらわない」をあわせた“教えてもらわない”の割合が14.4%となっています。

中学生調査では、「よく教えてもらう」と「ときどき教えてもらう」をあわせた“教えてもらう”の割合が50.1%、「あまり教えてもらうことはない」と「教えてもらわない」をあわせた“教えてもらわない”の割合が38.6%となっています。

○全体集計

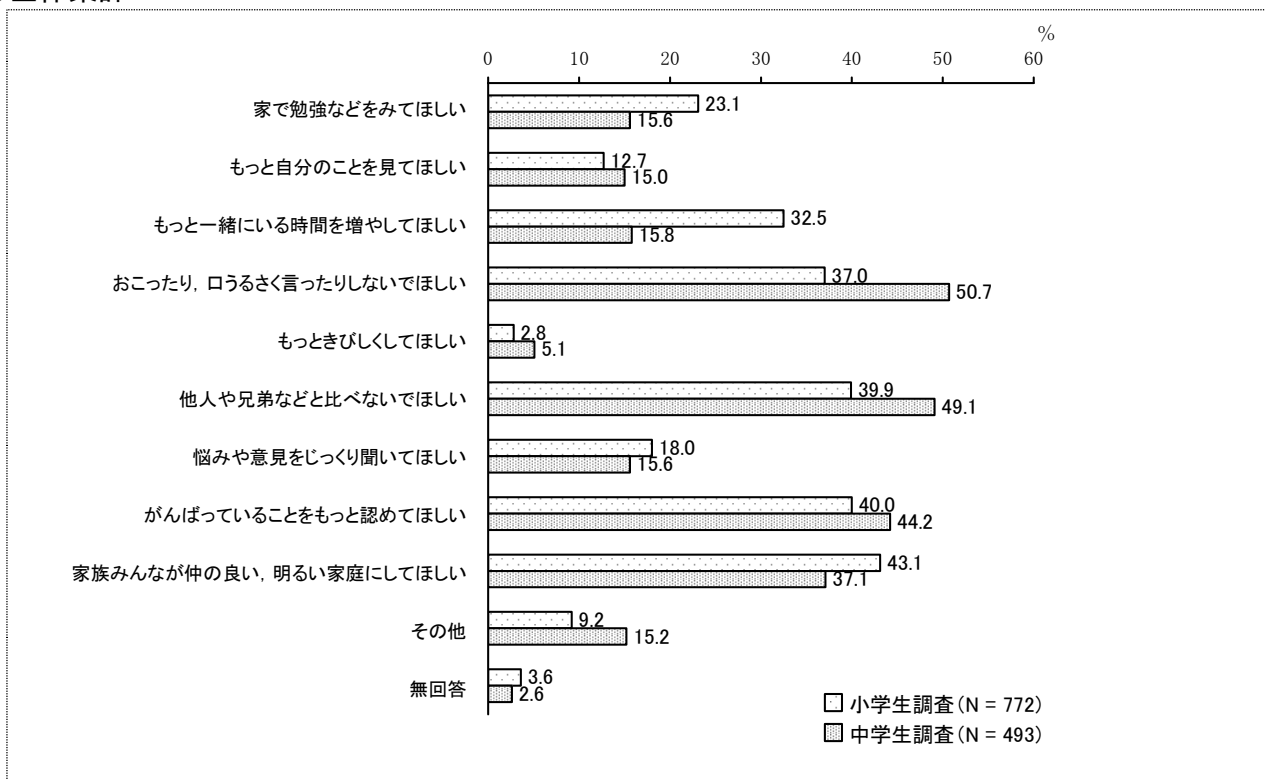


問 27 あなたは、自分の親や家族に対してどのようなことを望みますか。
 (主なもの3つに○)

小学生調査では、「家族みんなが仲の良い、明るい家庭にしてほしい」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「がんばっていることをもっと認めてほしい」の割合が 40.0%、「他人や兄弟などと比べないでほしい」の割合が 39.9%となっています。

中学生調査では、「おこったり、口うるさく言ったりしないでほしい」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「他人や兄弟などと比べないでほしい」の割合が 49.1%、「がんばっていることをもっと認めてほしい」の割合が 44.2%となっています。

○全体集計

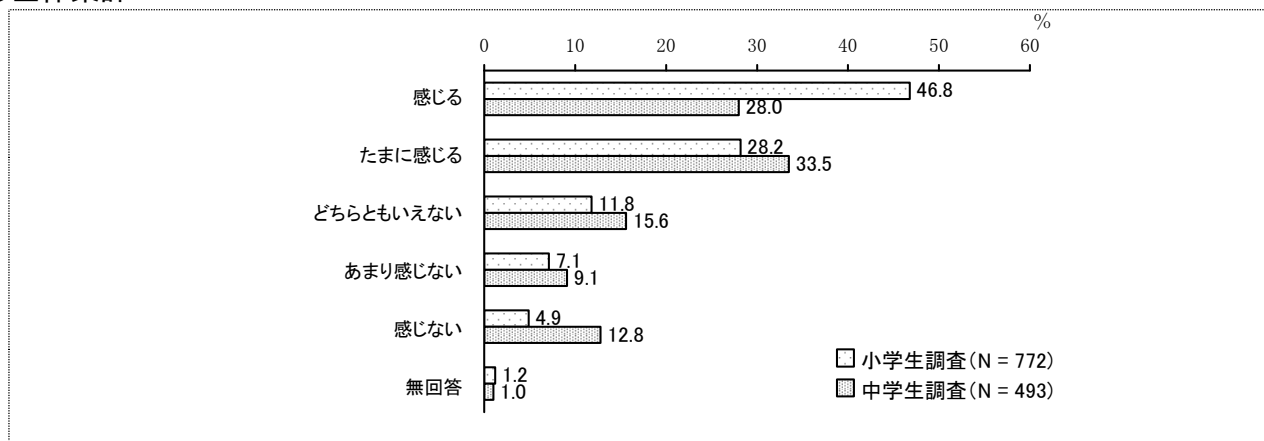


問 28 あなたの住んでいる地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。(ひとつだけに○)

小学生調査では、「感じる」と「たまに感じる」をあわせた“感じる”の割合が75.0%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が12.0%となっています。

中学生調査では、「感じる」と「たまに感じる」をあわせた“感じる”の割合が61.5%、「あまり感じない」と「感じない」をあわせた“感じない”の割合が21.9%となっています。

○全体集計

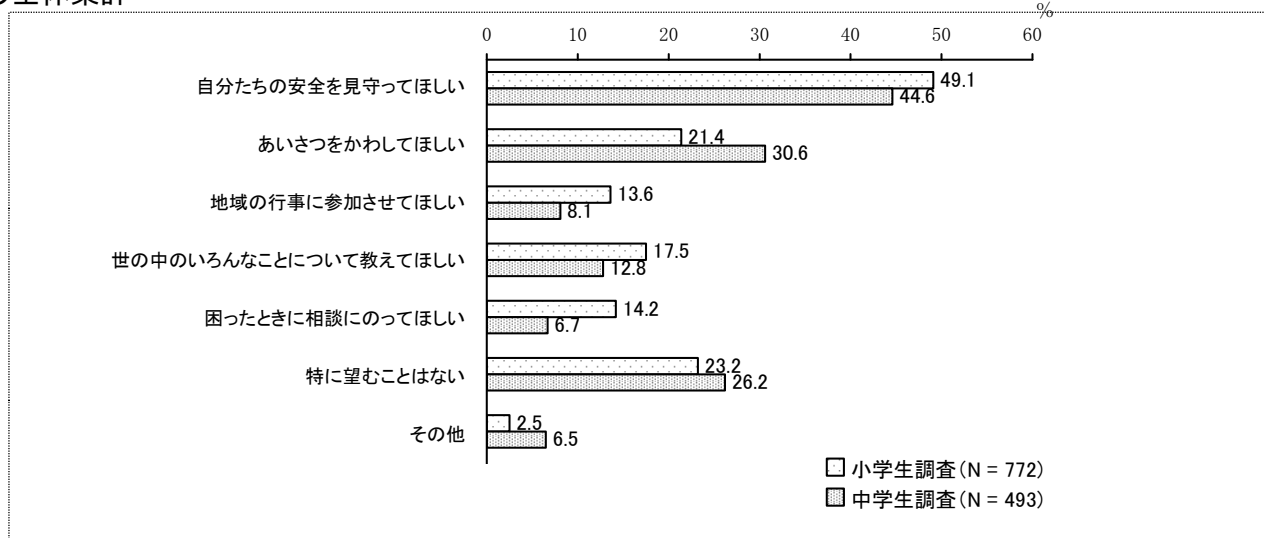


問 29 あなたの住んでいる地域の大人に望むことは何ですか。(主なもの2つに○)

小学生調査では、「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が49.1%と最も高く、次いで「特に望むことはない」の割合が23.2%、「あいさつをかわしてほしい」の割合が21.4%となっています。

中学生調査では、「自分たちの安全を見守ってほしい」の割合が44.6%と最も高く、次いで「あいさつをかわしてほしい」の割合が30.6%、「特に望むことはない」の割合が26.2%となっています。

○全体集計

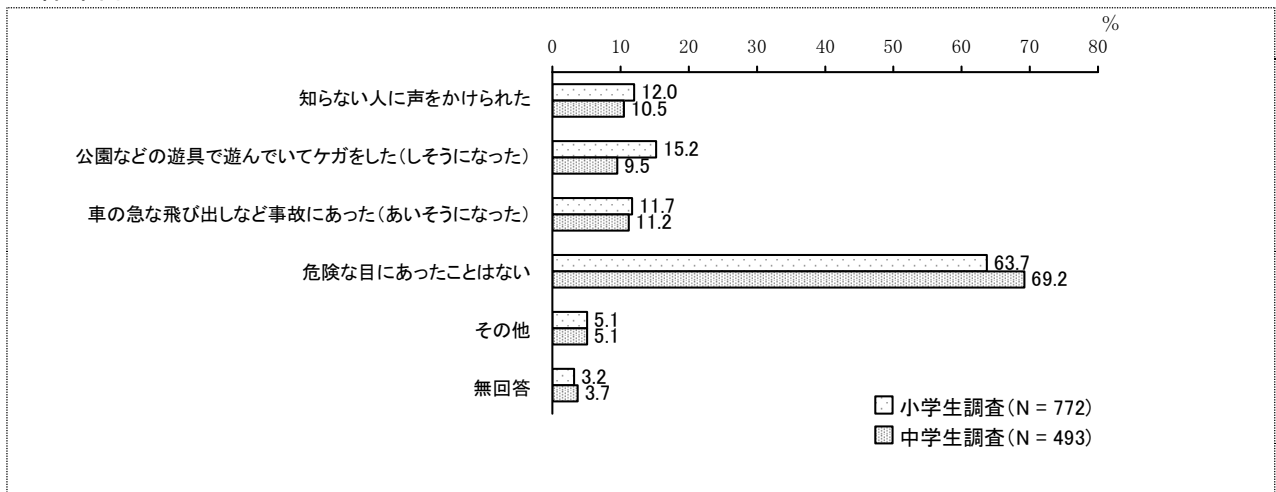


問 30 あなたは、学校の行き帰りに危険な目にあっただことがありますか。
(あてはまるすべてに○)

小学生調査では、「危険な目にあっただことはない」の割合が 63.7%と最も高く、次いで「公園などの遊具で遊んでいてケガをした(しそようになった)」の割合が 15.2%、「知らない人に声をかけられた」の割合が 12.0%となっています。

中学生調査では、「危険な目にあっただことはない」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「車の急な飛び出しなど事故にあっただ(あいそようになった)」の割合が 11.2%、「知らない人に声をかけられた」の割合が 10.5%となっています。

○全体集計

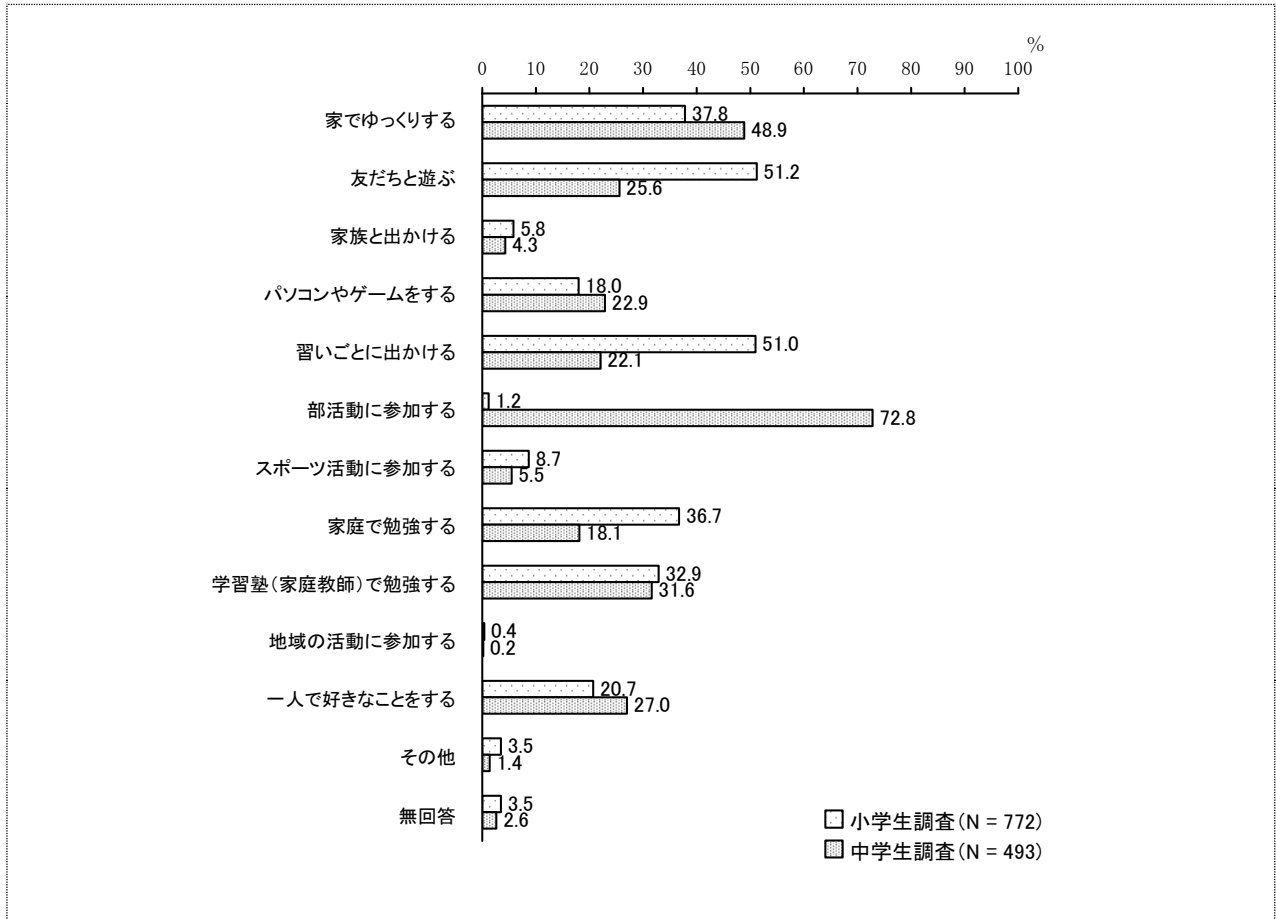


問 31 あなたは、放課後をどのように過ごすことが多いですか。(主なもの3つに○)

小学生調査では、「友だちと遊ぶ」の割合が51.2%と最も高く、次いで「習いごとに出かける」の割合が51.0%、「家でゆっくりする」の割合が37.8%となっています。

中学生調査では、「部活動に参加する」の割合が72.8%と最も高く、次いで「家でゆっくりする」の割合が48.9%、「学習塾（家庭教師）で勉強する」の割合が31.6%となっています。

○全体集計

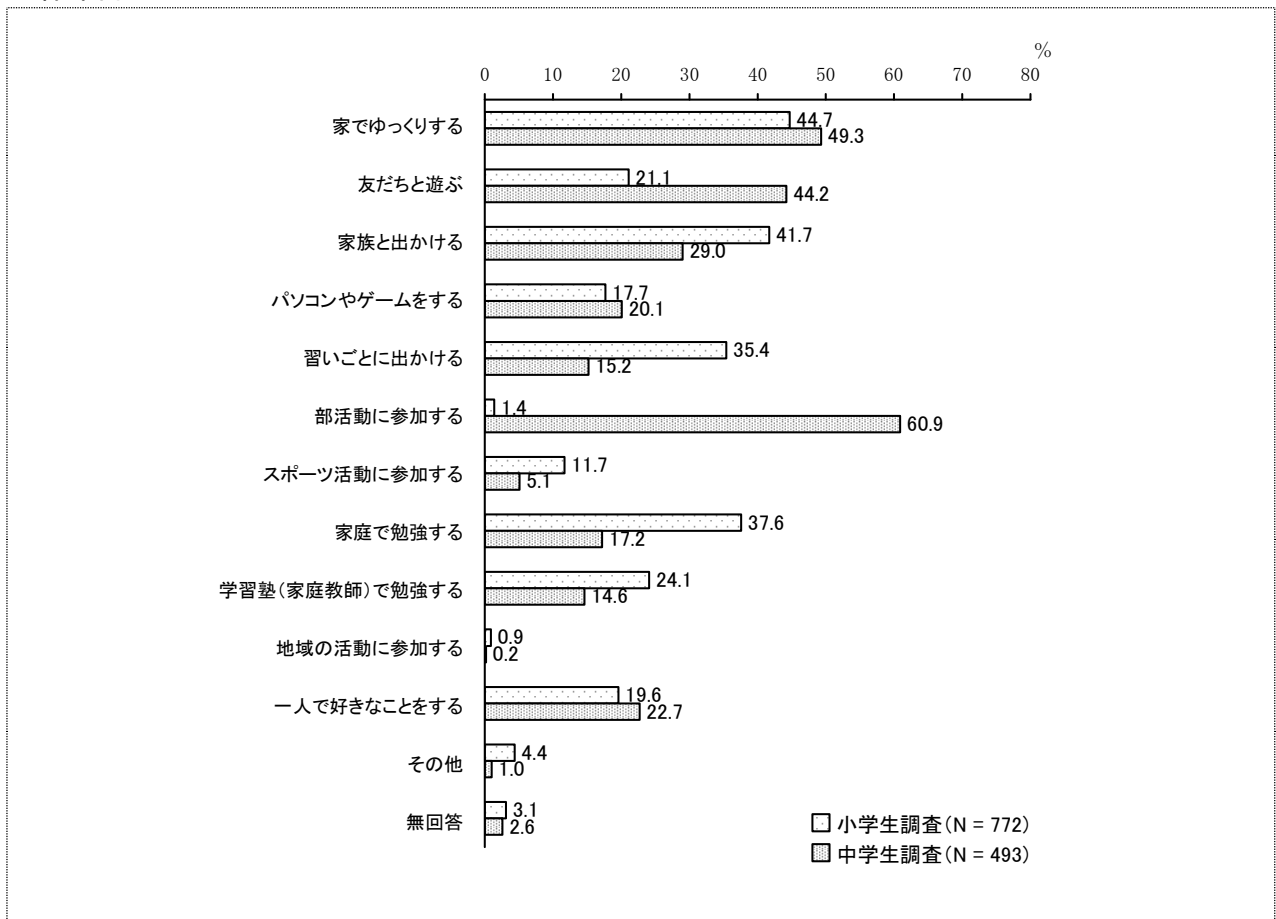


問 32 あなたは、土曜日をどのようにして過ごすことが多いですか。
(主なもの3つに○)

小学生調査では、「家でゆっくりする」の割合が44.7%と最も高く、次いで「家族と出かける」の割合が41.7%、「家庭で勉強する」の割合が37.6%となっています。

中学生調査では、「部活動に参加する」の割合が60.9%と最も高く、次いで「家でゆっくりする」の割合が49.3%、「友だちと遊ぶ」の割合が44.2%となっています。

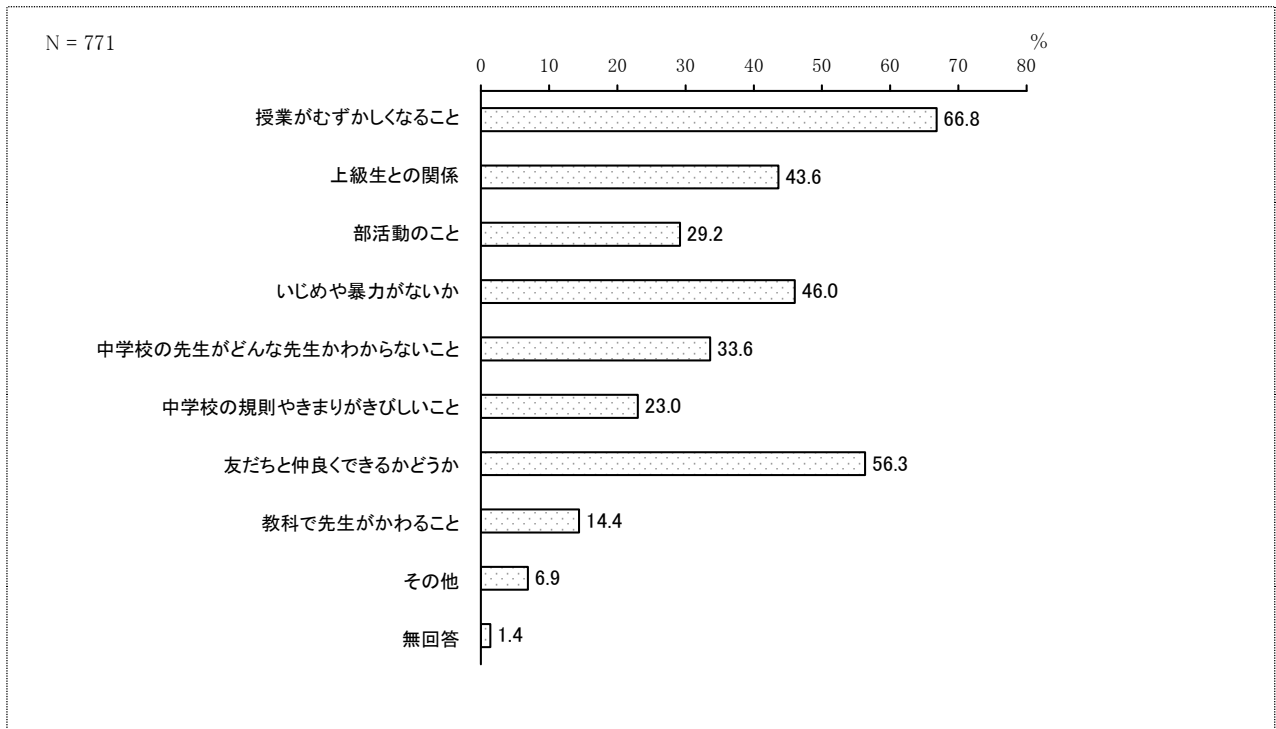
○全体集計



問 33 小学生に質問します。中学校に進学するとき不安に思うことは何ですか。
(あてはまるすべてに○)

小学生調査では、「授業がむずかしくなること」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「友だちと仲良くできるかどうか」の割合が 56.3%、「いじめや暴力がないか」の割合が 46.0%となっています。

○全体集計



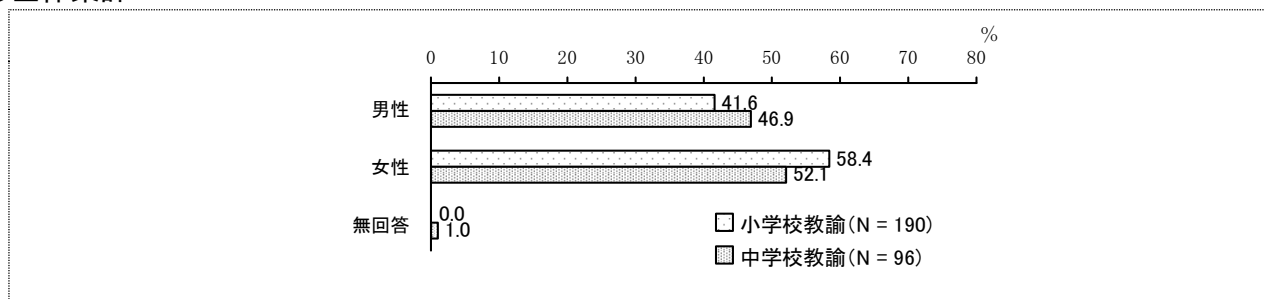
3 小学校教諭・中学校教諭

(1) あなた自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

小学校教諭調査では、「男性」の割合が41.6%、「女性」の割合が58.4%となっています。
中学校教諭調査では、「男性」の割合が46.9%、「女性」の割合が52.1%となっています。

○全体集計

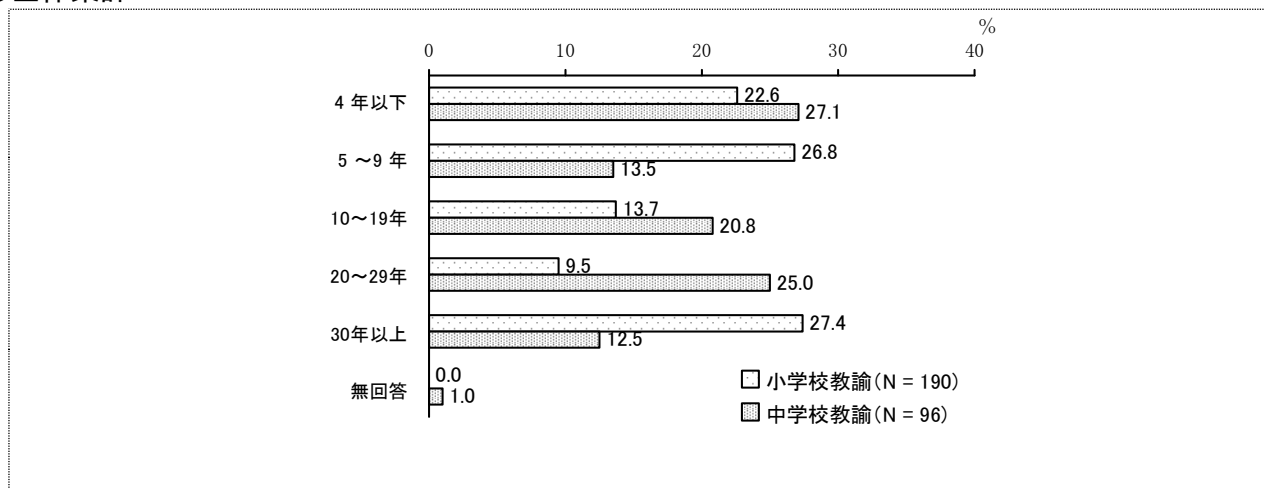


問3 あなたの経験年数を教えてください。(ひとつだけに○)

小学校教諭調査では、「30年以上」の割合が27.4%と最も高く、次いで「5～9年」の割合が26.8%、「4年以下」の割合が22.6%となっています。

中学校教諭調査では、「4年以下」の割合が27.1%と最も高く、次いで「20～29年」の割合が25.0%、「10～19年」の割合が20.8%となっています。

○全体集計

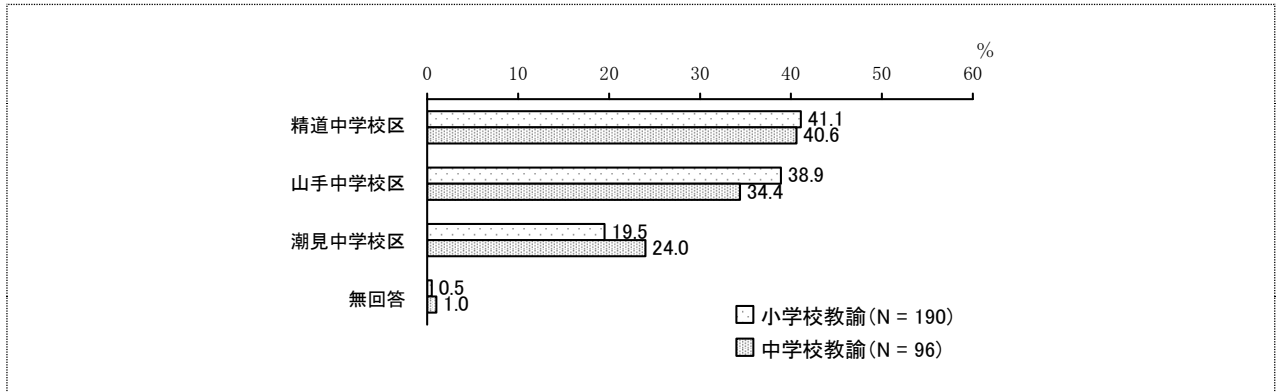


問4 あなたが勤務している学校はどの地域ですか。(ひとつだけに○)

小学校教諭調査では、「精道中学校区」の割合が41.1%と最も高く、次いで「山手中学校区」の割合が38.9%、「潮見中学校区」の割合が19.5%となっています。

中学校教諭調査では、「精道中学校区」の割合が40.6%と最も高く、次いで「山手中学校区」の割合が34.4%、「潮見中学校区」の割合が24.0%となっています。

○全体集計



(2) 職場環境についておうかがいします。

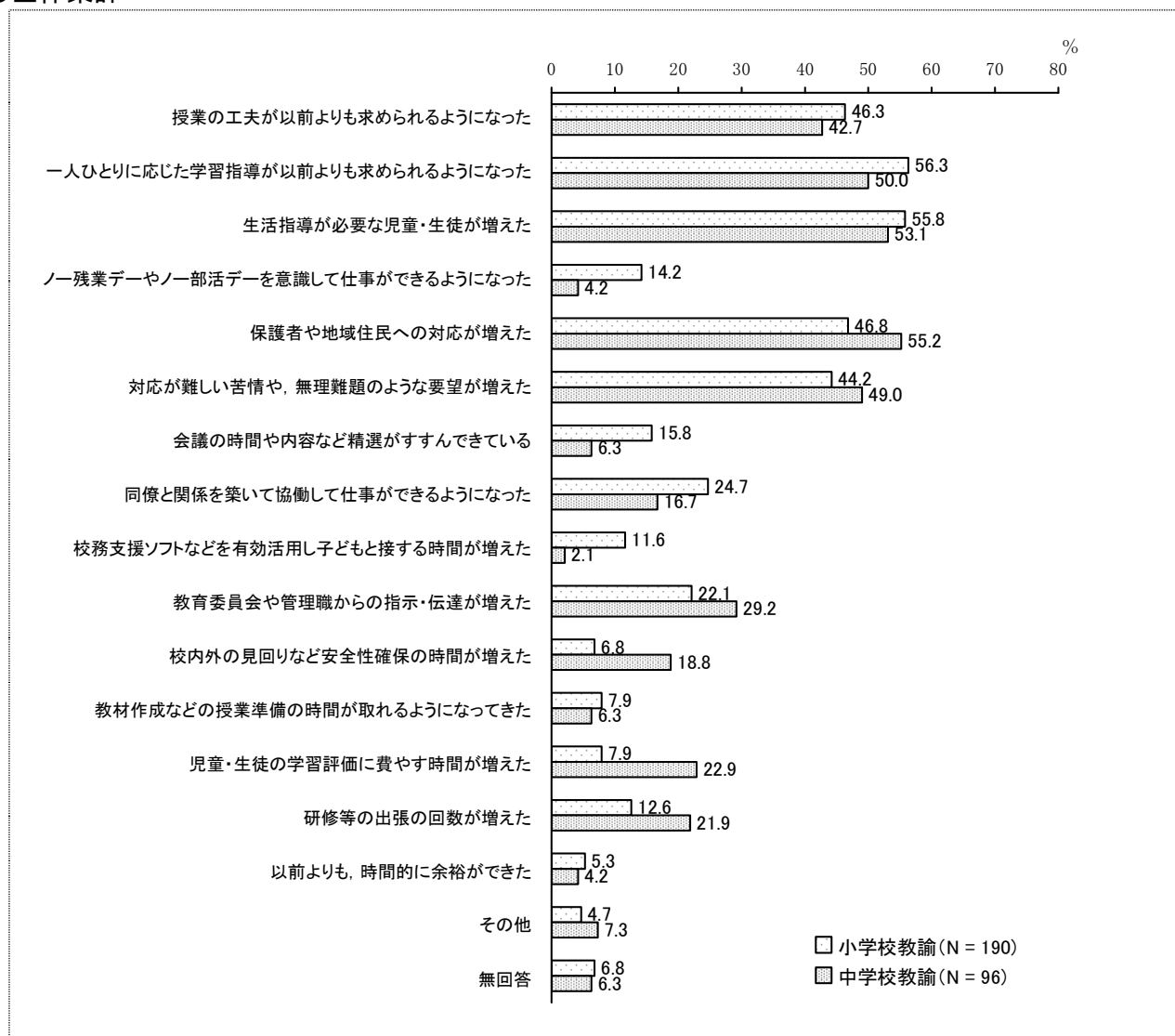
問5 勤務されていて次のようなことを感じますか。(あてはまるすべてに○)

1. 授業の工夫が以前よりも求められるようになった

小学校教諭調査では、「一人ひとりに応じた学習指導が以前よりも求められるようになった」の割合が56.3%と最も高く、次いで「生活指導が必要な児童・生徒が増えた」の割合が55.8%、「保護者や地域住民への対応が増えた」の割合が46.8%となっています。

中学校教諭調査では、「保護者や地域住民への対応が増えた」の割合が55.2%と最も高く、次いで「生活指導が必要な児童・生徒が増えた」の割合が53.1%、「一人ひとりに応じた学習指導が以前よりも求められるようになった」の割合が50.0%となっています。

○全体集計

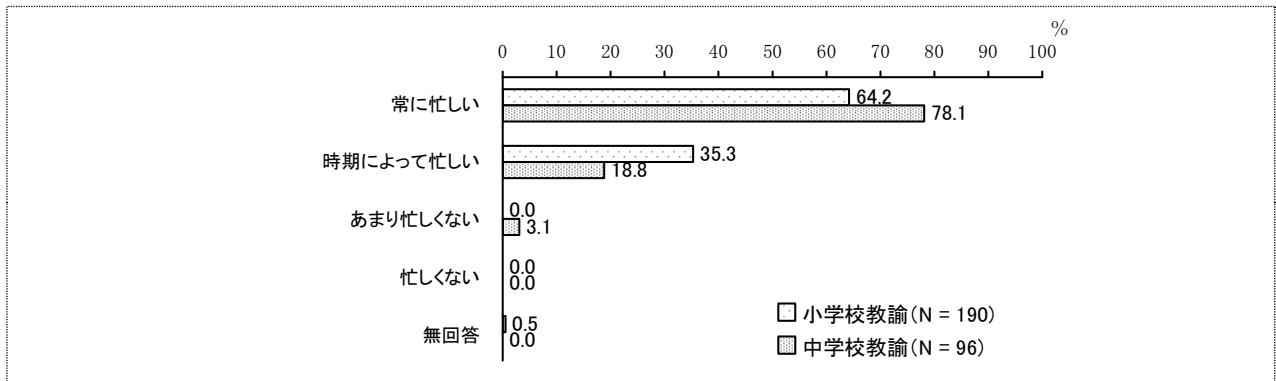


問6 ご自身の職務について忙しいと感じていますか。(ひとつだけに○)

小学校教諭調査では、「常に忙しい」と「時期によって忙しい」をあわせた“忙しい”の割合が99.5%、「あまり忙しくない」と「忙しくない」をあわせた“忙しくない”の割合が0%となっています。

中学校教諭調査では、「常に忙しい」と「時期によって忙しい」をあわせた“忙しい”の割合が96.9%、「あまり忙しくない」と「忙しくない」をあわせた“忙しくない”の割合が3.1%となっています。

○全体集計



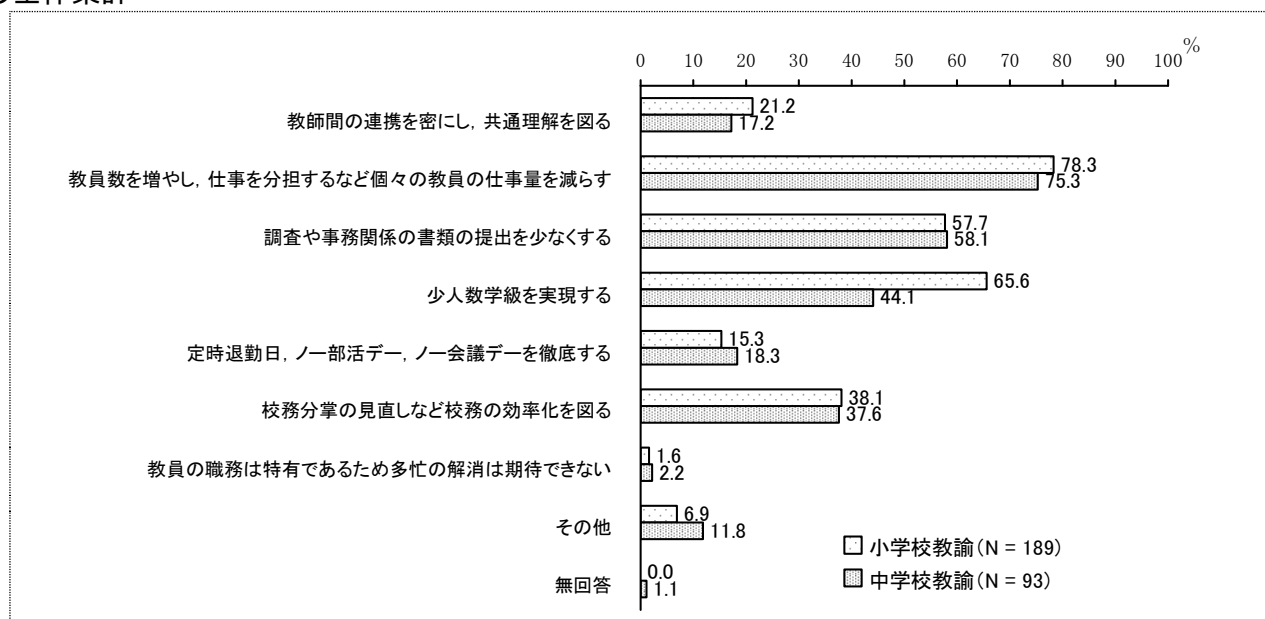
[問6-1は、問6で「1」「2」に○をつけた方におうかがいします。]

問6-1 多忙を解消するために必要なことは何だと思えますか。
(あてはまるすべてに○)

小学校教諭調査では、「教員数を増やし、仕事を分担するなど個々の教員の仕事を減らす」の割合が78.3%と最も高く、次いで「少人数学級を実現する」の割合が65.6%、「調査や事務関係の書類の提出を少なくする」の割合が57.7%となっています。

中学校教諭調査では、「教員数を増やし、仕事を分担するなど個々の教員の仕事を減らす」の割合が75.3%と最も高く、次いで「調査や事務関係の書類の提出を少なくする」の割合が58.1%、「少人数学級を実現する」の割合が44.1%となっています。

○全体集計

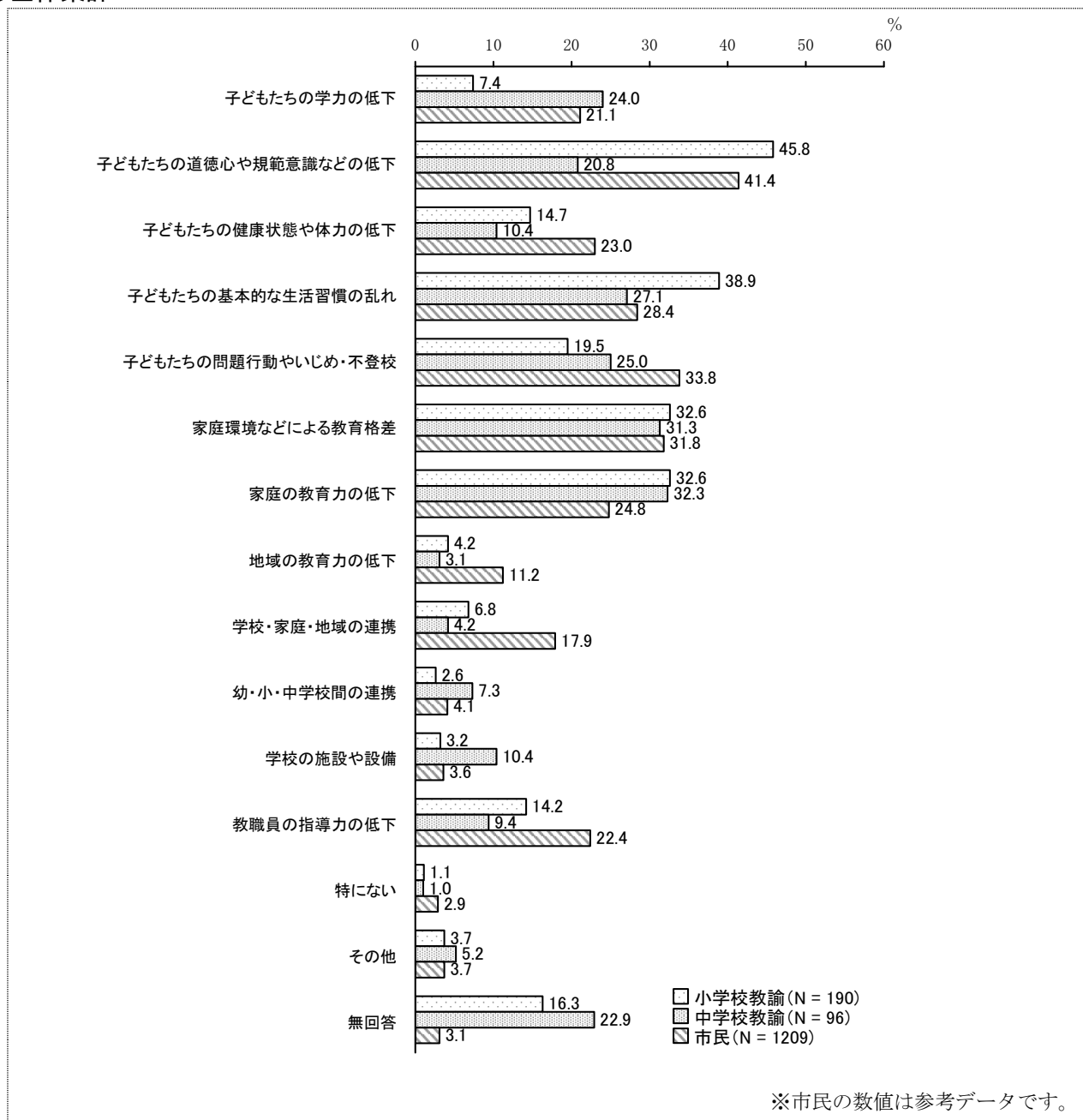


問7 あなたが子どもたちや教育について課題と感じていることは何ですか。
(主なもの3つに○)

小学校教諭調査では、「子どもたちの道徳心や規範意識などの低下」の割合が45.8%と最も高く、次いで「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」の割合が38.9%、「家庭環境などによる教育格差」の割合が32.6%となっています。

中学校教諭調査では、「家庭の教育力の低下」の割合が32.3%と最も高く、次いで「家庭環境などによる教育格差」の割合が31.3%、「子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ」の割合が27.1%となっています。

○全体集計



(3) 教育や学習に関する取組についておうかがいします。

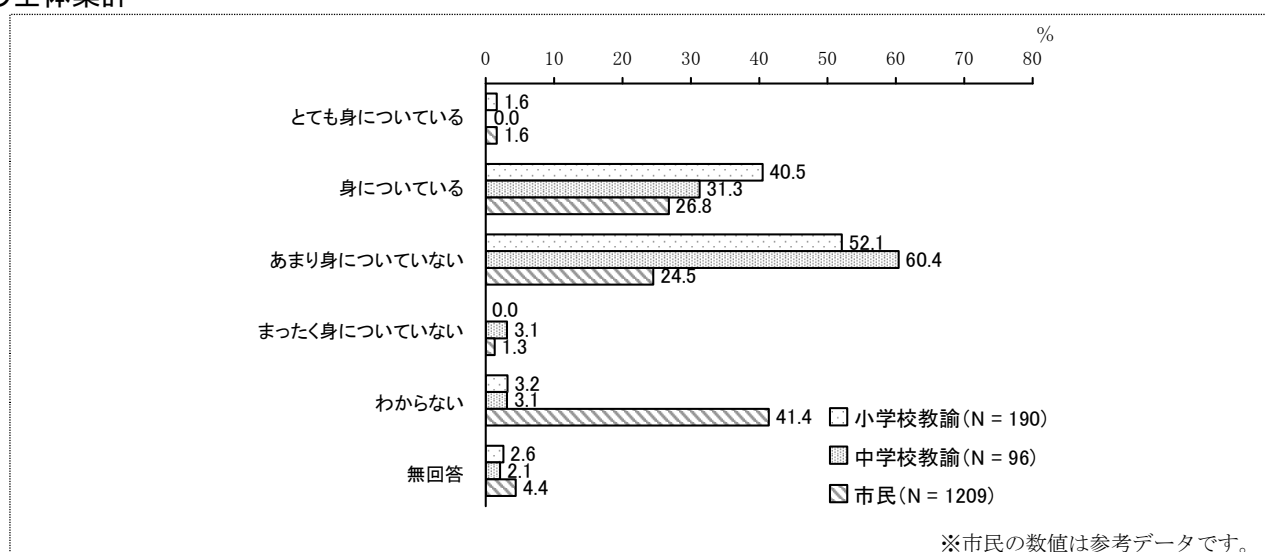
問8 教育を通じて、芦屋市の子どもたちには、次のような能力や態度が実際に身についていると思いますか。

① 自ら学び、考え、主体的に行動する力

小学校教諭調査では、「とても身につけている」と「身につけている」をあわせた“身につけている”の割合が42.1%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が52.1%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身につけている」と「身につけている」をあわせた“身につけている”の割合が31.3%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が63.5%となっています。

○全体集計

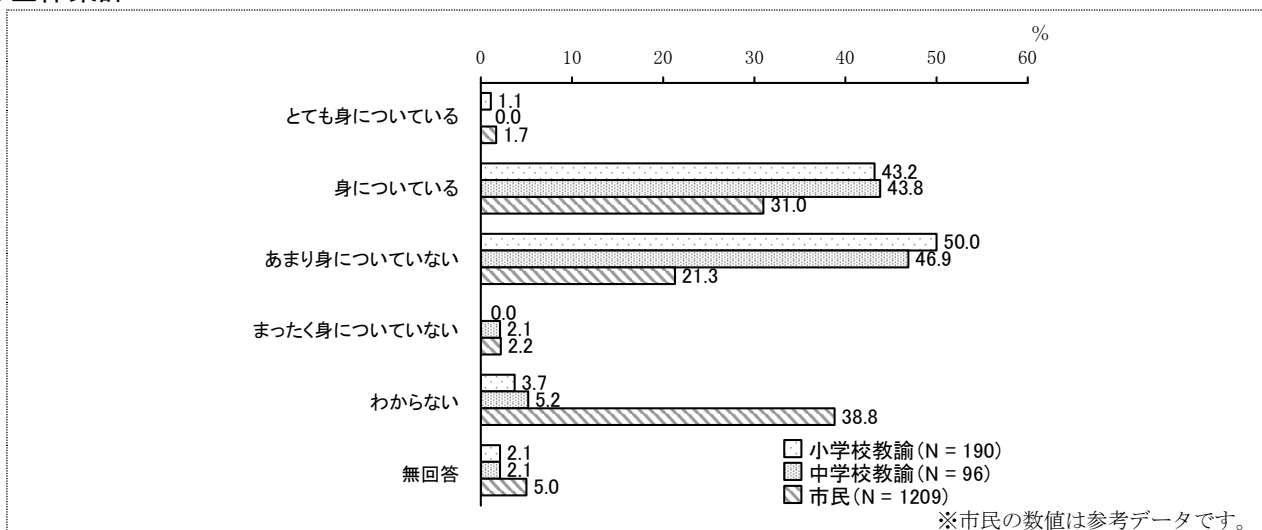


② 表現力やコミュニケーション力

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が44.3%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が50.0%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が43.8%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が49.0%となっています。

○全体集計

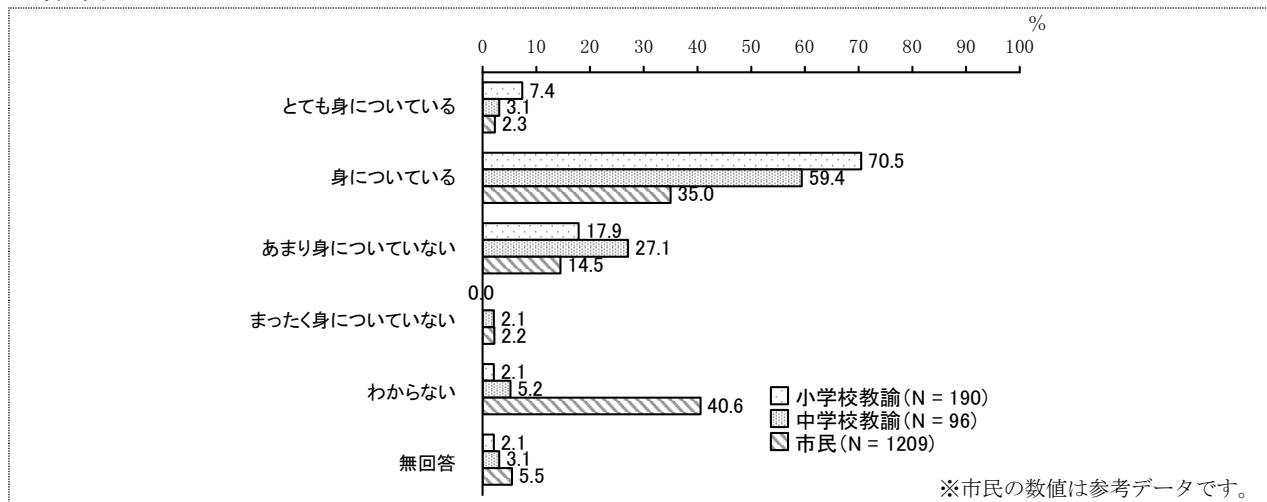


③ 教科の基礎的な学力

小学校教諭調査では、「とても身につけている」と「身につけている」をあわせた“身につけている”の割合が77.9%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が17.9%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身につけている」と「身につけている」をあわせた“身につけている”の割合が62.5%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が29.2%となっています。

○全体集計

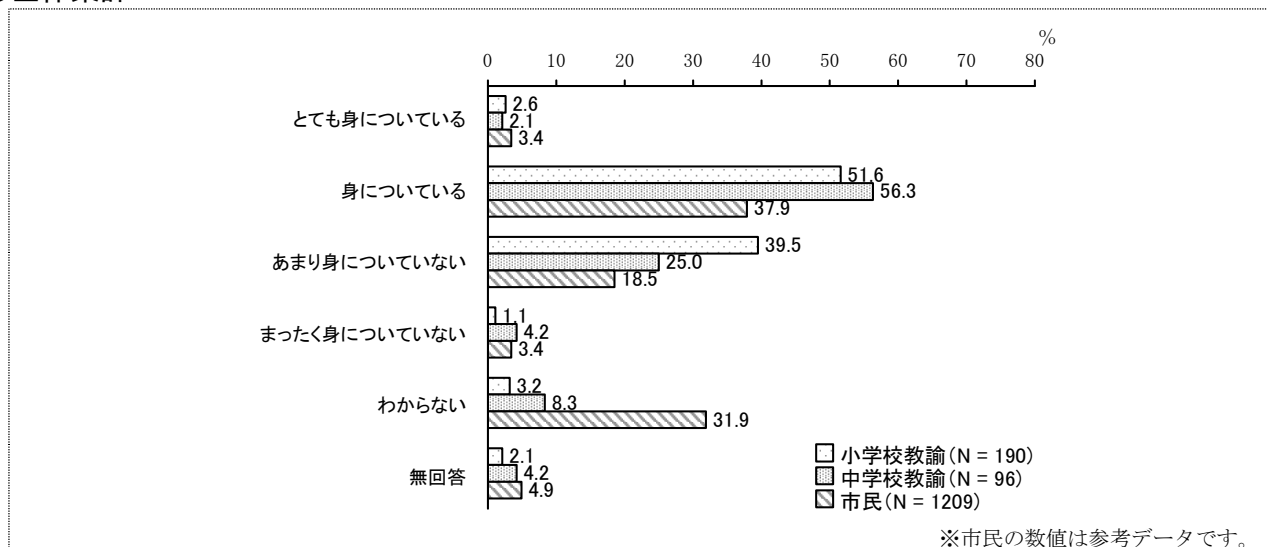


④ 思いやりの心や善悪の判断などの道徳心

小学校教諭調査では、「とても身につけている」と「身につけている」をあわせた“身につけている”の割合が54.2%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が40.6%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身につけている」と「身につけている」をあわせた“身につけている”の割合が58.4%、「あまり身につけていない」と「まったく身につけていない」をあわせた“身につけていない”の割合が29.2%となっています。

○全体集計

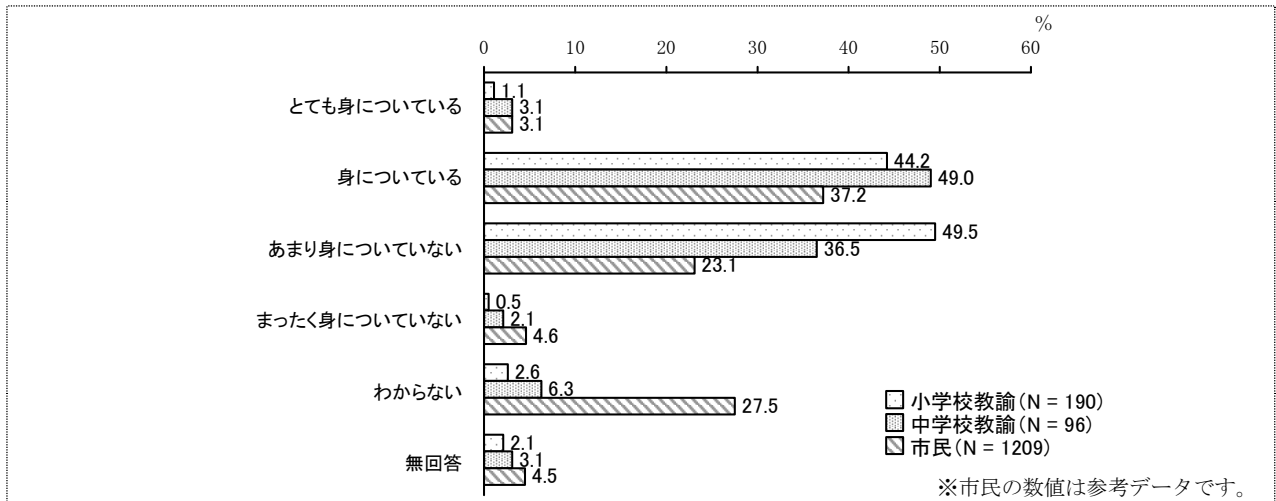


⑤ 社会生活に必要な常識やマナー

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が45.3%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が50.0%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が52.1%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が38.6%となっています。

○全体集計

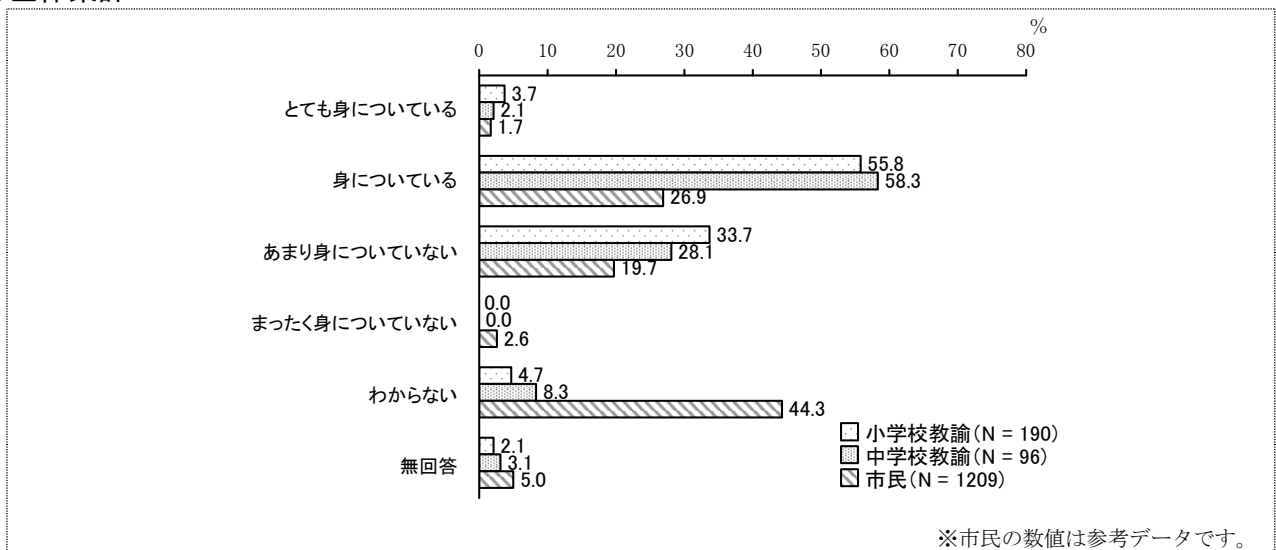


⑥ いじめ・暴力行為を許さない心

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が59.5%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が33.7%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が60.4%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が28.1%となっています。

○全体集計

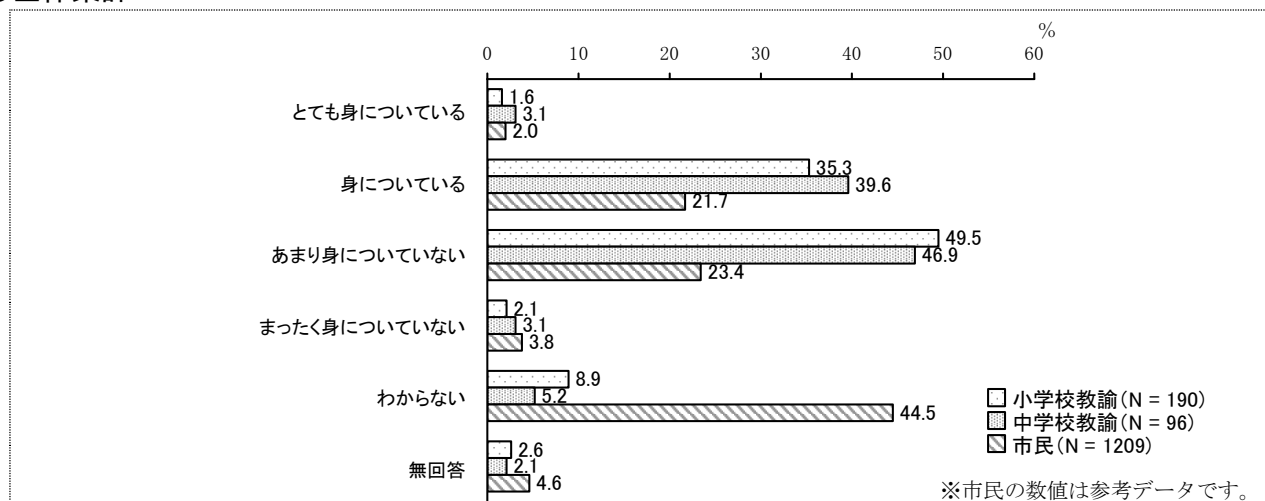


⑦ 生き方や進路について考える力

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が36.9%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が51.6%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が42.7%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が50.0%となっています。

○全体集計

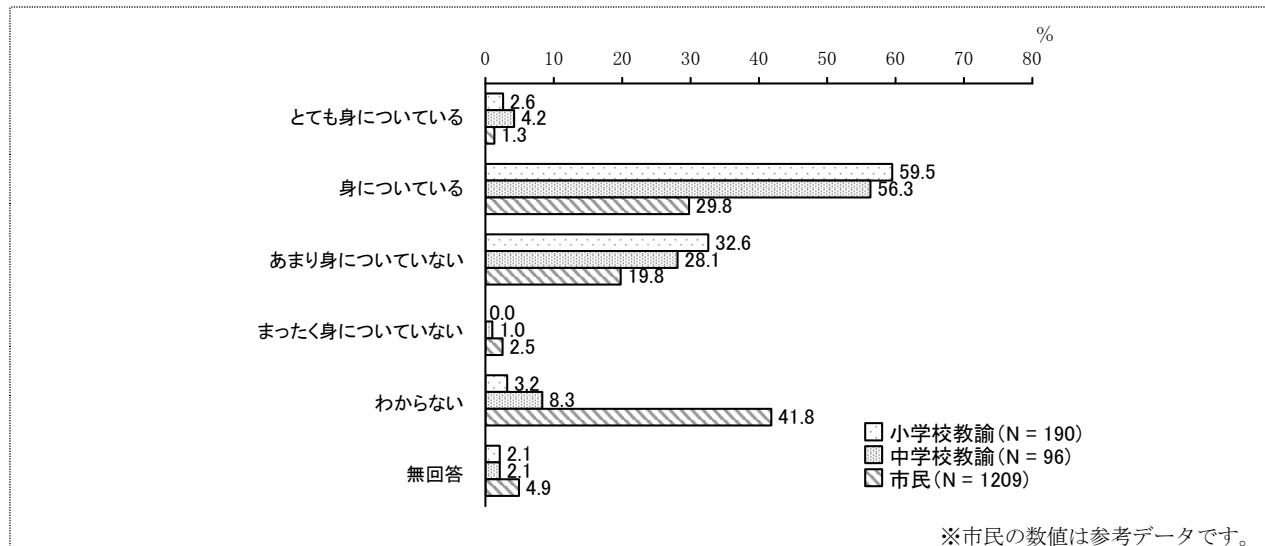


⑧ 互いに認め合い、共に生きる姿勢

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が62.1%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が32.6%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が60.5%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が29.1%となっています。

○全体集計

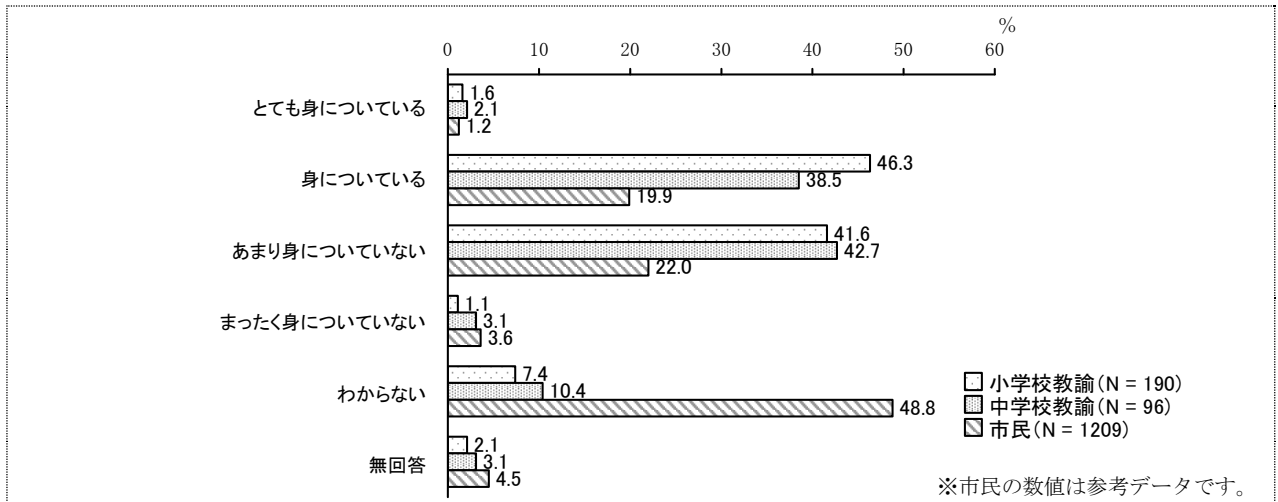


⑨ 偏見や差別を許さず，人権にかかわる課題解決に向けて行動する力

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が47.9%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が42.7%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が40.6%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が45.8%となっています。

○全体集計

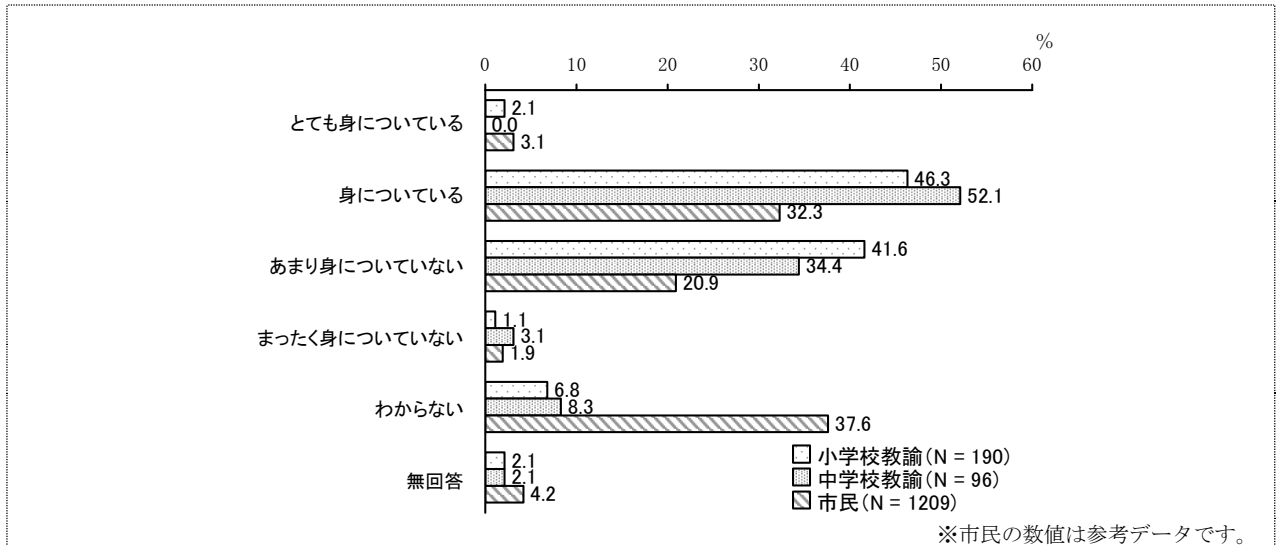


⑩ 体力を向上させ，健康的に生きようとする姿勢

小学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が48.4%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が42.7%となっています。

中学校教諭調査では、「とても身についている」と「身についている」をあわせた“身についている”の割合が52.1%、「あまり身についていない」と「まったく身についていない」をあわせた“身についていない”の割合が37.5%となっています。

○全体集計



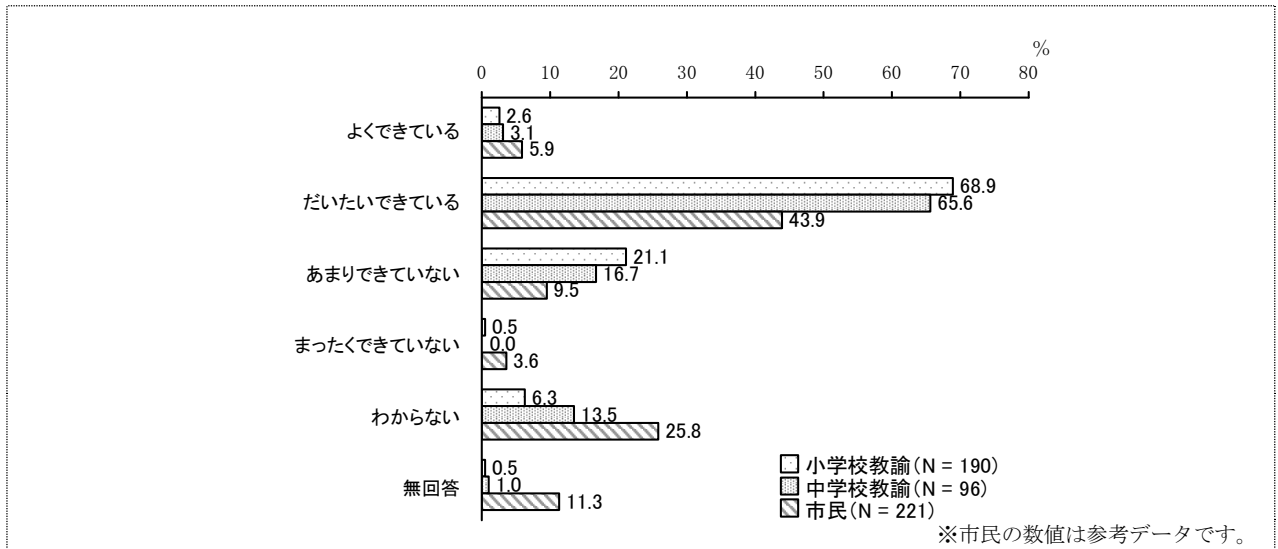
問9 芦屋市の学校教育において、次のような取組について、できていると思いますか。
 (①～⑮の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 教職員がわかりやすい授業を行う

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が71.5%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が21.6%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が68.7%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が16.7%となっています。

○全体集計

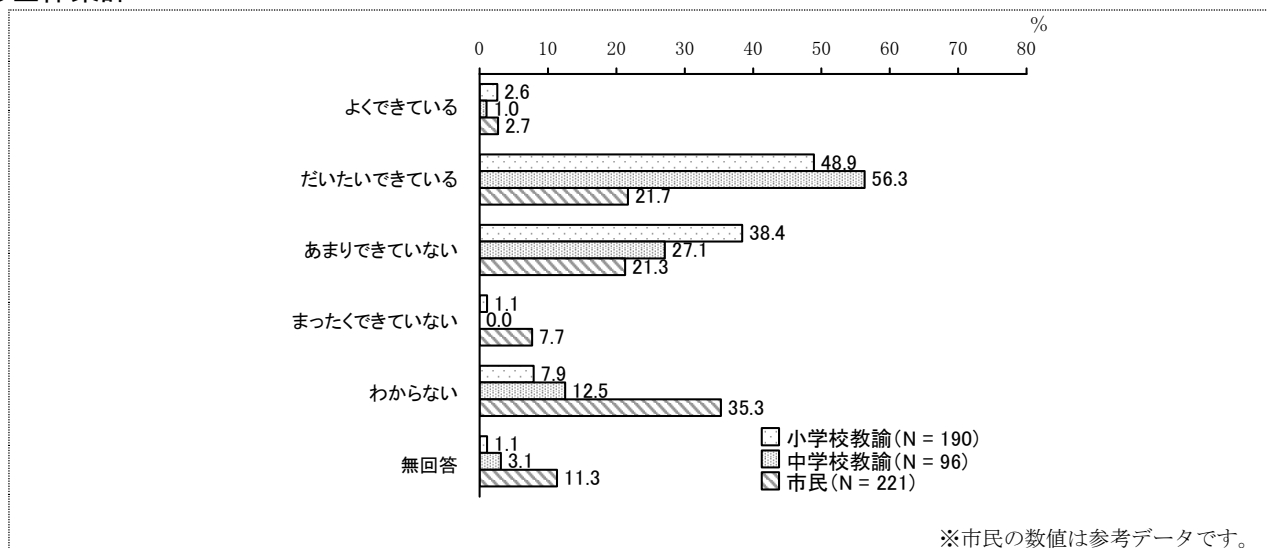


② 教職員が教育の専門家としての高い専門性を身につける

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 51.5%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 39.5%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 57.3%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 27.1%となっています。

○全体集計

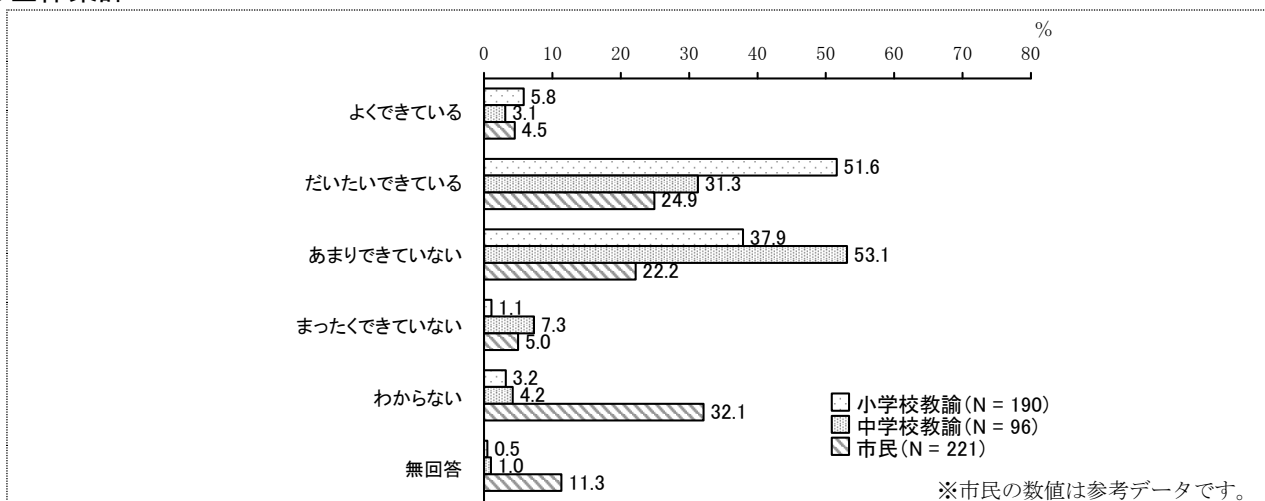


③ コンピュータなどのICT機器を整備し活用する

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が57.4%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が39.0%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が34.4%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が60.4%となっています。

○全体集計

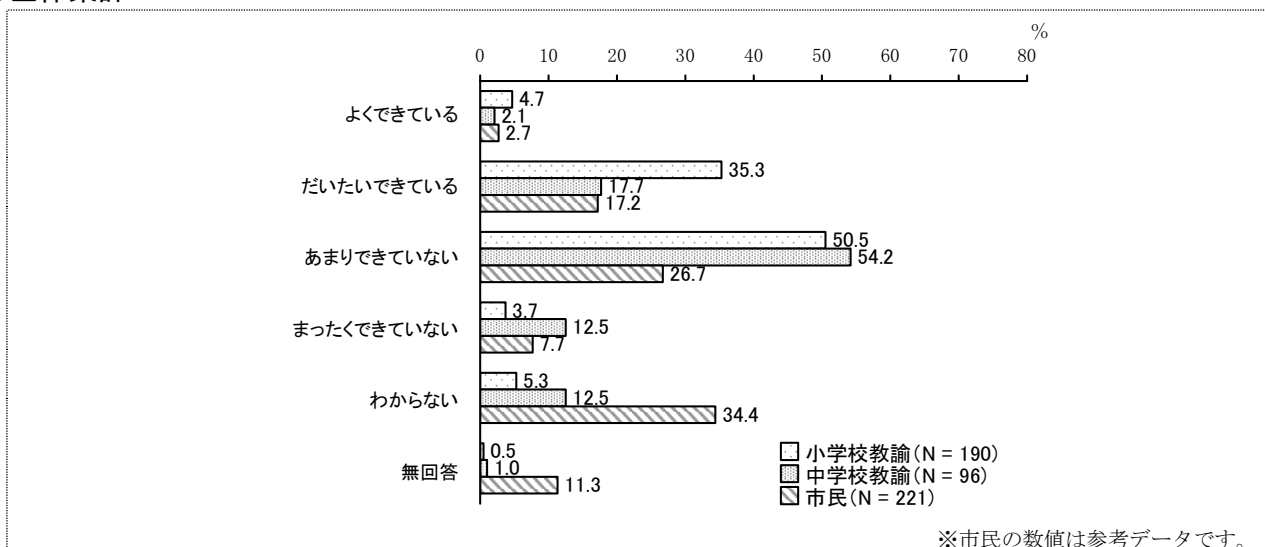


④ 地域の指導者等（地域人材）を活用した授業を行う

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が40.0%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が54.2%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が19.8%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が66.7%となっています。

○全体集計

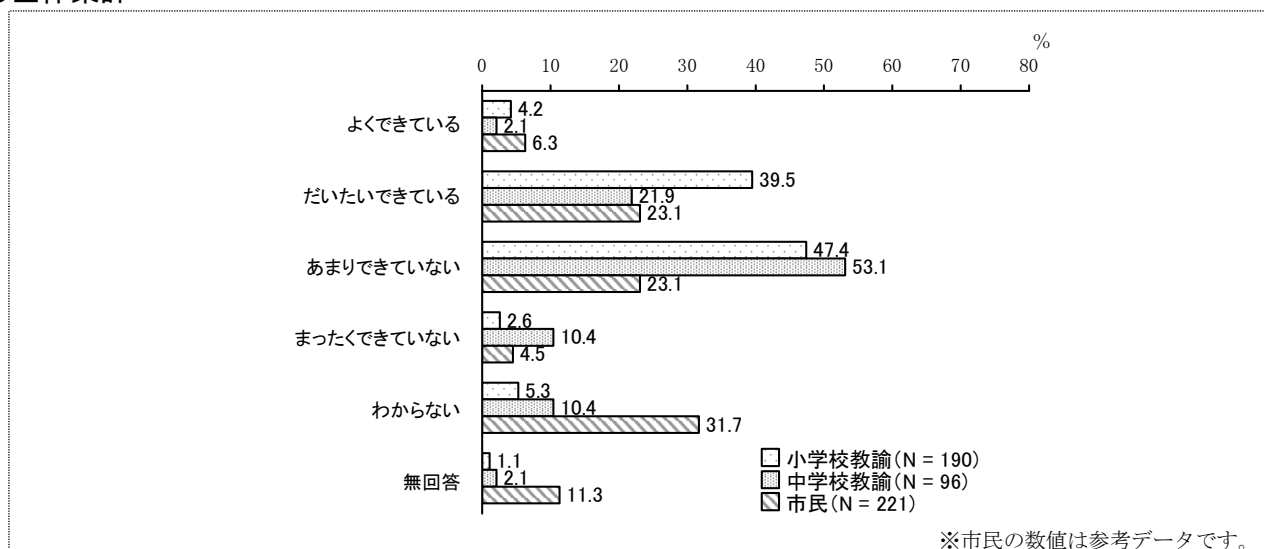


⑤ 学校図書館を活用した授業を行う

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が43.7%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が50.0%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が24.0%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が63.5%となっています。

○全体集計

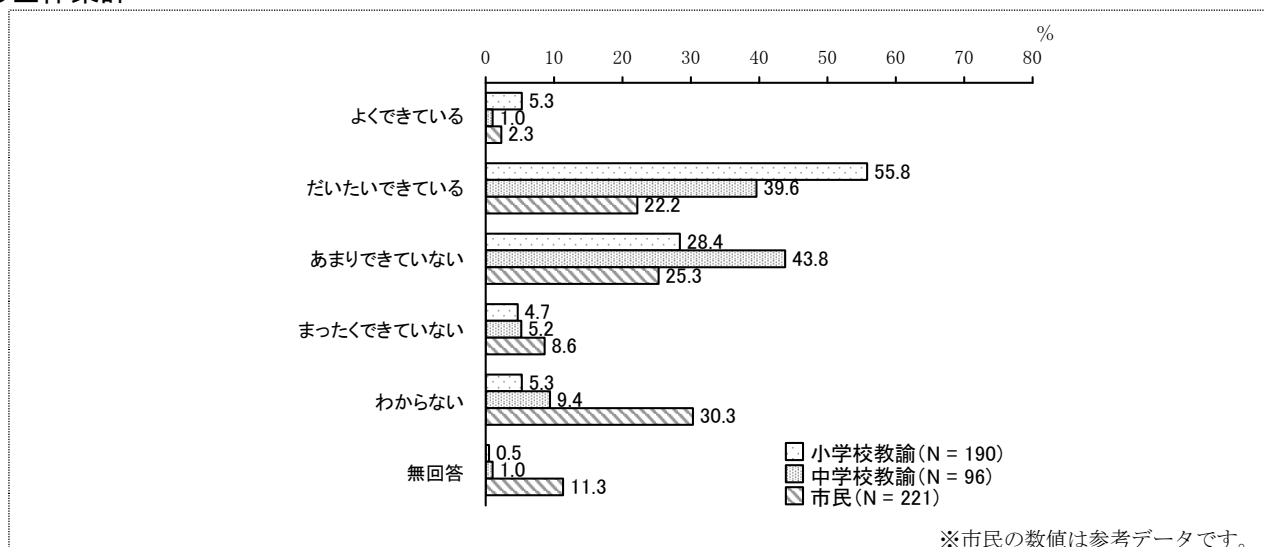


⑥ 少人数指導、習熟度別指導など、学習形態を工夫する

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が61.1%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が33.1%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が40.6%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が49.0%となっています。

○全体集計

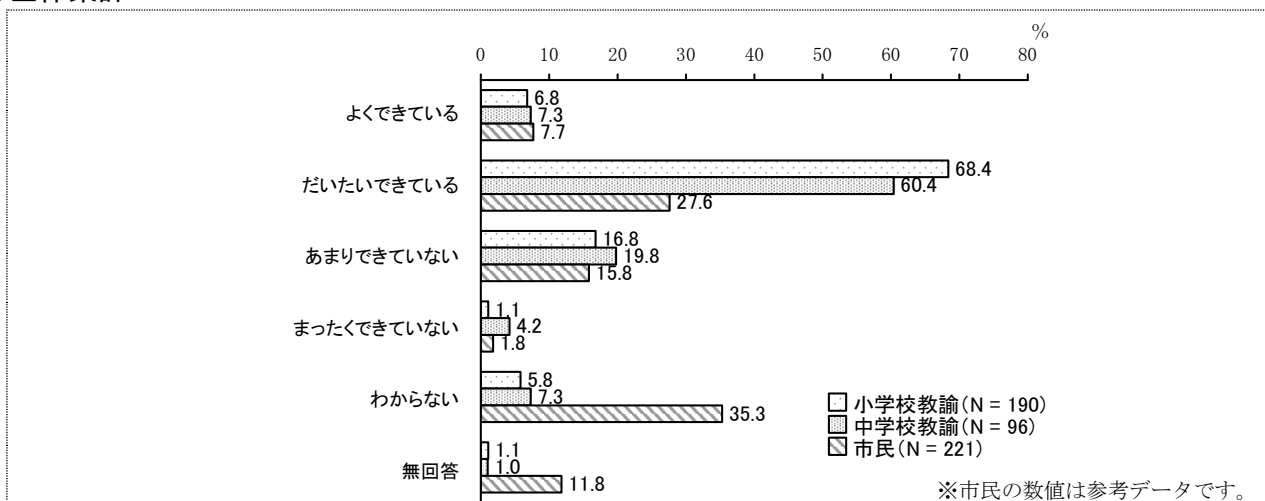


⑦ 子どもの障がいの状態や教育的ニーズに応じた指導を行う

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が75.2%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が17.9%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が67.7%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が24.0%となっています。

○全体集計

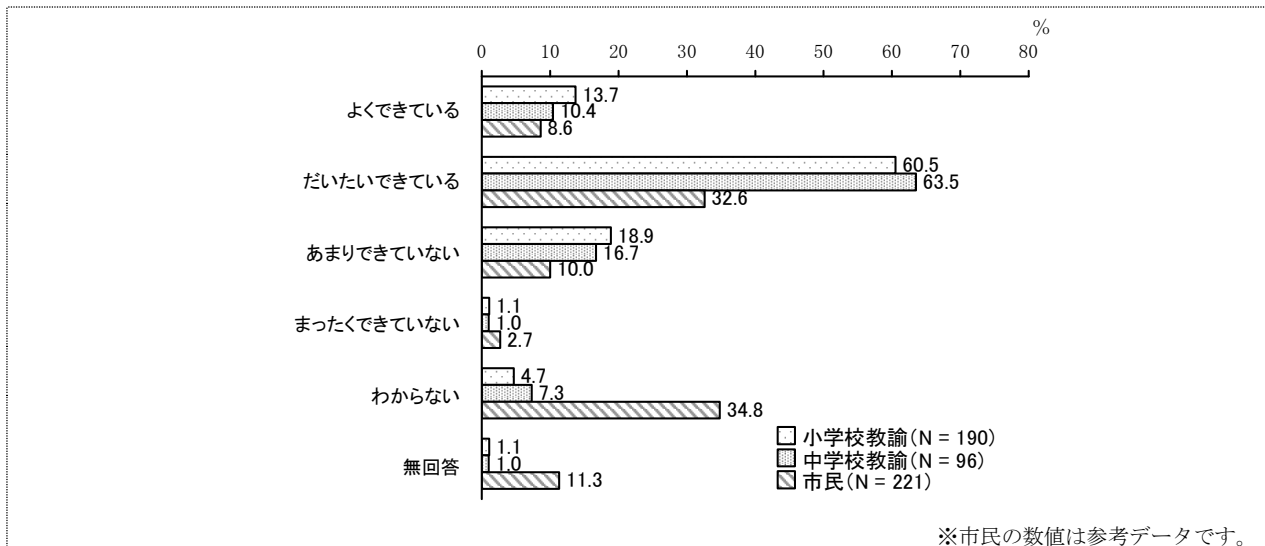


⑧ 障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が74.2%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が20.0%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が73.9%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が17.7%となっています。

○全体集計

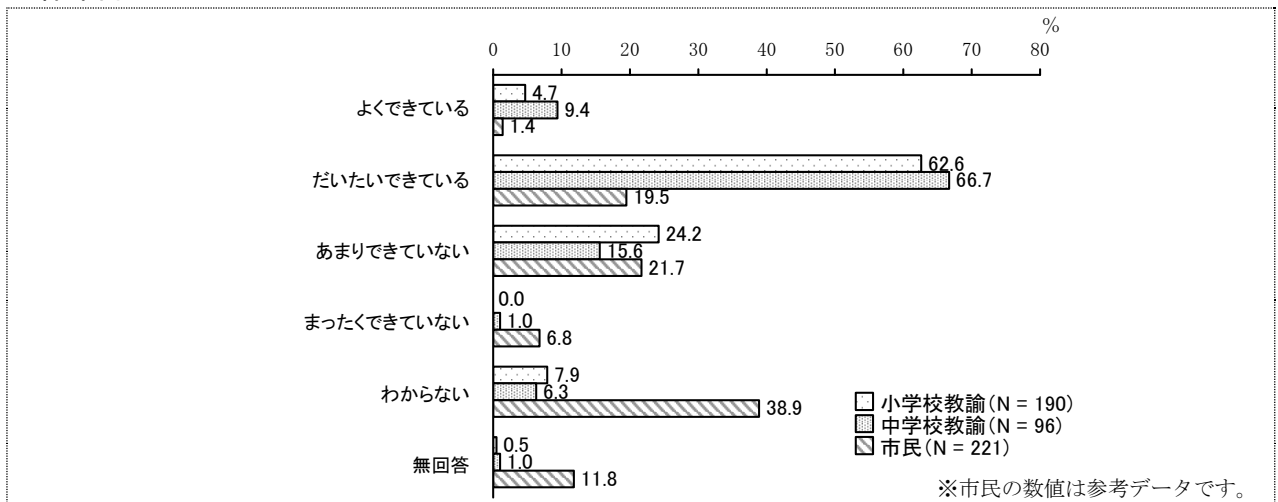


⑨ 「いじめ」「暴力行為」に対する指導を充実する

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 67.3%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 24.2%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 76.1%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 16.6%となっています。

○全体集計

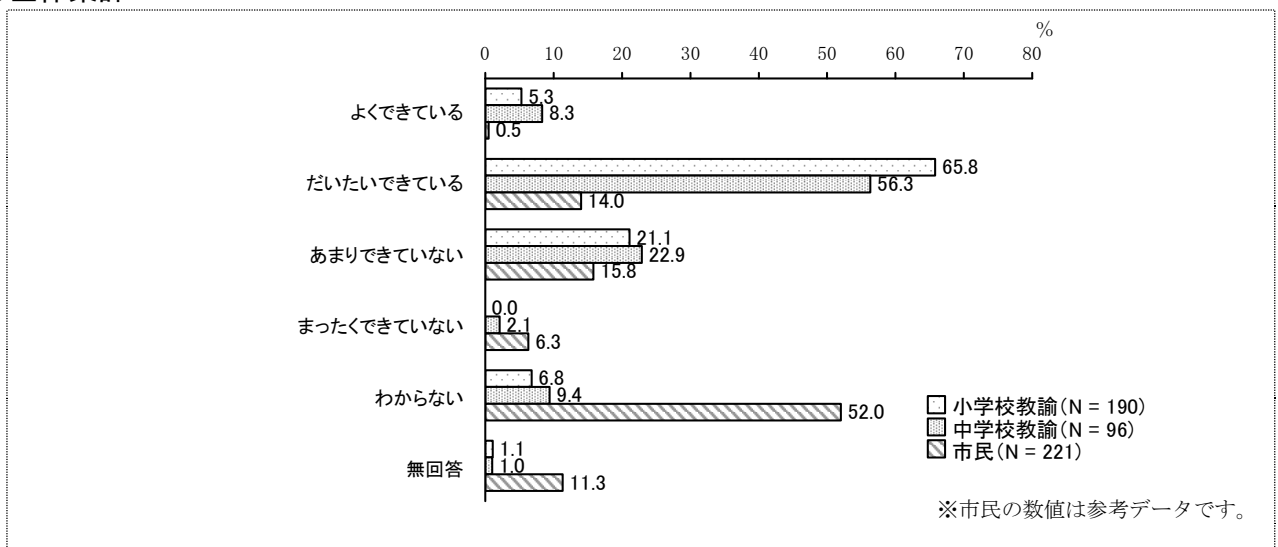


⑩ 不登校児童生徒に対するケアや支援を充実する

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 71.1%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 21.1%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 64.6%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 25.0%となっています。

○全体集計

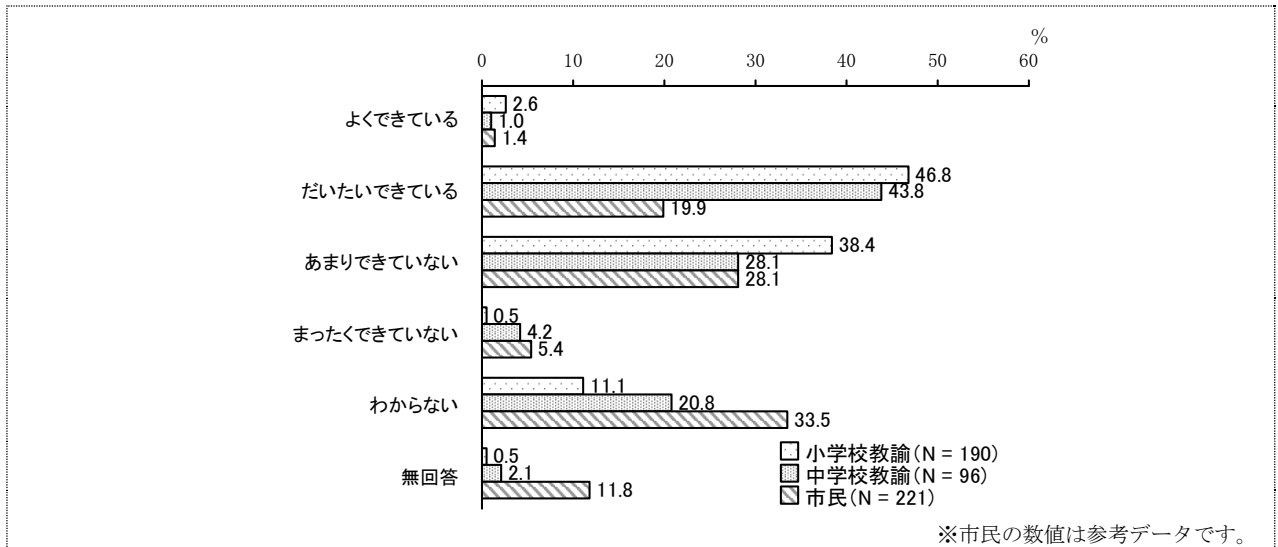


⑪ 体力向上を目指した指導について研究し実践する

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 49.4%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 38.9%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 44.8%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 32.3%となっています。

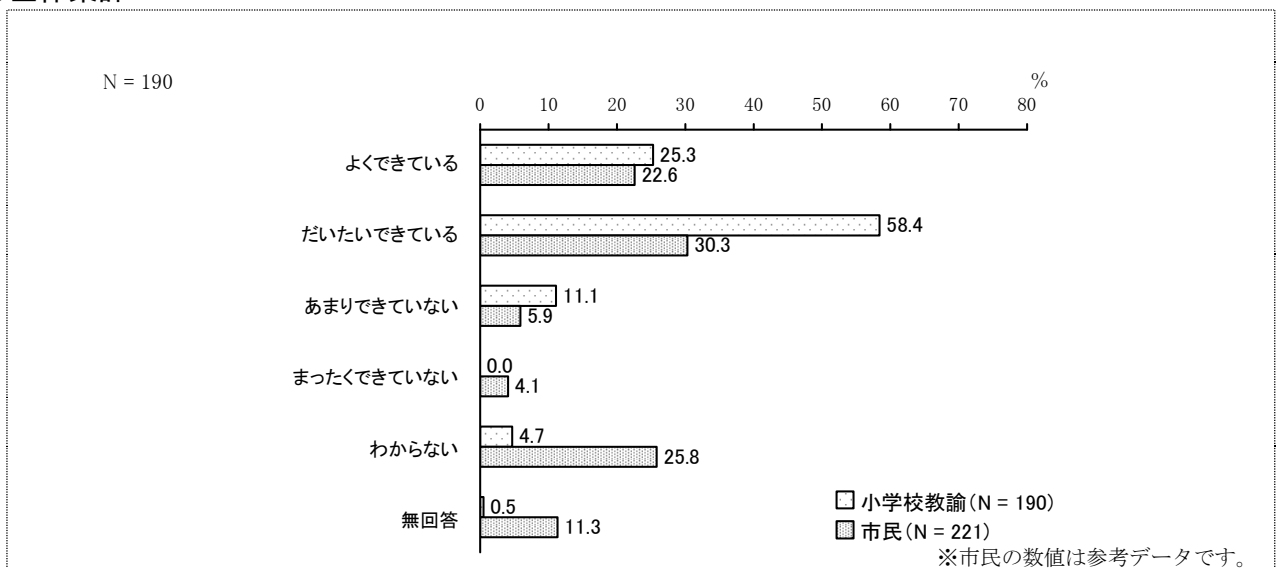
○全体集計



⑫ 学校給食を活用した食育を推進する(小学校のみ回答)

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が 83.7%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が 11.1%となっています。

○全体集計

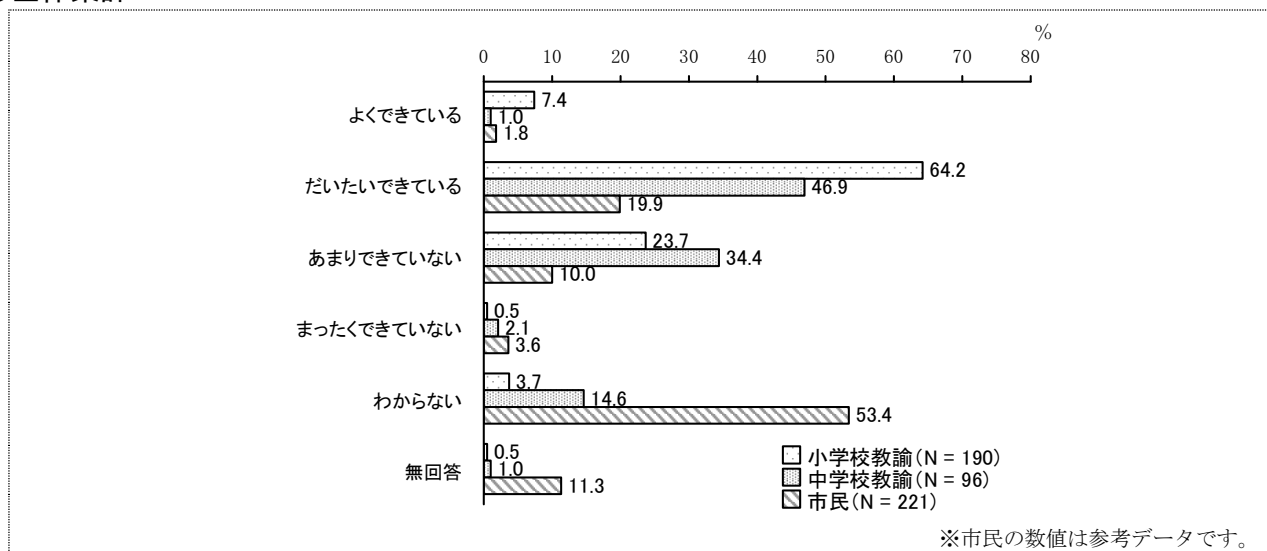


⑬ 教職員が専門性の向上を目指して研修に取り組む

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が71.6%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が24.2%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が47.9%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が36.5%となっています。

○全体集計

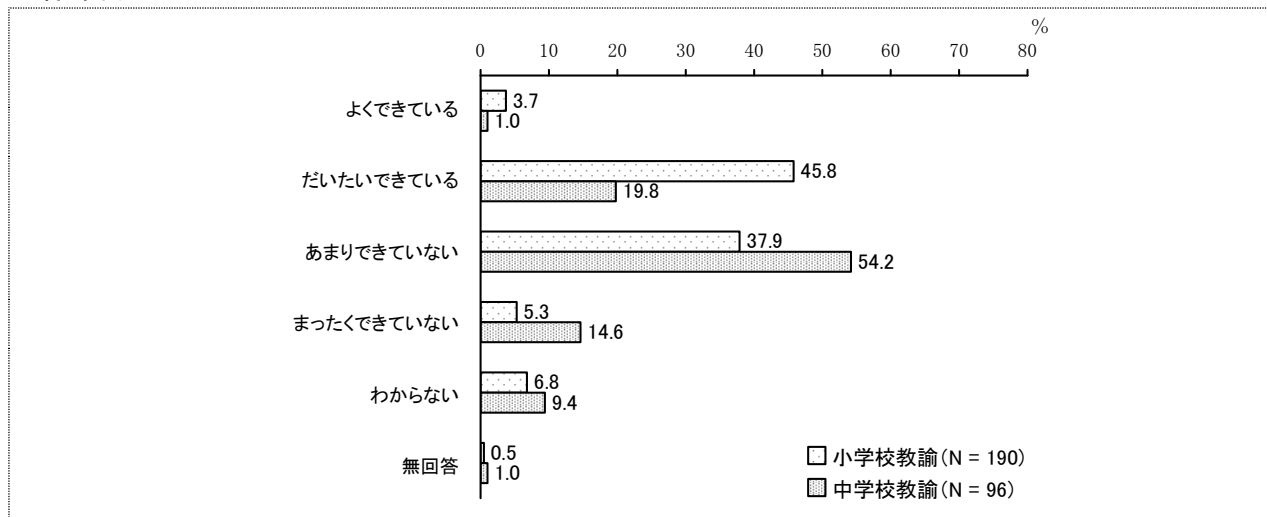


⑭ 会議や研修の見直し等により効率的な学校運営をする

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が49.5%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が43.2%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が20.8%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が68.8%となっています。

○全体集計

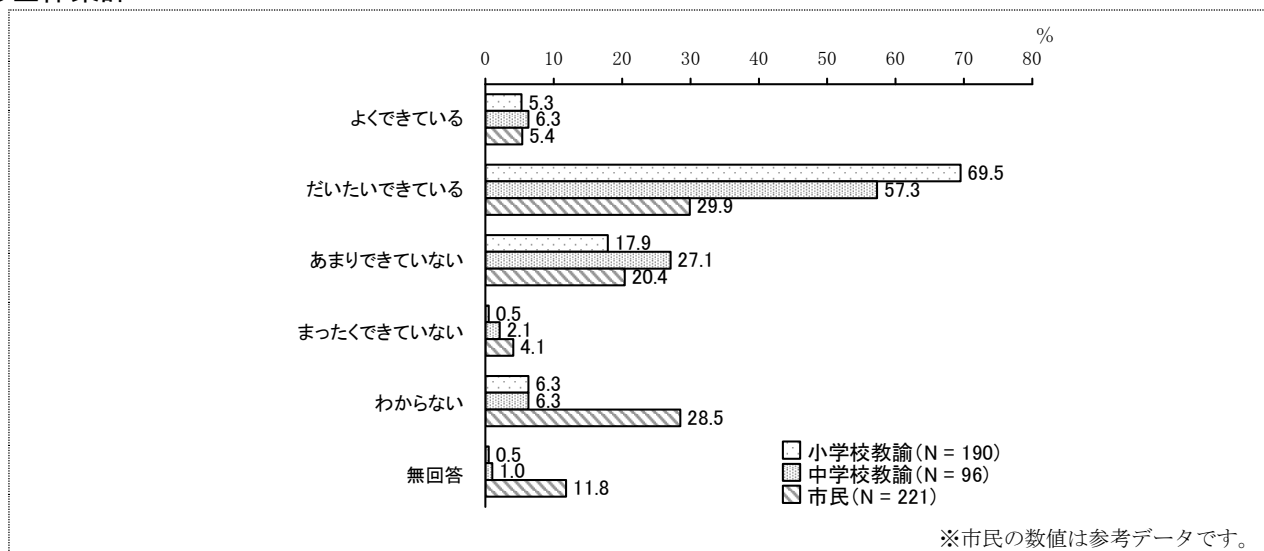


⑮ 学校の教育活動や取組内容を保護者や地域に発信する

小学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が74.8%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が18.4%となっています。

中学校教諭調査では、「よくできている」と「だいたいできている」をあわせた“できている”の割合が63.6%、「あまりできていない」と「まったくできていない」をあわせた“できていない”の割合が29.2%となっています。

○全体集計



問 10 次の教育施策や教育事業について、あなたは、今後芦屋市で力を入れて行う必要があると思いますか。

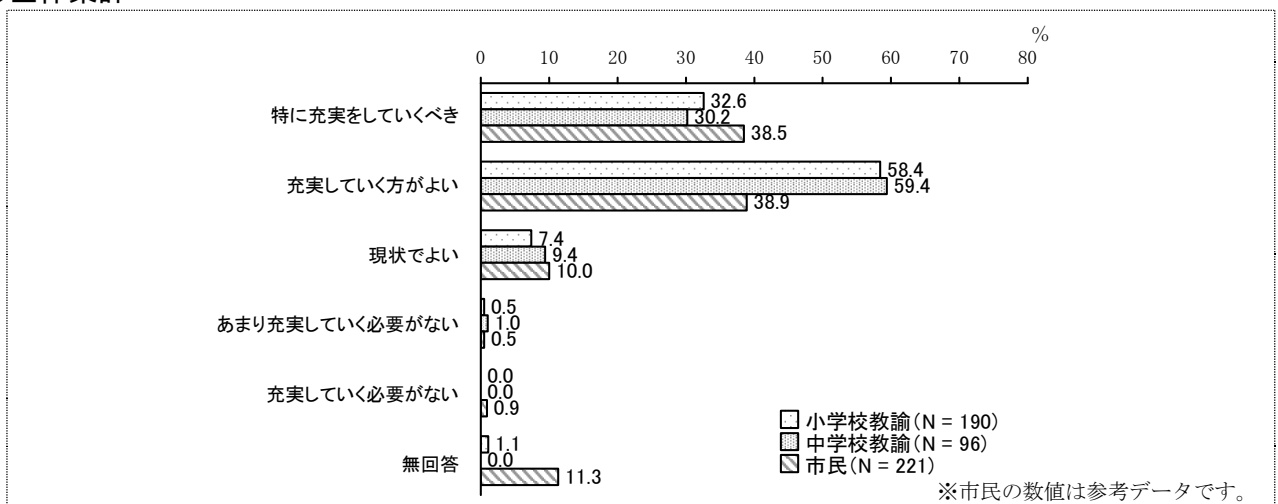
(①～⑳の各項目について、あてはまるものに、それぞれひとつだけに○)

① 子どもたちが、「わかる」と実感できる授業の実施

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 91.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 0.5%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 89.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.0%となっています。

○全体集計

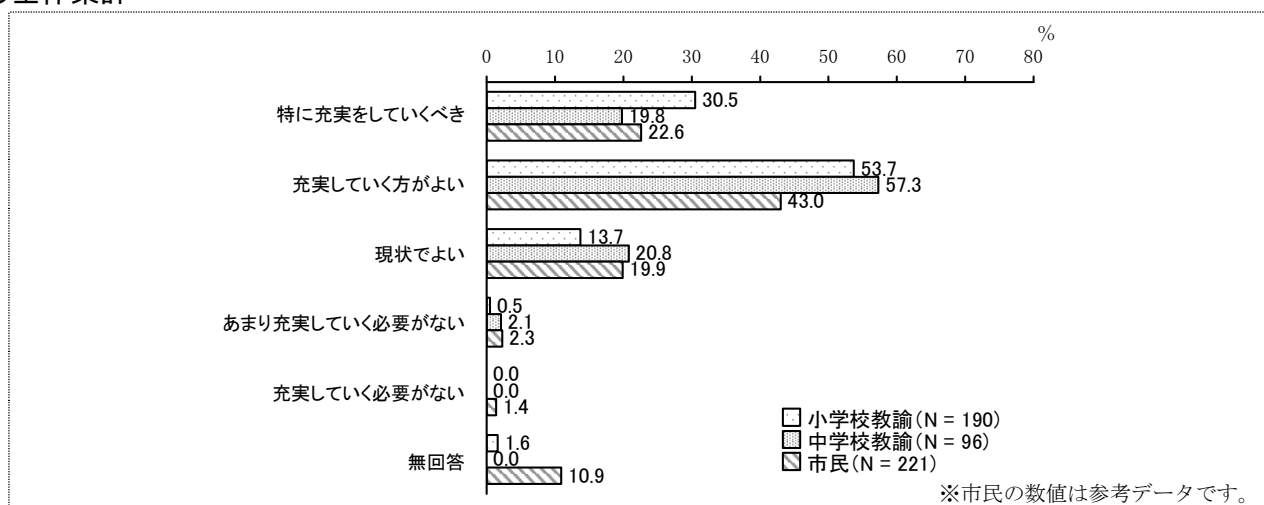


② 少人数・習熟度別学習など、多様な形態での学習の実施

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が84.2%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0.5%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が77.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.1%となっています。

○全体集計

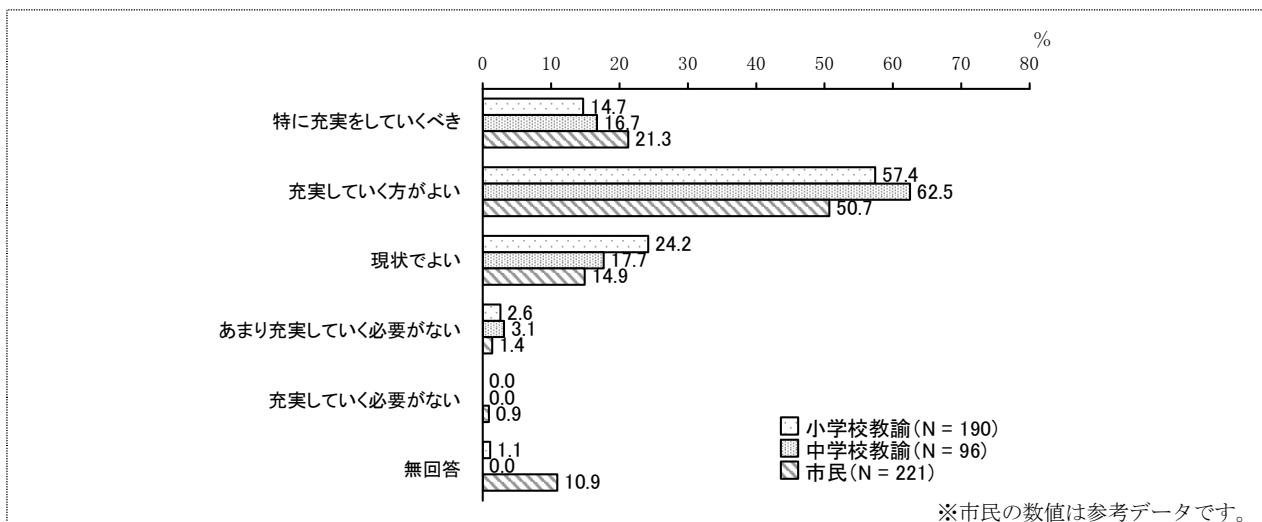


③ コンピュータなどのICT機器を活用した授業の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が72.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が79.2%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が3.1%となっています。

○全体集計

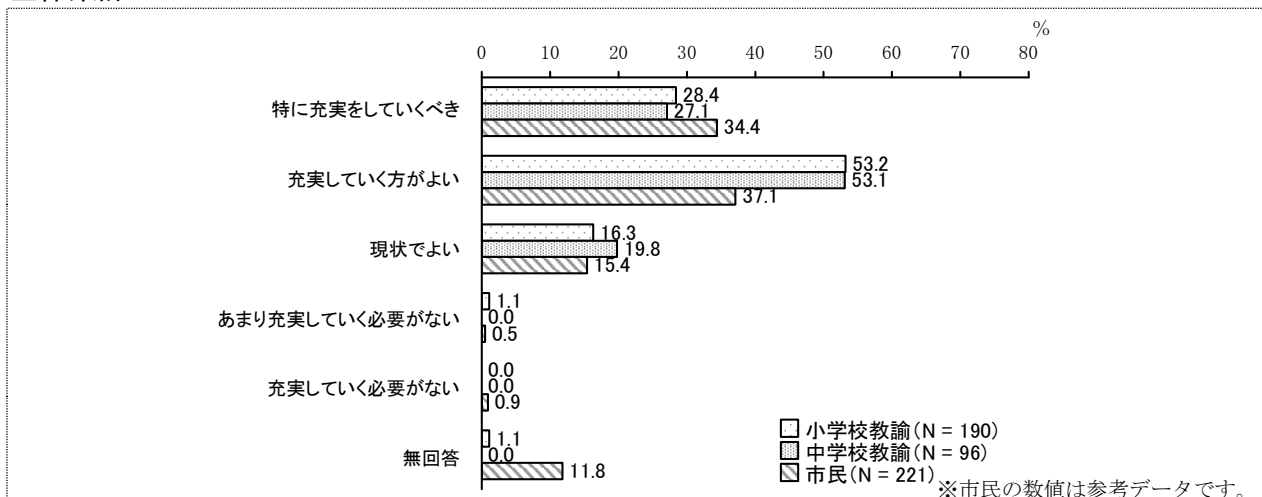


④ 情報モラル教育の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が81.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.1%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が80.2%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計

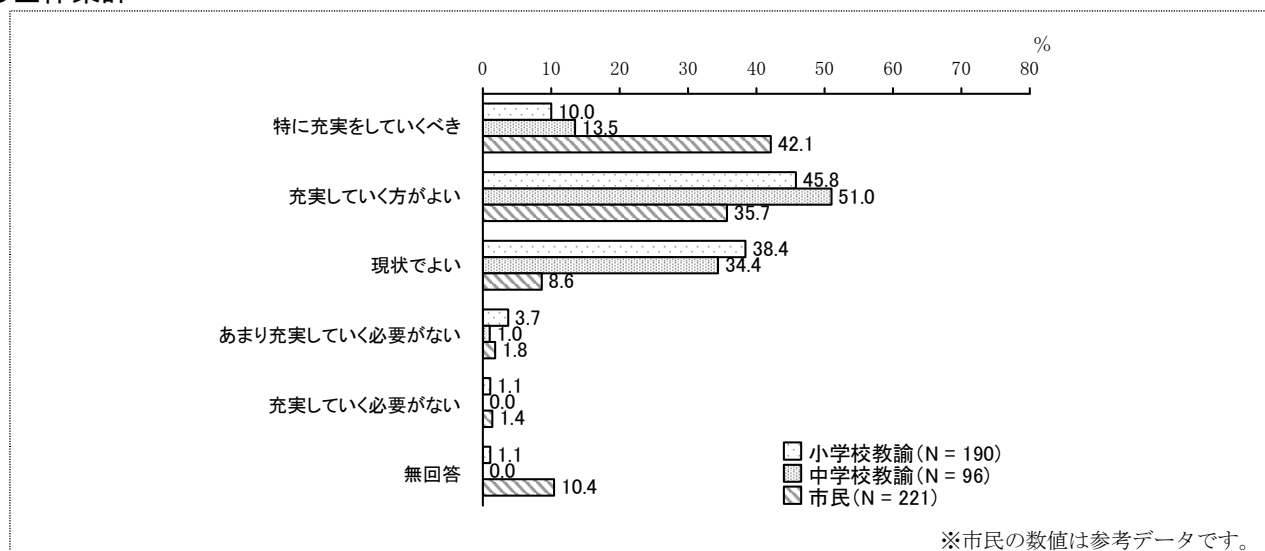


⑤ 外国語教育の充実

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 55.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 4.8%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 64.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.0%となっています。

○全体集計

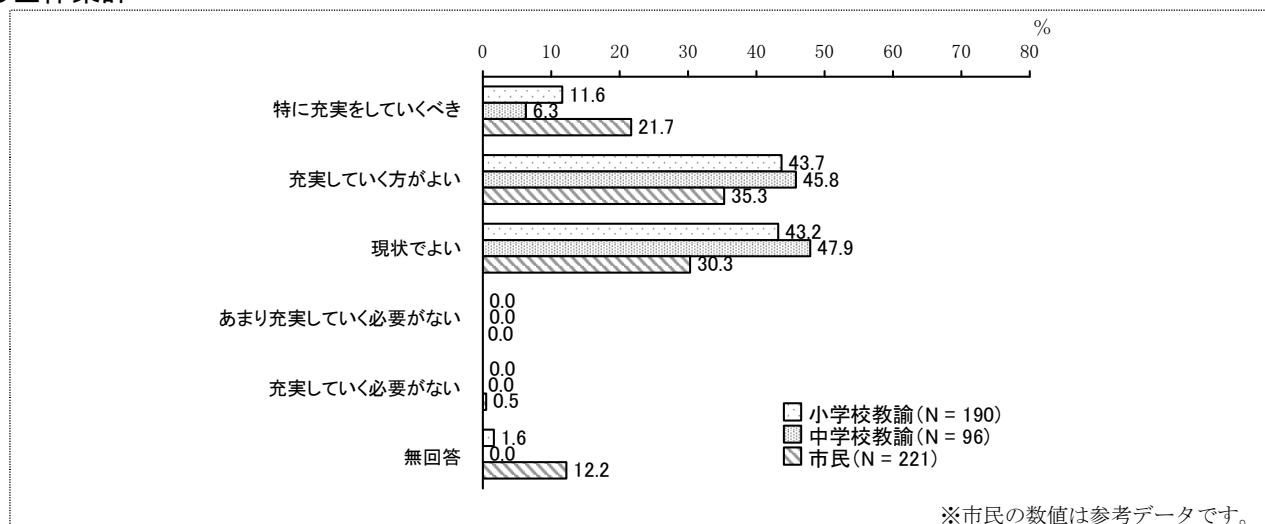


⑥ 学校園における読書の取組の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 55.3%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 0%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 52.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 0%となっています。

○全体集計

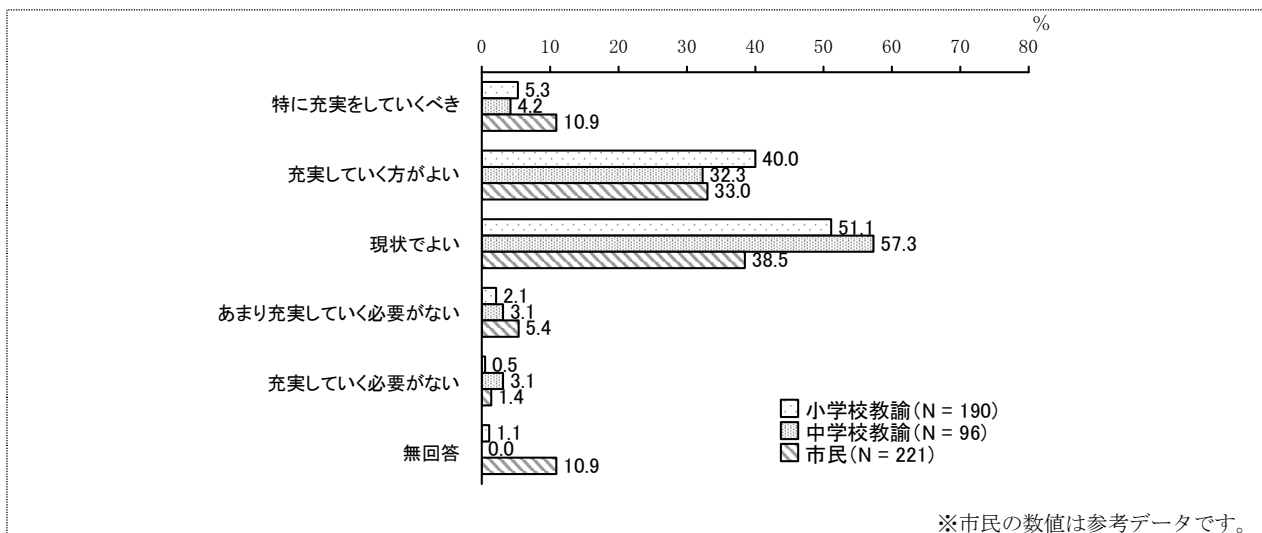


⑦ 家庭・地域と一体となった「読書のまちづくり」の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が45.3%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が36.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が6.2%となっています。

○全体集計

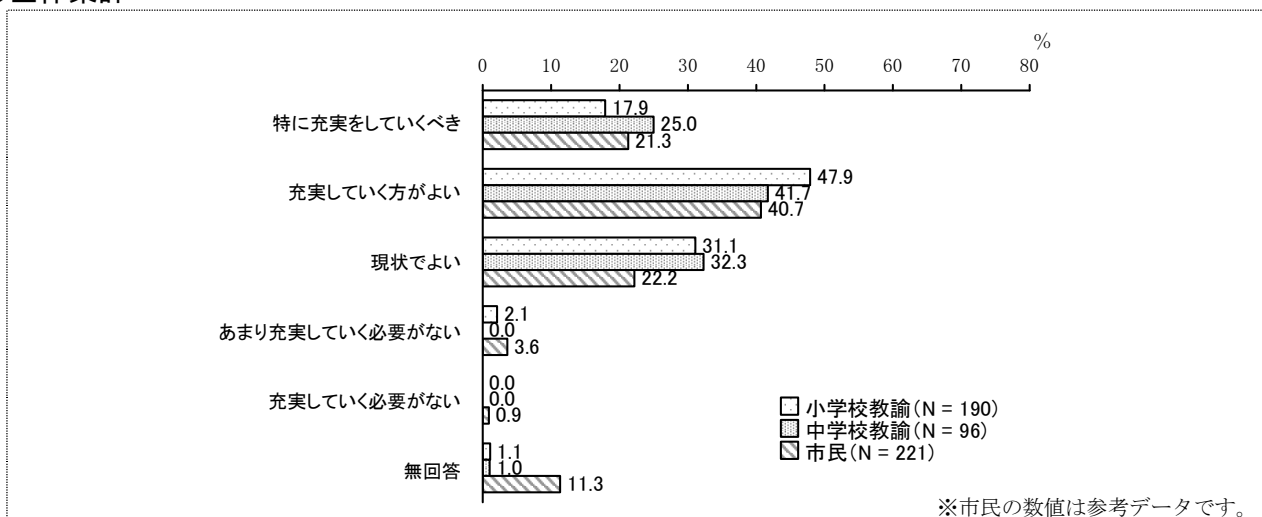


⑧ 豊かな心をはぐくむ道德教育の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が65.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.1%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が66.7%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計

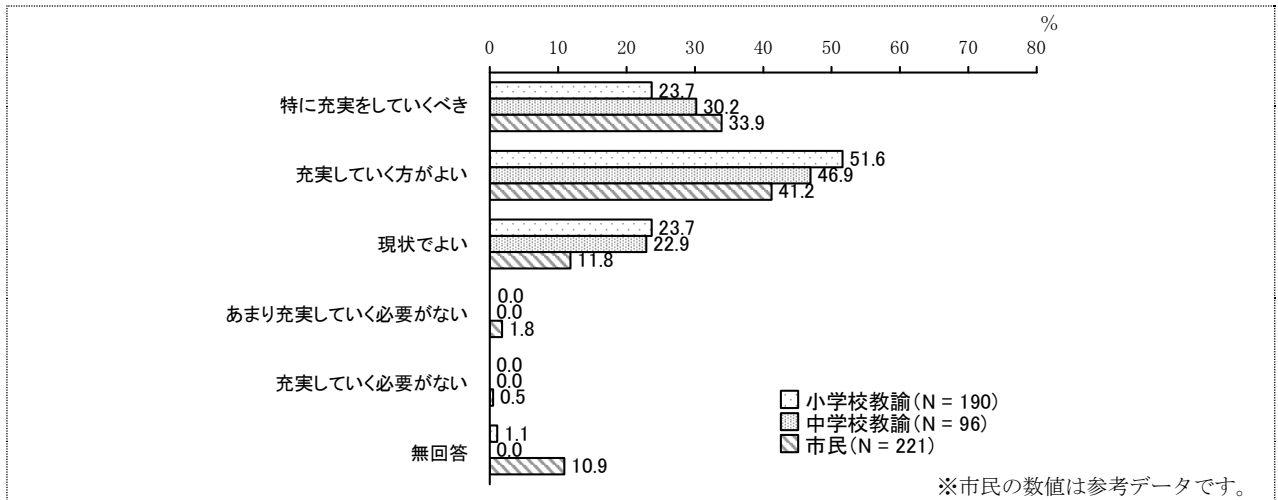


⑨ いじめや暴力行為などの解消を図る取組の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が75.3%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が77.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計

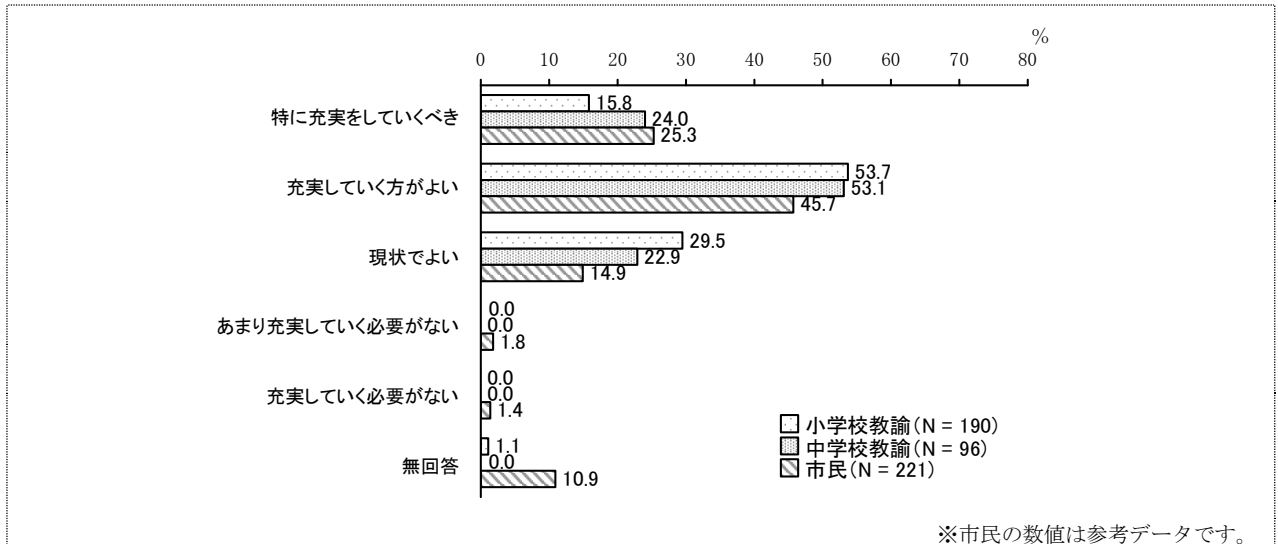


⑩ 不登校児童生徒へのケアや支援の充実

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が69.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が77.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計

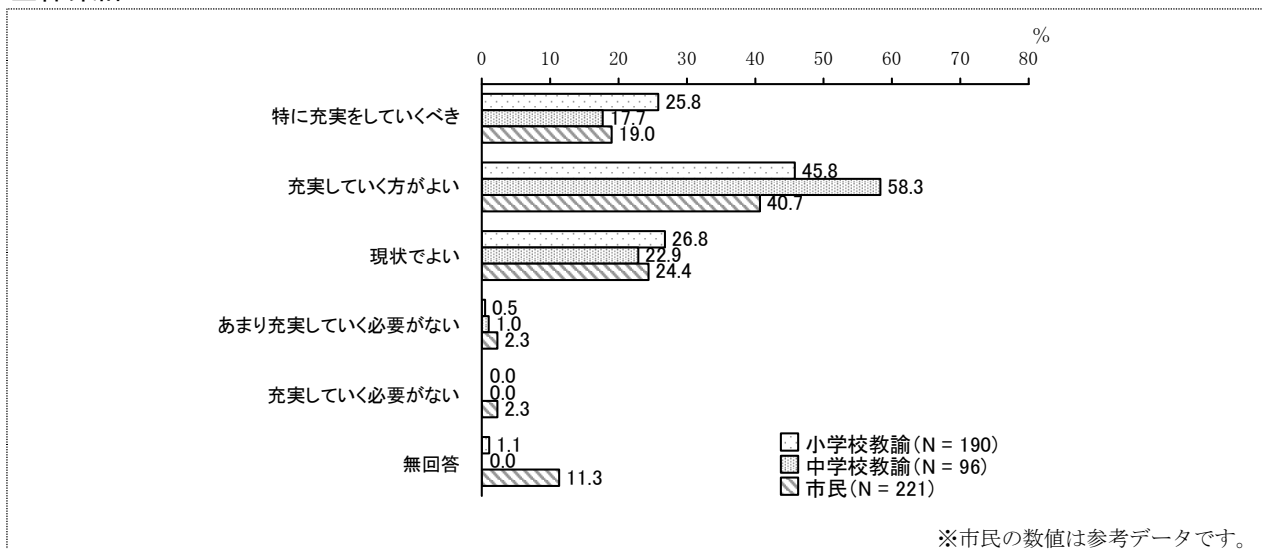


⑪ 障がいの有無に関わらず子どもたちが共に学ぶことができる仕組みづくり

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が71.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0.5%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が76.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.0%となっています。

○全体集計

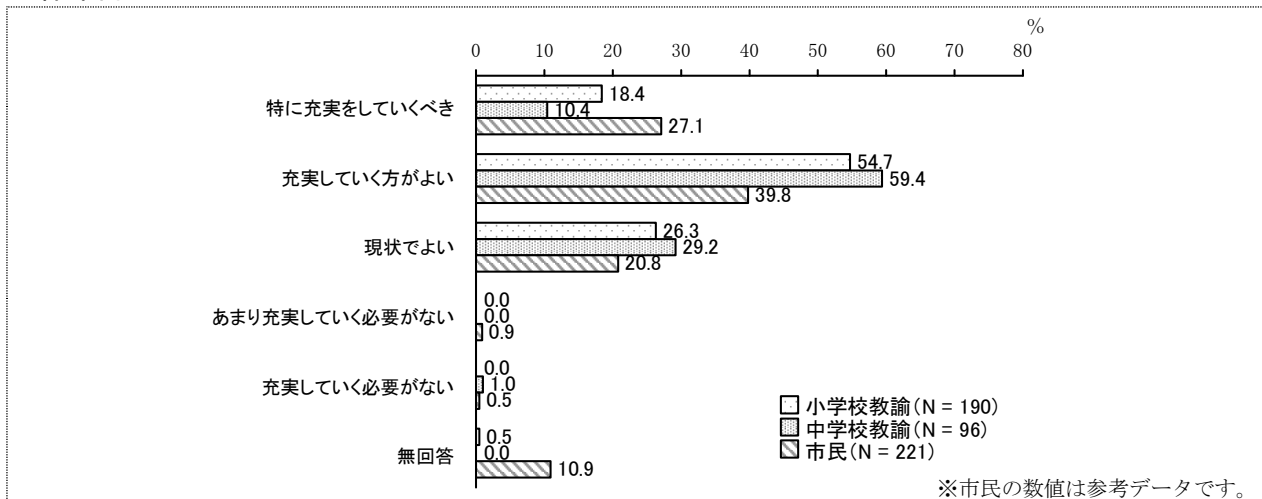


⑫ 子どもの体力向上の取組の充実

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が73.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が69.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.0%となっています。

○全体集計

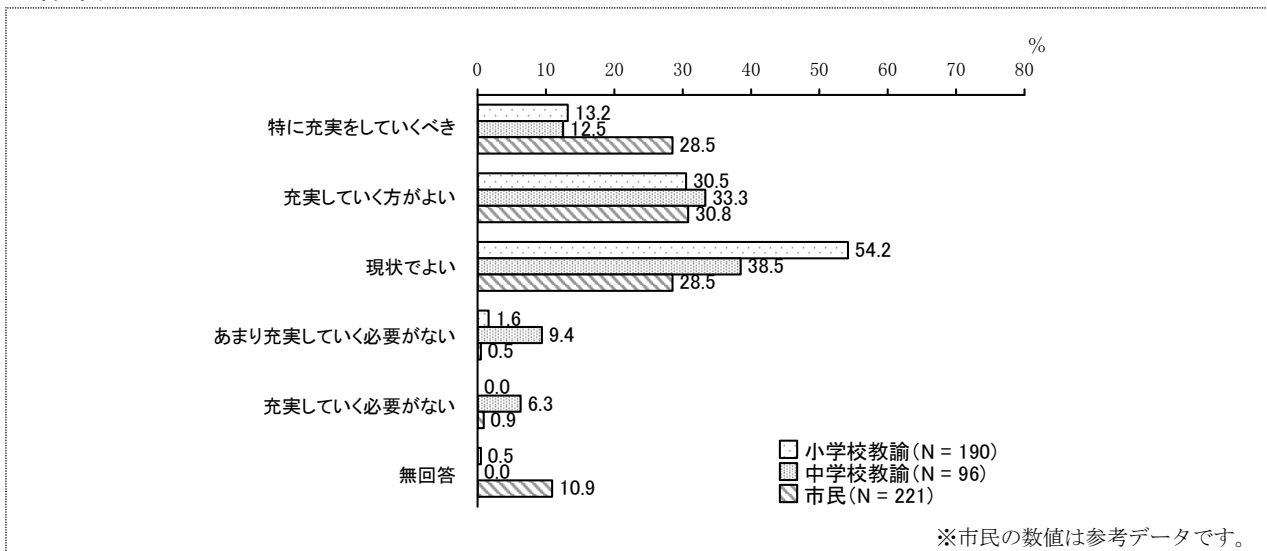


⑬ 学校給食の充実（食育や中学校給食を含む）

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が43.7%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が45.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が15.7%となっています。

○全体集計

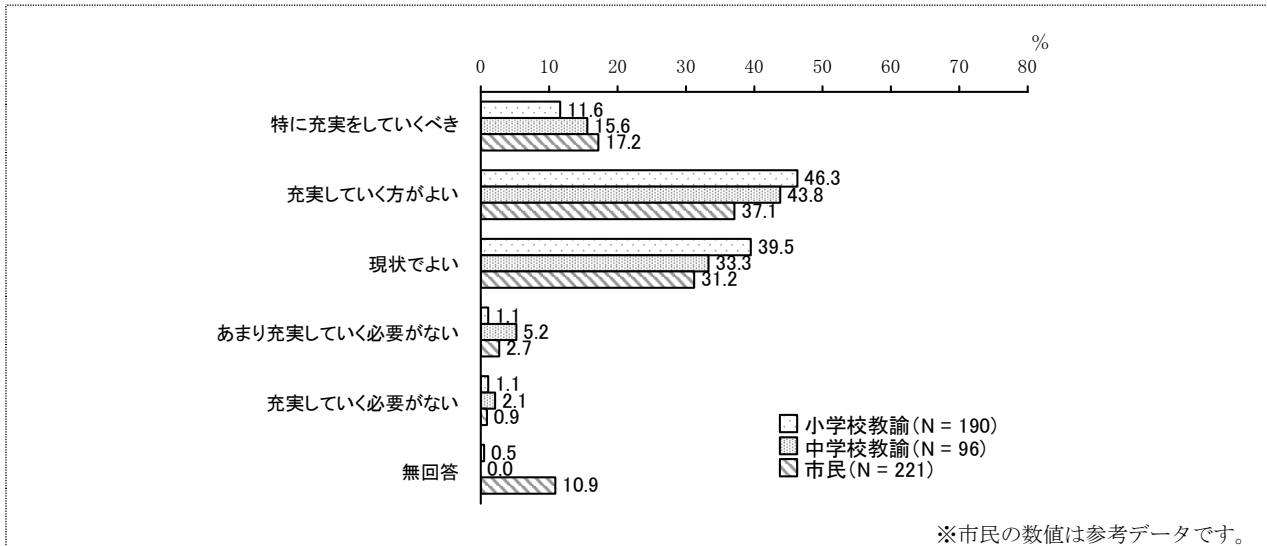


⑭ 小学校と中学校との連携の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が57.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.2%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が59.4%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が7.3%となっています。

○全体集計

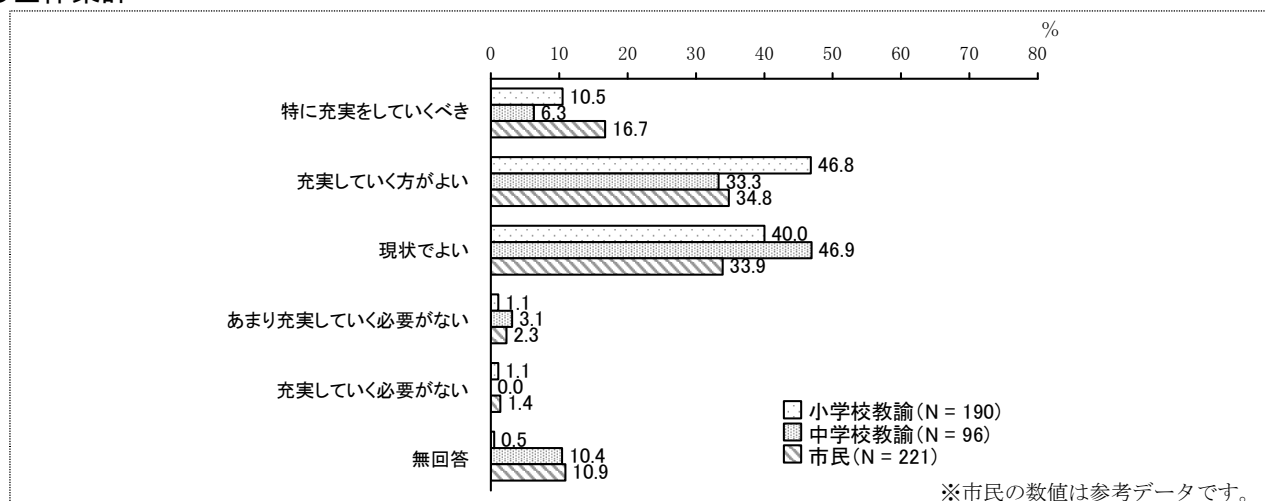


⑮ 幼稚園、保育所(園)と小学校との連携の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 57.3%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 2.2%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 39.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 3.1%となっています。

○全体集計

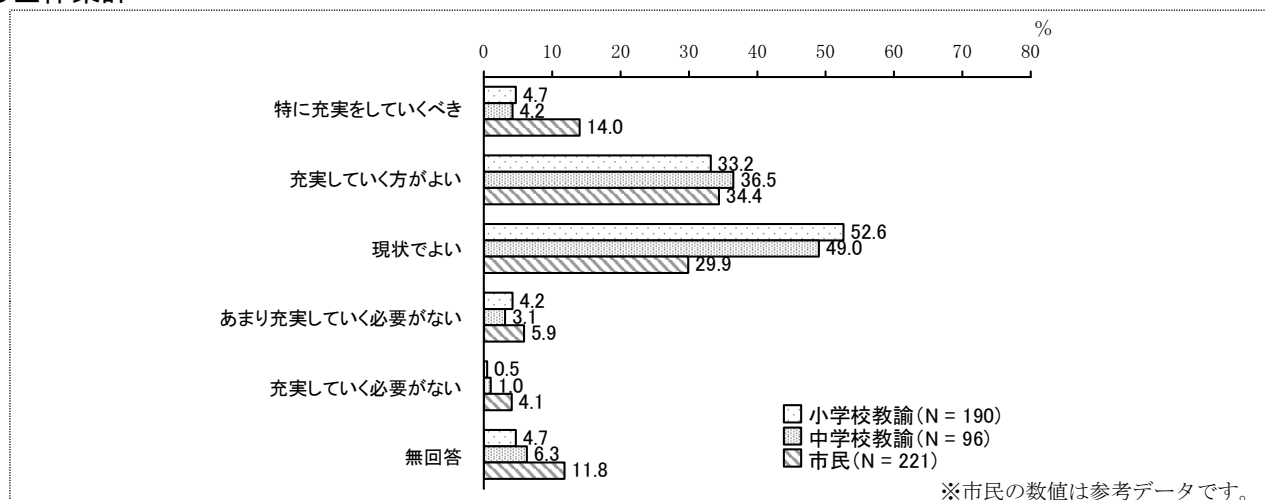


⑯ 認定こども園の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 37.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 4.7%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 40.7%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 4.1%となっています。

○全体集計

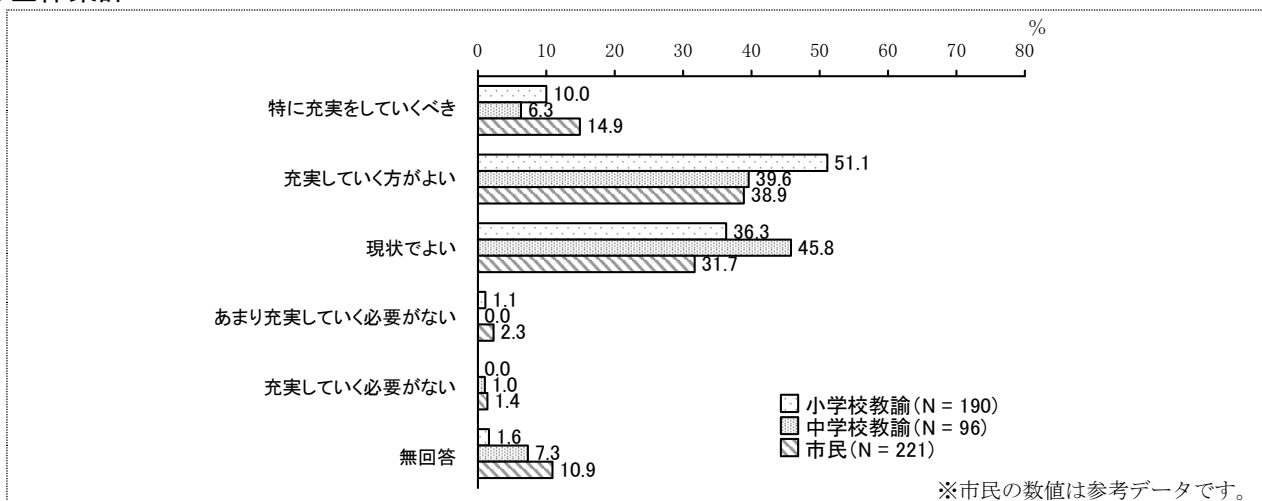


⑰ 発達や学びの連続性をふまえた幼児教育の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が61.1%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.1%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が45.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.0%となっています。

○全体集計

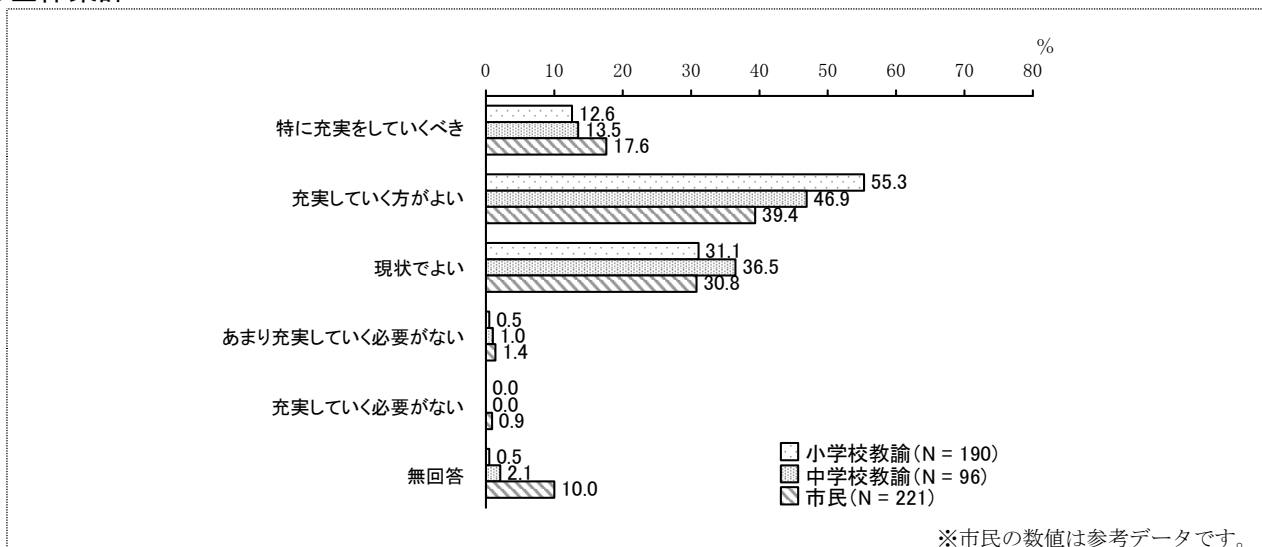


⑱ 学校園・家庭・地域が連携して子育てをしていくための取組の充実

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が67.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0.5%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が60.4%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.0%となっています。

○全体集計

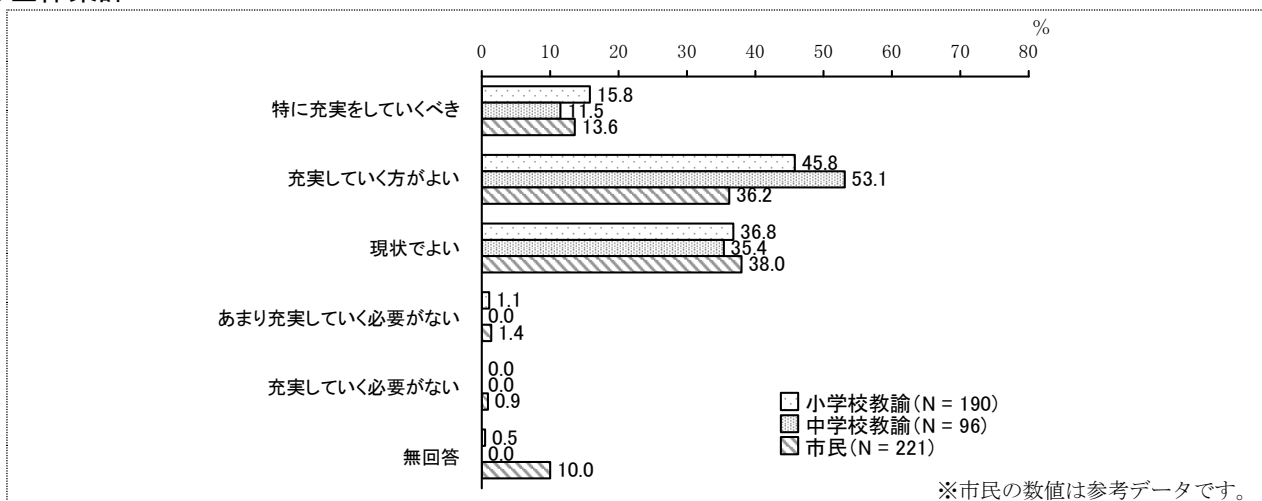


⑱ 地域や児童生徒の実態や課題に応じた人権教育の推進

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 61.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.1%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 64.6%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 0%となっています。

○全体集計

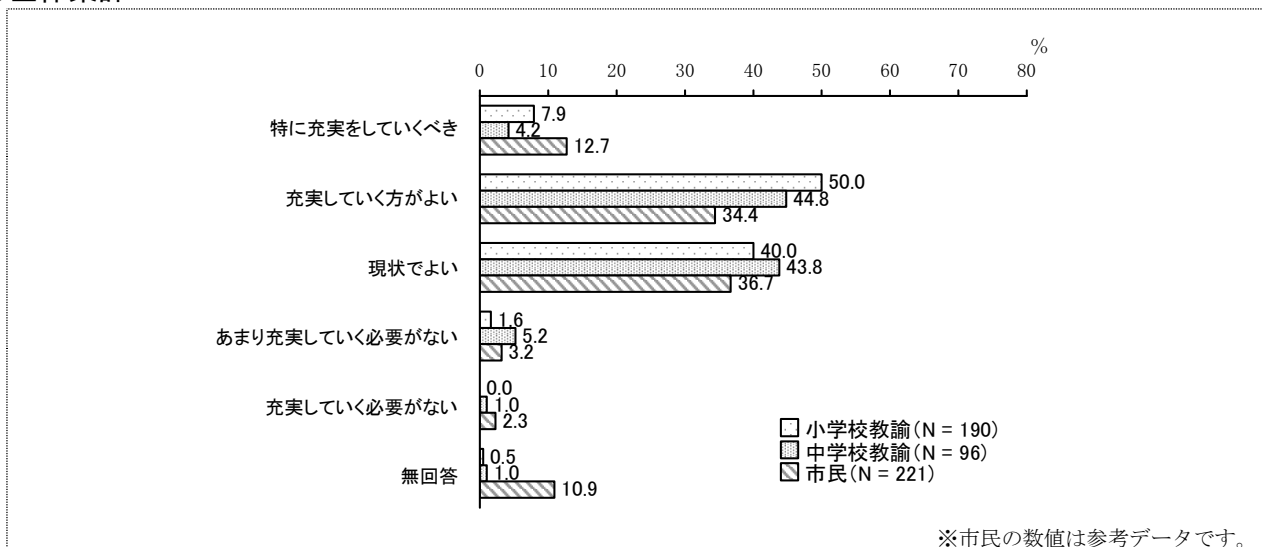


⑳ 地域の指導者等を活用した授業の実施

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 57.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 1.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が 49.0%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が 6.2%となっています。

○全体集計

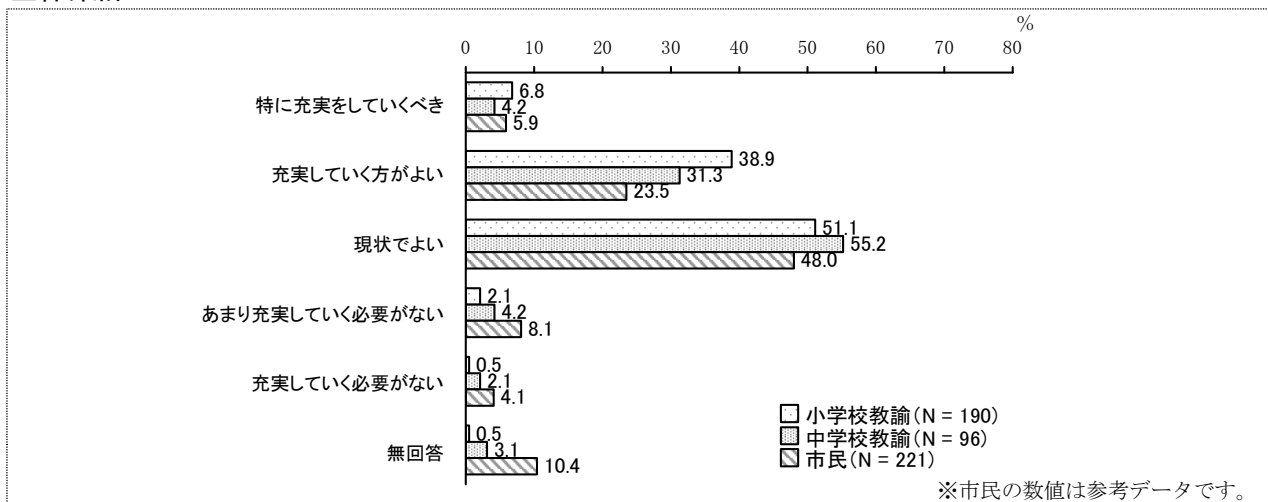


⑳ 家庭・地域の教育力向上を図るための講演会，講座，フォーラムの充実

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が45.7%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が35.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が6.3%となっています。

○全体集計

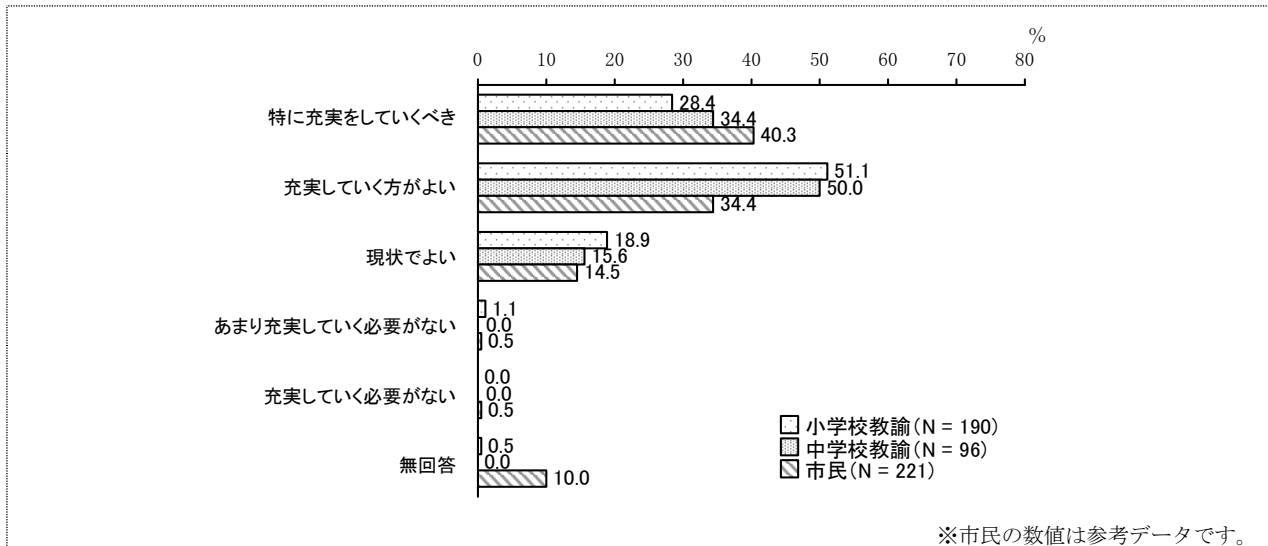


㉑ 教職員の資質や指導力の向上

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が79.5%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.1%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が84.4%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計

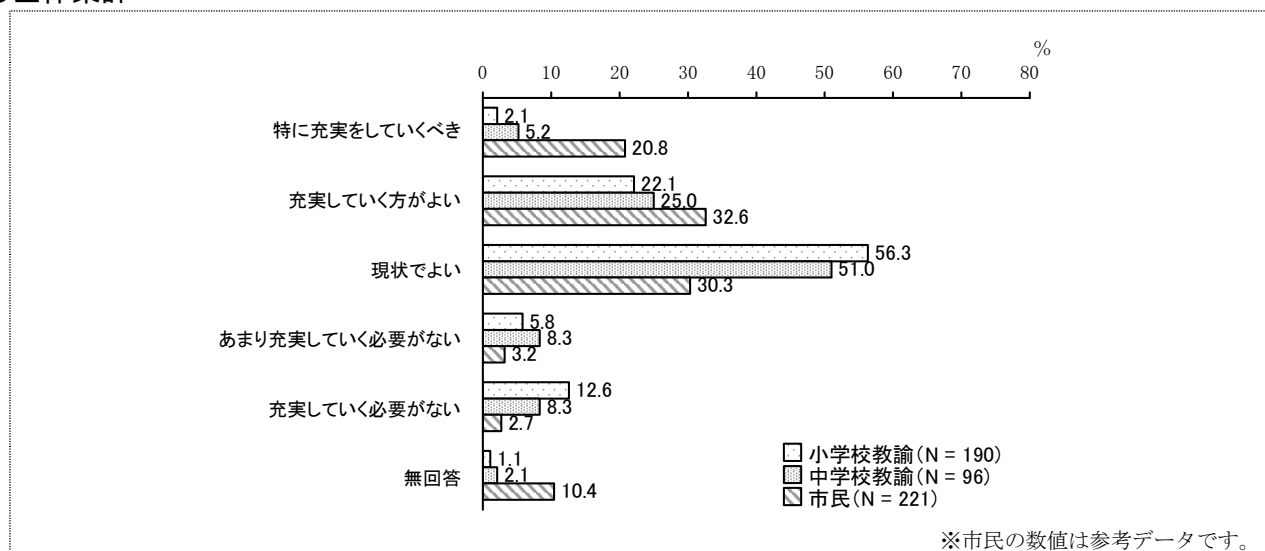


㉓ 放課後や土曜日などを活用した教育活動の実施

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が24.2%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が18.4%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が30.2%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が16.6%となっています。

○全体集計

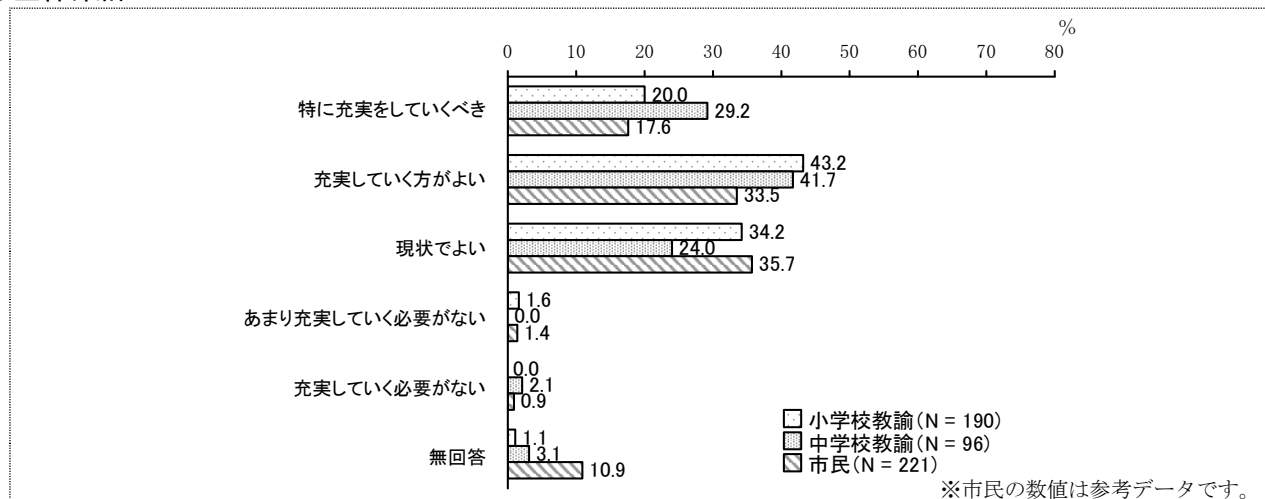


㉔ 学校園の適正規模や適正配置についての検討

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が63.2%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が70.9%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が2.1%となっています。

○全体集計

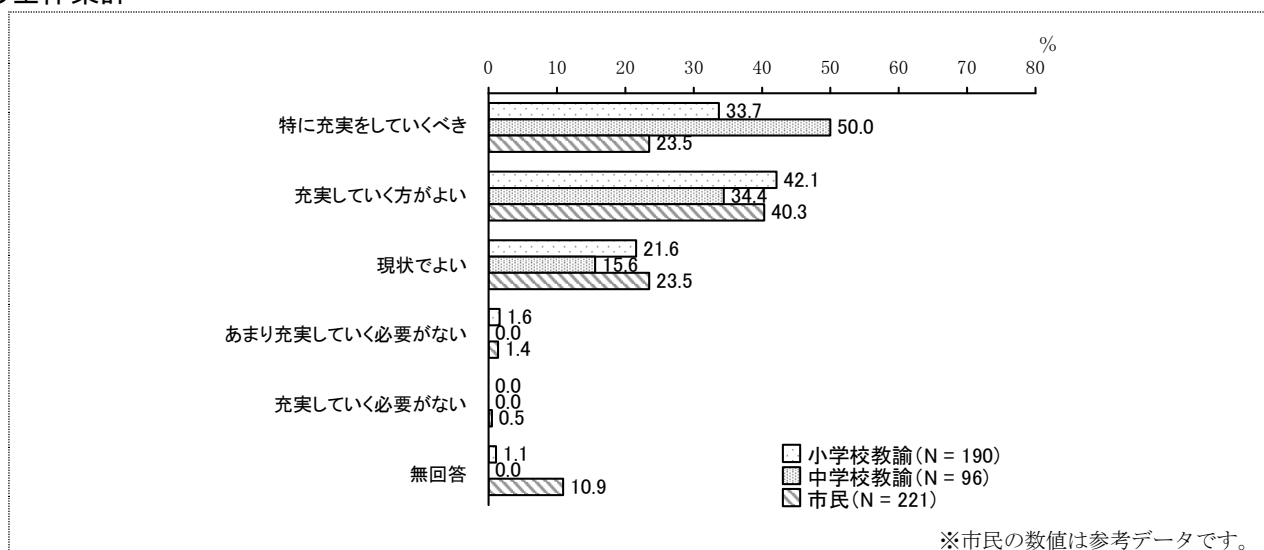


㊸ 学校校舎・施設の老朽化対策の実施

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が75.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が1.6%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が84.4%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計

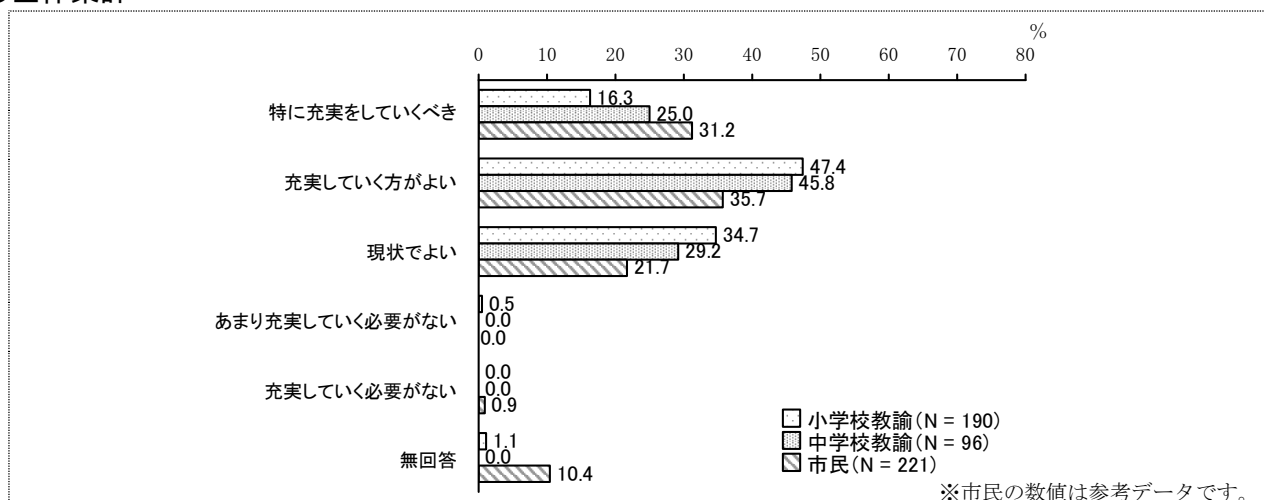


㊸ 子どもの通学路の安全確保に係る取組の実施

小学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が63.7%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0.5%となっています。

中学校教諭調査では、「特に充実をしていくべき」と「充実していく方がよい」をあわせた“充実をしていくべき”の割合が70.8%、「あまり充実していく必要がない」と「充実していく必要がない」をあわせた“充実していく必要がない”の割合が0%となっています。

○全体集計



問 11 地域に開かれた学校にするために、あなたは何が大切だと思いますか。
(主なもの3つに○)

小学校教諭調査では、「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」の割合が54.2%と最も高く、次いで「学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する」の割合が51.6%、「ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く」の割合が36.8%となっています。

中学校教諭調査では、「登下校時の見守りや本の読み聞かせ、校内環境整備など様々な活動を行う学校支援ボランティアを積極的に受け入れる」の割合が56.3%と最も高く、次いで「学校だよりやホームページなどにより、学校や子どもの様子を積極的に公開する」の割合が52.1%、「ゲストティーチャーや部活動の指導者など、外部の人を学校に招く」の割合が36.5%となっています。

○全体集計

